ISSN 1349-8428

文部科学省「特色ある共同研究拠点の整備の推進事業」

日本版 General Social Surveys 基礎集計表・コードブック JGSS-2009LCS

編集・発行
日本版総合的社会調査共同研究拠点
大阪商業大学 JGSS 研究センター
2011 年 3 月

はじめに

本書は、JGSS 研究センターが、2009 年 1 月から 3 月にかけて、全国の 28 歳から 42 歳の男女 6,000 人を対象として実施した「JGSS-2009 ライフコース調査（JGSS-2009LCS)」の基礎集計をまとめたものである。JGSS-2009LCS は、JGSS（日本版総合的社会調査）が、2008 年 6 月に、文部科学省の「人文学及び社会科学における共同研究拠点の整備の推進事業」(2010 年 4 月より「特色ある共同研究拠点の整備の推進事業」に移行）として採択され、新たな基盤を得て取り組んだ最初の全国調査である。JGSS の全国調査としては、2000 年 10 月に実施した JGSS-2000 から数えて、8 つ目の調査にあたるが、JGSS の通常の調査とは、趣を異にする。

JGSS の通常の調査では、全国の 20 歳から 89 歳の男女を対象として、社会生活全般にわたって、意識と行動を尋ねている。一方、JGSS-2009LCS では、対象者を 28 歳から 42 歳に絞って、現在の意識と行動に加えて、中学卒業後から現在にいたる学校歴、職業経歴、ならびに家族形成について詳細に尋ねている。これは、日本を含む世界の産業構造や経済状況が変化する中で、日本人が自明としてきた人生の道筋が、若年層を中心として大きく変化している状況をとらえることを目指したからである。JGSS がこれまでに蓄積してきた調査票の作成と調査方法にかかわる知識と技術を、調査企画・調査票作成・実査・データ整備のすべてのプロセスに生かすことを試みた特別調査と位置づけている。

2008 年 7 月には、調査の対象を、バブル経済の絶頂期に社会に出た世代（1966 年生まれ）から、就職氷河期に社会に出た世代（1980 年生まれ）までとすることを決定し、調査票に組み込む研究課題の募集を始めた。11 件の応募を運営委員会で審査し、10 件の研究課題を採択した。運営委員の 1 人である岩井八郎京都大学大学院教育学研究科教授がリーダーとなり、8 月から 9 月にかけて研究会が精力的に開催され、調査票が練り上げられた。

職業経歴を尋ねる従来の調査では、各時点における「主な仕事 1 つ」について回答してもらうという方法がとられており、JGSS でも通常の調査ではこの方法をとっている。しかし、低下する収入を補うために副業を持つ人、2 つ以上の非正規雇用を掛け持ちする人、短期の派遣やアルバイトを次々に行っていて主な仕事が決められない人、転職過程で元の仕事と次の仕事の時期が重なっている人など、多様化している雇用状況をありのままにとらえるために、JGSS-2009LCS では、調査票の組み立てを工夫した。また、調査対象者が職業経歴や家族歴を思い出しやすく、調査員がメモとして書き込みができ、調査票のどのページにもはさみこむことができる「年齢シート」(8 ㎝×23 ㎝の厚紙に印刷)を導入した。10 月には、研究会のメンバーが調査員を務め、30 人を対象にプリテストを行った。その結果を基に、調査票をさらに改善し、2009 年 1 月に実査が始まった。

20 歳代と 30 歳代は、社会調査において回収率の低いとらえにくい年齢層とされている。JGSS 研究センターでは、個人情報保護法の施行の影響で回収率が下がった JGSS-2005（50.5%）の後に、さまざまな工夫を行って回収率の回復を図り、成功している（JGSS-2006 では 58.8%；JGSS-2008 では A 票 58.2%、B 票 60.6%)。この経験を生かし、JGSS-2009LCS は、調査対象者にとって負担の大きい調査であるにもかかわらず、回収率は 51.1%を確保した。有効回収数は、2,727 である。

職業経歴を尋ねる調査を経験した研究者には周知のことであるが、この種の調査は、調査で聴き取った職業経歴のコーディングとクリーニングに膨大な労力と時間を要する。本調査の職業経歴のコーディングは、ライフコース研究会のメンバーと本センターの研究員が、2009 年 8 月の第 1 週と第 4 週に合宿形式で取り組んだ。研究員は、コーディングの訓練のために、JGSS の通常調査のコーディングを担当している東京大学社会科学研究所附属社会調査・データアーカイブ研究センターにおいて、4 月に研修を受けて備えていた。メンバーと研究員の粘り強い努力により、2009 年 9 月末には、変数が 1600 を超えるデータのクリーニングをほぼ終えて、研究会のメンバーは分析にとりかかった。

本調査で明らかになった結果の一部は、2010 年 4 月から 5 月にかけて、共同通信社と時事通信社から 2 度に亘って配信された。日経新聞、産経新聞、東京新聞の紙面、全国の地方紙のウェブ紙面、Yahoo、nifty、BIGLOBE、goo、infoseek、livedoor などのポータルサイトのニュースなどで取り上げられ、2 ちゃんねるにスレッドが立ち、ブログで議論が巻き起こった。これらのニュースでは、1970 年代後半生まれの世代では、学校卒業時に 2 割の就職が決まっておらず、1960 年代後半生まれの世代に比べて、非正規雇用の割合が 2 倍を超えていたという結果が、最も注目された。JGSS-2009LCS は、他にさまざまな知見を明らかにしており、JGSS のホームページに掲載している調査結果速報（http://jgss.daishodai.ac. jp/research/news/news_J09LCS.pdf)、本センターが刊行している『研究論文集[10]』と『研究論文集[11]』を是非参照していただきたい。

本調査のデータについては、2011 年 3 月から分析研究課題の公募を開始するので、関心のある方はぜひ応募し

ていただきたい。2012 年 3 月には、日本語版と英語版のデータをセットにして、SSJDA、ICPSR（Inter-University Consortium for Political and Social Research）、GESIS(German Social Science Infrastructure Services)に寄託する予定である。

［謝辞］

JGSS-2009 ライフコース調査は、上述したように、ライフコース研究会のメンバーと本センターの研究員のアイデアと労力なくしては、実現できませんでした。とくに、データ・クリーニングの指揮を執った保田時男大阪商業大学総合経営学部准教授と菅澤貴之 PD 研究員（現在は、九州大学キャリア支援センター特任助教）、本書の編集にあたった佐々木尚之主任研究員に謝意を表します。また、SSJDA での研修や本センターでのコーディング合宿で指導してくださった東京大学社会科学研究所の田辺俊介准教授、安藤理助教、慶応義塾大学大学院社会学研究科博士課程の岩瀬晋氏に御礼を申し上げます。

本センターの事業は、文部科学省「特色ある共同研究拠点の整備の推進事業」の委託を受けて可能になりました。このプログラムのディレクターである北原保雄 独立行政法人日本学生支援機構前理事長、プログラム・オフィサーである永井順國 政策研究大学院大学客員教授、ならびに文部科学省の担当部局の方々にこの場を借りて厚く御礼申し上げます。また、本センターの事業は、大阪商業大学からもさまざま形の支援を受けています。これらの支援に心より感謝いたします。

JGSS 研究センターの運営にあたっては、多忙な時間を割いて運営委員会に駆けつけて、共同研究課題の審査をはじめ共同研究事業の展開について審議を尽くして下さる運営委員の皆様、ならびに本センターの事業についての評価を寄せてくださる外部評価委員の皆様に、厚く御礼申し上げます。最後に何よりも、センターの実施する調査に協力してくださっている調査対象者の皆様に心からの謝意を申し述べたいと存じます。

2011 年 3 月

文部科学大臣認定
日本版総合的社会調査共同研究拠点
大阪商業大学 JGSS 研究センター
センター長　岩井 紀子

目　　次

はじめに

Ⅰ．JGSS-2009LCS 調査概要
１．JGSS-2009LCS プロジェクトメンバー 1
２．調査の内容 3
３．調査の方法 9
４．回収率ならびに欠票の分析 15
５．データセットの重み付けについて 21
６．JGSS-2009LCS 関連の文献 25
７．データの公開状況と入手方法 29

Ⅱ．JGSS-2009LCS 集計と索引
１．基礎集計・コード表：面接調査票 31
２．基礎集計・コード表：留置調査票 153
３．変数名索引 187

Ⅲ．JGSS-2009LCS 資料
１．抽出地点リスト 197
２．産業コード 201
３．職業コード 203
４．GSS・世論調査と調査項目：面接調査票の対応表 209
５．GSS・世論調査と調査項目：留置調査票の対応表 221
６．面接調査票 フローチャート 237
７．面接調査票
８．面接調査票 回答票（サンプル）
９．面接調査票 年齢シート／年齢早見表
10．留置調査票
11．依頼状（調査へのご協力のお願い）
12．パンフレット
13．調査要領

Ⅰ．JGSS-2009LCS 調査概要

Ⅰ.1　JGSS-2009LCS プロジェクトメンバー

JGSS 研究センター長	岩井 紀子	大阪商業大学総合経営学部 教授
JGSS 研究センター運営委員会委員長	谷岡 一郎	大阪商業大学総合経営学部 教授・学長
JGSS 研究センター運営委員会副委員長	仁田 道夫	東京大学社会科学研究所 教授

運営委員	平尾 桂子	上智大学大学院地球環境学研究科 教授
	岩井 八郎	京都大学大学院教育学研究科 教授
	小島　宏	早稲田大学社会科学総合学術院 教授
	前田 幸男	東京大学大学院情報学環 准教授（社会科学研究所と兼任）
	岡太 彬訓	多摩大学大学院経営情報学研究科 教授
	佐々木 尚之	大阪商業大学 JGSS 研究センター 主任研究員
	篠崎 武久	早稲田大学理工学術院創造理工学部 准教授
	宍戸 邦章	大阪商業大学総合経営学部 講師
JGSS 研究センター研究員		
	佐々木 尚之	大阪商業大学 JGSS 研究センター 主任研究員
	菅澤 貴之	九州大学キャリア支援センター 特任助教（元大阪商業大学 JGSS 研究センターPD 研究員）
	三輪 加奈	釧路公立大学経済学部 講師（元大阪商業大学 JGSS 研究センターPD 研究員）
研究メンバー	阿形 健司	同志社大学社会学部 准教授
	平尾 桂子	上智大学大学院地球環境学研究科 教授
	岩井 八郎	京都大学大学院教育学研究科 教授
	小林　盾	成蹊大学文学部 准教授
	中澤　渉	東洋大学社会学部 講師
	佐々木 尚之	大阪商業大学 JGSS 研究センター 主任研究員
	轟　亮	金沢大学人間社会研究域 教授
	山内 乾史	神戸大学大学教育推進機構／大学院国際協力研究科 教授
	岡田 丈祐	京都大学大学院教育学研究科教育科学専攻 博士課程
	白川 俊之	同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻 博士課程
職業・産業コーディング協力		
	保田 時男	大阪商業大学総合経営学部 准教授
	田辺 俊介	東京大学社会科学研究所 准教授
	安藤　理	東京大学社会科学研究所社会調査・データアーカイブ研究センター 助教
	岩瀬　晋	慶應義塾大学大学院社会学研究科社会学専攻 博士課程
事務局	石神 由健	大阪商業大学 学術研究事務室 マネージャー
	樋口　環	大阪商業大学
	幸野 友美	大阪商業大学
	西尾 ひとみ	大阪商業大学
	渡辺 松美	大阪商業大学

所属は 2011 年 3 月現在

Ⅰ.2　調査の内容

1. 調査のねらい

日本人の人生パターンが近年大きく変化している。非正規雇用の拡大、失業率の高まり、転職の増加、大学進学率の上昇、新卒者の就職難、専業主婦の縮小、初婚年齢の上昇、少子化、所得の低下と所得格差の拡大など、1990 年代半ば以降に生じた多くの現象が、日本人が自明としてきた人生の道筋が崩れ始めたことを示している。このような変化は、とりわけ 1990 年代後半以降に学校を卒業し、成人生活を開始した年齢層の学校卒業後の職業経歴や家族形成にあらわれると考えられる。

「35 歳を救え」というドキュメントが話題になるように、今の 30 歳代は人生パターンの変化と厳しい社会状況に直面している。また 20 歳代においても、現状はさらに深刻になっている。これからの日本社会と日本人の「ゆくえ」を考察し、新しい社会システムを構築するためには、若い年齢層が辿ってきた人生パターンと社会意識について、詳細なデータが求められる。

JGSS-2009 ライフコース調査（JGSS-2009LCS）は、人々のライフヒストリーだけではなく、現在の暮らし（日常生活行動、趣味など）や結婚観・家族観についても尋ねている。したがって、「アラサー（30 歳前後）」と「アラフォー（40 歳前後）」と呼ばれる世代の意識や生活の特徴を明らかにできるようにも設計されている。

2. JGSS-2009LCS の調査方法と調査票の確定まで

2.1 調査対象者の決定

今回実施した JGSS-2009LCS は、1966 年から 1980 年の間に生まれた 28 歳から 42 歳（2008 年 12 月末時点）の男女を対象としている。調査対象者をこの年齢幅で設定した理由としては、以下の 3 つの世代を含むためである。簡単に説明しておこう。

まず、1966 年生まれの人々は、「ジャパン・アズ・ナンバーワン」と呼ばれた時代に、中学、高校生活を送り、高卒者は 1985 年（9 月にプラザ合意）に職業生活に入り、大卒者はバブル経済の絶頂期であった、1989 年に職業生活を始めている。彼らはその後、バブルの崩壊に遭遇し、「失われた 10 年」と呼ばれる 1990 年代後半以降に 30 代を過ごしている。

1973 年生れの人々は、第二次ベビーブーム期に生れた「団塊ジュニア」と呼ばれる世代に属する。80 年代の「豊か」な時代に学校生活を送るが、20 歳代に「失われた 10 年」の時代状況のなかで職業生活を送り、今まさに「収入が伸びない、仕事が見つからない、結婚できない、子どもがもてない」といった「35 歳問題」の渦中にある。

1980 年生まれになると、中学卒業時期が「失われた 10 年」の始まりにあたり、就職氷河期に学校教育を終える。高卒者は 1999 年に職業生活に入り、大卒者は 2002 年に職業生活を始め、青年期にほとんど好況期を経験していない。

以上のように、この調査対象者には年齢幅としては短いが、時代背景が全く異なる時期に生まれ、人生を歩んできた人々が含まれる。また標本数を 6000 とした場合、回収率が 50%としても、男女別に 5 歳間隔で 3 つの出生コーホートについて細かな分析が可能である。調査対象者をこのように設計した全国調査は、わが国では例がない。

2.2 公募設問の募集と採択

JGSS では、JGSS-2005 以降、調査票に組み込む設問の公募を行っている。募集の目的は、研究者が関心のある設問を組み込むことで、調査票をさらに充実させ、活用しやすいものとすること、また、全国調査の企画に参加する機会を少しでも広げるためである。

JGSS-2009LCS 設問の公募における設問のテーマ・条件、応募資格、選考方法などは、表 1 のとおりである。JGSS

センター運営委員会のメンバーであっても、設問の組み込みを希望する場合は、募集要項に沿って応募しなければならない。JGSS-2009LCS では、研究者 6 名、大学院生 2 名、JGSS センター運営委員・研究員 3 名からの応募があり、研究者 5 名、大学院生 2 名、JGSS メンバー3 名の設問を採択した。「多様化するライフコースのデータ収集と分析」「子どもへの教育期待・教育選択」「中等・高等教育の意義」「職業キャリア形成における職業資格の役割」「職業キャリアと仕事への取り組み」「非正規雇用者の社会経済的地位の測定」「職業能力開発のニーズ」「非正規雇用者における教育と職業のマッチング」「ワークライフバランス」「IT 社会のイメージ」「情報スキル」「現代におけるメンタルヘルス」である。

表 1　JGSS-2009LCS 設問の公募

〈設問のテーマ・条件〉

テーマは若年世代のライフコース（学歴・職業キャリア・結婚・出産・育児・介護など）。

総合的社会調査にふさわしいもの。設問は質問文・選択肢ともに完成したもの。設問の量は 1 問から可能。分量に特別な上限は設けないが、分量が多い場合、全体ではなく一部が採択されることがある。

〈応募資格〉

大学または研究機関の研究者、大学院生。

〈応募方法〉

指定の用紙を JGSS の HP からダウンロードし、氏名、所属、連絡先、分析課題、設問、設問を挿入する目的、想定する分析、分析に必要な他の変数、参照文献・調査を明記して、郵送またはメールに添付して提出。

〈選考方法と発表〉

選考にあたっては、主催者において選考委員会を設け、中立なる審査・選考を行う。選考では、設問の内容だけでなく、調査票全体のバランスや他の設問との関連性を考慮する。

〈採択者の義務〉

JGSS 研究センターの共同研究者として、嘱託研究員（無給）（大学院生の場合は、JGSS 調査研究奨励プログラムに参加）となり、職業と産業の自由記述のアフター・コーディング作業に協力、採択された設問に関連するデータのクリーニングを行う。調査票全体のバランスや他の設問との関連から、質問文･選択肢の調整を行うことがあり、設問の調整・調査票の作成のために、指定された日時に大阪商業大学で行う研究会に参加。日時は約 1 ヶ月前に連絡する（センターで開催する研究会は交通費の一部が支給されるほか、センターの施設・設備が利用できる）。2009 年 10 月頃に分析可能となるデータを使い、研究会に参加・報告、最初の成果を JGSS 研究論文集に掲載する論文として提出する（論文集：毎年 3 月 31 日に刊行、原稿〆切：毎年 1 月中旬）。

〈留意事項〉

採択者は、データの一般公開前の特別利用が認められる。ただし、データが一般公開されるまでは、学会での報告にとどめ、JGSS 論文集以外での論文発表はできない。採択された設問は、JGSS の調査票に帰属する（考案者の名前は明記しない）。

2.3 ライフヒストリーの質問方法の決定

ライフコース調査として、面接調査において、調査対象者の学校教育歴、職業経歴、家族歴を時間的順序に途切れのないように、限られた時間内で効率的かつ正確にどのように尋ねるかについて、プリテストの結果を踏まえながら、注意深い検討を繰り返して、最終的な質問方法を決定した。

まず、経歴を年月の単位で尋ねることとした。年単位の質問は、すでに「社会階層と社会移動（SSM）」全国調

査において採用されており、データの蓄積もある。しかし海外のライフコース研究では、年月単位の情報が収集されており、また近年の離職や転職の現状をみた場合、年月の単位で詳細な情報が収集できることが望ましい。プリテストでは、調査対象者は、転職の年月や無職の期間をかなり正確に記憶しており、回答にあまり時間がかからなかった。調査対象となっている年齢層では、就職の際に細かい履歴書を作成しなければならない。そのため、履歴に関する質問に比較的スムーズに対応できると考えられる。

次に、経歴を中学校卒業時点から尋ねることとした。面接票の問 20 にあるように、生年月日と中学卒業年次を対応させた質問を設定した。中学卒業年をその後のライフヒストリー・データの基準年と定めることによって、回答者も調査員も、その後の経歴について面接を進めていく過程で回答をチェックすることができるようにした。また、データ・クリーニングにおいても有用な情報となった。

教育歴については、まず、中学卒業後に通ったことのある学校をすべて回答するように求め、それぞれの学校の内容を尋ねた後、在学期間を年月の単位で尋ねた。専修学校・専門学校の在学期間も調べており、複雑化しつつある教育歴をとらえることができるように工夫をした。

職業経歴については、複雑な職歴の移動を出来るかぎり、情報を落とすことなく、ありのままにとらえるために、以下のようなステップを辿るような質問を考案した。

(1) 主な勤め先とその移動については、これまで就業したことのある勤め先のすべてについて、開始年月と終了年月を尋ねた（問 27)。その際、前職と次職との時間的重なりがある場合は、そのまま記録することを求めた。不安定な就業形態をとる非正規雇用者の増加を考えると、１つの勤め先から次の勤め先への移行が時間的に連続していると仮定することが不自然だと判断した。

(2) プリテストの結果、非正規の従業先が複数あり、主な勤め先を決められないケースも、そのまま情報を収集する必要があると判断して、主な勤め先が決められない期間に関する質問を用意した。その際、働き方（派遣かパートか家事手伝いか）と仕事の内容も尋ねるようにした。

(3) 学校を終えてから現在に至るまで、収入を伴う仕事をしなかった期間を尋ねる質問をした（問 29)。問 27 から無職の期間を導くことができるが、より正確な情報を得ることができ、かつデータ・クリーニングにおいても有用な情報と判断した。

(4) 以上の質問の後、最初の勤め先の仕事について、従業先の規模、従業上の地位、仕事の内容、役職を尋ねた。その際、同じ従業先の中で、「働き方」や「役職」や「仕事の内容」が変化した場合は、変化の時期を年月の単位で尋ねた。すべての勤め先のすべての仕事について、現職に至るまで順次もれなく質問した（問 31)。

(5) 副業についても情報を収集することとし、それぞれの勤め先で就業していた際、副業していたか、その内容は、派遣かパート・アルバイトか家業の手伝いかを尋ねている(問 26、問 27)。

(6) 最初の仕事が学生時代に始めたアルバイトからの継続である場合も考えられる。学生時代のアルバイトについて、学生時代からの仕事の継続について尋ねることにした（問 25、問 26)。

(7) 面接調査において過去の出来事の年月を正確に回顧し、かつ短い時間で回答できるように「年齢シート」と称する、ライフヒストリー・カレンダーを作成した。このシートには、最年長の調査対象者である 42 歳の人が 15 歳だった 1981 年から、調査年である 2009 年までを元号と併記して順に配列している。そして、各年に起きた重大なニュースが記載されており、それらの出来事との関係から調査対象者が個人的な人生のイベントを思いだせるように期待して作成した。調査員が調査に際してこのシートを参照しながら回答をチェックできるような工夫を行った。

家族経歴については、現在の婚姻状態を尋ね、結婚した年月、また何度か結婚している場合は、１つ１つについての年月を尋ねている。離婚や死別も、それが生じた年月を尋ねている。家族経歴については、父母との同居期間の年月をすべて尋ねており、配偶者の父母との同居期間についてもすべての期間の年月について質問を設定した。子どもについては、すべての子どもに対して、出生の年月を尋ね、保育所や幼稚園に通い始めた年齢、育児休業を取ったかについても情報を得ることにした。

以上のように、ライフヒストリー上で生じる出来事の情報を詳細に集めるための工夫を重ねたが、さらに回答者自身が自己のライフヒストリーを主観的にどのように評価しているのかを尋ねる質問も用意した。面接票の最後に中学卒業後の人生を振り返って「もっともつらかった時期」と「もっともよかった時期」を回答してもらうことにした。

2.4 面接票の確定

ライフヒストリーに関する質問は、すべて面接で行うことにした。その上で、面接票に含める質問を確定した。JGSS のこれまでの質問スタイルに準拠して、まず先週仕事をしたかを尋ね、現在の仕事に関する詳細な質問を行うことにした。従来の JGSS と異なり、ライフコース調査として、就職活動に関する質問（問 30）と職業に役立つ資格の有無に関する質問（問 32）を含めることにした。どちらの質問も、若者の就業について分析するために有用だと考えた。

就職活動に関する質問は、最初の仕事につくために行った就職活動を 13 項目から尋ね、実際に就職に結びついた活動を 1 つ回答するよう求めている。

職業に関係する資格については、これまでの仕事に役立った資格 3 つについて、名称、取得の時期、取得のいきさつ、役立ち方、役立った職場を尋ねることにした。

その他、面接票には、従来の JGSS と同様に、配偶者の仕事、配偶者の学歴、15 歳の時の父と母の仕事、父母の学歴、年収（本人・配偶者・世帯について）、階層帰属意識などの質問を含めることにした。職業経歴が複雑な調査対象者は、調査にかなりの時間がかかると予想されたが、プリテストでは、勤め先を 2、3 回変わったことのある回答者で 40 分程度の所要時間であった。以上のような手続きを踏まえて、面接票の質問を確定した。

2.5 留置票の確定

留置票は、従来の JGSS と同様に調査対象者のライフスタイルや社会意識を幅広く調べることができるように質問を選択して配置した。また調査対象者の年齢を考慮して、その年齢層を特徴づけることができるような質問も含めている。公募した質問は研究会で詳細に検討したうえで、調査票を確定した。

インターネット利用に関する質問文を含めることにした。仕事以外のメールの回数、インターネットを通じて知り合った知人の数、パソコン利用能力、ネット上での振る舞いの誠実さについての意識を尋ねている。

現在の職業条件について比較的細かく尋ねる質問を作成した。仕事時間の柔軟性、上下関係、昇進の可能性、能力評価の状況、仕事と他の生活とのバランスなどに関する設問を含めて、15 項目から職業条件をとらえようとしている。また同僚との仕事を主観的に比較する質問も加えている。

仕事に役立つ能力の獲得について、12 項目から学校と職場で身につけたかを尋ねる質問を作成した。また、今後身につけたい能力も 12 項目から調べている。

家族関係については、未婚率が上昇していることを背景に、現在未婚の回答者に対しては、未婚の理由と結婚の希望に関する質問を作成した。また既婚者に対しては、配偶者や子供との関係について、最近のワークライフバランスの議論を参考にして、生活状況と意識をとらえる質問を含めている。

学生時代の状況を回顧的に尋ねる質問を用意した。中学と高校時代については、クラブ活動、成績、進路希望について質問し、大学時代については、クラブ活動と授業への出席状況を尋ねている。

心理状態については、気分的な落ち込みや憂鬱な気分などのストレス状況を尋ねる 5 項目の設問を設定した。またプラス思考か、「自分流」があるか、高い収入をえたいかなど 8 項目から社会的志向性を尋ねる設問も含めることにした。その他にも、将来の日本の望ましい姿として、アメリカ型（競争と効率）か北欧型（高税率の福祉社会）か旧来の日本型（終身雇用）かを尋ねる質問も作成した。

留置票の所要時間が約 15 分を目安にして、質問文を検討して、最終的に調査票の構成を確定した。

3. JGSS-2009LCS の調査項目の概要

1)面接調査票

JGSS-2009LCS の面接調査票は、対象者の属性に関する設問が中心である。

●対象者の属性：対象者の学歴、収入、就労状況、過去の就労経験、婚姻上の地位、世帯構成、世帯収入、兄弟姉妹の数、子どもの数、子どもの性別や年齢、15 歳の頃の居住地。

●ライフヒストリー・データ：中学校卒業後にこれまでに通った学校歴、学生時代の一時的なアルバイトを除くすべての職歴、無職期間、結婚歴、実親・義親との同居歴、人生でつらかった時期とよかった時期など。

●学歴：中学校卒業後にこれまでに通ったすべての学校についての国公私立の別、学部または学科の分野、卒業の有無、在学期間など。

●就労：初職から現在までのすべての勤め先の業種・企業規模、本人の従業上の地位・役職、仕事内容、それぞれの勤め先に在籍していた期間・その当時の副職の有無およびその雇用形態、昇進・異動、配属転換による役職・仕事内容の変化の時期、主な勤め先が決められない時期、初職につく際の就職活動、これまでの勤め先に役立った資格など。

●配偶者：就労状況、兄弟姉妹の数、学歴、収入、配偶者の親との同居歴。

●対象者の両親：学歴、対象者が 15 歳の頃の就労状況、両親との同居歴。

●調査員に対して：対象者の調査への協力度、質問への理解度、対象者の住んでいる地域の特徴、調査の実施に際して気づいた点。

2)留置調査票

留置調査票は、調査対象者の意識や行動に関する設問が中心であり、JGSS の基本形を踏襲している。ただし、若年層を対象とする特別調査であることに鑑み、数多くの新規設問を組み込んでいる。

それぞれの分野に関連して以下のような項目がある。

●生活習慣：喫煙、飲酒、テレビの視聴時間、書籍・マンガの読書量、定期的な運動頻度、家族一緒の夕食頻度、友人との会食頻度、炊事・洗濯・買い物・掃除・ゴミ出しなどの家事に従事する頻度など。

●余暇活動：ドライブ、カラオケ、美術館・博物館、クラシックコンサート、映画鑑賞、テレビゲーム、マージャン、パチンコ・パチスロ、宝くじ、ガーデニング（庭いじり）、スポーツ、友人との会食、旅行、読書、テレビの視聴時間、余暇の過ごし方に対する満足感など。

●情報機器の利用：パソコン(職場・自宅)、携帯電話/PHS、インターネットによる情報検索、ショッピング、バンキング、HP・ブログの作成、画像や音楽のダウンロード、コメントの書き込み、コミュニティーサイトへの参加、電子メール（パソコン･携帯）の送信頻度、インターネットを通じた知人など。

●健康：健康状態、配偶者の健康状態、喫煙、近年努力、飲酒、メンタルヘルス、心理的トラウマの経験、健康状態に対する満足度、悩みを相談する相手など。

●現職の状態： 柔軟な勤務時間、仕事の手順の自己管理、仕事の量の自己管理、休暇の自己管理、仕事量の連帯責任、自由に話し合える上下関係、教育的な上司、助言をくれるベテラン、学校で学んだ知識や技術の活用、効果的な研修、繰り返しの仕事、能力の活用、努力しだいの昇進、成果しだいの収入、お金より仕事のやりがい、仕事と生活のバランス、同僚と比較した仕事の量・アイデアの提案頻度、同僚へのサポート量など。

●学校・職場で得た能力、今後高めたい能力：パソコンで文書作成、英語で会話や読み書き、上司や同僚との協調性、指示がなくても仕事を進めること、いろいろな業務をこなすこと、チームを引っ張る統率力、正しいマナーで応対、相手を理解する能力、相手にわかりやすく話すこと、社会情勢についての知識、法律の知識、労働者の権利や義務についての知識など。

●理想の時間配分：仕事をする時間、趣味に費やす時間、家族と過ごす時間、家事をする時間、配偶者の仕事をする時間、配偶者の趣味に費やす時間、配偶者の家族と過ごす時間、配偶者の家事をする時間など。

●人生設計：結婚しない理由、交際相手の有無、結婚の希望時期、子どもをもつ意思、今後子どもができた場合の生活の変化、理想の子ども数など。

●家族・ジェンダー：性別役割分業観、結婚・離婚観、家庭生活に対する満足感、子育ての悩み、子どもの教育に関する意識、家族一緒の夕食の頻度、家事頻度、配偶者の家事頻度など。

●社会階層：所有する耐久消費財や資産、控えている支出、お金をかけたいこと、階層帰属意識、世帯収入についての主観的水準、この 2～3 年に生じた経済状態の変化、家計への満足感、生活水準を向上させる機会への期待、対象者が 15 歳の頃の家族の生活水準、中学 3 年の頃の成績・クラブ活動、高校 3 年の頃の成績・クラブ活動、大学生の頃の授業への取り組み・クラブやサークル活動など。

●政治や政府に対する意識：支持政党、日本のあるべき姿など。

●自己評価：プラス思考、明確に説明する能力、オリジナリティー、友人からの信頼、保守的な考え方、尊敬される地位につく意欲、高収入を得る意欲、成長につながるつらい思いに対する意識、英語能力

●幸福感・満足感：幸福感、居住地域への満足感、余暇の過ごし方への満足感、家庭生活への満足感、家計状態への満足感、友人関係への満足感、健康状態への満足感、配偶者との関係への満足感。

岩井 八郎

Ⅰ.3　調査の方法

JGSS-2009LSC の調査方法について、調査設計、層化の方法、標本数の配分、地点の抽出方法、対象者の抽出方法、留置調査と面接調査の実施順序、年齢シートの使用、対象者への謝礼の渡し方・依頼の仕方、調査員の訪問回数・訪問日・訪問記録の観点に分けて、以下にまとめる。

1. 調査設計

実査時期　：2009 年 1～3 月
母集団　　：2008 年 12 月 31 日時点で全国に居住する満 28～42 歳の男女個人
　　（昭和 41 年 1 月 1 日～昭和 55 年 12 月 31 日までに生まれた男女）
標本数　　：6,000
地点数　　：396 地点
抽出方法　：層化 2 段無作為抽出法
抽出台帳　：住民基本台帳
抽出間隔　：抽出台帳の並び順が地番順の場合　5
　　50 音順の場合、原則として　3

2. 層化の方法

全国の市町村を 6 つの地域ブロックに区分した。さらに、各ブロック内の市郡規模によって 4 つに区分した。計 24 層となる。地域ブロックと市郡規模の区分の仕方は下記のとおりである。

〈地域ブロック〉
1）北海道・東北　：北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
2）関　東　　：茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川
3）中　部　　：新潟、富山、石川、福井、山梨、長野、岐阜、静岡、愛知、三重
4）近　畿　　：滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
5）中国・四国　：鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知
6）九　州　　：福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

〈市郡規模〉
1）大都市：札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、東京都区部、横浜市、川崎市、新潟市、静岡市、浜松市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、広島市、北九州市、福岡市
2）人口 20 万人以上の市
3）人口 20 万人未満の市
4）郡　部

3. 標本数の配分

各ブロック、市郡規模別の層における 28～42 歳人口の大きさにより 6,000 の標本を比例配分した。2008 年 3 月 31 日時点での住民基本台帳登録者数を母集団とした。

4. 地点の抽出方法

1）平成 17 年国勢調査時に設定された調査区の基本単位区を、第 1 次抽出単位として使用した。

2）調査地点数については、各層ごとに 1 調査地点の標本数が 15 前後になるように設定した。

3）各層ごとに抽出間隔（層における母集団人口の合計÷層で算出された調査地点数）を算出し、ランダムに決定した「スタート番号」目の人が属する基本単位区を起点として、等間隔抽出法によって抽出間隔番目の人が属する基本単位区を抽出した。

4）抽出に際しての各層における区市町村の配列順序は、総務省設定の市区町村コードの順序に従った。

以上の結果、ブロック・市郡規模別(24 層)の母集団人口・標本数・調査地点数は、表 1 のとおりであり、各層の母集団人口の構成割合は表 2 のとおりである。

表 1　各層の母集団人口・標本数・地点数

	大都市	人口 20 万以上の市	人口 20 万未満の市	郡　部	計
北海道・東北	664,043 148(10)	599,935 133(9)	1,086,431 241(16)	495,220 110(7)	2,845,629 632(42)
関　東	4,006,017 890(59)	2,391,878 532(35)	2,946,582 655(43)	454,588 101(7)	9,799,065 2,178(144)
中　部	983,658 219(14)	1,179,815 262(17)	2,179,094 484(32)	508,321 113(8)	4,850,888 1,078(71)
近　畿	1,412,044 314(20)	1,421,868 316(21)	1,425,875 317(21)	234,196 52(4)	4,493,983 999(66)
中国・四国	267,197 59(4)	764,736 170(11)	972,394 216(14)	216,868 48(3)	2,221,195 493(32)
九　州	532,438 118(8)	738,846 164(11)	1,108,507 246(16)	413,461 92(6)	2,793,252 620(41)
計　母集団人口 標本数（地点数）	7,865,397 1,748(115)	7,097,078 1,577(104)	9,718,883 2,159(142)	2,322,654 516(35)	27,004,012 6,000(396)

（市町村の合併状況は 2009 年 3 月 31 日時点まで反映）

表 2　各層の母集団人口の構成割合（全体%）

	大都市	人口 20 万以上の市	人口 20 万未満の市	郡 部	計
北海道・東北	2.5	2.2	4.0	1.8	10.5
関　東	14.8	8.9	10.9	1.7	36.3
中　部	3.6	4.4	8.1	1.9	18.0
近　畿	5.2	5.3	5.3	0.9	16.6
中国・四国	1.0	2.8	3.6	0.8	8.2
九　州	2.0	2.7	4.1	1.5	10.3
計	29.1	26.3	36.0	8.6	100.0

5. 対象者の抽出方法

各地点において、等間隔抽出法により、対象者（13～16 名）を抽出した。抽出間隔は、抽出台帳の配列方法によって異なる。なお、予備対象は用いないので、抽出しない。

1）地番順（記載されている人々の住所によって配列されている）の場合

①指定の町・丁目・字、番地に居住する最初の人（台帳の一番初めの人ではなく、指定地域内居住の最初の人）を起点として、年齢条件に関係なくすべての人を数えて、あらかじめランダムに決定した「スタート番号」目にあたる人に注目する。その人が、抽出対象適格者（昭和 41 年 1 月 1 日～昭和 55 年 12 月 31 日生まれ）

であれば、第１対象者として抽出する。適格者でなければ、次の人から改めて年齢条件に該当する人のみを数えて、抽出間隔（5）番目にあたる人を第１対象者として抽出する。

②第１対象者が決まれば、第１対象者の次の人から、年齢条件に該当する人のみを数えて、抽出間隔番目にあたる人に（順次）注目し、適格者を抽出する。同一世帯内で２人目が抽出されそうになった場合には、２人目は不適格とし、改めて次の人から数えて、抽出間隔（5）番目の人を対象者とする。このことを各地点に割り振られた人数に達するまで繰り返す。

③指定の町・丁目・字の最後までいっても指定の抽出数に達しない場合は、台帳の最初に戻り、先と一連のものとして抽出を続ける。

④抽出の起点（スタート番号の数え始め直前の人）まで一巡しても指定の抽出数に達しない場合は、地理的に隣接する町・丁目・字に移り、先と一連のものとして抽出を続ける。

2）50 音順（記載されている人々の姓の読みによってアイウエオ順に配列されている）の場合

①指定の町・丁目・字（番地範囲）が含まれている台帳を用いて、あらかじめランダムに決定した「スタートの文字（カタカナ）」と同じ音で始まる姓の先頭の人から、年齢条件と地番条件に関係なくすべての人を数えて、「スタート番号（数字）」番目にあたる人に注目する。その人が、抽出対象適格者（昭和 41 年１月１日～昭和 55 年 12 月 31 日生まれで、指定地域に居住する）であれば、第１対象者として抽出する。適格者でなければ、次の人から改めて年齢条件と地番条件に該当する人のみを数えて、抽出間隔（3）番目にあたる人を第１対象者として抽出する。

②第１対象者が決まれば、第１対象者の次の人から、年齢条件と地番条件に該当する人のみを数えて、抽出間隔番目にあたる人に（順次）注目し、適格者を抽出する。同一世帯内で 2 人目が抽出されそうになった場合には、2 人目は不適格とし、改めて次の人から数えて、抽出間隔（3）番目の人を対象者とする。このことを各地点に割り振られた人数に達するまで繰り返す。

③指定の町・丁目・字（番地範囲）の最後までいっても指定の抽出数に達しない場合は、台帳の最初に戻り、先と一連のものとして抽出を続ける。

④抽出の起点（スタート番号の数え始め直前の人）まで一巡しても抽出数が不足する場合には、地理的に隣接する町・丁目・字（番地範囲）を設定し、先と一連のものとして抽出を続ける。

3）男女別の台帳の場合

①スタート番号が偶数の場合

対象者が 16 名の地点：男８名（対象番号 01～08）、女８名（対象番号 09～16）
対象者が 15 名の地点：男８名（対象番号 01～08）、女７名（対象番号 09～15）
対象者が 14 名の地点：男７名（対象番号 01～07）、女７名（対象番号 08～14）
対象者が 13 名の地点：男７名（対象番号 01～07）、女６名（対象番号 08～13）

②スタート番号が奇数の場合

対象者が 16 名の地点：男８名（対象番号 01～08）、女８名（対象番号 09～16）
対象者が 15 名の地点：男７名（対象番号 01～07）、女８名（対象番号 08～15）
対象者が 14 名の地点：男７名（対象番号 01～07）、女７名（対象番号 08～14）
対象者が 13 名の地点：男６名（対象番号 01～06）、女７名（対象番号 07～13）

③抽出方法は、台帳の並びに応じて、地番順または 50 音順の方法に従う。

④男性の台帳と女性の台帳から別々に抽出するが、スタート番号は男性のみに適用し、女性の抽出は、以下を適用する。

・地番順の場合：男性の最終対象の番地の次の番地以降で抽出間隔を数えて行う
・50 音順の場合：男性の最終対象の姓の次の姓以降で抽出間隔を数えて行う

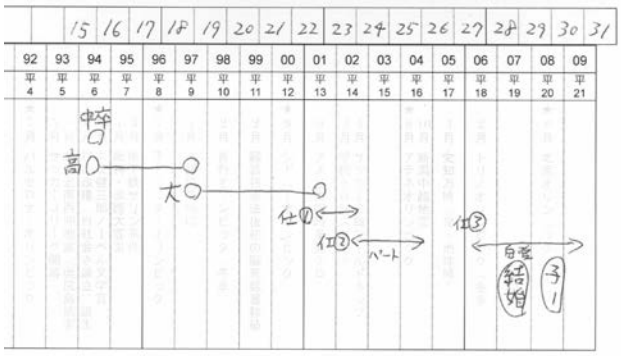
6. 留置調査と面接調査の実施順序

各対象者に対して、面接調査と留置調査の両方を行う。留置調査と面接調査の実施順序は、原則、面接調査を先に実施するが、対象者の都合や希望を考慮し、調査員の状況判断に任せる。調査員には、面接調査票の末尾に、面接調査を先に実施し留置調査を後から依頼したか（面接→留置）、留置を先に実施し面接を後から実施したか（留置→面接）を記録させる。

7. 年齢シートの使用

JGSS-2009LCS では、職歴や結婚歴などの年月を面接調査でたずねる際に、記憶を呼びおこすツールとして、「年齢シート」を作成した。年齢シートには、対象者との会話の中で聴き取ったこと（高校在学期間、大学在学期間、職業の期間、結婚時、第 1 子出産…など）を記入し、利用できるようになっている。調査員には、対象者訪問前に、15 歳から 2008 年 12 月 31 日現在の年齢までを記入しておくことを求めた。

（記入例）



8. 対象者への謝礼の渡し方・依頼の仕方

JGSS-2009LCS では、対象者への謝礼の渡し方や調査の依頼の仕方について検討し、以下のような方策を実施した。

1）謝礼の渡し方

謝礼は 2 つ用意している。図書カードとペンセットである。図書カードは 500 円のものと 1,000 円のものを 2 枚用意しており、500 円のものは依頼状に貼り付けるかたちですべての対象者に先渡しした。もう一枚は面接調査と留置調査の両方に協力していただいた対象者のみに後渡しした。依頼状には、「調査にご協力いただいた場合には、薄謝ではございますが、さらに図書カード（1,000 円分）とペンセットを御用意しております」と記している。ペンセットは調査の過程で調査員が適切と判断した時に渡した。

2）依頼状

対象者への協力依頼の文書を親しみやすい文面とレイアウトにしている。また、対象者が本特別調査の意義を理解できるように、調査の目的を詳しく述べた。

3）パンフレット

依頼状とは別に、図や写真を用いて、調査目的や調査の仕方を説明するカラー印刷のパンフレットを同封した。

4）封筒

依頼状とパンフレットの入った封筒がすぐに捨てられることがないように、A4 の入る淡い青色の定形外封筒を用い、封筒には記念切手を貼った。

9. 調査員の訪問ルール・訪問記録

JGSS-2009LCS では、調査員に対して、対象者と会えるまで 4 日以上訪問するという訪問ルールを求めている。また、調査員には回収の有無に関係なく、すべてのケースについて面接調査票の表紙に、回収状況と訪問記録を記入することを求めている。訪問記録には、対象者に会えるまでのすべての訪問について、訪問日、訪問時間、話をした人（本人、家族のみ、不在）の記録を求めている。ただし、訪問が 10 回を超えた場合は、11 回以上の記録は残さなくてよいことにしている。

さらに、面接調査票と留置調査票のどちらか一方でも回収できなかったケース（調査不能のケース）については、面接調査票の表紙の裏の頁（2 頁目）に、調査不能と決定した日時、調査不能の理由、その具体的な状況、対象者の家の種類（一戸建て、集合住宅など）を記載することを調査員に求めている。これらに加えて、集合住宅であった場合のオートロックの有無の記入も求めている。対象者の家の種類やオートロックの有無を調査員に記入してもらうのは、これらが調査不能の要因になっているかどうかを確認するためである。

10. 実査

調査地点の抽出、各地点における対象者の抽出、対象者への依頼状の発送、面接調査と留置調査の実施ならびに調査票の点検・回収は、社団法人中央調査社に委託した。

佐々木 尚之

Ⅰ.4　回収率ならびに欠票の分析

1. 回収率

1)回収率の定義

JGSS では、回収率を次の式で算出している。

$$\text{回収率（\%）} = \frac{\text{有効回答数}}{\text{抽出標本数} - \text{調査対象者として不適格であった標本数}} \times 100$$

算出にあたっては正規対象のみを用い、予備対象は含めていない。「不適格であった標本」の定義は、住所不明・転居・死亡・長期不在・病気・入院・その他の理由（抽出間違いによる年齢範囲外を含む）による欠票である。

2)JGSS-2009LCS の回収率

JGSS-2009LCS の回収率は、以下のように算出される。本調査では、欠票の理由が何であれ予備対象を全く使用していないので、正規対象についてのこの回収率が全体についての回収率を表す。

アタック数（計画標本サイズ）：6,000 ケース
有効回収数：2,727 ケース
回収率：51.1%
2,727/(6,000-住所不明 145-転居 312-長期不在 126-病気 48-入院 10-死亡 0
-その他 23)=2,727/5,336=51.1%

JGSS-2009LCS の回収率は、近年実施された通常の JGSS よりも 10%前後低い。これは、対象者が 28～42 歳に限定されていることを考えれば当然の結果ではある。ただし、51.1%という数値は、近年の JGSS についてサンプルを同じ年齢層(28～42 歳)に限定して回収率を計算した場合と比べてもやや低い(JGSS-2006 では回収率 55.8%、JGSS-2008 では 55.6%)。

3)AAPOR の標準定義との対応

回収率の算出方法については、The American Association for Public Opinion Research（AAPOR）が標準化の議論を進めており、一定の成果を収めている。参考のために、AAPOR の標準定義に照らし合わせた JGSS の回収状況を表 1 に整理しておく。

コードの定義は、2009 年改訂の *Standard Definitions: Final Dispositions of Case Codes and Outcome Rates for Surveys. 6th edition*（AAPOR, 2009, http://www.aapor.org/）から「個別訪問調査（In-Person Household Surveys)」用のものを参照した。ただし、このコードの定義は、世帯員の情報を事前に知ることができない状況を前提としている。日本のように世帯員個人の性別や年齢を名簿で把握できる状況を想定していないため、対応の悪い点があることには注意が必要である。また、JGSS-2008 のコードブックでは 2008 年版の 5th edition を参照しており、今回参照した 6th edition とは版が異なるが、ここで行っている集計の範囲では改訂の影響はない。

表 1　AAPOR 標準定義による回収状況

AAPORコード[1]		JGSS欠票理由コードとの対応[2]	票数
1.0	Interview：回収	88	2727
1.1	Complete：完全回収【I】	88	2727
1.2	Partial：部分回収【P】	部分回収の理由による[3]	(41)
2.0	Eligible, non-interview：適格だが非回収		3123
2.1	Refusal and break-off：拒否・途中で中止【R】	5	1743
2.2	Non-contact：接触不能【NC】	2, 3, 4	1304
2.3	Other：その他の理由で接触不能【O】	6, 7, 8, 9（抽出間違い以外）	76
3.0	Unknown eligibility, non-interview：適格か不明で非回収	1	145
3.1	Unknown if housing unit：住宅かどうか不明【UH】	1	145
3.2	Housing unit/Unknown if eligible respondent：住宅であるが適格者がいるか不明【UO】	－	－
3.9	Other: その他の理由で適格かどうか不明【UO】	－	－
4.0	Not eligible：不適格	9 のうち抽出間違い	5
4.1	Out of sample：回答者が標本の範囲外	9 のうち抽出間違い	5
4.5	Not a housing unit：住宅ではない	－	－
4.6	Vacant housing unit：居住者のいない住宅	－	－
4.7	No eligible respondent：適格者のいない住宅	－	－
4.8	Quota filled：割り当て量を越える	－	－

注 1）AAPOR ではさらに細かい下位分類が定義されているが、JGSS にはそぐわない場合や、ケース数が特定できない場合が多いので省略する。

注 2）JGSS 欠票理由コードの内容は以下のとおり。1＝住所不明、2＝転居、3＝長期不在、4＝一時不在、5＝拒否、6＝病気・ケガ・聴力/言語障害、7＝入院中・入所中、8＝死亡、9＝その他、88＝非該当（回収票）。「－」は JGSS の抽出方法では起こりえない分類を指す。

注 3）面接票か留置票の一方だけが回収できた場合が JGSS の部分回収ケースとみなせる。ただし、JGSS の部分回収ケースは公開データセットに含めず欠票として扱っているため、ここで示すケース数は参考値であり、集計上は、部分回収に至った理由によって他の分類コードに計上されている。部分回収ケースの内訳は、下の参考表のとおりである。

（参考表　部分回収ケースの内訳）

		面接のみ完了	留置のみ完了
2.0	Eligible, non-interview：適格だが非回収	14	27
2.1	Refusal and break-off：拒否・途中で中止	11	15
2.2	Non-contact：接触不能	0	5
2.3	Other：その他の理由で接触不能	3	7

AAPOR 標準定義では、回収率（response rate: RR）の算出方法を RR1～RR6 までの 6 種類示している。これらの回収率を算出した結果が表 2 である。

表 2　AAPOR 標準定義による各種の回収率

	回収率
RR1 = I/((I+P) + (R+NC+O) + (UH+UO))	45.5%
RR2 = (I+P)/((I+P) + (R+NC+O) + (UH+UO))	46.2%
RR3 = I/((I+P) + (R+NC+O) + e(UH+UO))	45.5%
RR4 = (I+P)/((I+P) + (R+NC+O) + e(UH+UO))	46.2%
RR5 = I/((I+P) + (R+NC+O))	46.6%
RR6 = (I+P)/((I+P) + (R+NC+O))	47.3%

注 1）I、P、R、NC、O、UH、UO の記号は表 1 の分類コードに対応する。
注 2）e は、「適格（eligible）かどうか不明なケース」に占める「適格であるケース」の推定割合であり、（分類コードが 1.0、2.0 のケース数）／（分類コードが 1.0、2.0、4.0 のケース数）が推定値となる。JGSS では、99%以上が適格と推定されるので、ほぼ RR1＝RR3、RR2＝RR4 となる。
注 3）この表では、面接票か留置票の一方だけが回収できたケースを部分回収（P）とみなして回収率を算出している。

2. データの偏りと欠票の分析

1）データの偏り

JGSS では、抽出標本および回答者の年齢層分布が母集団から偏っていないかどうかを、母集団人口の分布と比較することで確認している。母集団人口の分布は、総務省統計局が国勢調査の結果と他の人口関連資料による人口の動きをもとに公表している日本人の人口推計（2008 年 10 月 1 日現在）にもとづく。調査時点（2009 年 1～3 月）とは数カ月のずれがあるが、実質的な影響はほとんどないと考えられる。この母集団人口をもとに、性別・年齢層別の期待標本サイズと期待回答者数を算出すると、表 3 のようになる。JGSS-2009LCS では対象者の年齢幅が狭いので、年齢は 3 歳刻みで区切った。

表 3　期待標本サイズおよび期待回答者数との残差

	年齢	推計人口（千人）	推計人口比率	抽出標本サイズ	期待標本サイズ	残差	回答者数	期待回答者数	残差
男性	28-30	2376	.09076	556	544.54	0.49	194	247.49	-3.40
	31-33	2664	.10176	614	610.54	0.14	237	277.49	-2.43
	34-36	2960	.11306	682	678.38	0.14	276	308.32	-1.84
	37-39	2797	.10684	616	641.02	-0.99	253	291.35	-2.25
	40-42	2486	.09496	552	569.75	-0.74	238	258.95	-1.30
女性	28-30	2292	.08755	501	525.29	-1.06	216	238.74	-1.47
	31-33	2577	.09843	556	590.60	-1.42	284	268.43	0.95
	34-36	2872	.10970	653	658.21	-0.20	349	299.16	2.88
	37-39	2724	.10405	643	624.29	0.75	330	283.74	2.75
	40-42	2432	.09290	627	557.37	2.95	350	253.33	6.07
合計		26180	1.00000	6000	6000.00		2727	2727.00	

抽出標本の偏りについては、性別・年齢層別に以下の計算式で残差を算出し、その目安としている。

$$残差 = \frac{抽出標本サイズ - 期待標本サイズ}{\sqrt{期待標本サイズ}}$$

残差の絶対値が「3」を越えると異常と判定する 3 シグマルール（参考：日本規格協会，1998「シューハート管理図」『日本工業規格』JIS Z 9021:1998(J)）を準用するならば、40～42 歳の女性がやや多い傾向があるものの大きな偏りは観察されない。

回答者の偏りについては、性別・年齢層別に以下の計算式で残差を算出している。

$$残差 = \frac{回答者数 - 期待回答者数}{\sqrt{期待回答者数}}$$

3 シグマルールに従うならば、28～30 歳の男性回答者が有意に少なく、40～42 歳の女性が有意に多い。また、全体的に女性回答者が多い傾向がある。

2)欠票の性別・年齢層別の分布

JGSS-2009LCS では、面接調査票か留置調査票のいずれか一方でも回収できなかった場合を欠票とし、面接調査票の 2 頁目に回収不能と決定した日時やその理由などを記録している。回収不能状況を記録した欠票のケース数は、3,273 である（計画標本サイズ 6,000－回収票数 2,727）。

欠票の性別・年齢層別の分布は表 4 のとおりである。全体的に極端な偏りは観察されない。なお、ここで示しているのは欠票の発生率ではなく絶対数なので、標本の人口構造にも依存している。

表 4　欠票の性別・年齢層別分布　（括弧内は%）

	28-30 歳	31-33 歳	34-36 歳	37-39 歳	40-42 歳	合計
男性	362 (19.9)	377 (20.7)	406 (22.3)	363 (19.9)	314 (17.2)	1822
女性	285 (19.6)	272 (18.7)	304 (21.0)	313 (21.6)	277 (19.1)	1451
合計	647 (19.8)	649 (19.8)	710 (21.7)	676 (20.7)	591 (18.1)	3273

3)欠票理由の分布

性別、年齢層別の欠票理由の分布は表 5、6 のとおりである。拒否を理由とする欠票が 5 割を占め、一時不在を理由とする欠票がこれに続く。若年層に転居や一時不在による欠票が多いことや、女性の方がやや拒否の占める割合が高いことは、通常の JGSS の傾向と共通している。42 歳以下の若い人々のため、健康面での理由による欠票はほとんど見られない。

表 5　欠票理由の年齢層別分布（男性）　単位：ケース数（%）

	住所不明	転居	長期不在	一時不在	拒否	病気・ケガ・聴力／言語障害	入院中・入所中	死亡	その他	合計
28-30 歳	24 (6.6)	57 (15.7)	13 (3.6)	120 (33.1)	139 (38.4)	3 (0.8)	1 (0.3)		5 (1.4)	362
31-33 歳	14 (3.7)	46 (12.2)	19 (5.0)	100 (26.5)	189 (50.1)	7 (1.9)			2 (0.5)	377
34-36 歳	22 (5.4)	36 (8.9)	19 (4.7)	114 (28.1)	207 (51.0)	5 (1.2)	2 (0.5)		1 (0.2)	406
37-39 歳	11 (3.0)	23 (6.3)	17 (4.7)	101 (27.8)	199 (54.8)	6 (1.7)	1 (0.3)		5 (1.4)	363
40-42 歳	8 (2.5)	22 (7.0)	13 (4.1)	86 (27.4)	180 (57.3)	2 (0.6)			3 (1.0)	314
合計	79 (4.3)	184(10.1)	81 (4.4)	521 (28.6)	914 (50.2)	23 (1.3)	4 (0.2)		16 (0.9)	1822

表 6　欠票理由の年齢層別分布（女性）　単位：ケース数（%）

	住所不明	転居	長期不在	一時不在	拒否	病気・ケガ・聴力／言語障害	入院中・入所中	死亡	その他	合計
28-30 歳	18 (6.3)	46 (16.1)	9 (3.2)	62 (21.8)	140 (49.1)	7 (2.5)	1 (0.4)		2 (0.7)	285
31-33 歳	16 (5.9)	22 (8.1)	7 (2.6)	74 (27.2)	148 (54.4)	2 (0.7)	2 (0.7)		1 (0.4)	272
34-36 歳	13 (4.3)	20 (6.6)	10 (3.3)	88 (28.9)	166 (54.6)	3 (1.0)	2 (0.7)		2 (0.7)	304
37-39 歳	12 (3.8)	22 (7.0)	8 (2.6)	69 (22.0)	196 (62.6)	5 (1.6)	1 (0.3)			313
40-42 歳	7 (2.5)	18 (6.5)	11 (4.0)	52 (18.8)	179 (64.6)	8 (2.9)			2 (0.7)	277
合計	66 (4.5)	128 (8.8)	45 (3.1)	345 (23.8)	829 (57.1)	25 (1.7)	6 (0.4)		7 (0.5)	1451

3. 補足

1)面接調査と留置調査の実施順序

面接調査票の裏表紙には、面接調査票と留置調査票の実施順序や、面接調査の所要時間などが記録されている。通常の JGSS では面接調査票と留置調査票の実施順序は、調査員の状況判断に任せているが、JGSS-2009LCS では、原則的に面接調査票を先に行うように指示をしていた。実際の回収票に占める実施順序の内訳は表 7 の通りであり、面接を先に行ったケースが 8 割以上の大多数を占めている。しかしながら、この分布は通常の JGSS の場合とほとんど変わりがなく、面接を先にするという指示の影響は見られない。

表 7　調査票の順序の分布　単位：ケース数（%）

面接が先	留置が先	無回答	合計
2259 (82.8)	424 (15.5)	44 (1.6)	2727

2)面接調査の調査時間

面接調査の所要時間の平均値および標準偏差は、表 8 のとおりである（時間が不明のケースを除く）。全体的に約 30 分が平均的な所要時間である。通常の JGSS では平均 20 分ほどであるのと比べると、約 10 分時間が長くかかっている。

表 8　性別・年齢層別の面接調査の平均所要時間　単位：分

	28-30 歳	31-33 歳	34-36 歳	37-39 歳	40-42 歳	合計
男性	29.1 (8.77)	28.9 (9.65)	30.1 (9.40)	30.9 (10.16)	31.2 (10.16)	30.1 (9.70)
女性	31.6 (13.33)	31.7 (9.67)	31.8 (9.29)	33.1 (10.25)	32.0 (9.82)	32.1 (10.34)
合計	30.4 (11.46)	30.4 (9.75)	31.1 (9.37)	32.2 (10.26)	31.7 (9.95)	31.2 (10.11)

注：カッコ内は標準偏差

3)訪問回数

回収票についても欠票についても面接調査票の表紙で訪問回数や日時などを記録している。表 9 は、回収票について、回答者本人に会える（または欠票が決定する）までの訪問回数の平均値および標準偏差の分布をまとめたものである。男性の方がやや訪問回数が多い（なかなか会えない）ことがわかる。年齢層による違いはほとんど見られない

また、表 10 は欠票について、同様に訪問回数の平均値と標準偏差をまとめたものである。当然ながら全体的に

回収票よりも訪問回数が多い。回収票に比べると男女差がやや曖昧であるが、ほぼ同様の傾向が見られる。なお、訪問回数が不明なケースおよび事前に断られたケースは、訪問回数が 0 として記録されているが、ごく少数なので集計結果に対する影響はほとんどない。

表 9　性別・年齢層別の平均訪問回数（回収票）

	28-30 歳	31-33 歳	34-36 歳	37-39 歳	40-42 歳	合計
男性	3.0 (1.83)	2.9 (1.70)	2.8 (1.66)	3.0 (1.71)	3.0 (1.83)	2.9 (1.74)
女性	2.6 (1.77)	2.8 (1.70)	2.6 (1.65)	2.5 (1.60)	2.6 (1.53)	2.6 (1.64)
合計	2.8 (1.81)	2.9 (1.70)	2.7 (1.66)	2.7 (1.66)	2.7 (1.67)	2.8 (1.69)

注：カッコ内は標準偏差

表 10　性別・年齢層別の平均訪問回数（欠票）

	28-30 歳	31-33 歳	34-36 歳	37-39 歳	40-42 歳	合計
男性	4.1 (2.60)	3.6 (2.46)	3.9 (2.70)	3.7 (2.50)	3.6 (2.42)	3.8 (2.55)
女性	3.6 (2.49)	3.8 (2.61)	3.9 (2.80)	3.5 (2.46)	3.4 (2.47)	3.6 (2.57)
合計	3.8 (2.56)	3.7 (2.52)	3.9 (2.74)	3.7 (2.48)	3.5 (2.45)	3.7 (2.56)

注：カッコ内は標準偏差

保田 時男

Ⅰ.5　データセットの重み付けについて

この節では、JGSS-2009LCS データセットに付属する変数【WEIGHT】の作成方法、【WEIGHT】を用いることによる推定結果への影響度を概観し、データセット利用者が【WEIGHT】を使用するか否かを判断するための情報を提供する。

文中、アルファベットを【 】で括った文字は、データセットにおける変数名を意味する。

1. JGSS-2009LCS の推定方法

JGSSの標本設計では、全国の市町村を地域ブロック及び市郡規模により 24 の層に分け、その層の人口規模（住民基本台帳登録者数）に比例した数だけ国勢調査の基本単位区を抽出し、更に各単位区からそれぞれ約 15 人の調査対象を無作為に抽出している（「Ⅰ.3 調査の方法」参照）。このため、推定の過程が単純化され、原理的には調査対象ごとの値を単に加算するだけで、結果の構成比を推定できる[1)]。

一方、官公庁が標本調査により実施する指定統計調査などでは、結果の推定において標本の分布を直近の統計調査などから得られた人口の年齢分布などに合わせる推定法が用いられることがある。現実の標本調査においては、偶然又は実務上の制約（不在や拒否）のため推定結果に偏りが生じることがある。特に、最近、統計調査における回収率の低下が顕著で、かつ、それが若年層など特定の層で高いことが問題となっている。このようなことから、少しでも推定の精度を高めるため、既存の補助情報を活用しようという試みである。

諸外国の社会調査や類似の調査を見ても、カナダやイタリアなどいくつかの国では国勢調査や労働力調査の結果を補助情報として活用する推定法が用いられている。また、米国のGSSでは、このような推定法は採用していないものの、結果の分布が全数調査などと比べ大きな差のないことを確認するなど、標本の分布に偏りがないことを確かめた上で比較・分析するという視点は重視されている[2)]。

補助情報を用いる推定法では、乗率＝「ウエイト」を計算してそれを用いて集計・分析することになるが、その作成方法は必ずしも一つに定まるものではない。また、補助情報に依存しない変数もあるので、場合によってはこの推定法を適用することで、かえって推定値が現状から離れてしまう可能性もある。ウエイトを用いるか否かの選択は、分析の目的に応じて、データセット利用者が判断してほしい。

2. 変数【WEIGHT】の作成方法

JGSS-2009LCS データセットには、推定用ウエイトとして変数【WEIGHT】が付されている。これは、調査票 1 枚が代表する人数を、下記の式で男女、年齢別に計算したものである。基準人口としては、「2008 年 10 月 1 日現在推計人口」（総務省）の年齢、男女別全国日本人人口を用いている。

算出されたウエイトの値を男女別で比較すると、各年齢とも男性で高い。年齢で比較すると、男性では、年齢差はあまりないが、28 歳で最も高く 40 歳で最も低い。女性では、30 歳前後の若い年齢層で高く、40 歳前後の年齢の高い層で低い。JGSS-2009LCS は、28 歳から 42 歳の年齢幅の狭い若年層のみを対象とした調査であるが、ウェイトの最大値は 28 歳の男性の 13,474、最小値は 41 歳の女性の 6,236 で、最大値は最小値の 2 倍以上になっており、このウエイトによる補正の効果がうかがわれる。

ウエイトの値の差は、調査票の回収率の差によって生じたものである。すなわち、女性にくらべて男性の回収率が低く、とくに女性の 30 歳代後半で回収率が高いことを意味している。

注 1）ただし、住民基本台帳ベースの人口に基づく推計値となる。

2）清水誠, 2001,「JGSS 第 2 回予備調査データセットのウエイトについて」SSJ Data Archive Research Paper Series 14, 東京大学社会科学研究所附属日本社会研究情報センター

ウエイト＝「基準人口」／「JGSS-2009LCS 回答者数」

表１　男女、年齢別ウエイト計算表－JGSS-2009LCS

		人口（千人）	回答者数	ウェイト
男	28 歳	768	57	13,474
	29 歳	788	68	11,588
	30 歳	820	69	11,884
	31 歳	844	77	10,961
	32 歳	888	77	11,532
	33 歳	932	83	11,229
	34 歳	982	89	11,034
	35 歳	997	95	10,495
	36 歳	981	92	10,663
	37 歳	956	85	11,247
	38 歳	929	91	10,209
	39 歳	912	77	11,844
	40 歳	895	95	9,421
	41 歳	894	83	10,771
	42 歳	697	60	11,617
女	28 歳	739	60	12,317
	29 歳	759	80	9,488
	30 歳	794	76	10,447
	31 歳	817	79	10,342
	32 歳	859	99	8,677
	33 歳	901	106	8,500
	34 歳	951	110	8,645
	35 歳	971	106	9,160
	36 歳	950	133	7,143
	37 歳	930	113	8,230
	38 歳	903	106	8,519
	39 歳	891	111	8,027
	40 歳	874	118	7,407
	41 歳	873	140	6,236
	42 歳	685	92	7,446

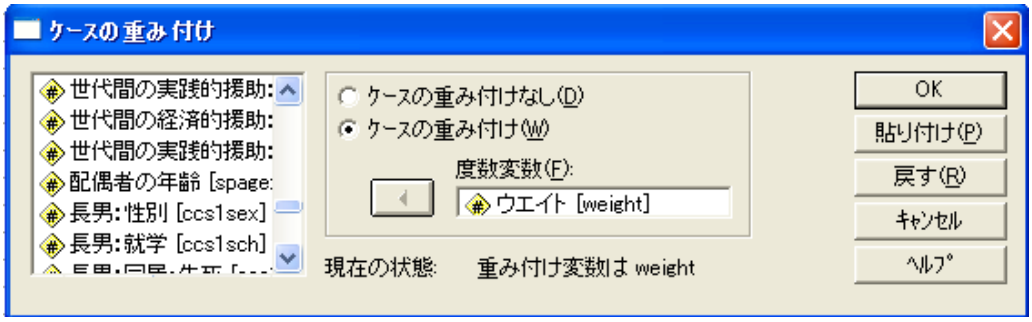
3. SPSS において【WEIGHT】により重み付けをする方法

JGSS のデータセットは、SSJ データアーカイブから SPSS 形式で提供されている。SPSS の以下の操作により、各ケースが【WEIGHT】で重み付けされる。

（１）メニューバーから「データ（D)」→「ケースの重み付け（W)」を選択

（２）「ケースの重み付け」ダイアログから「ケースの重み付け (W)」を選択、「度数変数 (F)」として【WEIGHT】を指定したのちに「OK」

（３）通常どおりに集計・解析



4. 推定結果へのウエイトの影響

ウエイトを用いた場合と用いない場合で JGSS-2009LCS の推定結果がどのように異なるか、属性別構成比で比較すると、表２のとおりである。表には参考として、JGSS-2009LCS と同じころに実施された回答者数の大きな調査の結果も掲載している。

表２　推計方法（単純集計、ウエイト付集計）による構成比の比較－JGSS-2009LCS

	単純集計[1)]	ウエイト付集計[2)]	参考値	
男女【SEXA】				
男	43.9	50.7	50.7	2008 年 10 月現在 推計人口[3)]
女	56.1	49.3	49.3	（総務省）
年齢【AGEB】				
28 歳	4.3	5.8	5.8	2008 年 10 月現在 推計人口[3)]
29 歳	5.4	5.9	5.9	（総務省）
30 歳	5.3	6.2	6.2	
31 歳	5.7	6.3	6.3	
32 歳	6.5	6.7	6.7	
33 歳	6.9	7.0	7.0	
34 歳	7.3	7.4	7.4	
35 歳	7.4	7.5	7.5	
36 歳	8.3	7.4	7.4	
37 歳	7.3	7.2	7.2	
38 歳	7.2	7.0	7.0	
39 歳	6.9	6.9	6.9	
40 歳	7.8	6.8	6.8	
41 歳	8.2	6.7	6.7	
42 歳	5.6	5.3	5.3	
配偶関係【DOMARRY】				
有配偶	70.1	68.5	68.6	2008 年 労働力調査[4)]
離死別	4.4	4.1	5.8	（総務省）
未婚	25.5	27.4	25.6	
就業状態[5)]【XJOB1WK】,【TP5UNEMP】				
従業	76.5	78.4	76.2	2008 年 労働力調査[6)]
休業	2.2	2.1	1.5	（総務省）
失業	2.5	2.6	3.3	
家事	16.9	14.9	16.5	
学生	0.3	0.4	0.4	
その他	1.6	1.5	2.1	
生活の程度【OP5LEVK】				
上	0.4	0.5	0.3	2008 年 6 月 国民生活に関する世論調査[7)]（内閣府）
中の上	9.0	8.9	11.1	
中の中	46.0	45.5	61.8	
中の下	34.3	34.7	22.6	
下	10.1	10.5	4.1	

注 1）単純集計は、ウエイトを用いないで集計した結果であり、無回答者は集計対象から除いている。
2）ウエイト付集計は、ウエイトで重み付けを行って集計した結果であり、無回答者は集計対象から除いている。
3）推計人口の集計は、28～42 歳の日本人についてである。
4）労働力調査の集計は、年齢階級別の 2008 年平均集計値から 30 歳～39 歳の者について算出している。
5）就業状態の単純集計、ウエイト付集計は、従業（XJOB1WK=1）、休業（XJOB1WK=2, 4）、失業（TP5UNEMP=1）、家事（TP5UNEMP=3）、学生（TP5UNEMP=2）、その他（TP5UNEMP=4, 5, 9）と集計している。
6）労働力調査の集計は 4）と同様である。集計の定義は、従業（就業者中の従業者）、休業（就業者中の休業者）、失業（完全失業者）、家事（非労働力人口中の家事）、学生（非労働力人口中の通学）、その他（非労働力人口中のその他）であり、就業状態不詳の者は集計対象から除いている。
7）国民生活に関する世論調査の集計は、年齢階級別の集計値から 30 歳～39 歳の者について算出し、「わからない」「無回答」は集計対象から除いている。また、質問文（お宅の生活の程度は、世間一般からみて、どうですか。この中から 1 つお答えください）や調査方法（面接）が、JGSS とは異なる。

ウエイトを用いた集計結果の主な特徴は、次のとおりである。

（１）男女、年齢別については、ウエイト作成の際に補助情報として用いているので、ウエイトを用いた集計結果は参考値と一致する（母集団と一致する）。ウエイトを用いない場合、男性及び若い年齢の構成比が母集団に比べて小さめに推計されることが分かる。

（２）配偶関係の「有配偶」の構成比は、ウエイトを用いない場合、比較対象とした労働力調査を若干上回っているが、ウエイトを用いることにより、その差はほとんど無くなっている。一方、「未婚」の構成比は、ウエイトを用いない場合、比較対象とした労働力調査とほぼ同じであるが、ウェイトを用いることにより、若干高くなる。このことは、官公庁が行う調査においても、他の調査と同様に、若年層の未婚者から回答を得られにくくなっていることを示唆している。

（３）就業状態の構成比は、ウエイトを用いることにより、「従業」の割合が高くなり、「家事」の割合が低くなる。つまり、ウェイトを用いない場合、従業者の構成比が母集団に比べて小さめに推計され、家事従事者の構成比が母集団に比べて大きめに推計されていることが分かる。これらの結果は、むしろウェイトを用いない場合の方が労働力調査に近い値となっている。

（４）ちなみに、ウエイト作成に用いた男女、年齢別で違いが大きいと考えられる意識項目、例えば、生活の程度に対する意識や政治意識について集計を行ってみると、ウエイトを用いた場合と用いない場合で構成比の推定値には表２に示す程度の差が生じる。

佐々木 尚之

Ⅰ.6　JGSS-2009LCS 関連の文献

図書

大阪商業大学 JGSS 研究センター編, 2009,『JGSS Research Series No.6:日本版総合的社会調査共同研究拠点 研究論文集[9]』242p.

大阪商業大学 JGSS 研究センター編, 2010,『JGSS Research Series No.7:日本版総合的社会調査共同研究拠点 研究論文集[10]』374p.

論文

平尾桂子, 2010,「職業経歴と結婚イベント―JGSS-2009 ライフコース調査による動態的分析―」大阪商業大学 JGSS 研究センター編『JGSS Research Series No.7:日本版総合的社会調査共同研究拠点 研究論文集[10]』pp.205-216.

岩井八郎, 2010,「家族主義の定着と変容―ライフコースがはらむ新たな問題」大阪ガスエネルギー・文化研究所『CEL 94 号』pp.20-23.

岩井八郎, 2010,「戦後日本型ライフコースの変容―JGSS-2009 ライフコース調査の研究視角と予備的分析―」大阪商業大学 JGSS 研究センター編『JGSS Research Series No.7:日本版総合的社会調査共同研究拠点 研究論文集[10]』pp.193-204.

小林盾, 2010,「JGSS-2009 ライフコース調査にみる仕事への取りくみ―仕事量、アイデア提案、同僚サポートの分析―」大阪商業大学 JGSS 研究センター編『JGSS Research Series No.7:日本版総合的社会調査共同研究拠点 研究論文集[10]』pp.251-260.

中澤渉, 2010,「JGSS-2009 ライフコース調査にみる高等教育進学行動の分析―日本における相対リスク回避説の検証―」大阪商業大学 JGSS 研究センター編『JGSS Research Series No.7:日本版総合的社会調査共同研究拠点 研究論文集[10]』pp.217-227.

岡田丈祐, 2010,「職業能力の獲得パターンに関する基礎的分析―JGSS-2009 ライフコース調査より―」大阪商業大学 JGSS 研究センター編『JGSS Research Series No.7:日本版総合的社会調査共同研究拠点 研究論文集[10]』pp.239-250.

佐々木尚之, 2009,「JGSS 統計分析セミナー―イベントヒストリー分析の適用例―」大阪商業大学 JGSS 研究センター・東京大学社会科学研究所編『JGSS Research Series No.5:日本版 General Social Surveys 研究論文集[8]JGSS で見た日本人の意識と行動』pp.91-105.

佐々木尚之, 2010,「子育ての悩みの類型―JGSS-2009 ライフコース調査による人間発達学的検証―」大阪商業大学 JGSS 研究センター編『JGSS Research Series No.7:日本版総合的社会調査共同研究拠点 研究論文集[10]』pp.261-272.

佐々木尚之・岩井八郎・岩井紀子・保田時男, 2009,「ライフコースの多様性をとらえる―JGSS-2009 ライフコース調査の設計に関するノート―」大阪商業大学 JGSS 研究センター編『JGSS Research Series No.6:日本版総合的社会調査共同研究拠点 研究論文集[9]』pp.175-210.

白川俊之, 2010,「ライフコース初－中期における社会的ネットワークと精神的健康―JGSS-2009LCS による実証―」大阪商業大学 JGSS 研究センター編『JGSS Research Series No.7:日本版総合的社会調査共同研究拠点 研究論文集[10]』pp.273-284.

轟亮, 2010,「若年層の職業能力開発に関する意識―JGSS-2009 ライフコース調査データから―」大阪商業大学 JGSS 研究センター編『JGSS Research Series No.7:日本版総合的社会調査共同研究拠点 研究論文集[10]』pp.229-237.

報告要旨

平尾桂子, 2010,「ゼロ年代のライフコース（２）―JGSS-2009 ライフコース調査による職歴と結婚イベントの分析―」『第 20 回日本家族社会学会大会報告要旨』pp.30-31.

平尾桂子, 2010,「JGSS-2009 ライフコース調査の設計・実施・分析―イベントヒストリー分析の適用―」『第 83 回日本社会学会大会報告要旨集』p. 191.

岩井八郎, 2010,「ゼロ年代のライフコース（１）―JGSS-2009 ライフコース調査の設計・研究視角・予備的分析結果―」『第 20 回日本家族社会学会大会報告要旨』pp.28-29.

岩井八郎, 2010,「JGSS-2009 ライフコース調査の設計・実施・分析―回顧的経歴データの視覚的分析―」『第 83 回日本社会学会大会報告要旨集』p.190.
岩井八郎・轟亮・阿形健司・岡田丈祐, 2010,「ゼロ年代の教育と初期キャリア―JGSS-2009 ライフコース調査の分析―」『日本教育社会学会第 62 回大会発表要旨集録』pp.42-47.
小林盾, 2010,「フリーライダーとライフスタイル―JGSS-2009 ライフコース調査の分析―」『第 50 回数理社会学会大会研究報告要旨集』pp.65-68.
佐々木尚之, 2010,「ゼロ年代のライフコース（３）―JGSS-2009 ライフコース調査による子育て世代の分析―」『第 20 回日本家族社会学会大会報告要旨』pp.32-33.
佐々木尚之, 2010,「JGSS-2009LCS データにみる日本人の子育ての悩み―人間発達の観点から―」日本心理学会第 74 回大会（9 月 20 日，大阪大学）.
佐々木尚之, 2010,「JGSS-2009 ライフコース調査の設計・実施・分析―調査方法の創意工夫と結果概要―」『第 83 回日本社会学会大会報告要旨集』p.189.

分析研究会

2009 年 11 月 14 日開催

報告者	報告タイトル
佐々木 尚之	育児期の夫婦の働き方と生活満足度
白川 俊之	ライフコース初期における社会的ネットワークの機能
岡田 丈祐	職務能力の習得機会に関する分析
岩井 八郎	ライフコース調査における教育社会学的研究
平尾 桂子	職業経歴と家族イベントの動態的分析
小林　盾	若年世代における職業キャリアと仕事への取組み
阿形 健司	職業資格に関する基礎的分析（1）
轟　亮	職業能力開発のニーズの分布状況
中澤　渉	教育に関する価値意識と、階層・教育経験の関係
山内 乾史	学力・学生生活と初期キャリアの関係について

2010 年 6 月 5 日開催

報告者	報告タイトル
白川 俊之	中等／高等教育機会の階層格差の変動過程
岡田 丈祐	部活動経験が自己意識にもたらす影響
小林　盾	JGSS-2009 ライフコース調査にみる仕事への取りくみ－仕事量，アイデア提案，同僚サポートの分析－
阿形 健司	職業資格に関する基礎的分析（2）
山内 乾史	高等教育機関利用層のプロファイル
佐々木 尚之	JGSS-2009 ライフコース調査の調査方法と結果概要
岩井 八郎	戦後日本型ライフコースの変容－JGSS-2009 ライフコース調査の研究視角と予備的分析－
轟　亮	若年層の職業能力開発に関する意識－JGSS-2009 ライフコース調査データから－
中澤　渉	JGSS-2009 ライフコース調査にみる高等教育進学行動の分析－日本における相対的リスク回避説の検証－

2010 年 8 月 22 日開催

報告者	報告タイトル
佐々木 尚之	子育ての悩みの類型－JGSS-2009 ライフコース調査のデータを用いて－
岡田 丈祐	大学時代のクラブ活動経験と初期キャリア
阿形 健司	職業資格に関する基礎的分析（3）
小林　盾	雇用、ネットワーク、部活動の健康への影響
轟　亮	非正規就労と職業の諸条件・満足度
岩井 八郎	学歴と初期キャリアの構造

2010 年 12 月 19 日開催

報告者	報告タイトル
白川 俊之	教育の垂直・水平的格差と地位達成－大学専攻分野に着目して－
山内 乾史	大学生と学力移動パターンの関連についての考察
中澤　渉	職業経歴データをもとにした世代内移動研究
岩井 八郎	JGSS-2009 ライフコース調査による幸福感の分析
轟　亮	女性の非正規就労と職業の諸条件・満足度
佐々木 尚之	ワークライフバランスに関する研究

新聞記事

岩井八郎, 2009,「変わるライフコースと人生設計⑧非正規雇用の拡大」『日本経済新聞』やさしい経済学―「社会科学」で今を読み解く（2009.12.16 掲載）.

時事通信社, 2010.5.15 配信ニュース,「アラサー、2 割が新卒就職せず＝「氷河期」アラフォー比較でくっきり」
WEB NEWS 掲載：時事ドットコム, 新聞記事掲載：東京新聞.

共同通信社, 2010.4.28 配信ニュース,「アラサー世代も　非正規率アラフォーの 2.5 倍」
WEB NEWS 掲載：47NEWS, 河北新報, 東奥日報, 秋田魁新報, 山形新聞, 岩手日報, 福島民報, 福島民友新聞, 東京新聞, 下野新聞, 茨城新聞, 千葉日報, 神奈川新聞, 山梨日日新聞, 信濃毎日新聞, 新潟日報, 中日新聞, 静岡新聞, 岐阜新聞, 北日本新聞, 北國新聞, 福井新聞, 京都新聞, 神戸新聞, 大阪日日新聞, 山陽新聞, 中國新聞, 日本海新聞, 山陰中央新報, 四国新聞, 徳島新聞, 高知新聞, 西日本新聞, 大分合同新聞, 宮崎日日新聞, 長崎新聞, 佐賀新聞, 熊本日日新聞, スポニチ, デイリースポーツ
新聞記事掲載：東奥日報, 秋田魁新報, 東京新聞, 信濃毎日新聞, 京都新聞, 中國新聞, 高知新聞, 大分合同新聞.

日本経済新聞, 2010,「非正規雇用　アラサー世代はアラフォーの 2.5 倍」2010.4.28 掲載.

産経新聞, 2010,「アラサ―悲し 初就職「非正規」40 代の 2.5 倍」2010.4.28 掲載.

Ⅰ.7　データの公開状況と入手方法

1. データセットの公開方針

JGSS のデータセットを寄託しているデータ・アーカイブは、国内では、東京大学社会科学研究所附属日本社会研究情報センターの SSJ データ・アーカイブです。海外では、アメリカの ICPSR（Inter-university Consortium for Political and Social Research）およびドイツの GESIS（German Social Science Infrastructure Services）に寄託しています。JGSS-2009LCS の公開データは、2012 年 3 月に寄託する予定です。

2. データセットの内容

寄託しているデータセットには、SPSS 形式のデータ・ファイル（OS に依存しない portable file）および ASCII（テキスト）形式のデータ・ファイルが含まれています。分析に必要な関連資料（『基礎集計表・コードブック』の PDF ファイルなど）も含まれています。データセットの本質的な内容は、どのデータ・アーカイブでも同じですが、アーカイブによっては寄託したファイルを一部加工した上で公開しています。例えば、ICPSR で公開されているものには、STATA と SAS のデータ読み取りフォーマットが含まれています。

それぞれのデータセットは、日本語版と英語版が一組になっています。国内、海外いずれのデータ・アーカイブでも、日本語版・英語版両方のデータが 1 つのデータセットに含まれています。

3. データセット利用者の留意事項

JGSS では、データセットの利用者について以下のような制限・義務を設けています。ただし、データ・アーカイブによって若干方針に違いがあります。基本的に、詳細は各アーカイブの指示に従ってください。

学術研究目的の利用である限り、大学などの研究機関の研究者、大学院生、および教員の指導を受けている大学生は、データセットを利用することができます。また、教員は授業などの教育目的でデータセットを利用することも可能です。

研究目的の利用の場合、使用期間の期限はありませんので、一度入手したデータセットはそのまま使い続けることができます。一方、教育目的でデータセットを入手した場合、その使用期限は 1 年間です。つまり、同じ授業を毎年行う場合、毎年利用の申請を行ってください。これは、データに触れる学生にも誓約が必要なことと、教育目的の利用の程度を把握するためです。

利用者は、データ・アーカイブの定める誓約事項（目的外の利用の禁止、個別データの秘密保護、第三者への提供の禁止、利用期限終了後の対処など）を厳守しなければなりません。特に、データセットを利用して研究成果を論文などで発表する際には、acknowledgement（謝辞）を明記する必要があることに注意してください。

また、論文などを発表した場合は、データ・アーカイブの定める所に従い、その成果をアーカイブに報告する必要があります。SSJDA でデータを入手した場合は、アーカイブ宛に論文などのコピーを 2 部送付してください。ICPSR や ZA でデータを入手した場合は、その利用の成果が JGSS 研究センターまで届きません。お手数ですが、別途、発表された論文などのコピー（1 部）を、郵送かメールの添付ファイルで、下記宛に送付ください。

〒577-8505　大阪府東大阪市御厨栄町 4 丁目 1-10
大阪商業大学　JGSS 研究センター
E-mail: jgss@daishodai.ac.jp

また、データ内容などに修正が発生した場合、JGSS のホームページから随時情報を発信しています。修正が必要な場合は、JGSS のホームページから SPSS の修正用シンタックスをダウンロードし、お持ちのデータに適用していただくことで修正が反映されます。

4. データセットの入手方法

データセットの具体的な入手方法は、データ・アーカイブによって異なります。利用の制限や義務についても、若干の違いがありますので、それぞれのアーカイブでご確認ください。

SSJ データ・アーカイブ　http://ssjda.iss.u-tokyo.ac.jp/

ICPSR*　http://www.icpsr.umich.edu/

GESIS　http://www.gesis.org/en/institute/

*ICPSR 国内利用協議会の会員機関に所属する研究者は、各所属機関の定める手順に従ってください。
詳細については、所属機関の担当部署にお問い合わせください。

以下に、参考のために SSJ データ・アーカイブから JGSS のデータセットを入手する手順の概要を記します。詳細な手続きは、SSJ データ・アーカイブのホームページの「データの利用」のページおよび「SSJDA Direct 利用者マニュアル」に記されています。そちらに従ってください。

SSJ データ・アーカイブでは、データダウンロードシステム（SSJDA Direct）および郵送による配布の両方で、JGSS のデータセットを入手することができます。特別な理由がない限り、ダウンロードシステムを利用する方が簡便です。

SSJDA Direct（データダウンロードシステム）を利用するには、まずオンラインでユーザー登録を行います。登録した ID でログインすると、マイページから利用申請が行えます。データの一覧から必要なデータを選択し、研究計画（研究目的の場合）や授業名（教育目的の場合）などの必要事項を入力し、誓約事項に同意すれば、申請は完了です。申請が承認されると、後日、登録したメールアドレスに「利用承認のお知らせ」が届き、マイページからデータのダウンロードが可能になります。

利用者が学生の場合は、別途、教育指導員によるオンラインでの承認手続きが必要です。また、教育目的の利用の場合は、後日、受講者リストの郵送が必要です。

郵送でデータセットを入手する場合、まず「公開データリスト」で「JGSS」を検索します。表示される一覧から利用するデータセットを探し、調査番号等を控えて下さい。
「利用申請書」のページから申請書をダウンロードし、必要な事項を記入します。誓約事項が特殊なため、JGSS 専用の申請書が用意されています。間違えないように注意してください。データセットを共同利用する場合は、共同利用者全員の自署・押印が必要となります。教育目的で利用する場合、受講者全員の自署が必要となります。
記録用の生 CD-R と返信用封筒を同封した封書を SSJ データ・アーカイブまで郵送すると、追ってデータセットが記録された CD-R が返信されます。申請書の受領から返信までには、1 ヶ月程度を要しますので、早めに申請をする必要があります。

データを利用して論文などを発表する場合は、acknowledgement（謝辞）を明記します。JGSS-2009LCS の acknowledgement は、下のように定められています（SSJ データ・アーカイブから入手した場合）ので、このまま記載してください。研究成果はそのつどアーカイブに報告する必要があります。SSJDA Direct のマイページから成果物登録を行い、論文などのコピー2 部をアーカイブに提出してください。SSJ データ・アーカイブからデータを入手した場合は、JGSS 研究センターへの送付は必要ありません。

JGSS-2009LCS の Acknowledgement（日本語・英語のいずれかを明記）

日本版 General Social Survey 2009 ライフコース調査（JGSS-2009LCS）は、大阪商業大学 JGSS 研究センター（文部科学大臣認定日本版総合的社会調査共同研究拠点）が実施している研究プロジェクトである。共同研究拠点の推進事業と大阪商業大学の支援を受けた。
The Japanese General Social Survey 2009 Life Course Study (JGSS-2009LCS) is designed and carried out by the JGSS Research Center at Osaka University of Commerce (Joint Usage/Research Center for Japanese General Social Surveys accredited by Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology). The project was financially assisted by the Program for Promotion of Joint Research Centers in Humanities and Social Sciences by the Japanese Ministry of Education, Culture, Sports, Science, and Technology and Osaka University of Commerce .

佐々木 尚之

Ⅱ．JGSS-2009LCS 集計と索引

Ⅱ.1　基礎集計・コード表：面接調査票

BLOCK　地域ブロック　（この変数は公開しているデータセットに含まれていない）

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	北海道・東北	348	12.8
2	関東	824	30.2
3	中部	577	21.2
4	近畿	421	15.4
5	中国・四国	260	9.5
6	九州	297	10.9
	計	2727	100.0

PREF　都道府県名　（この変数は公開しているデータセットに含まれていない）

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	北海道	137	5.0
2	青森	38	1.4
3	岩手	37	1.4
4	宮城	46	1.7
5	秋田	29	1.1
6	山形	30	1.1
7	福島	31	1.1
8	茨城	53	1.9
9	栃木	64	2.3
10	群馬	40	1.5
11	埼玉	153	5.6
12	千葉	137	5.0
13	東京	218	8.0
14	神奈川	159	5.8
15	新潟	49	1.8
16	富山	47	1.7
17	石川	32	1.2
18	福井	21	0.8
19	山梨	18	0.7
20	長野	52	1.9
21	岐阜	46	1.7
22	静岡	101	3.7
23	愛知	169	6.2
24	三重	42	1.5
25	滋賀	32	1.2
26	京都	36	1.3
27	大阪	194	7.1
28	兵庫	105	3.9
29	奈良	33	1.2
30	和歌山	21	0.8
31	鳥取	9	0.3
32	島根	29	1.1
33	岡山	32	1.2
34	広島	65	2.4
35	山口	45	1.7
36	徳島	11	0.4
37	香川	20	0.7
38	愛媛	28	1.0
39	高知	21	0.8
40	福岡	77	2.8
41	佐賀	8	0.3
42	長崎	56	2.1
43	熊本	27	1.0
44	大分	27	1.0
45	宮崎	18	0.7
46	鹿児島	52	1.9
47	沖縄	32	1.2
	計	2727	100.0

SIZE 市郡規模

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	大都市	678	24.9
2	人口 20 万人以上の市	711	26.1
3	人口 20 万人未満の市	1064	39.0
4	町村	274	10.0
	計	2727	100.0

SIZE2K 市郡規模（2000 年時点）

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	13 大市	565	20.7
2	その他の市	1607	58.9
3	町村	555	20.4
	計	2727	100.0

SEXA 性別

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	男	1198	43.9
2	女	1529	56.1
	計	2727	100.0

AGEB 年齢

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
実数記入	28 歳	117	4.3
	29 歳	148	5.4
	30 歳	145	5.3
	31 歳	156	5.7
	32 歳	176	6.5
	33 歳	189	6.9
	34 歳	199	7.3
	35 歳	201	7.4
	36 歳	225	8.3
	37 歳	198	7.3
	38 歳	197	7.2
	39 歳	188	6.9
	40 歳	213	7.8
	41 歳	223	8.2
	42 歳	152	5.6
	計	2727	100.0

MARC 配偶者（DOMARRY の転記）

D 欄：婚姻状態（面接調査票問 33-1 に対する回答を転記）
この変数の単純集計は記載していません。
問 33-1DOMARRY の集計をご覧ください。

DOBYEAR 生年

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
計算による	1966 年	152	5.6
実数	1967 年	223	8.2
	1968 年	213	7.8
	1969 年	188	6.9
	1970 年	197	7.2
	1971 年	198	7.3
	1972 年	225	8.3
	1973 年	201	7.4
	1974 年	199	7.3
	1975 年	189	6.9
	1976 年	176	6.5
	1977 年	156	5.7
	1978 年	145	5.3
	1979 年	148	5.4
	1980 年	117	4.3
	計	2727	100.0

問 1-1〔回答票１〕先週、あなたは収入をともなう仕事をしましたか、または仕事をすることになっていましたか。この中からあげてください。

XJOB1WK 先週の就労経験

コード		ケース数	%
1	（ア）仕事をした	2085	76.5
2	（イ）仕事をもっているが、病気、休暇などで先週は仕事を休んだ	56	2.1
3	（ウ）仕事をしていない	581	21.3
4	仕事を持っているが、先週は仕事が得られなかった	5	0.2
9	無回答	0	0.0
	計	2727	100.0

コード「４」は調査後に追加した。

「３（ウ）仕事をしていない」の場合

問 1-2〔回答票２〕先週のあなたはこの中のどれにあたりますか。

TP5UNEMP 不就労の理由

コード		ケース数	%
1	（ア）失業中	67	11.5
2	（イ）学生	9	1.5
3	（ウ）主に家事をしている	461	79.3
4	（エ）心身上の事情で働けない	21	3.6
5	（オ）その他（具体的に　　）	13	2.2
9	無回答	10	1.7
	計	581	100.0
8	非該当	2146	
	計	2727	

問 1-3 あなたは現在、仕事を探していますか。

DOFINDJB 不就労者に:求職の有無

コード		ケース数	%
1	はい	124	21.3
2	いいえ	422	72.6
9	無回答	35	6.0
	計	581	100.0
8	非該当	2146	
	計	2727	

問 1-1 に「１（ア）仕事をした」「２（イ）仕事をもっているが、病気、休暇などで先週は仕事を休んだ」「４ 仕事を持っているが、先週は仕事が得られなかった」の場合

問 2-1〔回答票３〕あなたの仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

TPJOB 就労形態

コード		ケース数	%
1	（ア）経営者・役員	63	2.9
2	（イ）常時雇用の一般従業者	1320	61.5
3	（ウ）臨時雇用（パート・アルバイト・内職）	432	20.1
4	（エ）派遣社員	71	3.3
5	（オ）契約社員・嘱託社員	73	3.4
6	（カ）自営業主・自由業者	111	5.2
7	（キ）家族従業者	75	3.5
8	わからない	1	0.0
99	無回答	0	0.0
	計	2146	100.0
88	非該当	581	
	計	2727	

「２（イ）常時雇用の一般従業者」の場合
問 2-2〔回答票４〕あなたの役職は、この中のどれにあたりますか。

TPJOBP 役職

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	（ア）役職なし	914	69.2
2	（イ）職長・班長・組長など	170	12.9
3	（ウ）係長（係長相当）	139	10.5
4	（エ）課長（課長相当）	75	5.7
5	（オ）部長（部長相当）	17	1.3
6	（カ）その他の役職（具体的に　　）	3	0.2
7	わからない	0	0.0
9	無回答	2	0.2
	計	1320	100.0
8	非該当	1407	
	計	2727	

問 3〔回答票５〕あなたのお住まいから職場までの通勤時間は、片道平均どれくらいですか。

DOCMT 通勤の有無

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	（ア）およそ____時間____分	1978	92.2
2	（イ）住まいと職場は同じ	109	5.1
3	（ウ）日によって行き先が違う	40	1.9
9	無回答	19	0.9
	計	2146	100.0
8	非該当	581	
	計	2727	

「１（ア）およそ____時間____分」の場合

SZCMTHR 通勤時間:時間

この変数の単純集計は記載していません。

ｺｰﾄﾞ	
実数記入	
88	非該当
99	無回答

SZCMTMIN 通勤時間:分

この変数の単純集計は記載していません。

ｺｰﾄﾞ	
実数記入	
888	非該当
999	無回答

SZCMTTL 通勤時間:合計

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
計算による	１～９分	211	10.7
実数	10～19 分	557	28.2
	20～29 分	336	17.0
	30～39 分	308	15.6
	40～49 分	193	9.8
	50～59 分	58	2.9
	１時間～１時間半未満	248	12.5
	１時間半～２時間未満	55	2.8
	２時間以上	12	0.6
9999	無回答	0	0.0
	計	1978	100.0
8888	非該当	749	
	計	2727	

問４〔回答票６〕あなたが働く職場は、この中のどれにあたりますか。

TP4WPLA 事業所形態

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	（ア）官公庁	213	9.9
2	（イ）単独事業所（他に事業所はない）	744	34.7
3	（ウ）支店・支所（本社・本店は他にある）	742	34.6
4	（エ）本社・本店（他に支店・支所などがある）	381	17.8
5	わからない	33	1.5
9	無回答	33	1.5
	計	2146	100.0
8	非該当	581	
	計	2727	

問５　あなたが働いているお勤め先はどのような事業をしていますか。例えば野菜の販売、自動車の製造、旅館、銀行など、具体的にお聞かせください。

XXWPL 業種

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
10	農業	36	1.7
30	漁業	6	0.3
50	建設業	177	8.2
60	製造業	465	21.7
70	電気・ガス・熱供給・水道業	19	0.9
81	運輸業	94	4.4
82	旅行業	7	0.3
91	卸売業	95	4.4
92	小売業	213	9.9
93	飲食店	72	3.4
100	金融・保険業	75	3.5
110	不動産業	24	1.1
121	新聞・放送・出版業、映画制作業	12	0.6
122	広告業	17	0.8
131	情報・通信サービス業	82	3.8
132	郵貯・簡保	3	0.1
140	医療・福祉サービス業	264	12.3
150	教育・研究サービス業	96	4.5
160	法律・会計サービス業	24	1.1
171	その他のサービス業	225	10.5
172	学習塾・教養技能・スポーツ施設	46	2.1
180	公務	85	4.0
190	分類不能の産業	3	0.1
999	無回答	6	0.3
	計	2146	100.0
998	非該当	581	
	計	2727	

問６　あなたは通常、そこでどのような仕事をしていますか。仕事の内容を具体的にお聞かせください。
（例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、化粧品の外回り営業……というように）

XXJOB 職種

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
501	自然科学系研究者	2	0.1
503	機械・電気・化学技術者	44	2.1
504	建築・土木技術者	27	1.3
505	農林技術者	3	0.1
506	情報処理技術者	51	2.4
507	その他の技師・技術者	3	0.1
508	医師	4	0.2
509	歯科医師	3	0.1
510	薬剤師	7	0.3
511	助産師（助産婦）	4	0.2
512	保健師（保健婦）	4	0.2
513	栄養士	5	0.2
514	看護師（看護婦・看護士）	60	2.8

515	あん摩・はり・きゅう師、柔道整復師	7	0.3
516	その他の保健医療従事者	54	2.5
518	その他の法務従事者	1	0.0
519	公認会計士、税理士	4	0.2
520	幼稚園教員	6	0.3
521	小学校教員	23	1.1
522	中学校教員	5	0.2
523	高等学校教員	14	0.7
524	大学教員	2	0.1
525	盲・ろう・養護学校教員	4	0.2
526	その他の教員	7	0.3
527	宗教家	2	0.1
528	文芸家、著述家	2	0.1
530	彫刻家、画家、工芸美術家	2	0.1
531	デザイナー	5	0.2
532	写真家、カメラマン	3	0.1
534	俳優、舞踊家、演芸家（個人に教授するものを除く）	5	0.2
536	獣医師	2	0.1
537	保育士（保母、保父）	21	1.0
538	社会福祉事業専門職員	16	0.7
539	個人教師	21	1.0
541	経営コンサルタント	2	0.1
543	図書館司書	2	0.1
544	その他の専門的・技術的職業従事者	7	0.3
547	地方議員	1	0.0
548	会社役員	4	0.2
549	その他の法人・団体の役員	1	0.0
550	会社・団体等の管理職員	12	0.6
554	総務・企画事務員	287	13.4
555	受付・案内事務員	22	1.0
556	出荷・受荷事務員	14	0.7
557	営業・販売事務員	80	3.7
558	その他の一般事務員	26	1.2
559	会計事務員	91	4.2
560	郵便・通信事務員	4	0.2
561	集金人	1	0.0
562	その他の外勤事務従事者	1	0.0
563	運輸事務員	1	0.0
564	速記者、タイピスト、キーパンチャー	5	0.2
565	電子計算機等操作員	22	1.0
566	小売店主	12	0.6
567	卸売店主	5	0.2
569	販売店員	99	4.6
570	行商人、呼売人、露天商	4	0.2
571	再生資源卸売人・回収人	2	0.1
573	外交員(保険、不動産を除く）	103	4.8
574	保険代理人・外交員	12	0.6
575	不動産仲買人・売買人	12	0.6
577	その他の販売類似職業従事者	10	0.5
578	家政婦、家事サービス職業従事者	1	0.0
579	理容師、美容師	20	0.9
580	クリーニング職、洗張職	5	0.2
581	料理人	44	2.1
583	給仕係	40	1.9
585	接客社交係	2	0.1
586	娯楽場等の接客員	7	0.3
589	旅館主人・番頭、ホテル支配人	1	0.0
592	その他のサービス職業従事者	9	0.4
593	自衛官	7	0.3
594	警察官、海上保安官、鉄道公安員	6	0.3
595	消防員	3	0.1
596	看守、守衛、監視員	3	0.1
597	その他の保安職業従事者	2	0.1
599	農耕・養蚕作業者	24	1.1
600	植木職、造園師	3	0.1
601	畜産作業者	1	0.0

602	林業作業者	1	0.0
604	漁業作業者	6	0.3
606	電車・機関車運転士	1	0.0
607	自動車運転者	65	3.0
608	船長・航海士（漁船を除く）、水先人	1	0.0
613	船員	1	0.0
614	その他の運輸従事者	3	0.1
617	電話交換手	3	0.1
618	郵便・電報外務員	5	0.2
622	その他の採掘作業者	2	0.1
623	陶磁器工、絵付作業者	2	0.1
624	石工	2	0.1
625	ガラス・セメント製品製造作業者	4	0.2
626	その他の窯業・土石製品製造作業者	1	0.0
627	製銑工、製鋼工、精錬工	1	0.0
629	化学製品製造作業者	11	0.5
630	金属工作機械工、めっき工、金属加工作業者	22	1.0
631	鉄工、板金工	10	0.5
632	金属溶接工	8	0.4
633	一般機械組立工・修理工	53	2.5
634	電気機械器具組立工・修理工	52	2.4
635	自動車組立工・整備工	27	1.3
638	航空機組立工・整備工	2	0.1
639	自転車組立工・修理工	1	0.0
640	その他の輸送機械組立・修理作業者	3	0.1
641	時計組立工・修理工	1	0.0
642	光学機械・精密機械器具組立工・修理工	6	0.3
643	精穀工、製粉工	1	0.0
644	パン・菓子・めん類・豆腐製造工	6	0.3
645	味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲食料品製造作業者	31	1.4
647	酒類製造工	1	0.0
649	織布工、紡織作業者	1	0.0
650	漂白工、染色工	1	0.0
651	洋服・和服仕立職	2	0.1
652	縫製工、裁断工	10	0.5
653	製材工、木工	3	0.1
654	指物職、家具職、建具職	2	0.1
657	製紙工、紙器製造工、パルプ・紙・紙製品製造作業者	6	0.3
658	印刷・製本作業者	12	0.6
659	ゴム・プラスチック製品製造作業者	7	0.3
661	塗装工、画工、看板工	11	0.5
663	表具師、内張工	3	0.1
665	貴金属・宝石・甲・角等細工工	2	0.1
668	かばん・袋物製造工	1	0.0
670	製図工、現図工	17	0.8
672	その他の技能工・生産工程作業者	24	1.1
674	起重機・建設機械運転作業者	4	0.2
675	その他の定置機関運転作業者	18	0.8
677	電気工事・電話工事作業者	20	0.9
678	土木・建築請負師	2	0.1
679	左官、とび職	7	0.3
680	れんが積工、配管工	7	0.3
682	土工、道路工夫	14	0.7
683	鉄道線路工夫	1	0.0
684	現場監督、その他の建設作業者	41	1.9
685	倉庫夫、仲仕	21	1.0
686	運搬労務者	24	1.1
687	清掃員	18	0.8
688	その他の労務作業者	5	0.2
701	スーパーなどのレジスター係員、キャッシャー	16	0.7
702	大工	13	0.6
703	教員	9	0.4
704	製品製造作業者	4	0.2
705	会社員	1	0.0
706	宅配便の配達	2	0.1
801	介護員、ヘルパー	24	1.1

802	その他の医療・福祉サービス職従事者		6	0.3
803	雇われている販売店長		4	0.2
804	雇われている飲食店長		2	0.1
999	不明、無回答		5	0.2
		計	2146	100.0
998	非該当		581	
		計	2727	

問７　あなたは、先週、残業も含めてその仕事を合計何時間しましたか。

XJOBHWK　就労時間数／週

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
実数記入	０時間	5	0.2
	１～９時間	45	2.1
	10～19 時間	118	5.5
	20～29 時間	205	9.6
	30～39 時間	266	12.4
	40～49 時間	823	38.4
	50～59 時間	365	17.0
	60～69 時間	172	8.0
	70～79 時間	54	2.5
	80 時間以上	35	1.6
999	無回答	58	2.7
	計	2146	100.0
888	非該当	581	
	計	2727	

問８　あなたは、通常１週間に何時間働くことになっていますか。所定労働時間をお答えください。自営業の方は、ご自身で定めているおよその時間をお答えください。

XJBSCH　通常労働時間数／週

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
実数記入	１～９時間	27	1.3
	10～19 時間	95	4.4
	20～29 時間	181	8.4
	30～39 時間	305	14.2
	40～49 時間	1237	57.6
	50～59 時間	112	5.2
	60～69 時間	48	2.2
	70～79 時間	23	1.1
	80 時間以上	7	0.3
999	無回答	111	5.2
	計	2146	100.0
888	非該当	581	
	計	2727	

問９〔回答票７〕同じ会社・組織で働いている方の人数は、この中のどれにあたりますか。身近な職場だけではなく、会社・組織全体でお答えください。また、あなた自身、家族従業者、パートタイムの方など、働いている方すべてを含めてください。

SZTTLSTA　企業規模

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	（ア）１人	47	2.2
2	（イ）２～４人	195	9.1
3	（ウ）５～９人	173	8.1
4	（エ）10～29 人	260	12.1
5	（オ）30～99 人	311	14.5
6	（カ）100～299 人	243	11.3
7	（キ）300～499 人	117	5.5
8	（ク）500～999 人	118	5.5
9	（ケ）1,000～1,999 人	106	4.9
10	（コ）2,000～9,999 人	160	7.5
11	（サ）１万人以上	101	4.7
12	（シ）官公庁	213	9.9
13	わからない	92	4.3
99	無回答	10	0.5
	計	2146	100.0
88	非該当	581	
	計	2727	

問 10〔回答票８〕あなたは労働組合に入っていますか。この中から選んでください。

JOINUNI 労働組合加入の有無

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	（ア）職場の労働組合に入っている	545	25.4
2	（イ）職場以外の労働組合に入っている	35	1.6
3	（ウ）入っていない	1493	69.6
4	わからない	50	2.3
9	無回答	23	1.1
	計	2146	100.0
8	非該当	581	
	計	2727	

問 11〔回答票９〕あなたの職場には、正社員や正規職員でない人、（派遣社員、契約社員、パート、アルバイト、臨時雇用）が、どれくらいいますか。

NOREGEM 職場の非正規雇用者の規模

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	（ア）０～１割くらい	906	42.2
2	（イ）２～４割くらい	526	24.5
3	（ウ）５割くらい	188	8.8
4	（エ）６～８割くらい	244	11.4
5	（オ）９～10 割くらい	133	6.2
6	わからない	131	6.1
9	無回答	18	0.8
	計	2146	100.0
8	非該当	581	
	計	2727	

問 12〔回答票 10〕現在の仕事にどのくらい満足していますか。この中から選んでください。

ST5JOB 現在の仕事の満足度

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	（ア）満足している	536	25.0
2	（イ）どちらかといえば満足している	846	39.4
3	（ウ）どちらともいえない	521	24.3
4	（エ）どちらかといえば不満である	171	8.0
5	（オ）不満である	52	2.4
6	わからない	3	0.1
9	無回答	17	0.8
	計	2146	100.0
8	非該当	581	
	計	2727	

問 13〔回答票 11〕今働いている会社（自営の場合は今の事業）をやめるつもりがありますか。

WLKEEPJA 現在の会社・組織での就労継続意向

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	（ア）近いうちにやめるつもり	114	5.3
2	（イ）当分やめるつもりはない	941	43.8
3	（ウ）まったくやめるつもりはない	1014	47.3
4	わからない	59	2.7
9	無回答	18	0.8
	計	2146	100.0
8	非該当	581	
	計	2727	

問 14〔回答票 12〕今後１年間にあなたが失業する可能性があると思いますか。

OP4UNEMP 失業の可能性

コード		ケース数	%
1	（ア）かなりある	69	3.2
2	（イ）ある程度ある	278	13.0
3	（ウ）あまりない	793	37.0
4	（エ）まったくない	875	40.8
5	わからない	113	5.3
9	無回答	18	0.8
	計	2146	100.0
8	非該当	581	
	計	2727	

問 15-1　主な仕事とは別に、副業など、何か別の仕事をされていますか。

XSJB1WK 副業の有無

コード		ケース数	%
1	はい	76	3.5
2	いいえ	2053	95.7
9	無回答	17	0.8
	計	2146	100.0
8	非該当	581	
	計	2727	

「1　はい」の場合

問 15-2　いくつの副業をされているか、教えてください。

XSJBNUM 副業の数

コード		ケース数	%
実数記入	1	65	85.5
	2	6	7.9
	3	2	2.6
	4	2	2.6
99	無回答	1	1.3
	計	76	100.0
88	非該当	2651	
	計	2727	

問 15-3　あなたは、先週、残業も含めて副業を合計何時間しましたか。

SZSJBHWK 副業就労時間数／週

コード		ケース数	%
実数記入	０時間	7	9.2
	１～９時間	36	47.4
	10～19 時間	13	17.1
	20～29 時間	8	10.5
	30～39 時間	5	6.6
	40～49 時間	2	2.6
999	無回答	5	6.6
	計	76	100.0
888	非該当	2651	
	計	2727	

問 15-4〔回答票 13〕あなたの副業は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。複数ある場合には、主な１つについてお答えください。

XSJOBTP 副業の就労形態

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	（ア）経営者・役員	1	1.3
2	（イ）常時雇用の一般従業者	0	0.0
3	（ウ）臨時雇用（パート・アルバイト・内職）	51	67.1
4	（エ）派遣社員	0	0.0
5	（オ）契約社員・嘱託社員	4	5.3
6	（カ）自営業主・自由業者	10	13.2
7	（キ）家族従業者	8	10.5
8	わからない	0	0.0
99	無回答	2	2.6
	計	76	100.0
88	非該当	2651	
	計	2727	

問 15-5　あなたは通常、副業としてどのような仕事をしていますか。仕事の内容を具体的にお聞かせください。複数ある場合には、主な１つについてお答えください。

XXSJOB 副業の職種

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
510	薬剤師	1	1.3
511	助産師（助産婦）	1	1.3
515	あん摩・はり・きゅう師、柔道整復師	1	1.3
516	その他の保健医療従事者	1	1.3
524	大学教員	2	2.6
526	その他の教員	1	1.3
528	文芸家、著述家	1	1.3
534	俳優、舞踊家、演芸家（個人に教授するものを除く）	1	1.3
537	保育士（保母、保父）	1	1.3
539	個人教師	5	6.6
544	その他の専門的・技術的職業従事者	2	2.6
554	総務・企画事務員	4	5.3
558	その他の一般事務員	1	1.3
561	集金人	1	1.3
566	小売店主	2	2.6
569	販売店員	4	5.3
575	不動産仲買人・売買人	1	1.3
579	理容師、美容師	1	1.3
581	料理人	1	1.3
583	給仕係	5	6.6
590	下宿・アパートの管理人、舎監、寮母	1	1.3
592	その他のサービス職業従事者	4	5.3
599	農耕・養蚕作業者	2	2.6
600	植木職、造園師	1	1.3
604	漁業作業者	1	1.3
607	自動車運転者	3	3.9
617	電話交換手	1	1.3
632	金属溶接工	1	1.3
640	その他の輸送機械組立・修理作業者	1	1.3
645	味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲食料品製造作業者	1	1.3
651	洋服・和服仕立職	1	1.3
660	くつ製造工・修理工、かわ・かわ製品製造作業者	1	1.3
672	その他の技能工・生産工程作業者	3	3.9
682	土工、道路工夫	3	3.9
685	倉庫夫、仲仕	1	1.3
686	運搬労務者	4	5.3
687	清掃員	2	2.6
688	その他の労務作業者	4	5.3
704	製品製造作業者	1	1.3
801	介護員、ヘルパー	1	1.3
999	無回答	2	2.6
	計	76	100.0
998	非該当	2651	
	計	2727	

問 16　あなたが 15 歳の頃、どちらにお住まいでしたか。都道府県名をお答えください。

PREF15　15 歳の頃の居住地（本人）：都道府県名　（この変数は公開しているデータセットに含まれていない）

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	北海道	139	5.1
2	青森	46	1.7
3	岩手	41	1.5
4	宮城	35	1.3
5	秋田	38	1.4
6	山形	33	1.2
7	福島	39	1.4
8	茨城	53	1.9
9	栃木	57	2.1
10	群馬	49	1.8
11	埼玉	132	4.8
12	千葉	116	4.3
13	東京	178	6.5
14	神奈川	120	4.4
15	新潟	58	2.1
16	富山	47	1.7
17	石川	33	1.2
18	福井	26	1.0
19	山梨	21	0.8
20	長野	61	2.2
21	岐阜	56	2.1
22	静岡	102	3.7
23	愛知	142	5.2
24	三重	52	1.9
25	滋賀	33	1.2
26	京都	47	1.7
27	大阪	192	7.0
28	兵庫	108	4.0
29	奈良	42	1.5
30	和歌山	22	0.8
31	鳥取	13	0.5
32	島根	27	1.0
33	岡山	34	1.2
34	広島	60	2.2
35	山口	51	1.9
36	徳島	9	0.3
37	香川	20	0.7
38	愛媛	27	1.0
39	高知	25	0.9
40	福岡	89	3.3
41	佐賀	14	0.5
42	長崎	51	1.9
43	熊本	31	1.1
44	大分	34	1.2
45	宮崎	27	1.0
46	鹿児島	50	1.8
47	沖縄	34	1.2
48	海外	6	0.2
99	無回答	7	0.3
	計	2727	100.0

問 17〔回答票 14〕当時、お住まいの地域は、この中のどれにあたったと思いますか。

TP5LOC15　15 歳の頃の居住地（本人）

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	（ア）大都市	399	14.6
2	（イ）中小都市	1319	48.4
3	（ウ）町	886	32.5
4	（エ）村	113	4.1
9	無回答	10	0.4
	計	2727	100.0

問 18　そこは農山漁村地域でしたか。

REMOTE15　15 歳の頃の居住地（本人）：農山村地域

コード		ケース数	%
1	はい	672	24.6
2	いいえ	2029	74.4
9	無回答	26	1.0
	計	2727	100.0

問 19〔回答票 15〕そこは、現在のお住まいからどのくらい離れていますか。車、電車、飛行機など、通常利用できる交通手段でかかる時間を教えてください。

DIST15　15 歳の頃の居住地（本人）：現居住地からの距離

コード		ケース数	%
1	（ア）現在の住まいと同じ	726	26.6
2	（イ）15 分以内	546	20.0
3	（ウ）30 分以内	406	14.9
4	（エ）１時間以内	367	13.5
5	（オ）３時間以内	384	14.1
6	（カ）それより遠い	289	10.6
7	わからない	1	0.0
9	無回答	8	0.3
	計	2727	100.0

問 20〔回答票 16〕あなたは何年に中学校を卒業されましたか。ご自身の生年月日から考えてお選びください。

JHSGDYR　中学校卒業年

コード		ケース数	%
1	（ア）1981 年卒業（1965 年 4 月 2 日～66 年 4 月 1 日生）	45	1.7
2	（イ）1982 年卒業（1966 年 4 月 2 日～67 年 4 月 1 日生）	161	5.9
3	（ウ）1983 年卒業（1967 年 4 月 2 日～68 年 4 月 1 日生）	222	8.1
4	（エ）1984 年卒業（1968 年 4 月 2 日～69 年 4 月 1 日生）	212	7.8
5	（オ）1985 年卒業（1969 年 4 月 2 日～70 年 4 月 1 日生）	189	6.9
6	（カ）1986 年卒業（1970 年 4 月 2 日～71 年 4 月 1 日生）	194	7.1
7	（キ）1987 年卒業（1971 年 4 月 2 日～72 年 4 月 1 日生）	203	7.4
8	（ク）1988 年卒業（1972 年 4 月 2 日～73 年 4 月 1 日生）	223	8.2
9	（ケ）1989 年卒業（1973 年 4 月 2 日～74 年 4 月 1 日生）	200	7.3
10	（コ）1990 年卒業（1974 年 4 月 2 日～75 年 4 月 1 日生）	206	7.6
11	（サ）1991 年卒業（1975 年 4 月 2 日～76 年 4 月 1 日生）	174	6.4
12	（シ）1992 年卒業（1976 年 4 月 2 日～77 年 4 月 1 日生）	177	6.5
13	（ス）1993 年卒業（1977 年 4 月 2 日～78 年 4 月 1 日生）	147	5.4
14	（セ）1994 年卒業（1978 年 4 月 2 日～79 年 4 月 1 日生）	142	5.2
15	（ソ）1995 年卒業（1979 年 4 月 2 日～80 年 4 月 1 日生）	142	5.2
16	（タ）1996 年卒業（1980 年 4 月 2 日～81 年 4 月 1 日生）	90	3.3
99	無回答	0	0.0
	計	2727	100.0

問 21　あなたが通った中学校は、国立ですか、公立ですか、私立（わたくしりつ）ですか。

JHSSECT　中学校：国・公・私立

コード		ケース数	%
1	国立	37	1.4
2	公立	2546	93.4
3	私立	141	5.2
4	その他（　　）	0	0.0
9	無回答	3	0.1
	計	2727	100.0

問 22〔回答票 17〕中学校卒業後に通ったことのある学校を、この中からすべて選んでください。

SCHTPHS～SCHTPNO　中学校卒業後の就学経験

コード	
0	非選択
1	選択

多重回答		選択者数	%
SCHTPHS	1（ア）高校	2630	96.4
SCHTP2YC	2（イ）短期大学（短大）	374	13.7
SCHTPUNV	3（ウ）大学	792	29.0
SCHTPGS	4（エ）大学院	67	2.5
SCHTPVS	5（オ）専修学校・専門学校	560	20.5
SCHTPCT	6（カ）高等専門学校（高専）	18	0.7
SCHTPOT	7（キ）その他（　　）	13	0.5
SCHTPNO	8（ク）いずれもない	52	1.9
	該当者数	2727	100.0

「１（ア）高校」の場合

問 23-1　あなたが通った高校は、国立ですか、公立ですか、私立（わたくしりつ）ですか。

HSSECT　高校:国・公・私立

コード		ケース数	%
1	国立	21	0.8
2	公立	1878	71.4
3	私立	725	27.6
4	その他（　　）	0	0.0
9	無回答	6	0.2
	計	2630	100.0
8	非該当	97	
	計	2727	

問 23-2〔回答票 18〕あなたの学科は、どれにあたりますか。

HSSUB　高校の学科

コード		ケース数	%
1	（ア）普通科	1913	72.7
2	（イ）工業に関する学科	229	8.7
3	（ウ）商業に関する学科	316	12.0
4	（エ）その他（　　）	27	1.0
5	生活に関する学科	66	2.5
6	農林漁業に関する学科	44	1.7
7	看護に関する学科	14	0.5
8	普通科に類する特色ある学科	14	0.5
99	無回答	7	0.3
	計	2630	100.0
88	非該当	97	
	計	2727	

コード「５～８」は「４（エ）その他」の具体的記述から追加した。

問 23-3　その高校を卒業しましたか。

HSGRAD　高校卒業の有無

コード		ケース数	%
1	卒業	2554	97.1
2	中退	74	2.8
3	在学中	0	0.0
9	無回答	2	0.1
	計	2630	100.0
8	非該当	97	
	計	2727	

問 23-4　いつからいつまでその高校に通っていましたか。

HSSTY　高校の在籍期間:開始年

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		2629	100.0
9999	無回答		1	0.0
		計	2630	100.0
8888	非該当		97	
		計	2727	

HSSTM　高校の在籍期間:開始月

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		2629	100.0
99	無回答		1	0.0
		計	2630	100.0
88	非該当		97	
		計	2727	

HSENY　高校の在籍期間:終了年

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		2628	100.0
9999	無回答		2	0.1
		計	2630	100.0
8888	非該当		97	
		計	2727	

HSENM　高校の在籍期間:終了月

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		2625	99.8
99	無回答		5	0.2
		計	2630	100.0
88	非該当		97	
		計	2727	

問 22 の「7（キ）その他」の学校を選択していた場合には、在学期間などを尋ねていないが、調査員が欄外に記入した内容をもとにして以下の変数を作成した。また、問 23 では最後に通った高校についてのみ尋ねているが、それ以外の高校への通学歴もこれらの変数に含めている。

SCHOT　その他の学校:有無

コード			ケース数	%
1	あり		16	0.6
2	なし		2659	99.4
		計	2675	100.0
8	非該当		52	
		計	2727	

SCHOTTP　その他の学校:種類

コード			ケース数	%
1	その他の学校（問 22「7」）		13	81.3
2	別の高校		3	18.8
9	無回答		0	0.0
		計	16	100.0
8	非該当		2711	
		計	2727	

SCHOTSTY その他の学校:在学期間:開始年

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		12	75.0
9999	無回答		4	25.0
		計	16	100.0
8888	非該当		2711	
		計	2727	

SCHOTSTM その他の学校:在学期間:開始月

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		12	75.0
99	無回答		4	25.0
		計	16	100.0
88	非該当		2711	
		計	2727	

SCHOTENY その他の学校:在学期間:終了年

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		12	75.0
7777	現在まで		1	6.3
9999	無回答		3	18.8
		計	16	100.0
8888	非該当		2711	
		計	2727	

SCHOTENM その他の学校:在学期間:終了月

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		12	75.0
77	現在まで		1	6.3
99	無回答		3	18.8
		計	16	100.0
88	非該当		2711	
		計	2727	

問 22 に「２（イ）短期大学（短大)」～「６（カ）高等専門学校（高専)」のいずれかを選んだ場合
中学校・高校以外に通っていた学校について、おうかがいします。いくつかの学校に通っていた場合には、古いものから順にお答えください。
問 24-1〔回答票 19〕通った学校は、○○（問 22 の回答から確認する）ですね。
問 24-2　その学校は、国立ですか、公立ですか、私立（わたくしりつ）ですか。
問 24-3　あなたの学部・学科（専修学校の場合は、学んだ分野）を教えてください。
問 24-4　その学校を卒業しましたか。
問 24-5　その学校にはいつからいつまで通っていましたか。

1 つ目の学校

SCH01 中学・高校以外の学校 01:有無

コード			ケース数	%
1	あり		1668	100.0
2	なし		0	0.0
		計	1668	100.0
8	非該当		1059	
		計	2727	

SCH01TP 中学・高校以外の学校 01:種類

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
2	（イ）短期大学（短大）	371	22.2
3	（ウ）大学	771	46.2
4	（エ）大学院	0	0.0
5	（オ）専修学校・専門学校	508	30.5
6	（カ）高等専門学校（高専）	18	1.1
9	無回答	0	0.0
	計	1668	100.0
8	非該当	1059	
	計	2727	

SCH01SCT 中学・高校以外の学校 01:国・公・私立

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	国立	206	12.4
2	公立	155	9.3
3	私立	1260	75.5
4	その他（　　）	13	0.8
9	無回答	34	2.0
	計	1668	100.0
8	非該当	1059	
	計	2727	

SCH01DPT 中学・高校以外の学校 01:学部・学科

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	人文科学	225	13.5
2	社会科学	326	19.5
3	理学	21	1.3
4	工学	186	11.2
5	農学	32	1.9
6	保健	50	3.0
7	商船	2	0.1
8	家政	99	5.9
9	教育	140	8.4
10	芸術	29	1.7
11	その他（高等専門学校、短大、大学、大学院）	31	1.9
21	工業関係	118	7.1
22	農業関係	4	0.2
23	医療関係	102	6.1
24	衛生関係	68	4.1
25	教育・社会福祉関係	34	2.0
26	商業実務関係	64	3.8
27	服飾・家政関係	39	2.3
28	文化・教養関係	47	2.8
29	その他（専修学校）	5	0.3
99	無回答	46	2.8
	計	1668	100.0
88	非該当	1059	
	計	2727	

SCH01GRD 中学・高校以外の学校 01:卒業の有無

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	卒業	1557	93.3
2	中退	81	4.9
3	在学中	2	0.1
9	無回答	28	1.7
	計	1668	100.0
8	非該当	1059	
	計	2727	

SCH01STY 中学・高校以外の学校 01:在籍期間:開始年

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		1656	99.3
9999	無回答		12	0.7
		計	1668	100.0
8888	非該当		1059	
		計	2727	

SCH01STM 中学・高校以外の学校 01:在籍期間:開始月

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		1656	99.3
99	無回答		12	0.7
		計	1668	100.0
88	非該当		1059	
		計	2727	

SCH01ENY 中学・高校以外の学校 01:在籍期間:終了年

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		1654	99.2
7777	現在まで		2	0.1
9999	無回答		12	0.7
		計	1668	100.0
8888	非該当		1059	
		計	2727	

SCH01ENM 中学・高校以外の学校 01:在籍期間:終了月

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		1653	99.1
77	現在まで		2	0.1
99	無回答		13	0.8
		計	1668	100.0
88	非該当		1059	
		計	2727	

２つ目の学校

SCH02 中学・高校以外の学校 02:有無

コード			ケース数	%
1	あり		170	10.2
2	なし		1498	89.8
		計	1668	100.0
8	非該当		1059	
		計	2727	

SCH02TP 中学・高校以外の学校 02:種類

コード			ケース数	%
2	（イ）短期大学（短大）		4	2.4
3	（ウ）大学		27	15.9
4	（エ）大学院		64	37.6
5	（オ）専修学校・専門学校		75	44.1
6	（カ）高等専門学校（高専）		0	0.0
9	無回答		0	0.0
		計	170	100.0
8	非該当		2557	
		計	2727	

SCH02SCT 中学・高校以外の学校 02:国・公・私立

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	国立		47	27.6
2	公立		18	10.6
3	私立		98	57.6
4	その他（　　）		1	0.6
9	無回答		6	3.5
		計	170	100.0
8	非該当		2557	
		計	2727	

SCH02DPT 中学・高校以外の学校 02:学部・学科

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	人文科学		9	5.3
2	社会科学		16	9.4
3	理学		5	2.9
4	工学		32	18.8
5	農学		5	2.9
6	保健		9	5.3
7	商船		0	0.0
8	家政		2	1.2
9	教育		5	2.9
10	芸術		4	2.4
11	その他（高等専門学校、短大、大学、大学院）		0	0.0
21	工業関係		6	3.5
22	農業関係		1	0.6
23	医療関係		30	17.6
24	衛生関係		6	3.5
25	教育・社会福祉関係		8	4.7
26	商業実務関係		8	4.7
27	服飾・家政関係		4	2.4
28	文化・教養関係		10	5.9
29	その他（専修学校）		0	0.0
99	無回答		10	5.9
		計	170	100.0
88	非該当		2557	
		計	2727	

SCH02GRD 中学・高校以外の学校 02:卒業の有無

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	卒業		151	88.8
2	中退		4	2.4
3	在学中		8	4.7
9	無回答		7	4.1
		計	170	100.0
8	非該当		2557	
		計	2727	

SCH02STY 中学・高校以外の学校 02:在籍期間:開始年

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
実数記入	有効回答者数		168	98.8
9999	無回答		2	1.2
		計	170	100.0
8888	非該当		2557	
		計	2727	

SCH02STM 中学・高校以外の学校 02:在籍期間:開始月

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
実数記入	有効回答者数		168	98.8
99	無回答		2	1.2
		計	170	100.0
88	非該当		2557	
		計	2727	

SCH02ENY 中学・高校以外の学校 02:在籍期間:終了年

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
実数記入	有効回答者数		161	94.7
7777	現在まで		8	4.7
9999	無回答		1	0.6
		計	170	100.0
8888	非該当		2557	
		計	2727	

SCH02ENM 中学・高校以外の学校 02:在籍期間:終了月

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
実数記入	有効回答者数		161	94.7
77	現在まで		8	4.7
99	無回答		1	0.6
		計	170	100.0
88	非該当		2557	
		計	2727	

３つ目の学校

SCH03 中学・高校以外の学校 03:有無

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	あり		14	0.8
2	なし		1654	99.2
		計	1668	100.0
8	非該当		1059	
		計	2727	

SCH03TP 中学・高校以外の学校 03:種類

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
2	（イ）短期大学（短大）		0	0.0
3	（ウ）大学		3	21.4
4	（エ）大学院		7	50.0
5	（オ）専修学校・専門学校		4	28.6
6	（カ）高等専門学校（高専）		0	0.0
9	無回答		0	0.0
		計	14	100.0
8	非該当		2713	
		計	2727	

SCH03SCT 中学・高校以外の学校 03:国・公・私立

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	国立		7	50.0
2	公立		1	7.1
3	私立		5	35.7
4	その他（　　）		1	7.1
9	無回答		0	0.0
		計	14	100.0
8	非該当		2713	
		計	2727	

SCH03DPT 中学・高校以外の学校 03:学部・学科

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	人文科学		1	7.1
2	社会科学		1	7.1
3	理学		1	7.1
4	工学		4	28.6
5	農学		0	0.0
6	保健		0	0.0
7	商船		0	0.0
8	家政		0	0.0
9	教育		1	7.1
10	芸術		0	0.0
11	その他（高等専門学校、短大、大学、大学院）		1	7.1
21	工業関係		0	0.0
22	農業関係		0	0.0
23	医療関係		1	7.1
24	衛生関係		0	0.0
25	教育・社会福祉関係		2	14.3
26	商業実務関係		0	0.0
27	服飾・家政関係		1	7.1
28	文化・教養関係		0	0.0
29	その他（専修学校）		0	0.0
99	無回答		1	7.1
		計	14	100.0
88	非該当		2713	
		計	2727	

SCH03GRD 中学・高校以外の学校 03:卒業の有無

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	卒業		11	78.6
2	中退		0	0.0
3	在学中		3	21.4
9	無回答		0	0.0
		計	14	100.0
8	非該当		2713	
		計	2727	

SCH03STY 中学・高校以外の学校 03:在籍期間:開始年

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
実数記入	有効回答者数		14	100.0
9999	無回答		0	0.0
		計	14	100.0
8888	非該当		2713	
		計	2727	

SCH03STM 中学・高校以外の学校 03:在籍期間:開始月

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
実数記入	有効回答者数		14	100.0
99	無回答		0	0.0
		計	14	100.0
88	非該当		2713	
		計	2727	

SCH03ENY 中学・高校以外の学校 03:在籍期間:終了年

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
実数記入	有効回答者数		11	78.6
7777	現在まで		3	21.4
9999	無回答		0	0.0
		計	14	100.0
8888	非該当		2713	
		計	2727	

SCH03ENM 中学・高校以外の学校 03:在籍期間:終了月

コード		ケース数	%
実数記入	有効回答者数	11	78.6
77	現在まで	3	21.4
99	無回答	0	0.0
	計	14	100.0
88	非該当	2713	
	計	2727	

全員に

問 25〔回答票 20〕あなたは、学生時代にアルバイトをしていましたか。アルバイトをしていたことのある時期をすべて選んでください。

PTJBJHS～PTJBDK 学生時代のアルバイト経験

コード	
0	非選択
1	選択
9	無回答

多重回答		選択者数	%
PTJBJHS	1（ア）中学校時代（およそ 15 歳まで）	67	2.5
PTJBHS	2（イ）高校時代（およそ 15～18 歳）	1251	45.9
PTJBAHS	3（ウ）高校卒業後の学生時代（およそ 18 歳以降）	1191	43.7
PTJBNO	4（エ）学生時代にアルバイトはしていない	653	23.9
PTJBDK	5 わからない	2	0.1
	該当者数	2727	100.0

勤め先 1

問 26-1〔回答票 21〕学生時代の一時的なアルバイトを除いて、初めて収入をともなう仕事についたのはいつでしたか。最初のお勤め先で働き始めた時期を教えてください。

JOB01 勤め先 01:有無

コード		ケース数	%
1	あり	2691	98.7
2	なし	36	1.3
9	無回答	0	0.0
	計	2727	100.0

JB01STY 勤め先 01:開始年

コード		ケース数	%
実数記入	有効回答者数	2688	99.9
9999	無回答	3	0.1
	計	2691	100.0
8888	非該当	36	
	計	2727	

JB01STM 勤め先 01:開始月

コード		ケース数	%
実数記入	有効回答者数	2672	99.3
99	無回答	19	0.7
	計	2691	100.0
88	非該当	36	
	計	2727	

問 26-2〔回答票 21〕そのお勤め先は、今でも続けていますか。（続けていない場合）いつやめましたか。

JB01ONG 勤め先 01:継続の有無

コード		ケース数	%
1	____年____月まで	1968	73.1
2	現在まで	722	26.8
9	無回答	1	0.0
	計	2691	100.0
8	非該当	36	
	計	2727	

「1　　年　　月まで」の場合

JB01ENY　勤め先 01:終了年

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		1958	99.5
9999	無回答		10	0.5
		計	1968	100.0
8888	非該当		759	
		計	2727	

JB01ENM　勤め先 01:終了月

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		1923	97.7
99	無回答		45	2.3
		計	1968	100.0
88	非該当		759	
		計	2727	

問 26-3〔回答票 21〕そのお勤め先で働いている間に、何か副業をしていたことがありますか。あれば、この中からあてはまる副業をすべて選んでください。

JB01SJNO～JB01SJOT 勤め先 01:副業

コード	
0	非選択
1	選択
8	非該当
9	無回答

多重回答			選択者数	%
JB01SJNO	1（ア）副業はなし		2174	80.8
JB01SJDP	2（イ）派遣の仕事		6	0.2
JB01SJPT	3（ウ）パート・アルバイト		64	2.4
JB01SJFB	4（エ）家業の手伝い（実家を含む）		9	0.3
JB01SJOT	5（オ）その他（　　）		3	0.1
		該当者数	2691	100.0

問 27-1〔回答票 21〕最初のお勤め先の後、別のお勤め先につきましたか。合併や吸収などで、所属組織が変化した場合や、派遣先が変わった場合は、勤め先が変わったとしてお答えください。派遣会社に登録されていた場合は、実際にお仕事をした期間をお答えください。

問 27-2〔回答票 21〕**番目のお勤め先で働き始めたのはいつですか。

問 27-3〔回答票 21〕そのお勤め先は、今でも続けていますか。（続けていない場合）いつやめましたか。

問 27-4〔回答票 21〕そのお勤め先で働いている間に、別の副業をしていたことがありますか。あれば、この中からあてはまる副業をすべて選んでください。

（同じようにしてすべての勤め先について繰り返す。勤め先がなくなれば次の問へ）

勤め先２

JOB02　勤め先 02:有無

コード			ケース数	%
1	あり		1767	64.8
2	なし		959	35.2
9	無回答		1	0.0
		計	2727	100.0

JB02STY　勤め先 02:開始年

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		1756	99.4
9999	無回答		11	0.6
		計	1767	100.0
8888	非該当		960	
		計	2727	

JB02STM 勤め先 02:開始月

コード		ケース数	%
実数記入	有効回答者数	1728	97.8
99	無回答	39	2.2
	計	1767	100.0
88	非該当	960	
	計	2727	

JB02ONG 勤め先 02:継続の有無

コード		ケース数	%
1	___年___月まで	1205	68.2
2	現在まで	562	31.8
9	無回答	0	0.0
	計	1767	100.0
8	非該当	960	
	計	2727	

JB02ENY 勤め先 02:終了年

コード		ケース数	%
実数記入	有効回答者数	1195	99.2
9999	無回答	10	0.8
	計	1205	100.0
8888	非該当	1522	
	計	2727	

JB02ENM 勤め先 02:終了月

コード		ケース数	%
実数記入	有効回答者数	1168	96.9
99	無回答	37	3.1
	計	1205	100.0
88	非該当	1522	
	計	2727	

JB02SJNO～JB02SJOT 勤め先 02:副業

コード	
0	非選択
1	選択
8	非該当
9	無回答

多重回答		選択者数	%
JB02SJNO	1（ア）副業はなし	1486	84.1
JB02SJDP	2（イ）派遣の仕事	6	0.3
JB02SJPT	3（ウ）パート・アルバイト	88	5.0
JB02SJFB	4（エ）家業の手伝い（実家を含む）	9	0.5
JB02SJOT	5（オ）その他（　　）	3	0.2
	該当者数	1767	100.0

勤め先３

JOB03 勤め先 03:有無

コード		ケース数	%
1	あり	1061	38.9
2	なし	1664	61.0
9	無回答	2	0.1
	計	2727	100.0

JB03STY 勤め先 03:開始年

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		1049	98.9
9999	無回答		12	1.1
		計	1061	100.0
8888	非該当		1666	
		計	2727	

JB03STM 勤め先 03:開始月

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		1025	96.6
99	無回答		36	3.4
		計	1061	100.0
88	非該当		1666	
		計	2727	

JB03ONG 勤め先 03:継続の有無

コード			ケース数	%
1	____年____月まで		635	59.8
2	現在まで		426	40.2
9	無回答		0	0.0
		計	1061	100.0
8	非該当		1666	
		計	2727	

JB03ENY 勤め先 03:終了年

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		629	99.1
9999	無回答		6	0.9
		計	635	100.0
8888	非該当		2092	
		計	2727	

JB03ENM 勤め先 03:終了月

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		613	96.5
99	無回答		22	3.5
		計	635	100.0
88	非該当		2092	
		計	2727	

JB03SJNO～JB03SJOT 勤め先 03:副業

コード	
0	非選択
1	選択
8	非該当
9	無回答

多重回答		選択者数	%
JB03SJNO	1（ア）副業はなし	880	82.9
JB03SJDP	2（イ）派遣の仕事	5	0.5
JB03SJPT	3（ウ）パート・アルバイト	51	4.8
JB03SJFB	4（エ）家業の手伝い（実家を含む）	9	0.8
JB03SJOT	5（オ）その他（　　）	5	0.5
	該当者数	1061	100.0

勤め先４

JOB04 勤め先 04:有無

コード		ケース数	%
1	あり	530	19.4
2	なし	2195	80.5
9	無回答	2	0.1
	計	2727	100.0

JB04STY 勤め先 04:開始年

コード		ケース数	%
実数記入	有効回答者数	524	98.9
9999	無回答	6	1.1
	計	530	100.0
8888	非該当	2197	
	計	2727	

JB04STM 勤め先 04:開始月

コード		ケース数	%
実数記入	有効回答者数	509	96.0
99	無回答	21	4.0
	計	530	100.0
88	非該当	2197	
	計	2727	

JB04ONG 勤め先 04:継続の有無

コード		ケース数	%
1	＿＿年＿＿月まで	293	55.3
2	現在まで	237	44.7
9	無回答	0	0.0
	計	530	100.0
8	非該当	2197	
	計	2727	

JB04ENY 勤め先 04:終了年

コード		ケース数	%
実数記入	有効回答者数	288	98.3
9999	無回答	5	1.7
	計	293	100.0
8888	非該当	2434	
	計	2727	

JB04ENM 勤め先 04:終了月

コード		ケース数	%
実数記入	有効回答者数	283	96.6
99	無回答	10	3.4
	計	293	100.0
88	非該当	2434	
	計	2727	

JB04SJNO～JB04SJOT 勤め先 04:副業

コード	
0	非選択
1	選択
8	非該当
9	無回答

多重回答		選択者数	%
JB04SJNO	1（ア）副業はなし	431	81.3
JB04SJDP	2（イ）派遣の仕事	3	0.6
JB04SJPT	3（ウ）パート・アルバイト	28	5.3
JB04SJFB	4（エ）家業の手伝い（実家を含む）	3	0.6
JB04SJOT	5（オ）その他（　　）	3	0.6
	該当者数	530	100.0

勤め先５

JOB05 勤め先 05:有無

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	あり	242	8.9
2	なし	2483	91.1
9	無回答	2	0.1
	計	2727	100.0

JB05STY 勤め先 05:開始年

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
実数記入	有効回答者数	239	98.8
9999	無回答	3	1.2
	計	242	100.0
8888	非該当	2485	
	計	2727	

JB05STM 勤め先 05:開始月

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
実数記入	有効回答者数	237	97.9
99	無回答	5	2.1
	計	242	100.0
88	非該当	2485	
	計	2727	

JB05ONG 勤め先 05:継続の有無

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	＿＿年＿＿月まで	136	56.2
2	現在まで	106	43.8
9	無回答	0	0.0
	計	242	100.0
8	非該当	2485	
	計	2727	

JB05ENY 勤め先 05:終了年

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
実数記入	有効回答者数	132	97.1
9999	無回答	4	2.9
	計	136	100.0
8888	非該当	2591	
	計	2727	

JB05ENM 勤め先 05:終了月

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
実数記入	有効回答者数	130	95.6
99	無回答	6	4.4
	計	136	100.0
88	非該当	2591	
	計	2727	

JB05SJNO～JB05SJOT 勤め先 05:副業

ｺｰﾄﾞ	
0	非選択
1	選択
8	非該当
9	無回答

多重回答		選択者数	%
JB05SJNO	1（ア）副業はなし	194	80.2
JB05SJDP	2（イ）派遣の仕事	2	0.8
JB05SJPT	3（ウ）パート・アルバイト	11	4.5
JB05SJFB	4（エ）家業の手伝い（実家を含む）	0	0.0
JB05SJOT	5（オ）その他（　　）	4	1.7
	該当者数	242	100.0

勤め先６

JOB06 勤め先 06:有無

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	あり	107	3.9
2	なし	2618	96.0
9	無回答	2	0.1
	計	2727	100.0

JB06STY 勤め先 06:開始年

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
実数記入	有効回答者数	105	98.1
9999	無回答	2	1.9
	計	107	100.0
8888	非該当	2620	
	計	2727	

JB06STM 勤め先 06:開始月

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
実数記入	有効回答者数	104	97.2
99	無回答	3	2.8
	計	107	100.0
88	非該当	2620	
	計	2727	

JB06ONG 勤め先 06:継続の有無

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	＿＿年＿＿月まで	58	54.2
2	現在まで	49	45.8
9	無回答	0	0.0
	計	107	100.0
8	非該当	2620	
	計	2727	

JB06ENY 勤め先 06:終了年

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
実数記入	有効回答者数	56	96.6
9999	無回答	2	3.4
	計	58	100.0
8888	非該当	2669	
	計	2727	

JB06ENM 勤め先 06:終了月

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
実数記入	有効回答者数	56	96.6
99	無回答	2	3.4
	計	58	100.0
88	非該当	2669	
	計	2727	

JB06SJNO～JB06SJOT 勤め先 06:副業

ｺｰﾄﾞ	
0	非選択
1	選択
8	非該当
9	無回答

多重回答		選択者数	%
JB06SJNO	1（ア）副業はなし	86	80.4
JB06SJDP	2（イ）派遣の仕事	0	0.0
JB06SJPT	3（ウ）パート・アルバイト	5	4.7
JB06SJFB	4（エ）家業の手伝い（実家を含む）	0	0.0
JB06SJOT	5（オ）その他（　　）	2	1.9
	該当者数	107	100.0

勤め先７～20
JOB[07-20] 勤め先[07-20]:有無
JB[07-20]STY 勤め先[07-20]:開始年
JB[07-20]STM 勤め先[07-20]:開始月
JB[07-20]ONG 勤め先[07-20]:継続の有無
JB[07-20]ENY 勤め先[07-20]:終了年
JB[07-20]ENM 勤め先[07-20]:終了月
これらの変数の単純集計は記載していません。

多重回答
JB[07-20]SJNO 勤め先[07-20]:副業:なし
JB[07-20]SJDP 勤め先[07-20]:副業:派遣
JB[07-20]SJPT 勤め先[07-20]:副業:パート・アルバイト
JB[07-20]SJFB 勤め先[07-20]:副業:家業
JB[07-20]SJOT 勤め先[07-20]:副業:その他
これらの変数の単純集計は記載していません。

問 26・問 27 で、働いていたが主な勤め先が決められない期間がある場合
(1) 短い仕事ばかりを次々に行なっていた期間
(2) その期間の働き方（あてはまるものすべてに○）
(3) その期間の仕事内容（あてはまるものすべてに○）

１回目
NMJ01 主な勤め先が決められない期間 01:有無

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	あり	130	4.8
2	なし	2597	95.2
9	無回答	0	0.0
	計	2727	100.0

NMJ01STY 主な勤め先が決められない期間 01:開始年

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
実数記入	有効回答者数	126	96.9
9999	無回答	4	3.1
	計	130	100.0
8888	非該当	2597	
	計	2727	

NMJ01STM 主な勤め先が決められない期間 01:開始月

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
実数記入	有効回答者数	123	94.6
99	無回答	7	5.4
	計	130	100.0
88	非該当	2597	
	計	2727	

NMJ01ONG 主な勤め先が決められない期間 01:継続の有無

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	＿＿年＿＿月まで	126	96.9
2	現在まで	4	3.1
9	無回答	0	0.0
	計	130	100.0
8	非該当	2597	
	計	2727	

NMJ01ENY 主な勤め先が決められない期間 01:終了年

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
実数記入	有効回答者数	124	98.4
9999	無回答	2	1.6
	計	126	100.0
8888	非該当	2601	
	計	2727	

NMJ01ENM 主な勤め先が決められない期間 01:終了月

コード		ケース数	%
実数記入	有効回答者数	120	95.2
99	無回答	6	4.8
	計	126	100.0
88	非該当	2601	
	計	2727	

NMJ01DP～NMJ01OT 主な勤め先が決められない期間 01:就労形態

コード	
0	非選択
1	選択
8	非該当
9	無回答

多重回答		選択者数	%
NMJ01DP	1 派遣の仕事	21	16.2
NMJ01PT	2 パート・アルバイト	100	76.9
NMJ01FB	3 家業の手伝い（実家を含む）	8	6.2
NMJ01OT	4 その他（　　）	9	6.9
	該当者数	130	100.0

NMJ01OCL～NMJ01OOT 主な勤め先が決められない期間 01:職種

コード	
0	非選択
1	選択
8	非該当
9	無回答

多重回答		選択者数	%
NMJ01OCL	1 事務	29	22.3
NMJ01OSV	2 サービス	73	56.2
NMJ01OSL	3 営業	8	6.2
NMJ01OFY	4 工場・倉庫内作業	20	15.4
NMJ01OCR	5 建設作業	14	10.8
NMJ01OTP	6 運搬	10	7.7
NMJ01OSG	7 警備	0	0.0
NMJ01OWF	8 福祉関係の専門職	6	4.6
NMJ01OIT	9 IT 関係の専門職	1	0.8
NMJ01OOT	10 その他（　　）	7	5.4
	該当者数	130	100.0

２回目

NMJ02 主な勤め先が決められない期間 02:有無

コード		ケース数	%
1	あり	23	0.8
2	なし	2704	99.2
9	無回答	0	0.0
	計	2727	100.0

NMJ02STY 主な勤め先が決められない期間 02:開始年

コード		ケース数	%
実数記入	有効回答者数	23	100.0
9999	無回答	0	0.0
	計	23	100.0
8888	非該当	2704	
	計	2727	

NMJ02STM 主な勤め先が決められない期間 02:開始月

コード		ケース数	%
実数記入	有効回答者数	23	100.0
99	無回答	0	0.0
	計	23	100.0
88	非該当	2704	
	計	2727	

NMJ02ONG 主な勤め先が決められない期間 02:継続の有無

コード		ケース数	%
1	___年___月まで	19	82.6
2	現在まで	4	17.4
9	無回答	0	0.0
	計	23	100.0
8	非該当	2704	
	計	2727	

NMJ02ENY 主な勤め先が決められない期間 02:終了年

コード		ケース数	%
実数記入	有効回答者数	19	100.0
9999	無回答	0	0.0
	計	19	100.0
8888	非該当	2708	
	計	2727	

NMJ02ENM 主な勤め先が決められない期間 02:終了月

コード		ケース数	%
実数記入	有効回答者数	19	100.0
99	無回答	0	0.0
	計	19	100.0
88	非該当	2708	
	計	2727	

NMJ02DP～NMJ02OT 主な勤め先が決められない期間 02:就労形態

コード	
0	非選択
1	選択
8	非該当
9	無回答

多重回答		選択者数	%
NMJ02DP	1 派遣の仕事	5	21.7
NMJ02PT	2 パート・アルバイト	17	73.9
NMJ02FB	3 家業の手伝い（実家を含む）	1	4.3
NMJ02OT	4 その他（　　）	1	4.3
	該当者数	23	100.0

NMJ02OCL～NMJ02OOT 主な勤め先が決められない期間 02:職種

コード	
0	非選択
1	選択
8	非該当
9	無回答

多重回答			選択者数	%
NMJ02OCL	1	事務	5	21.7
NMJ02OSV	2	サービス	9	39.1
NMJ02OSL	3	営業	1	4.3
NMJ02OFY	4	工場・倉庫内作業	2	8.7
NMJ02OCR	5	建設作業	3	13.0
NMJ02OTP	6	運搬	1	4.3
NMJ02OSG	7	警備	0	0.0
NMJ02OWF	8	福祉関係の専門職	0	0.0
NMJ02OIT	9	IT 関係の専門職	0	0.0
NMJ02OOT	10	その他（　　）	0	0.0
		該当者数	23	100.0

３回目

NMJ03　主な勤め先が決められない期間 03:有無

コード		ケース数	%
1	あり	6	0.2
2	なし	2721	99.8
9	無回答	0	0.0
	計	2727	100.0

NMJ03STY　主な勤め先が決められない期間 03:開始年

コード		ケース数	%
実数記入	有効回答者数	6	100.0
9999	無回答	0	0.0
	計	6	100.0
8888	非該当	2721	
	計	2727	

NMJ03STM　主な勤め先が決められない期間 03:開始月

コード		ケース数	%
実数記入	有効回答者数	6	100.0
99	無回答	0	0.0
	計	6	100.0
88	非該当	2721	
	計	2727	

NMJ03ONG　主な勤め先が決められない期間 03:継続の有無

コード		ケース数	%
1	＿＿年＿＿月まで	5	83.3
2	現在まで	1	16.7
9	無回答	0	0.0
	計	6	100.0
8	非該当	2721	
	計	2727	

NMJ03ENY　主な勤め先が決められない期間 03:終了年

コード		ケース数	%
実数記入	有効回答者数	5	100.0
9999	無回答	0	0.0
	計	5	100.0
8888	非該当	2722	
	計	2727	

NMJ03ENM 主な勤め先が決められない期間 03:終了月

コード		ケース数	%
実数記入	有効回答者数	5	100.0
99	無回答	0	0.0
	計	5	100.0
88	非該当	2722	
	計	2727	

NMJ03DP～NMJ03OT 主な勤め先が決められない期間 03:就労形態

コード	
0	非選択
1	選択
8	非該当
9	無回答

多重回答		選択者数	%
NMJ03DP	1 派遣の仕事	0	0.0
NMJ03PT	2 パート・アルバイト	4	66.7
NMJ03FB	3 家業の手伝い（実家を含む）	0	0.0
NMJ03OT	4 その他（　　）	0	0.0
	該当者数	6	100.0

NMJ03OCL～NMJ03OOT 主な勤め先が決められない期間 03:職種

コード	
0	非選択
1	選択
8	非該当
9	無回答

多重回答		選択者数	%
NMJ03OCL	1 事務	1	16.7
NMJ03OSV	2 サービス	3	50.0
NMJ03OSL	3 営業	0	0.0
NMJ03OFY	4 工場・倉庫内作業	0	0.0
NMJ03OCR	5 建設作業	0	0.0
NMJ03OTP	6 運搬	0	0.0
NMJ03OSG	7 警備	0	0.0
NMJ03OWF	8 福祉関係の専門職	0	0.0
NMJ03OIT	9 IT 関係の専門職	0	0.0
NMJ03OOT	10 その他（　　）	0	0.0
	該当者数	6	100.0

問 28　一度離れたお勤め先にまた戻って働くようになったことがありますか。あれば、どのお勤め先とどのお勤め先が同じ会社・組織か教えてください。

SAMWKL 同じ勤め先への再就職経験の有無

コード		ケース数	%
1	ない	2530	92.8
2	ある	102	3.7
9	無回答	95	3.5
	計	2727	100.0

SAMWK1 同じ勤め先(1):有無

コード		ケース数	%
1	あり	102	100.0
2	なし	0	0.0
	計	102	100.0
8	非該当	2625	
	計	2727	

SAMWK1[01-20] 同じ勤め先(1):[01-20]番目
これらの変数の単純集計は記載していません。

コード	
0	非選択
1	選択
8	非該当
9	無回答

SAMWK2 同じ勤め先(2):有無

コード			ケース数	%
1	あり		3	2.9
2	なし		99	97.1
		計	102	100.0
8	非該当		2625	
		計	2727	

SAMWK2[01-20] 同じ勤め先(2):[01-20]番目
これらの変数の単純集計は記載していません。

コード	
0	非選択
1	選択
8	非該当
9	無回答

問 29 では、学校を終えてから現在に至るまでのあいだで、収入をともなう仕事をまったくされていなかった期間は、次のとおりですね。

無職 1 回目
UNE01 無職期間 01:有無

コード			ケース数	%
1	あり		1655	60.7
2	なし		1054	38.7
9	無回答		18	0.7
		計	2727	100.0

UNE01STY 無職期間 01:開始年

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		1653	99.9
9999	無回答		2	0.1
		計	1655	100.0
8888	非該当		1072	
		計	2727	

UNE01STM 無職期間 01:開始月

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		1635	98.8
99	無回答		20	1.2
		計	1655	100.0
88	非該当		1072	
		計	2727	

UNE01ONG 無職期間 01:継続の有無

コード			ケース数	%
1	____年____月まで		1364	82.4
2	現在まで		291	17.6
9	無回答		0	0.0
		計	1655	100.0
8	非該当		1072	
		計	2727	

UNE01ENY 無職期間 01:終了年

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		1356	99.4
9999	無回答		8	0.6
		計	1364	100.0
8888	非該当		1363	
		計	2727	

UNE01ENM 無職期間 01:終了月

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		1332	97.7
99	無回答		32	2.3
		計	1364	100.0
88	非該当		1363	
		計	2727	

無職 2 回目

UNE02 無職期間 02:有無

コード			ケース数	%
1	あり		675	24.8
2	なし		2042	74.9
9	無回答		10	0.4
		計	2727	100.0

UNE02STY 無職期間 02:開始年

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		667	98.8
9999	無回答		8	1.2
		計	675	100.0
8888	非該当		2052	
		計	2727	

UNE02STM 無職期間 02:開始月

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		651	96.4
99	無回答		24	3.6
		計	675	100.0
88	非該当		2052	
		計	2727	

UNE02ONG 無職期間 02:継続の有無

コード			ケース数	%
1	___年___月まで		495	73.3
2	現在まで		180	26.7
9	無回答		0	0.0
		計	675	100.0
8	非該当		2052	
		計	2727	

UNE02ENY 無職期間 02:終了年

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		490	99.0
9999	無回答		5	1.0
		計	495	100.0
8888	非該当		2232	
		計	2727	

UNE02ENM 無職期間 02:終了月

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		482	97.4
99	無回答		13	2.6
		計	495	100.0
88	非該当		2232	
		計	2727	

無職 3 回目

UNE03 無職期間 03:有無

コード		ケース数	%
1	あり	214	7.8
2	なし	2509	92.0
9	無回答	4	0.1
	計	2727	100.0

UNE03STY 無職期間 03:開始年

コード		ケース数	%
実数記入	有効回答者数	211	98.6
9999	無回答	3	1.4
	計	214	100.0
8888	非該当	2513	
	計	2727	

UNE03STM 無職期間 03:開始月

コード		ケース数	%
実数記入	有効回答者数	206	96.3
99	無回答	8	3.7
	計	214	100.0
88	非該当	2513	
	計	2727	

UNE03ONG 無職期間 03:継続の有無

コード		ケース数	%
1	____年____月まで	151	70.6
2	現在まで	63	29.4
9	無回答	0	0.0
	計	214	100.0
8	非該当	2513	
	計	2727	

UNE03ENY 無職期間 03:終了年

コード		ケース数	%
実数記入	有効回答者数	150	99.3
9999	無回答	1	0.7
	計	151	100.0
8888	非該当	2576	
	計	2727	

UNE03ENM 無職期間 03:終了月

コード		ケース数	%
実数記入	有効回答者数	149	98.7
99	無回答	2	1.3
	計	151	100.0
88	非該当	2576	
	計	2727	

無職 4 回目

UNE04 無職期間 04:有無

コード		ケース数	%
1	あり	65	2.4
2	なし	2658	97.5
9	無回答	4	0.1
	計	2727	100.0

UNE04STY 無職期間 04:開始年

コード		ケース数	%
実数記入	有効回答者数	65	100.0
9999	無回答	0	0.0
	計	65	100.0
8888	非該当	2662	
	計	2727	

UNE04STM 無職期間 04:開始月

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		64	98.5
99	無回答		1	1.5
		計	65	100.0
88	非該当		2662	
		計	2727	

UNE04ONG 無職期間 04:継続の有無

コード			ケース数	%
1	___年___月まで		45	69.2
2	現在まで		20	30.8
9	無回答		0	0.0
		計	65	100.0
8	非該当		2662	
		計	2727	

UNE04ENY 無職期間 04:終了年

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		44	97.8
9999	無回答		1	2.2
		計	45	100.0
8888	非該当		2682	
		計	2727	

UNE04ENM 無職期間 04:終了月

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		44	97.8
99	無回答		1	2.2
		計	45	100.0
88	非該当		2682	
		計	2727	

無職５回目～８回目

UNE[05-08] 無職期間[05-08]:有無
UNE[05-08]STY 無職期間[05-08]:開始年
UNE[05-08]STM 無職期間[05-08]:開始月
UNE[05-08]ONG 無職期間[05-08]:継続の有無
UNE[05-08]ENY 無職期間[05-08]:終了年
UNE[05-08]ENM 無職期間[05-08]:終了月
これらの変数の単純集計は記載していません。

問 26-1 に「1 あり」の場合
問 30-1〔回答票 22〕あなたは、最初の仕事につくために、どのような就職活動をしましたか。就職に結びついたものも、結びつかなかったものも、すべて選んでください。

TPJSFAM～TPJSAPOT 就職活動の種類

コード	
0	非選択
1	選択
8	非該当
9	無回答

多重回答		選択者数	%
TPJSFAM	1（ア）家族や親戚の紹介	361	13.4
TPJSFRD	2（イ）友人や知人の紹介	341	12.7
TPJSWK	3（ウ）勤め先からの勧誘（就職した先輩からの勧誘を含む）	133	4.9
TPJSREC	4（エ）学校推薦・研究室（ゼミ）推薦枠を利用	640	23.8
TPJSOFF	5（オ）学校に来ていた求人情報を見て直接応募	991	36.8
TPJSWEB	6（カ）インターネットの就職サイトを見て直接応募	138	5.1
TPJSAD	7（キ）求人広告や雑誌などを見て直接応募	483	17.9
TPJSPUB	8（ク）公共職業安定所（ハローワーク）の紹介	177	6.6
TPJSPRV	9（ケ）民間の職業紹介機関の紹介	47	1.7
TPJSPT	10（コ）学生時代のアルバイト先に就職	39	1.4
TPJSFB	11（サ）家業を継いだ（家業に入った）	49	1.8
TPJSNEW	12（シ）自分で事業を始めた	12	0.4
TPJSOT	13（ス）その他（具体的に　　）	4	0.1
TPJSDK	14　わからない	17	0.6
TPJSAPOT	その他の方法で直接応募（公務員試験など）	77	2.9
	該当者数	2691	100.0

TPJSAPOT は「13（ス）その他」の具体的記述から追加した。

問 30-2〔回答票 22〕では、そのうち実際に就職に結びついたものはどれでしたか。１つだけ選んでください。

JSFJOB 初職に結びついた就職活動

コード		ケース数	%
1	（ア）家族や親戚の紹介	276	10.3
2	（イ）友人や知人の紹介	246	9.1
3	（ウ）勤め先からの勧誘（就職した先輩からの勧誘を含む）	73	2.7
4	（エ）学校推薦・研究室（ゼミ）推薦枠を利用	514	19.1
5	（オ）学校に来ていた求人情報を見て直接応募	769	28.6
6	（カ）インターネットの就職サイトを見て直接応募	61	2.3
7	（キ）求人広告や雑誌などを見て直接応募	362	13.5
8	（ク）公共職業安定所（ハローワーク）の紹介	97	3.6
9	（ケ）民間の職業紹介機関の紹介	29	1.1
10	（コ）学生時代のアルバイト先に就職	36	1.3
11	（サ）家業を継いだ（家業に入った）	46	1.7
12	（シ）自分で事業を始めた	10	0.4
13	（ス）その他	3	0.1
14	わからない	25	0.9
15	その他の方法で直接応募（公務員試験など）	74	2.7
99	無回答	70	2.6
	計	2691	100.0
88	非該当	36	
	計	2727	

コード「15」は「13（ス）その他」の具体的記述から追加した。

同じ時期に複数の仕事をしていた場合には、その時期の主な仕事１つについてお答えください。最初のお勤め先についておうかがいします。（最初に働き始めた勤め先が現在の勤め先の場合には、すでに尋ねているので問 31-1C から尋ねる）

勤め先１

問 31-1A　そのお勤め先はどのような事業をしていましたか。具体的にお聞かせください。

JOB01WPL　勤め先 01：業種

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
10	農業	25	0.9
30	漁業	2	0.1
50	建設業	180	6.7
60	製造業	614	22.8
70	電気・ガス・熱供給・水道業	18	0.7
81	運輸業	72	2.7
82	旅行業	17	0.6
91	卸売業	144	5.4
92	小売業	334	12.4
93	飲食店	86	3.2
100	金融・保険業	142	5.3
110	不動産業	26	1.0
121	新聞・放送・出版業、映画制作業	14	0.5
122	広告業	18	0.7
131	情報・通信サービス業	105	3.9
132	郵貯・簡保	2	0.1
140	医療・福祉サービス業	288	10.7
150	教育・研究サービス業	119	4.4
160	法律・会計サービス業	16	0.6
171	その他のサービス業	298	11.1
172	学習塾・教養技能・スポーツ施設	66	2.5
180	公務	83	3.1
190	分類不能の産業	4	0.1
999	無回答	18	0.7
	計	2691	100.0
998	非該当	36	
	計	2727	

問 31-1B〔回答票 23〕同じ会社・組織で働いていた方の人数は、この中のどれにあたりますか。会社・組織全体でお答えください。

JOB01SZ　勤め先 01：企業規模

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	（ア）１人	11	0.4
2	（イ）２～４人	134	5.0
3	（ウ）５～９人	187	6.9
4	（エ）10～29 人	326	12.1
5	（オ）30～99 人	411	15.3
6	（カ）100～299 人	354	13.2
7	（キ）300～499 人	183	6.8
8	（ク）500～999 人	157	5.8
9	（ケ）1,000～1,999 人	175	6.5
10	（コ）2,000～9,999 人	226	8.4
11	（サ）１万人以上	122	4.5
12	（シ）官公庁	182	6.8
13	わからない	199	7.4
99	無回答	24	0.9
	計	2691	100.0
88	非該当	36	
	計	2727	

問 31-1C〔回答票 24〕そこで働き始めたころのあなたは、この中のどれにあたりますか。

JB01S0TP 勤め先 01:働き始め:就労形態

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	（ア）経営者・役員	7	0.3
2	（イ）常時雇用の一般従業者	2231	82.9
3	（ウ）臨時雇用（パート・アルバイト・内職）	292	10.9
4	（エ）派遣社員	29	1.1
5	（オ）契約社員・嘱託社員	57	2.1
6	（カ）自営業主・自由業者	20	0.7
7	（キ）家族従業者	41	1.5
8	わからない	6	0.2
99	無回答	8	0.3
	計	2691	100.0
88	非該当	36	
	計	2727	

問 31-1D（常時雇用の一般従業者のみ）〔回答票 25〕最初のあなたの役職は、この中のどれにあたりますか。

JB01S0TL 勤め先 01:働き始め:役職

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	（ア）役職なし	2183	97.8
2	（イ）職長・班長・組長など	21	0.9
3	（ウ）係長（係長相当）	6	0.3
4	（エ）課長（課長相当）	3	0.1
5	（オ）部長（部長相当）	2	0.1
6	（カ）その他の役職（　　）	1	0.0
7	わからない	0	0.0
9	無回答	15	0.7
	計	2231	100.0
8	非該当	496	
	計	2727	

問 31-1E　あなたは、そこで最初どのような仕事をしていましたか。具体的にお聞かせください。

JB01S0OC 勤め先 01:働き始め:職種

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
501	自然科学系研究者	2	0.1
503	機械・電気・化学技術者	46	1.7
504	建築・土木技術者	23	0.9
505	農林技術者	4	0.1
506	情報処理技術者	57	2.1
507	その他の技師・技術者	5	0.2
508	医師	4	0.1
509	歯科医師	2	0.1
510	薬剤師	5	0.2
511	助産師（助産婦）	3	0.1
512	保健師（保健婦）	4	0.1
513	栄養士	15	0.6
514	看護師（看護婦・看護士）	78	2.9
515	あん摩・はり・きゅう師、柔道整復師	4	0.1
516	その他の保健医療従事者	75	2.8
519	公認会計士、税理士	1	0.0
520	幼稚園教員	16	0.6
521	小学校教員	28	1.0
522	中学校教員	4	0.1
523	高等学校教員	14	0.5
524	大学教員	1	0.0
525	盲・ろう・養護学校教員	4	0.1
526	その他の教員	4	0.1
527	宗教家	1	0.0
528	文芸家、著述家	2	0.1
529	記者、編集者	4	0.1
531	デザイナー	11	0.4
532	写真家、カメラマン	2	0.1
534	俳優、舞踊家、演芸家（個人に教授するものを除く）	5	0.2

536	獣医師	3	0.1
537	保育士（保母、保父）	45	1.7
538	社会福祉事業専門職員	6	0.2
539	個人教師	28	1.0
541	経営コンサルタント	3	0.1
543	図書館司書	2	0.1
544	その他の専門的・技術的職業従事者	4	0.1
549	その他の法人・団体の役員	1	0.0
550	会社・団体等の管理職員	1	0.0
554	総務・企画事務員	426	15.8
555	受付・案内事務員	37	1.4
556	出荷・受荷事務員	6	0.2
557	営業・販売事務員	79	2.9
558	その他の一般事務員	32	1.2
559	会計事務員	116	4.3
560	郵便・通信事務員	3	0.1
563	運輸事務員	2	0.1
564	速記者、タイピスト、キーパンチャー	9	0.3
565	電子計算機等操作員	41	1.5
566	小売店主	1	0.0
567	卸売店主	2	0.1
569	販売店員	239	8.9
573	外交員（保険、不動産を除く）	176	6.5
574	保険代理人・外交員	10	0.4
575	不動産仲買人・売買人	9	0.3
577	その他の販売類似職業従事者	7	0.3
579	理容師、美容師	52	1.9
580	クリーニング職、洗張職	2	0.1
581	料理人	42	1.6
583	給仕係	71	2.6
584	スチュワーデス、スチュワード	1	0.0
585	接客社交係	2	0.1
586	娯楽場等の接客員	21	0.8
587	旅行・観光案内人	2	0.1
590	下宿・アパートの管理人、舎監、寮母	4	0.1
591	ファッションモデル	1	0.0
592	その他のサービス職業従事者	15	0.6
593	自衛官	14	0.5
594	警察官、海上保安官、鉄道公安員	7	0.3
595	消防員	2	0.1
596	看守、守衛、監視員	5	0.2
597	その他の保安職業従事者	1	0.0
599	農耕・養蚕作業者	10	0.4
600	植木職、造園師	5	0.2
601	畜産作業者	5	0.2
604	漁業作業者	2	0.1
607	自動車運転者	33	1.2
611	車掌	10	0.4
614	その他の運輸従事者	2	0.1
617	電話交換手	2	0.1
618	郵便・電報外務員	2	0.1
622	その他の採掘作業者	1	0.0
623	陶磁器工、絵付作業者	1	0.0
624	石工	1	0.0
625	ガラス・セメント製品製造作業者	4	0.1
626	その他の窯業・土石製品製造作業者	2	0.1
627	製銑工、製鋼工、精錬工	3	0.1
628	鋳物工、鍛造工、金属材料製造作業者	2	0.1
629	化学製品製造作業者	7	0.3
630	金属工作機械工、めっき工、金属加工作業者	29	1.1
631	鉄工、板金工	12	0.4
632	金属溶接工	7	0.3
633	一般機械組立工・修理工	68	2.5
634	電気機械器具組立工・修理工	64	2.4
635	自動車組立工・整備工	35	1.3
636	鉄道車両組立工・修理工	1	0.0

637	船舶ぎ装工（他に分類されない）		1	0.0
640	その他の輸送機械組立・修理作業者		2	0.1
641	時計組立工・修理工		1	0.0
642	光学機械・精密機械器具組立工・修理工		8	0.3
644	パン・菓子・めん類・豆腐製造工		17	0.6
645	味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲食料品製造作業者		34	1.3
647	酒類製造工		2	0.1
648	製糸作業者		7	0.3
649	織布工、紡織作業者		4	0.1
650	漂白工、染色工		1	0.0
651	洋服・和服仕立職		9	0.3
652	縫製工、裁断工		14	0.5
653	製材工、木工		2	0.1
654	指物職、家具職、建具職		3	0.1
657	製紙工、紙器製造工、パルプ・紙・紙製品製造作業者		5	0.2
658	印刷・製本作業者		18	0.7
659	ゴム・プラスチック製品製造作業者		12	0.4
660	くつ製造工・修理工、かわ・かわ製品製造作業者		2	0.1
661	塗装工、画工、看板工		9	0.3
663	表具師、内張工		1	0.0
665	貴金属・宝石・甲・角等細工工		1	0.0
666	印判師		1	0.0
668	かばん・袋物製造工		1	0.0
670	製図工、現図工		25	0.9
672	その他の技能工・生産工程作業者		14	0.5
674	起重機・建設機械運転作業者		2	0.1
675	その他の定置機関運転作業者		12	0.4
677	電気工事・電話工事作業者		25	0.9
678	土木・建築請負師		1	0.0
679	左官、とび職		9	0.3
680	れんが積工、配管工		7	0.3
682	土工、道路工夫		28	1.0
684	現場監督、その他の建設作業者		27	1.0
685	倉庫夫、仲仕		7	0.3
686	運搬労務者		12	0.4
687	清掃員		8	0.3
688	その他の労務作業者		9	0.3
689	分類不能の職業		2	0.1
701	スーパーなどのレジスター係員、キャッシャー		18	0.7
702	大工		18	0.7
703	教員		9	0.3
704	製品製造作業者		3	0.1
705	会社員		2	0.1
706	宅配便の配達		3	0.1
801	介護員、ヘルパー		8	0.3
802	その他の医療・福祉サービス職従事者		6	0.2
803	雇われている販売店長		2	0.1
804	雇われている飲食店長		2	0.1
999	無回答		15	0.6
		計	2691	100.0
998	非該当		36	
		計	2727	

問 31-1F〔回答票 26〕その後、そのお勤め先の中で、「働き方」や「役職」「仕事内容」が変わったことはありましたか。あれば、いつ、どのように変化したかを、早いものから順に教えてください。

JB01S1 勤め先 01:変化 1:有無

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	あり		381	14.2
2	なし		2310	85.8
		計	2691	100.0
8	非該当		36	
		計	2727	

JB01S1TP 勤め先 01:変化 1:就労形態

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	（ア）経営者・役員	5	1.3
2	（イ）常時雇用の一般従業者	356	93.4
3	（ウ）臨時雇用（パート・アルバイト・内職）	8	2.1
4	（エ）派遣社員	1	0.3
5	（オ）契約社員・嘱託社員	6	1.6
6	（カ）自営業主・自由業者	4	1.0
7	（キ）家族従業者	0	0.0
8	わからない	1	0.3
99	無回答	0	0.0
	計	381	100.0
88	非該当	2346	
	計	2727	

「２（イ）常時雇用の一般従業者」の場合

JB01S1TL 勤め先 01:変化 1:役職

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	（ア）役職なし	99	27.8
2	（イ）職長・班長・組長など	123	34.6
3	（ウ）係長（係長相当）	94	26.4
4	（エ）課長（課長相当）	35	9.8
5	（オ）部長（部長相当）	1	0.3
6	（カ）その他の役職（　　）	1	0.3
7	わからない	0	0.0
9	無回答	3	0.8
	計	356	100.0
8	非該当	2371	
	計	2727	

JB01S1OC 勤め先 01:変化 1:職種

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
503	機械・電気・化学技術者	13	3.4
504	建築・土木技術者	9	2.4
505	農林技術者	2	0.5
506	情報処理技術者	15	3.9
507	その他の技師・技術者	2	0.5
508	医師	1	0.3
509	歯科医師	1	0.3
510	薬剤師	3	0.8
512	保健師（保健婦）	1	0.3
514	看護師（看護婦・看護士）	11	2.9
515	あん摩・はり・きゅう師、柔道整復師	1	0.3
516	その他の保健医療従事者	4	1.0
520	幼稚園教員	2	0.5
523	高等学校教員	2	0.5
524	大学教員	1	0.3
534	俳優、舞踊家、演芸家（個人に教授するものを除く）	1	0.3
537	保育士（保母、保父）	4	1.0
538	社会福祉事業専門職員	3	0.8
541	経営コンサルタント	1	0.3
550	会社・団体等の管理職員	1	0.3
554	総務・企画事務員	61	16.0
555	受付・案内事務員	2	0.5
556	出荷・受荷事務員	6	1.6
557	営業・販売事務員	31	8.1
558	その他の一般事務員	1	0.3
559	会計事務員	18	4.7
560	郵便・通信事務員	1	0.3
564	速記者、タイピスト、キーパンチャー	1	0.3
565	電子計算機等操作員	6	1.6
569	販売店員	11	2.9
573	外交員（保険、不動産を除く）	42	11.0

574	保険代理人・外交員		2	0.5
575	不動産仲買人・売買人		3	0.8
577	その他の販売類似職業従事者		3	0.8
579	理容師、美容師		4	1.0
581	料理人		4	1.0
583	給仕係		3	0.8
586	娯楽場等の接客員		2	0.5
593	自衛官		4	1.0
594	警察官、海上保安官、鉄道公安員		3	0.8
599	農耕・養蚕作業者		1	0.3
604	漁業作業者		1	0.3
606	電車・機関車運転士		1	0.3
607	自動車運転者		8	2.1
614	その他の運輸従事者		1	0.3
623	陶磁器工、絵付作業者		1	0.3
625	ガラス・セメント製品製造作業者		1	0.3
630	金属工作機械工、めっき工、金属加工作業者		6	1.6
631	鉄工、板金工		1	0.3
632	金属溶接工		2	0.5
633	一般機械組立工・修理工		14	3.7
634	電気機械器具組立工・修理工		6	1.6
635	自動車組立工・整備工		2	0.5
642	光学機械・精密機械器具組立工・修理工		1	0.3
644	パン・菓子・めん類・豆腐製造工		1	0.3
645	味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲食料品製造作業者		3	0.8
657	製紙工、紙器製造工、パルプ・紙・紙製品製造作業者		1	0.3
659	ゴム・プラスチック製品製造作業者		3	0.8
661	塗装工、画工、看板工		1	0.3
670	製図工、現図工		8	2.1
672	その他の技能工・生産工程作業者		2	0.5
674	起重機・建設機械運転作業者		1	0.3
675	その他の定置機関運転作業者		3	0.8
677	電気工事・電話工事作業者		2	0.5
684	現場監督、その他の建設作業者		10	2.6
685	倉庫夫、仲仕		2	0.5
687	清掃員		2	0.5
701	スーパーなどのレジスター係員、キャッシャー		1	0.3
702	大工		1	0.3
706	宅配便の配達		1	0.3
803	雇われている販売店長		4	1.0
804	雇われている飲食店長		1	0.3
999	無回答		2	0.5
		計	381	100.0
998	非該当		2346	
		計	2727	

JB01S1Y 勤め先 01:変化 1:年

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
実数記入	有効回答者数		272	71.4
9999	無回答		109	28.6
		計	381	100.0
8888	非該当		2346	
		計	2727	

JB01S1M 勤め先 01:変化 1:月

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
実数記入	有効回答者数		255	66.9
99	無回答		126	33.1
		計	381	100.0
88	非該当		2346	
		計	2727	

JB01S2 勤め先 01:変化 2:有無

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	あり	68	2.5
2	なし	2623	97.5
	計	2691	100.0
8	非該当	36	
	計	2727	

JB01S2TP 勤め先 01:変化 2:就労形態

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	（ア）経営者・役員	1	1.5
2	（イ）常時雇用の一般従業者	66	97.1
3	（ウ）臨時雇用（パート・アルバイト・内職）	0	0.0
4	（エ）派遣社員	1	1.5
5	（オ）契約社員・嘱託社員	0	0.0
6	（カ）自営業主・自由業者	0	0.0
7	（キ）家族従業者	0	0.0
8	わからない	0	0.0
99	無回答	0	0.0
	計	68	100.0
88	非該当	2659	
	計	2727	

「２（イ）常時雇用の一般従業者」の場合

JB01S2TL 勤め先 01:変化 2:役職

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	（ア）役職なし	19	28.8
2	（イ）職長・班長・組長など	10	15.2
3	（ウ）係長（係長相当）	18	27.3
4	（エ）課長（課長相当）	15	22.7
5	（オ）部長（部長相当）	3	4.5
6	（カ）その他の役職（　　）	0	0.0
7	わからない	0	0.0
9	無回答	1	1.5
	計	66	100.0
8	非該当	2661	
	計	2727	

JB01S2OC 勤め先 01:変化 2:職種

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
504	建築・土木技術者	4	5.9
506	情報処理技術者	1	1.5
510	薬剤師	1	1.5
514	看護師（看護婦・看護士）	2	2.9
519	公認会計士、税理士	1	1.5
541	経営コンサルタント	1	1.5
550	会社・団体等の管理職員	5	7.4
554	総務・企画事務員	15	22.1
555	受付・案内事務員	1	1.5
557	営業・販売事務員	7	10.3
558	その他の一般事務員	2	2.9
559	会計事務員	4	5.9
569	販売店員	3	4.4
573	外交員（保険、不動産を除く）	4	5.9
574	保険代理人・外交員	1	1.5
577	その他の販売類似職業従事者	2	2.9
583	給仕係	1	1.5
593	自衛官	2	2.9
594	警察官、海上保安官、鉄道公安員	1	1.5
607	自動車運転者	1	1.5
633	一般機械組立工・修理工	2	2.9
634	電気機械器具組立工・修理工	1	1.5

635	自動車組立工・整備工		1	1.5
659	ゴム・プラスチック製品製造作業者		1	1.5
670	製図工、現図工		2	2.9
677	電気工事・電話工事作業者		1	1.5
684	現場監督、その他の建設作業者		1	1.5
		計	68	100.0
998	非該当		2659	
		計	2727	

JB01S2Y 勤め先 01:変化 2:年

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		61	89.7
9999	無回答		7	10.3
		計	68	100.0
8888	非該当		2659	
		計	2727	

JB01S2M 勤め先 01:変化 2:月

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		57	83.8
99	無回答		11	16.2
		計	68	100.0
88	非該当		2659	
		計	2727	

JB01S[3-4] 勤め先 01:変化[3-4]:有無
JB01S[3-4]TP 勤め先 01:変化[3-4]:就労形態
JB01S[3-4]TL 勤め先 01:変化[3-4]:役職
JB01S[3-4]OC 勤め先 01:変化[3-4]:職種
JB01S[3-4]Y 勤め先 01:変化[3-4]:年
JB01S[3-4]M 勤め先 01:変化[3-4]:月
これらの変数の単純集計は記載していません。

勤め先２
問 31-2A　そのお勤め先はどのような事業をしていましたか。具体的にお聞かせください。
JOB02WPL 勤め先 02:業種

コード		ケース数	%
10	農業	20	1.1
30	漁業	3	0.2
50	建設業	120	6.8
60	製造業	304	17.2
70	電気・ガス・熱供給・水道業	8	0.5
81	運輸業	76	4.3
82	旅行業	7	0.4
91	卸売業	69	3.9
92	小売業	278	15.7
93	飲食店	126	7.1
100	金融・保険業	54	3.1
110	不動産業	19	1.1
121	新聞・放送・出版業、映画制作業	11	0.6
122	広告業	12	0.7
131	情報・通信サービス業	51	2.9
132	郵貯・簡保	2	0.1
140	医療・福祉サービス業	226	12.8
150	教育・研究サービス業	45	2.5
160	法律・会計サービス業	19	1.1
171	その他のサービス業	211	11.9
172	学習塾・教養技能・スポーツ施設	50	2.8
180	公務	40	2.3
190	分類不能の産業	2	0.1

999	無回答		14	0.8
		計	1767	100.0
998	非該当		960	
		計	2727	

問 31-2B〔回答票 23〕同じ会社・組織で働いていた方の人数は、この中のどれにあたりますか。会社・組織全体でお答えください。

JOB02SZ 勤め先 02:企業規模

コード		ケース数	%
1	（ア）１人	23	1.3
2	（イ）２～４人	140	7.9
3	（ウ）５～９人	223	12.6
4	（エ）10～29 人	345	19.5
5	（オ）30～99 人	308	17.4
6	（カ）100～299 人	167	9.5
7	（キ）300～499 人	64	3.6
8	（ク）500～999 人	65	3.7
9	（ケ）1,000～1,999 人	68	3.8
10	（コ）2,000～9,999 人	76	4.3
11	（サ）１万人以上	56	3.2
12	（シ）官公庁	87	4.9
13	わからない	123	7.0
99	無回答	22	1.2
	計	1767	100.0
88	非該当	960	
	計	2727	

問 31-2C〔回答票 24〕そこで働き始めたころのあなたは、この中のどれにあたりますか。

JB02S0TP 勤め先 02:働き始め:就労形態

コード		ケース数	%
1	（ア）経営者・役員	24	1.4
2	（イ）常時雇用の一般従業者	936	53.0
3	（ウ）臨時雇用（パート・アルバイト・内職）	576	32.6
4	（エ）派遣社員	73	4.1
5	（オ）契約社員・嘱託社員	65	3.7
6	（カ）自営業主・自由業者	45	2.5
7	（キ）家族従業者	38	2.2
8	わからない	1	0.1
99	無回答	9	0.5
	計	1767	100.0
88	非該当	960	
	計	2727	

問 31-2D（常時雇用の一般従業者のみ）〔回答票 25〕最初のあなたの役職は、この中のどれにあたりますか。

JB02S0TL 勤め先 02:働き始め:役職

コード		ケース数	%
1	（ア）役職なし	875	93.5
2	（イ）職長・班長・組長など	29	3.1
3	（ウ）係長（係長相当）	10	1.1
4	（エ）課長（課長相当）	6	0.6
5	（オ）部長（部長相当）	3	0.3
6	（カ）その他の役職（　　）	1	0.1
7	わからない	2	0.2
9	無回答	10	1.1
	計	936	100.0
8	非該当	1791	
	計	2727	

問 31-2E　あなたは、そこで最初どのような仕事をしていましたか。具体的にお聞かせください。

JB02S0OC　勤め先 02:働き始め:職種

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
501	自然科学系研究者	2	0.1
503	機械・電気・化学技術者	18	1.0
504	建築・土木技術者	14	0.8
506	情報処理技術者	21	1.2
507	その他の技師・技術者	2	0.1
508	医師	2	0.1
509	歯科医師	1	0.1
510	薬剤師	5	0.3
511	助産師（助産婦）	2	0.1
513	栄養士	7	0.4
514	看護師（看護婦・看護士）	58	3.3
515	あん摩・はり・きゅう師、柔道整復師	8	0.5
516	その他の保健医療従事者	49	2.8
518	その他の法務従事者	1	0.1
519	公認会計士、税理士	1	0.1
520	幼稚園教員	3	0.2
521	小学校教員	6	0.3
523	高等学校教員	6	0.3
524	大学教員	2	0.1
525	盲・ろう・養護学校教員	3	0.2
526	その他の教員	2	0.1
527	宗教家	1	0.1
528	文芸家、著述家	3	0.2
529	記者、編集者	3	0.2
530	彫刻家、画家、工芸美術家	1	0.1
531	デザイナー	6	0.3
532	写真家、カメラマン	4	0.2
533	音楽家（個人に教授するものを除く）	2	0.1
534	俳優、舞踊家、演芸家（個人に教授するものを除く）	3	0.2
536	獣医師	2	0.1
537	保育士（保母、保父）	25	1.4
538	社会福祉事業専門職員	7	0.4
539	個人教師	18	1.0
542	アナウンサー（ラジオ・テレビ）	1	0.1
544	その他の専門的・技術的職業従事者	6	0.3
548	会社役員	1	0.1
550	会社・団体等の管理職員	1	0.1
554	総務・企画事務員	270	15.3
555	受付・案内事務員	38	2.2
556	出荷・受荷事務員	10	0.6
557	営業・販売事務員	41	2.3
558	その他の一般事務員	32	1.8
559	会計事務員	45	2.5
560	郵便・通信事務員	2	0.1
561	集金人	1	0.1
562	その他の外勤事務従事者	1	0.1
563	運輸事務員	1	0.1
564	速記者、タイピスト、キーパンチャー	5	0.3
565	電子計算機等操作員	19	1.1
566	小売店主	3	0.2
567	卸売店主	1	0.1
568	飲食店主	1	0.1
569	販売店員	178	10.1
570	行商人、呼売人、露天商	5	0.3
573	外交員（保険、不動産を除く）	54	3.1
574	保険代理人・外交員	22	1.2
575	不動産仲買人・売買人	6	0.3
577	その他の販売類似職業従事者	4	0.2
579	理容師、美容師	19	1.1
580	クリーニング職、洗張職	4	0.2
581	料理人	46	2.6
583	給仕係	85	4.8
585	接客社交係	4	0.2

586	娯楽場等の接客員	17	1.0
587	旅行・観光案内人	1	0.1
589	旅館主人・番頭、ホテル支配人	1	0.1
590	下宿・アパートの管理人、舎監、寮母	1	0.1
592	その他のサービス職業従事者	8	0.5
593	自衛官	1	0.1
595	消防員	2	0.1
596	看守、守衛、監視員	3	0.2
597	その他の保安職業従事者	2	0.1
599	農耕・養蚕作業者	9	0.5
600	植木職、造園師	5	0.3
601	畜産作業者	3	0.2
602	林業作業者	1	0.1
604	漁業作業者	3	0.2
607	自動車運転者	48	2.7
611	車掌	2	0.1
613	船員	1	0.1
614	その他の運輸従事者	2	0.1
617	電話交換手	5	0.3
618	郵便・電報外務員	3	0.2
622	その他の採掘作業者	2	0.1
623	陶磁器工、絵付作業者	2	0.1
624	石工	4	0.2
625	ガラス・セメント製品製造作業者	1	0.1
627	製銑工、製鋼工、精錬工	2	0.1
629	化学製品製造作業者	8	0.5
630	金属工作機械工、めっき工、金属加工作業者	6	0.3
631	鉄工、板金工	10	0.6
632	金属溶接工	5	0.3
633	一般機械組立工・修理工	25	1.4
634	電気機械器具組立工・修理工	38	2.2
635	自動車組立工・整備工	21	1.2
638	航空機組立工・整備工	1	0.1
640	その他の輸送機械組立・修理作業者	2	0.1
642	光学機械・精密機械器具組立工・修理工	5	0.3
643	精穀工、製粉工	1	0.1
644	パン・菓子・めん類・豆腐製造工	9	0.5
645	味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲食料品製造作業者	21	1.2
648	製糸作業者	1	0.1
649	織布工、紡織作業者	1	0.1
650	漂白工、染色工	1	0.1
651	洋服・和服仕立職	2	0.1
652	縫製工、裁断工	8	0.5
653	製材工、木工	3	0.2
654	指物職、家具職、建具職	1	0.1
657	製紙工、紙器製造工、パルプ・紙・紙製品製造作業者	6	0.3
658	印刷・製本作業者	14	0.8
659	ゴム・プラスチック製品製造作業者	4	0.2
661	塗装工、画工、看板工	12	0.7
663	表具師、内張工	1	0.1
665	貴金属・宝石・甲・角等細工工	2	0.1
670	製図工、現図工	21	1.2
672	その他の技能工・生産工程作業者	21	1.2
674	起重機・建設機械運転作業者	1	0.1
675	その他の定置機関運転作業者	6	0.3
677	電気工事・電話工事作業者	12	0.7
678	土木・建築請負師	1	0.1
679	左官、とび職	7	0.4
680	れんが積工、配管工	10	0.6
682	土工、道路工夫	17	1.0
683	鉄道線路工夫	2	0.1
684	現場監督、その他の建設作業者	25	1.4
685	倉庫夫、仲仕	10	0.6
686	運搬労務者	14	0.8
687	清掃員	13	0.7
688	その他の労務作業者	5	0.3

701	スーパーなどのレジスター係員、キャッシャー		16	0.9
702	大工		7	0.4
703	教員		3	0.2
704	製品製造作業者		4	0.2
706	宅配便の配達		4	0.2
801	介護員、ヘルパー		14	0.8
802	その他の医療・福祉サービス職従事者		6	0.3
803	雇われている販売店長		2	0.1
804	雇われている飲食店長		2	0.1
999	無回答		13	0.7
		計	1767	100.0
998	非該当		960	
		計	2727	

問 31-2F〔回答票 26〕その後、そのお勤め先の中で、「働き方」や「役職」「仕事内容」が変わったことはありましたか。あれば、いつ、どのように変化したかを、早いものから順に教えてください。

JB02S1 勤め先 02:変化 1:有無

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	あり		133	7.5
2	なし		1634	92.5
		計	1767	100.0
8	非該当		960	
		計	2727	

JB02S1TP 勤め先 02:変化 1:就労形態

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	（ア）経営者・役員		4	3.0
2	（イ）常時雇用の一般従業者		113	85.0
3	（ウ）臨時雇用（パート・アルバイト・内職）		2	1.5
4	（エ）派遣社員		1	0.8
5	（オ）契約社員・嘱託社員		7	5.3
6	（カ）自営業主・自由業者		6	4.5
7	（キ）家族従業者		0	0.0
8	わからない		0	0.0
99	無回答		0	0.0
		計	133	100.0
88	非該当		2594	
		計	2727	

JB02S1TL 勤め先 02:変化 1:役職

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	（ア）役職なし		27	23.9
2	（イ）職長・班長・組長など		36	31.9
3	（ウ）係長（係長相当）		29	25.7
4	（エ）課長（課長相当）		15	13.3
5	（オ）部長（部長相当）		5	4.4
6	（カ）その他の役職（　　）		1	0.9
7	わからない		0	0.0
9	無回答		0	0.0
		計	113	100.0
8	非該当		2614	
		計	2727	

JB02S1OC 勤め先 02:変化 1:職種

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
501	自然科学系研究者	1	0.8
503	機械・電気・化学技術者	3	2.3
504	建築・土木技術者	6	4.5
506	情報処理技術者	2	1.5
507	その他の技師・技術者	1	0.8
510	薬剤師	1	0.8

514	看護師（看護婦・看護士）		2	1.5
516	その他の保健医療従事者		3	2.3
521	小学校教員		1	0.8
526	その他の教員		1	0.8
532	写真家、カメラマン		1	0.8
537	保育士（保母、保父）		1	0.8
539	個人教師		2	1.5
544	その他の専門的・技術的職業従事者		1	0.8
548	会社役員		1	0.8
550	会社・団体等の管理職員		1	0.8
554	総務・企画事務員		22	16.5
555	受付・案内事務員		1	0.8
556	出荷・受荷事務員		2	1.5
557	営業・販売事務員		9	6.8
558	その他の一般事務員		1	0.8
559	会計事務員		3	2.3
560	郵便・通信事務員		1	0.8
562	その他の外勤事務従事者		1	0.8
565	電子計算機等操作員		1	0.8
566	小売店主		1	0.8
569	販売店員		5	3.8
573	外交員（保険、不動産を除く）		13	9.8
577	その他の販売類似職業従事者		1	0.8
579	理容師、美容師		3	2.3
580	クリーニング職、洗張職		1	0.8
581	料理人		2	1.5
586	娯楽場等の接客員		2	1.5
592	その他のサービス職業従事者		1	0.8
593	自衛官		1	0.8
595	消防員		1	0.8
607	自動車運転者		3	2.3
613	船員		1	0.8
627	製銑工、製鋼工、精錬工		1	0.8
629	化学製品製造作業者		1	0.8
630	金属工作機械工、めっき工、金属加工作業者		1	0.8
632	金属溶接工		1	0.8
634	電気機械器具組立工・修理工		3	2.3
635	自動車組立工・整備工		4	3.0
643	精穀工、製粉工		1	0.8
644	パン・菓子・めん類・豆腐製造工		1	0.8
645	味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲食料品製造作業者		3	2.3
652	縫製工、裁断工		1	0.8
661	塗装工、画工、看板工		1	0.8
675	その他の定置機関運転作業者		1	0.8
684	現場監督、その他の建設作業者		5	3.8
685	倉庫夫、仲仕		1	0.8
686	運搬労務者		1	0.8
687	清掃員		1	0.8
702	大工		1	0.8
801	介護員、ヘルパー		1	0.8
		計	133	100.0
998	非該当		2594	
		計	2727	

JB02S1Y 勤め先 02:変化 1:年

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		98	73.7
9999	無回答		35	26.3
		計	133	100.0
8888	非該当		2594	
		計	2727	

JB02S1M 勤め先 02:変化 1:月

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		95	71.4
99	無回答		38	28.6
		計	133	100.0
88	非該当		2594	
		計	2727	

JB02S2 勤め先 02:変化 2:有無

コード			ケース数	%
1	あり		9	0.5
2	なし		1758	99.5
		計	1767	100.0
8	非該当		960	
		計	2727	

JB02S2TP 勤め先 02:変化 2:就労形態

コード			ケース数	%
1	（ア）経営者・役員		1	11.1
2	（イ）常時雇用の一般従業者		8	88.9
3	（ウ）臨時雇用（パート・アルバイト・内職）		0	0.0
4	（エ）派遣社員		0	0.0
5	（オ）契約社員・嘱託社員		0	0.0
6	（カ）自営業主・自由業者		0	0.0
7	（キ）家族従業者		0	0.0
8	わからない		0	0.0
99	無回答		0	0.0
		計	9	100.0
88	非該当		2718	
		計	2727	

JB02S2TL 勤め先 02:変化 2:役職

コード			ケース数	%
1	（ア）役職なし		2	25.0
2	（イ）職長・班長・組長など		0	0.0
3	（ウ）係長（係長相当）		3	37.5
4	（エ）課長（課長相当）		1	12.5
5	（オ）部長（部長相当）		2	25.0
6	（カ）その他の役職（　　）		0	0.0
7	わからない		0	0.0
9	無回答		0	0.0
		計	8	100.0
8	非該当		2719	
		計	2727	

JB02S2OC 勤め先 02:変化 2:職種

コード			ケース数	%
504	建築・土木技術者		1	11.1
548	会社役員		1	11.1
554	総務・企画事務員		1	11.1
560	郵便・通信事務員		1	11.1
573	外交員（保険、不動産を除く）		3	33.3
593	自衛官		1	11.1
684	現場監督、その他の建設作業者		1	11.1
		計	9	100.0
998	非該当		2718	
		計	2727	

JB02S2Y 勤め先 02:変化 2:年

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		8	88.9
9999	無回答		1	11.1
		計	9	100.0
8888	非該当		2718	
		計	2727	

JB02S2M 勤め先 02:変化 2:月

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		8	88.9
99	無回答		1	11.1
		計	9	100.0
88	非該当		2718	
		計	2727	

JB02S[3-4] 勤め先 02:変化[3-4]:有無
JB02S[3-4]TP 勤め先 02:変化[3-4]:就労形態
JB02S[3-4]TL 勤め先 02:変化[3-4]:役職
JB02S[3-4]OC 勤め先 02:変化[3-4]:職種
JB02S[3-4]Y 勤め先 02:変化[3-4]:年
JB02S[3-4]M 勤め先 02:変化[3-4]:月
これらの変数の単純集計は記載していません。

勤め先３
問 31-3A　そのお勤め先はどのような事業をしていましたか。具体的にお聞かせください。
JOB03WPL 勤め先 03:業種

コード			ケース数	%
10	農業		10	0.9
30	漁業		2	0.2
40	鉱業		1	0.1
50	建設業		76	7.2
60	製造業		198	18.7
70	電気・ガス・熱供給・水道業		5	0.5
81	運輸業		59	5.6
82	旅行業		6	0.6
91	卸売業		50	4.7
92	小売業		151	14.2
93	飲食店		68	6.4
100	金融・保険業		32	3.0
110	不動産業		10	0.9
121	新聞・放送・出版業、映画制作業		6	0.6
122	広告業		8	0.8
131	情報・通信サービス業		34	3.2
140	医療・福祉サービス業		131	12.3
150	教育・研究サービス業		26	2.5
160	法律・会計サービス業		10	0.9
171	その他のサービス業		100	9.4
172	学習塾・教養技能・スポーツ施設		45	4.2
180	公務		22	2.1
190	分類不能の産業		1	0.1
999	無回答		10	0.9
		計	1061	100.0
998	非該当		1666	
		計	2727	

問 31-3B〔回答票 23〕同じ会社・組織で働いていた方の人数は、この中のどれにあたりますか。会社・組織全体でお答えください。

JOB03SZ 勤め先 03:企業規模

コード		ケース数	%
1	（ア）１人	13	1.2
2	（イ）２～４人	97	9.1
3	（ウ）５～９人	123	11.6
4	（エ）10～29 人	187	17.6
5	（オ）30～99 人	165	15.6
6	（カ）100～299 人	122	11.5
7	（キ）300～499 人	49	4.6
8	（ク）500～999 人	23	2.2
9	（ケ）1,000～1,999 人	36	3.4
10	（コ）2,000～9,999 人	46	4.3
11	（サ）１万人以上	43	4.1
12	（シ）官公庁	49	4.6
13	わからない	91	8.6
99	無回答	17	1.6
	計	1061	100.0
88	非該当	1666	
	計	2727	

問 31-3C〔回答票 24〕そこで働き始めたころのあなたは、この中のどれにあたりますか。

JB03S0TP 勤め先 03:働き始め:就労形態

コード		ケース数	%
1	（ア）経営者・役員	25	2.4
2	（イ）常時雇用の一般従業者	474	44.7
3	（ウ）臨時雇用（パート・アルバイト・内職）	387	36.5
4	（エ）派遣社員	68	6.4
5	（オ）契約社員・嘱託社員	39	3.7
6	（カ）自営業主・自由業者	31	2.9
7	（キ）家族従業者	29	2.7
8	わからない	1	0.1
99	無回答	7	0.7
	計	1061	100.0
88	非該当	1666	
	計	2727	

問 31-3D（常時雇用の一般従業者のみ）〔回答票 25〕最初のあなたの役職は、この中のどれにあたりますか。

JB03S0TL 勤め先 03:働き始め:役職

コード		ケース数	%
1	（ア）役職なし	435	91.8
2	（イ）職長・班長・組長など	22	4.6
3	（ウ）係長（係長相当）	4	0.8
4	（エ）課長（課長相当）	6	1.3
5	（オ）部長（部長相当）	1	0.2
6	（カ）その他の役職（　　）	2	0.4
7	わからない	0	0.0
9	無回答	4	0.8
	計	474	100.0
8	非該当	2253	
	計	2727	

問 31-3E　あなたは、そこで最初どのような仕事をしていましたか。具体的にお聞かせください。

JB03S0OC 勤め先 03:働き始め:職種

コード		ケース数	%
501	自然科学系研究者	1	0.1
503	機械・電気・化学技術者	6	0.6
504	建築・土木技術者	5	0.5
506	情報処理技術者	10	0.9
508	医師	1	0.1
510	薬剤師	4	0.4

511	助産師（助産婦）	2	0.2
513	栄養士	3	0.3
514	看護師（看護婦・看護士）	27	2.5
515	あん摩・はり・きゅう師、柔道整復師	2	0.2
516	その他の保健医療従事者	31	2.9
518	その他の法務従事者	1	0.1
520	幼稚園教員	3	0.3
521	小学校教員	3	0.3
523	高等学校教員	1	0.1
524	大学教員	1	0.1
525	盲・ろう・養護学校教員	2	0.2
526	その他の教員	2	0.2
527	宗教家	1	0.1
528	文芸家、著述家	1	0.1
529	記者、編集者	1	0.1
531	デザイナー	2	0.2
534	俳優、舞踊家、演芸家（個人に教授するものを除く）	1	0.1
536	獣医師	1	0.1
537	保育士（保母、保父）	11	1.0
538	社会福祉事業専門職員	5	0.5
539	個人教師	13	1.2
544	その他の専門的・技術的職業従事者	3	0.3
548	会社役員	1	0.1
554	総務・企画事務員	154	14.5
555	受付・案内事務員	30	2.8
556	出荷・受荷事務員	4	0.4
557	営業・販売事務員	31	2.9
558	その他の一般事務員	17	1.6
559	会計事務員	40	3.8
560	郵便・通信事務員	1	0.1
564	速記者、タイピスト、キーパンチャー	3	0.3
565	電子計算機等操作員	7	0.7
566	小売店主	2	0.2
567	卸売店主	1	0.1
568	飲食店主	2	0.2
569	販売店員	90	8.5
570	行商人、呼売人、露天商	2	0.2
573	外交員（保険、不動産を除く）	36	3.4
574	保険代理人・外交員	12	1.1
575	不動産仲買人・売買人	4	0.4
577	その他の販売類似職業従事者	4	0.4
579	理容師、美容師	8	0.8
581	料理人	39	3.7
583	給仕係	48	4.5
585	接客社交係	1	0.1
586	娯楽場等の接客員	11	1.0
587	旅行・観光案内人	2	0.2
590	下宿・アパートの管理人、舎監、寮母	1	0.1
592	その他のサービス職業従事者	5	0.5
596	看守、守衛、監視員	1	0.1
599	農耕・養蚕作業者	7	0.7
600	植木職、造園師	1	0.1
604	漁業作業者	2	0.2
607	自動車運転者	43	4.1
608	船長・航海士（漁船を除く）、水先人	1	0.1
614	その他の運輸従事者	1	0.1
617	電話交換手	3	0.3
618	郵便・電報外務員	2	0.2
622	その他の採掘作業者	1	0.1
624	石工	1	0.1
625	ガラス・セメント製品製造作業者	1	0.1
626	その他の窯業・土石製品製造作業者	1	0.1
629	化学製品製造作業者	5	0.5
630	金属工作機械工、めっき工、金属加工作業者	9	0.8
631	鉄工、板金工	3	0.3
632	金属溶接工	1	0.1

633	一般機械組立工・修理工		23	2.2
634	電気機械器具組立工・修理工		26	2.5
635	自動車組立工・整備工		7	0.7
638	航空機組立工・整備工		3	0.3
639	自転車組立工・修理工		1	0.1
642	光学機械・精密機械器具組立工・修理工		3	0.3
644	パン・菓子・めん類・豆腐製造工		4	0.4
645	味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲食料品製造作業者		19	1.8
652	縫製工、裁断工		4	0.4
657	製紙工、紙器製造工、パルプ・紙・紙製品製造作業者		3	0.3
658	印刷・製本作業者		8	0.8
659	ゴム・プラスチック製品製造作業者		4	0.4
661	塗装工、画工、看板工		6	0.6
663	表具師、内張工		1	0.1
670	製図工、現図工		9	0.8
672	その他の技能工・生産工程作業者		15	1.4
674	起重機・建設機械運転作業者		2	0.2
675	その他の定置機関運転作業者		3	0.3
676	発電員、変電員		1	0.1
677	電気工事・電話工事作業者		6	0.6
679	左官、とび職		3	0.3
680	れんが積工、配管工		5	0.5
682	土工、道路工夫		15	1.4
684	現場監督、その他の建設作業者		12	1.1
685	倉庫夫、仲仕		10	0.9
686	運搬労務者		21	2.0
687	清掃員		5	0.5
688	その他の労務作業者		3	0.3
701	スーパーなどのレジスター係員、キャッシャー		10	0.9
702	大工		6	0.6
703	教員		4	0.4
704	製品製造作業者		4	0.4
706	宅配便の配達		3	0.3
801	介護員、ヘルパー		13	1.2
802	その他の医療・福祉サービス職従事者		4	0.4
804	雇われている飲食店長		1	0.1
999	無回答		11	1.0
		計	1061	100.0
998	非該当		1666	
		計	2727	

問 31-3F〔回答票 26〕その後、そのお勤め先の中で、「働き方」や「役職」「仕事内容」が変わったことはありましたか。あれば、いつ、どのように変化したかを、早いものから順に教えてください。

JB03S1 勤め先 03:変化 1:有無

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	あり		62	5.8
2	なし		999	94.2
		計	1061	100.0
8	非該当		1666	
		計	2727	

JB03S1TP 勤め先 03:変化 1:就労形態

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	（ア）経営者・役員		3	4.8
2	（イ）常時雇用の一般従業者		51	82.3
3	（ウ）臨時雇用（パート・アルバイト・内職）		4	6.5
4	（エ）派遣社員		0	0.0
5	（オ）契約社員・嘱託社員		3	4.8
6	（カ）自営業主・自由業者		0	0.0
7	（キ）家族従業者		1	1.6
8	わからない		0	0.0
99	無回答		0	0.0
		計	62	100.0
88	非該当		2665	
		計	2727	

JB03S1TL 勤め先 03:変化 1:役職

コード		ケース数	%
1	（ア）役職なし	13	25.5
2	（イ）職長・班長・組長など	17	33.3
3	（ウ）係長（係長相当）	13	25.5
4	（エ）課長（課長相当）	5	9.8
5	（オ）部長（部長相当）	2	3.9
6	（カ）その他の役職（　　）	0	0.0
7	わからない	0	0.0
9	無回答	1	2.0
	計	51	100.0
8	非該当	2676	
	計	2727	

JB03S1OC 勤め先 03:変化 1:職種

コード		ケース数	%
506	情報処理技術者	1	1.6
510	薬剤師	2	3.2
514	看護師（看護婦・看護士）	3	4.8
516	その他の保健医療従事者	3	4.8
538	社会福祉事業専門職員	1	1.6
539	個人教師	2	3.2
544	その他の専門的・技術的職業従事者	1	1.6
550	会社・団体等の管理職員	1	1.6
554	総務・企画事務員	11	17.7
555	受付・案内事務員	1	1.6
556	出荷・受荷事務員	1	1.6
557	営業・販売事務員	4	6.5
559	会計事務員	4	6.5
569	販売店員	4	6.5
573	外交員（保険、不動産を除く）	7	11.3
581	料理人	1	1.6
583	給仕係	1	1.6
586	娯楽場等の接客員	2	3.2
607	自動車運転者	1	1.6
633	一般機械組立工・修理工	2	3.2
634	電気機械器具組立工・修理工	1	1.6
661	塗装工、画工、看板工	3	4.8
672	その他の技能工・生産工程作業者	1	1.6
675	その他の定置機関運転作業者	2	3.2
677	電気工事・電話工事作業者	1	1.6
685	倉庫夫、仲仕	1	1.6
	計	62	100.0
998	非該当	2665	
	計	2727	

JB03S1Y 勤め先 03:変化 1:年

コード		ケース数	%
実数記入	有効回答者数	46	74.2
9999	無回答	16	25.8
	計	62	100.0
8888	非該当	2665	
	計	2727	

JB03S1M 勤め先 03:変化 1:月

コード		ケース数	%
実数記入	有効回答者数	46	74.2
99	無回答	16	25.8
	計	62	100.0
88	非該当	2665	
	計	2727	

JB03S2 勤め先 03:変化 2:有無

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	あり		6	0.6
2	なし		1055	99.4
		計	1061	100.0
8	非該当		1666	
		計	2727	

JB03S2TP 勤め先 03:変化 2:就労形態

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	（ア）経営者・役員		1	16.7
2	（イ）常時雇用の一般従業者		4	66.7
3	（ウ）臨時雇用（パート・アルバイト・内職）		0	0.0
4	（エ）派遣社員		1	16.7
5	（オ）契約社員・嘱託社員		0	0.0
6	（カ）自営業主・自由業者		0	0.0
7	（キ）家族従業者		0	0.0
8	わからない		0	0.0
99	無回答		0	0.0
		計	6	100.0
88	非該当		2721	
		計	2727	

JB03S2TL 勤め先 03:変化 2:役職

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	（ア）役職なし		2	50.0
2	（イ）職長・班長・組長など		0	0.0
3	（ウ）係長（係長相当）		1	25.0
4	（エ）課長（課長相当）		1	25.0
5	（オ）部長（部長相当）		0	0.0
6	（カ）その他の役職（　　）		0	0.0
7	わからない		0	0.0
9	無回答		0	0.0
		計	4	100.0
8	非該当		2723	
		計	2727	

JB03S2OC 勤め先 03:変化 2:職種

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
506	情報処理技術者		2	33.3
554	総務・企画事務員		1	16.7
557	営業・販売事務員		1	16.7
569	販売店員		1	16.7
586	娯楽場等の接客員		1	16.7
		計	6	100.0
998	非該当		2721	
		計	2727	

JB03S2Y 勤め先 03:変化 2:年

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
実数記入	有効回答者数		5	83.3
9999	無回答		1	16.7
		計	6	100.0
8888	非該当		2721	
		計	2727	

JB03S2M 勤め先 03:変化 2:月

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		5	83.3
99	無回答		1	16.7
		計	6	100.0
88	非該当		2721	
		計	2727	

JB03S[3-4] 勤め先 03:変化[3-4]:有無
JB03S[3-4]TP 勤め先 03:変化[3-4]:就労形態
JB03S[3-4]TL 勤め先 03:変化[3-4]:役職
JB03S[3-4]OC 勤め先 03:変化[3-4]:職種
JB03S[3-4]Y 勤め先 03:変化[3-4]:年
JB03S[3-4]M 勤め先 03:変化[3-4]:月
これらの変数の単純集計は記載していません。

勤め先４
問 31-4A　そのお勤め先はどのような事業をしていましたか。具体的にお聞かせください。
JOB04WPL 勤め先 04:業種

コード			ケース数	%
10	農業		10	1.9
30	漁業		1	0.2
50	建設業		43	8.1
60	製造業		73	13.8
70	電気・ガス・熱供給・水道業		1	0.2
81	運輸業		33	6.2
82	旅行業		2	0.4
91	卸売業		29	5.5
92	小売業		81	15.3
93	飲食店		38	7.2
100	金融・保険業		24	4.5
110	不動産業		7	1.3
121	新聞・放送・出版業、映画制作業		5	0.9
122	広告業		4	0.8
131	情報・通信サービス業		12	2.3
140	医療・福祉サービス業		59	11.1
150	教育・研究サービス業		16	3.0
160	法律・会計サービス業		7	1.3
171	その他のサービス業		51	9.6
172	学習塾・教養技能・スポーツ施設		14	2.6
180	公務		10	1.9
190	分類不能の産業		2	0.4
999	無回答		8	1.5
		計	530	100.0
998	非該当		2197	
		計	2727	

問 31-4B〔回答票 23〕同じ会社・組織で働いていた方の人数は、この中のどれにあたりますか。会社・組織全体でお答えください。
JOB04SZ 勤め先 03:変化 1:年

コード		ケース数	%
1	（ア）１人	6	1.1
2	（イ）２～４人	48	9.1
3	（ウ）５～９人	39	7.4
4	（エ）10～29 人	91	17.2
5	（オ）30～99 人	98	18.5
6	（カ）100～299 人	55	10.4
7	（キ）300～499 人	27	5.1
8	（ク）500～999 人	22	4.2
9	（ケ）1,000～1,999 人	12	2.3
10	（コ）2,000～9,999 人	27	5.1
11	（サ）１万人以上	18	3.4

12	（シ）官公庁		27	5.1
13	わからない		50	9.4
99	無回答		10	1.9
		計	530	100.0
88	非該当		2197	
		計	2727	

問 31-4C〔回答票 24〕そこで働き始めたころのあなたは、この中のどれにあたりますか。

JB04S0TP　勤め先 04:働き始め:就労形態

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	（ア）経営者・役員	2	0.4
2	（イ）常時雇用の一般従業者	218	41.1
3	（ウ）臨時雇用（パート・アルバイト・内職）	201	37.9
4	（エ）派遣社員	52	9.8
5	（オ）契約社員・嘱託社員	18	3.4
6	（カ）自営業主・自由業者	17	3.2
7	（キ）家族従業者	12	2.3
8	わからない	2	0.4
99	無回答	8	1.5
	計	530	100.0
88	非該当	2197	
	計	2727	

問 31-4D（常時雇用の一般従業者のみ）〔回答票 25〕最初のあなたの役職は、この中のどれにあたりますか。

JB04S0TL　勤め先 04:働き始め:役職

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	（ア）役職なし	203	93.1
2	（イ）職長・班長・組長など	8	3.7
3	（ウ）係長（係長相当）	2	0.9
4	（エ）課長（課長相当）	2	0.9
5	（オ）部長（部長相当）	2	0.9
6	（カ）その他の役職（　　）	0	0.0
7	わからない	0	0.0
9	無回答	1	0.5
	計	218	100.0
8	非該当	2509	
	計	2727	

問 31-4E　あなたは、そこで最初どのような仕事をしていましたか。具体的にお聞かせください。

JB04S0OC　勤め先 04:働き始め:職種

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
501	自然科学系研究者	1	0.2
503	機械・電気・化学技術者	3	0.6
504	建築・土木技術者	2	0.4
506	情報処理技術者	7	1.3
508	医師	1	0.2
510	薬剤師	2	0.4
514	看護師（看護婦・看護士）	12	2.3
515	あん摩・はり・きゅう師、柔道整復師	3	0.6
516	その他の保健医療従事者	12	2.3
520	幼稚園教員	1	0.2
521	小学校教員	1	0.2
522	中学校教員	1	0.2
523	高等学校教員	1	0.2
525	盲・ろう・養護学校教員	1	0.2
526	その他の教員	2	0.4
529	記者、編集者	1	0.2
536	獣医師	1	0.2
537	保育士（保母、保父）	2	0.4
538	社会福祉事業専門職員	6	1.1
539	個人教師	2	0.4
547	地方議員	1	0.2
554	総務・企画事務員	69	13.0
555	受付・案内事務員	12	2.3
556	出荷・受荷事務員	3	0.6

557	営業・販売事務員		14	2.6
558	その他の一般事務員		4	0.8
559	会計事務員		22	4.2
564	速記者、タイピスト、キーパンチャー		1	0.2
565	電子計算機等操作員		3	0.6
566	小売店主		3	0.6
569	販売店員		43	8.1
570	行商人、呼売人、露天商		4	0.8
571	再生資源卸売人・回収人		1	0.2
573	外交員（保険、不動産を除く）		19	3.6
574	保険代理人・外交員		7	1.3
575	不動産仲買人・売買人		4	0.8
579	理容師、美容師		3	0.6
580	クリーニング職、洗張職		1	0.2
581	料理人		20	3.8
582	バーテンダー		1	0.2
583	給仕係		20	3.8
585	接客社交係		3	0.6
586	娯楽場等の接客員		7	1.3
587	旅行・観光案内人		1	0.2
592	その他のサービス職業従事者		4	0.8
596	看守、守衛、監視員		4	0.8
599	農耕・養蚕作業者		5	0.9
600	植木職、造園師		3	0.6
604	漁業作業者		1	0.2
607	自動車運転者		31	5.8
617	電話交換手		2	0.4
625	ガラス・セメント製品製造作業者		1	0.2
629	化学製品製造作業者		4	0.8
630	金属工作機械工、めっき工、金属加工作業者		3	0.6
631	鉄工、板金工		2	0.4
633	一般機械組立工・修理工		12	2.3
634	電気機械器具組立工・修理工		14	2.6
635	自動車組立工・整備工		3	0.6
640	その他の輸送機械組立・修理作業者		1	0.2
642	光学機械・精密機械器具組立工・修理工		2	0.4
644	パン・菓子・めん類・豆腐製造工		1	0.2
645	味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲食料品製造作業者		9	1.7
652	縫製工、裁断工		4	0.8
654	指物職、家具職、建具職		1	0.2
657	製紙工、紙器製造工、パルプ・紙・紙製品製造作業者		2	0.4
658	印刷・製本作業者		2	0.4
659	ゴム・プラスチック製品製造作業者		2	0.4
661	塗装工、画工、看板工		3	0.6
663	表具師、内張工		2	0.4
670	製図工、現図工		6	1.1
672	その他の技能工・生産工程作業者		5	0.9
674	起重機・建設機械運転作業者		3	0.6
675	その他の定置機関運転作業者		3	0.6
677	電気工事・電話工事作業者		3	0.6
679	左官、とび職		3	0.6
680	れんが積工、配管工		2	0.4
682	土工、道路工夫		6	1.1
684	現場監督、その他の建設作業者		7	1.3
685	倉庫夫、仲仕		6	1.1
686	運搬労務者		5	0.9
687	清掃員		1	0.2
701	スーパーなどのレジスター係員、キャッシャー		5	0.9
702	大工		2	0.4
703	教員		3	0.6
704	製品製造作業者		1	0.2
801	介護員、ヘルパー		14	2.6
999	無回答		9	1.7
		計	530	100.0
998	非該当		2197	
		計	2727	

問 31-4F〔回答票 26〕その後、そのお勤め先の中で、「働き方」や「役職」「仕事内容」が変わったことはありましたか。あれば、いつ、どのように変化したかを、早いものから順に教えてください。

JB04S1 勤め先 04:変化 1:有無

コード		ケース数	%
1	あり	31	5.8
2	なし	499	94.2
	計	530	100.0
8	非該当	2197	
	計	2727	

JB04S1TP 勤め先 04:変化 1:就労形態

コード		ケース数	%
1	（ア）経営者・役員	1	3.2
2	（イ）常時雇用の一般従業者	26	83.9
3	（ウ）臨時雇用（パート・アルバイト・内職）	3	9.7
4	（エ）派遣社員	0	0.0
5	（オ）契約社員・嘱託社員	1	3.2
6	（カ）自営業主・自由業者	0	0.0
7	（キ）家族従業者	0	0.0
8	わからない	0	0.0
99	無回答	0	0.0
	計	31	100.0
88	非該当	2696	
	計	2727	

JB04S1TL 勤め先 04:変化 1:役職

コード		ケース数	%
1	（ア）役職なし	5	19.2
2	（イ）職長・班長・組長など	14	53.8
3	（ウ）係長（係長相当）	3	11.5
4	（エ）課長（課長相当）	2	7.7
5	（オ）部長（部長相当）	1	3.8
6	（カ）その他の役職（　　）	0	0.0
7	わからない	0	0.0
9	無回答	1	3.8
	計	26	100.0
8	非該当	2701	
	計	2727	

JB04S1OC 勤め先 04:変化 1:職種

コード		ケース数	%
514	看護師（看護婦・看護士）	2	6.5
516	その他の保健医療従事者	2	6.5
539	個人教師	1	3.2
554	総務・企画事務員	1	3.2
556	出荷・受荷事務員	1	3.2
557	営業・販売事務員	4	12.9
559	会計事務員	2	6.5
573	外交員（保険、不動産を除く）	3	9.7
575	不動産仲買人・売買人	1	3.2
607	自動車運転者	3	9.7
630	金属工作機械工、めっき工、金属加工作業者	1	3.2
634	電気機械器具組立工・修理工	2	6.5
642	光学機械・精密機械器具組立工・修理工	1	3.2
670	製図工、現図工	1	3.2
675	その他の定置機関運転作業者	1	3.2
682	土工、道路工夫	2	6.5
684	現場監督、その他の建設作業者	1	3.2
686	運搬労務者	1	3.2
801	介護員、ヘルパー	1	3.2
	計	31	100.0
998	非該当	2696	

	計	2727	

JB04S1Y 勤め先 04:変化 1:年

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
実数記入	有効回答者数	18	58.1
9999	無回答	13	41.9
	計	31	100.0
8888	非該当	2696	
	計	2727	

JB04S1M 勤め先 04:変化 1:月

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
実数記入	有効回答者数	18	58.1
99	無回答	13	41.9
	計	31	100.0
88	非該当	2696	
	計	2727	

JB04S2 勤め先 04:変化 2:有無

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	あり	0	0.0
2	なし	530	100.0
	計	0	0.0
8	非該当	2197	
	計	2727	

JB04S2TP 勤め先 04:変化 2:就労形態
JB04S2TL 勤め先 04:変化 2:役職
JB04S2OC 勤め先 04:変化 2:職種
JB04S2Y 勤め先 04:変化 2:年
JB04S2M 勤め先 04:変化 2:月
該当者なし

JB04S[3-4] 勤め先 04:変化[3-4]:有無
JB04S[3-4]TP 勤め先 04:変化[3-4]:就労形態
JB04S[3-4]TL 勤め先 04:変化[3-4]:役職
JB04S[3-4]OC 勤め先 04:変化[3-4]:職種
JB04S[3-4]Y 勤め先 04:変化[3-4]:年
JB04S[3-4]M 勤め先 04:変化[3-4]:月
該当者なし

勤め先５
問 31-5A　そのお勤め先はどのような事業をしていましたか。具体的にお聞かせください。
JOB05WPL 勤め先 05:業種

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
10	農業	7	2.9
50	建設業	15	6.2
60	製造業	51	21.1
70	電気・ガス・熱供給・水道業	1	0.4
81	運輸業	13	5.4
91	卸売業	8	3.3
92	小売業	35	14.5
93	飲食店	14	5.8
100	金融・保険業	6	2.5
110	不動産業	5	2.1
121	新聞・放送・出版業、映画制作業	2	0.8
122	広告業	1	0.4
131	情報・通信サービス業	7	2.9
140	医療・福祉サービス業	23	9.5
150	教育・研究サービス業	11	4.5
160	法律・会計サービス業	2	0.8
171	その他のサービス業	24	9.9

172	学習塾・教養技能・スポーツ施設		9	3.7
180	公務		4	1.7
999	無回答		4	1.7
		計	242	100.0
998	非該当		2485	
		計	2727	

問 31-5B〔回答票 23〕同じ会社・組織で働いていた方の人数は、この中のどれにあたりますか。会社・組織全体でお答えください。

JOB05SZ 勤め先 05:企業規模

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	（ア）１人	5	2.1
2	（イ）２～４人	11	4.5
3	（ウ）５～９人	33	13.6
4	（エ）10～29 人	32	13.2
5	（オ）30～99 人	39	16.1
6	（カ）100～299 人	27	11.2
7	（キ）300～499 人	10	4.1
8	（ク）500～999 人	11	4.5
9	（ケ）1,000～1,999 人	10	4.1
10	（コ）2,000～9,999 人	7	2.9
11	（サ）１万人以上	10	4.1
12	（シ）官公庁	13	5.4
13	わからない	30	12.4
99	無回答	4	1.7
	計	242	100.0
88	非該当	2485	
	計	2727	

問 31-5C〔回答票 24〕そこで働き始めたころのあなたは、この中のどれにあたりますか。

JB05S0TP 勤め先 05:働き始め:就労形態

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	（ア）経営者・役員	4	1.7
2	（イ）常時雇用の一般従業者	93	38.4
3	（ウ）臨時雇用（パート・アルバイト・内職）	97	40.1
4	（エ）派遣社員	23	9.5
5	（オ）契約社員・嘱託社員	10	4.1
6	（カ）自営業主・自由業者	9	3.7
7	（キ）家族従業者	2	0.8
8	わからない	1	0.4
99	無回答	3	1.2
	計	242	100.0
88	非該当	2485	
	計	2727	

問 31-5D（常時雇用の一般従業者のみ）〔回答票 25〕最初のあなたの役職は、この中のどれにあたりますか。

JB05S0TL 勤め先 05:働き始め:役職

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	（ア）役職なし	79	84.9
2	（イ）職長・班長・組長など	4	4.3
3	（ウ）係長（係長相当）	2	2.2
4	（エ）課長（課長相当）	4	4.3
5	（オ）部長（部長相当）	0	0.0
6	（カ）その他の役職	1	1.1
7	わからない	0	0.0
9	無回答	3	3.2
	計	93	100.0
8	非該当	2634	
	計	2727	

問 31-5E　あなたは、そこで最初どのような仕事をしていましたか。具体的にお聞かせください。

JB05S0OC 勤め先 05:働き始め:職種

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
501	自然科学系研究者	1	0.4
503	機械・電気・化学技術者	2	0.8
504	建築・土木技術者	1	0.4
506	情報処理技術者	1	0.4
508	医師	1	0.4
514	看護師（看護婦・看護士）	3	1.2
516	その他の保健医療従事者	5	2.1
519	公認会計士、税理士	1	0.4
520	幼稚園教員	1	0.4
521	小学校教員	2	0.8
526	その他の教員	2	0.8
530	彫刻家、画家、工芸美術家	1	0.4
531	デザイナー	2	0.8
534	俳優、舞踊家、演芸家（個人に教授するものを除く）	1	0.4
537	保育士（保母、保父）	2	0.8
538	社会福祉事業専門職員	2	0.8
539	個人教師	5	2.1
544	その他の専門的・技術的職業従事者	1	0.4
554	総務・企画事務員	31	12.8
555	受付・案内事務員	6	2.5
556	出荷・受荷事務員	2	0.8
557	営業・販売事務員	5	2.1
558	その他の一般事務員	2	0.8
559	会計事務員	5	2.1
565	電子計算機等操作員	3	1.2
566	小売店主	1	0.4
567	卸売店主	1	0.4
569	販売店員	18	7.4
570	行商人、呼売人、露天商	2	0.8
573	外交員（保険、不動産を除く）	7	2.9
574	保険代理人・外交員	2	0.8
575	不動産仲買人・売買人	2	0.8
577	その他の販売類似職業従事者	1	0.4
580	クリーニング職、洗張職	1	0.4
581	料理人	9	3.7
583	給仕係	9	3.7
586	娯楽場等の接客員	2	0.8
592	その他のサービス職業従事者	1	0.4
596	看守、守衛、監視員	1	0.4
597	その他の保安職業従事者	1	0.4
599	農耕・養蚕作業者	2	0.8
600	植木職、造園師	2	0.8
601	畜産作業者	1	0.4
603	その他の農林業作業者	1	0.4
607	自動車運転者	11	4.5
618	郵便・電報外務員	1	0.4

625	ガラス・セメント製品製造作業者		2	0.8
629	化学製品製造作業者		1	0.4
630	金属工作機械工、めっき工、金属加工作業者		3	1.2
631	鉄工、板金工		4	1.7
633	一般機械組立工・修理工		5	2.1
634	電気機械器具組立工・修理工		5	2.1
635	自動車組立工・整備工		2	0.8
640	その他の輸送機械組立・修理作業者		1	0.4
642	光学機械・精密機械器具組立工・修理工		1	0.4
644	パン・菓子・めん類・豆腐製造工		3	1.2
645	味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲食料品製造作業者		7	2.9
652	縫製工、裁断工		1	0.4
653	製材工、木工		1	0.4
657	製紙工、紙器製造工、パルプ・紙・紙製品製造作業者		1	0.4
672	その他の技能工・生産工程作業者		7	2.9
675	その他の定置機関運転作業者		1	0.4
677	電気工事・電話工事作業者		3	1.2
679	左官、とび職		1	0.4
682	土工、道路工夫		2	0.8
684	現場監督、その他の建設作業者		1	0.4
685	倉庫夫、仲仕		3	1.2
686	運搬労務者		4	1.7
687	清掃員		3	1.2
688	その他の労務作業者		1	0.4
701	スーパーなどのレジスター係員、キャッシャー		1	0.4
702	大工		2	0.8
704	製品製造作業者		1	0.4
801	介護員、ヘルパー		5	2.1
802	その他の医療・福祉サービス職従事者		2	0.8
999	無回答		4	1.7
		計	242	100.0
998	非該当		2485	
		計	2727	

問 31-5F〔回答票 26〕その後、そのお勤め先の中で、「働き方」や「役職」「仕事内容」が変わったことはありましたか。あれば、いつ、どのように変化したかを、早いものから順に教えてください。

JB05S1 勤め先 05:変化 1:有無

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	あり		11	4.5
2	なし		231	95.5
		計	242	100.0
8	非該当		2485	
		計	2727	

JB05S1TP 勤め先 05:変化 1:就労形態

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	（ア）経営者・役員		0	0.0
2	（イ）常時雇用の一般従業者		8	72.7
3	（ウ）臨時雇用（パート・アルバイト・内職）		0	0.0
4	（エ）派遣社員		0	0.0
5	（オ）契約社員・嘱託社員		3	27.3
6	（カ）自営業主・自由業者		0	0.0
7	（キ）家族従業者		0	0.0
8	わからない		0	0.0
99	無回答		0	0.0
		計	11	100.0
88	非該当		2716	
		計	2727	

JB05S1TL 勤め先 05:変化 1:役職

コード			ケース数	%
1	（ア）役職なし		3	37.5
2	（イ）職長・班長・組長など		3	37.5
3	（ウ）係長（係長相当）		1	12.5
4	（エ）課長（課長相当）		1	12.5
5	（オ）部長（部長相当）		0	0.0
6	（カ）その他の役職		0	0.0
7	わからない		0	0.0
9	無回答		0	0.0
		計	8	100.0
8	非該当		2719	
		計	2727	

JB05S1OC 勤め先 05:変化 1:職種

コード			ケース数	%
538	社会福祉事業専門職員		2	18.2
550	会社・団体等の管理職員		1	9.1
554	総務・企画事務員		1	9.1
557	営業・販売事務員		1	9.1
618	郵便・電報外務員		1	9.1
633	一般機械組立工・修理工		1	9.1
644	パン・菓子・めん類・豆腐製造工		1	9.1
653	製材工、木工		1	9.1
672	その他の技能工・生産工程作業者		1	9.1
677	電気工事・電話工事作業者		1	9.1
		計	11	100.0
998	非該当		2716	
		計	2727	

JB05S1Y 勤め先 05:変化 1:年

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		9	81.8
9999	無回答		2	18.2
		計	11	100.0
8888	非該当		2716	
		計	2727	

JB05S1M 勤め先 05:変化 1:月

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		9	81.8
99	無回答		2	18.2
		計	11	100.0
88	非該当		2716	
		計	2727	

JB05S2 勤め先 05:変化 2:有無

コード			ケース数	%
1	あり		0	0.0
2	なし		242	100.0
		計	242	100.0
8	非該当		2485	
		計	2727	

JB05S2TP 勤め先 05:変化 2:就労形態
JB05S2TL 勤め先 05:変化 2:役職
JB05S2OC 勤め先 05:変化 2:職種
JB05S2Y 勤め先 05:変化 2:年
JB05S2M 勤め先 05:変化 2:月
該当者なし

JB05S[3-4] 勤め先 05:変化[3-4]:有無
JB05S[3-4]TP 勤め先 05:変化[3-4]:就労形態
JB05S[3-4]TL 勤め先 05:変化[3-4]:役職
JB05S[3-4]OC 勤め先 05:変化[3-4]:職種
JB05S[3-4]Y 勤め先 05:変化[3-4]:年
JB05S[3-4]M 勤め先 05:変化[3-4]:月
該当者なし

勤め先６
問 31-6A　そのお勤め先はどのような事業をしていましたか。具体的にお聞かせください。
JOB06WPL 勤め先 06:業種

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
50	建設業	6	5.6
60	製造業	19	17.8
70	電気・ガス・熱供給・水道業	1	0.9
81	運輸業	8	7.5
91	卸売業	4	3.7
92	小売業	19	17.8
93	飲食店	7	6.5
100	金融・保険業	8	7.5
110	不動産業	2	1.9
131	情報・通信サービス業	2	1.9
140	医療・福祉サービス業	8	7.5
150	教育・研究サービス業	3	2.8
171	その他のサービス業	13	12.1
172	学習塾・教養技能・スポーツ施設	3	2.8
180	公務	2	1.9
999	無回答	2	1.9
	計	107	100.0
998	非該当	2620	
	計	2727	

問 31-6B〔回答票 23〕同じ会社・組織で働いていた方の人数は、この中のどれにあたりますか。会社・組織全体でお答えください。
JOB06SZ 勤め先 06:企業規模

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	（ア）１人	3	2.8
2	（イ）２～４人	4	3.7
3	（ウ）５～９人	10	9.3
4	（エ）10～29 人	17	15.9
5	（オ）30～99 人	15	14.0
6	（カ）100～299 人	16	15.0
7	（キ）300～499 人	2	1.9
8	（ク）500～999 人	2	1.9
9	（ケ）1,000～1,999 人	6	5.6
10	（コ）2,000～9,999 人	4	3.7
11	（サ）１万人以上	3	2.8
12	（シ）官公庁	6	5.6
13	わからない	17	15.9
99	無回答	2	1.9
	計	107	100.0
88	非該当	2620	
	計	2727	

問 31-6C〔回答票 24〕そこで働き始めたころのあなたは、この中のどれにあたりますか。

JB06S0TP 勤め先 06:働き始め:就労形態

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	（ア）経営者・役員	1	0.9
2	（イ）常時雇用の一般従業者	31	29.0
3	（ウ）臨時雇用（パート・アルバイト・内職）	50	46.7
4	（エ）派遣社員	12	11.2
5	（オ）契約社員・嘱託社員	6	5.6
6	（カ）自営業主・自由業者	4	3.7
7	（キ）家族従業者	2	1.9
8	わからない	0	0.0
99	無回答	1	0.9
	計	107	100.0
88	非該当	2620	
	計	2727	

問 31-6D（常時雇用の一般従業者のみ）〔回答票 25〕最初のあなたの役職は、この中のどれにあたりますか。

JB06S0TL 勤め先 06:働き始め:役職

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	（ア）役職なし	28	90.3
2	（イ）職長・班長・組長など	2	6.5
3	（ウ）係長（係長相当）	0	0.0
4	（エ）課長（課長相当）	1	3.2
5	（オ）部長（部長相当）	0	0.0
6	（カ）その他の役職（　　）	0	0.0
7	わからない	0	0.0
9	無回答	0	0.0
	計	31	100.0
8	非該当	2696	
	計	2727	

問 31-6E　あなたは、そこで最初どのような仕事をしていましたか。具体的にお聞かせください。

JB06S0OC 勤め先 06:働き始め:職種

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
504	建築・土木技術者	1	0.9
508	医師	1	0.9
514	看護師（看護婦・看護士）	2	1.9
522	中学校教員	1	0.9
538	社会福祉事業専門職員	1	0.9
554	総務・企画事務員	16	15.0
555	受付・案内事務員	1	0.9
556	出荷・受荷事務員	3	2.8
557	営業・販売事務員	1	0.9
558	その他の一般事務員	1	0.9
559	会計事務員	3	2.8
563	運輸事務員	1	0.9
565	電子計算機等操作員	1	0.9
566	小売店主	2	1.9
569	販売店員	8	7.5
570	行商人、呼売人、露天商	2	1.9
573	外交員（保険、不動産を除く）	1	0.9
574	保険代理人・外交員	3	2.8
575	不動産仲買人・売買人	1	0.9
577	その他の販売類似職業従事者	1	0.9
578	家政婦、家事サービス職業従事者	1	0.9
581	料理人	3	2.8
583	給仕係	5	4.7
586	娯楽場等の接客員	2	1.9
592	その他のサービス職業従事者	1	0.9
596	看守、守衛、監視員	1	0.9
607	自動車運転者	6	5.6
629	化学製品製造作業者	1	0.9
630	金属工作機械工、めっき工、金属加工作業者	1	0.9

631	鉄工、板金工		1	0.9
633	一般機械組立工・修理工		1	0.9
634	電気機械器具組立工・修理工		4	3.7
644	パン・菓子・めん類・豆腐製造工		1	0.9
645	味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲食料品製造作業者		3	2.8
653	製材工、木工		1	0.9
659	ゴム・プラスチック製品製造作業者		2	1.9
670	製図工、現図工		1	0.9
672	その他の技能工・生産工程作業者		1	0.9
675	その他の定置機関運転作業者		1	0.9
678	土木・建築請負師		1	0.9
682	土工、道路工夫		1	0.9
684	現場監督、その他の建設作業者		1	0.9
685	倉庫夫、仲仕		2	1.9
686	運搬労務者		2	1.9
687	清掃員		3	2.8
688	その他の労務作業者		1	0.9
701	スーパーなどのレジスター係員、キャッシャー		3	2.8
801	介護員、ヘルパー		2	1.9
802	その他の医療・福祉サービス職従事者		1	0.9
999	無回答		2	1.9
		計	107	100.0
998	非該当		2620	
		計	2727	

問 31-6F〔回答票 26〕その後、そのお勤め先の中で、「働き方」や「役職」「仕事内容」が変わったことはありましたか。あれば、いつ、どのように変化したかを、早いものから順に教えてください。

JB06S1 勤め先 06:変化 1:有無

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	あり		3	2.8
2	なし		104	97.2
		計	107	100.0
8	非該当		2620	
		計	2727	

JB06S1TP 勤め先 06:変化 1:就労形態

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	（ア）経営者・役員		0	0.0
2	（イ）常時雇用の一般従業者		3	100.0
3	（ウ）臨時雇用（パート・アルバイト・内職）		0	0.0
4	（エ）派遣社員		0	0.0
5	（オ）契約社員・嘱託社員		0	0.0
6	（カ）自営業主・自由業者		0	0.0
7	（キ）家族従業者		0	0.0
8	わからない		0	0.0
99	無回答		0	0.0
		計	3	100.0
88	非該当		2724	
		計	2727	

JB06S1TL 勤め先 06:変化 1:役職

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	（ア）役職なし		1	33.3
2	（イ）職長・班長・組長など		2	66.7
3	（ウ）係長（係長相当）		0	0.0
4	（エ）課長（課長相当）		0	0.0
5	（オ）部長（部長相当）		0	0.0
6	（カ）その他の役職（　　）		0	0.0
7	わからない		0	0.0
9	無回答		0	0.0
		計	3	100.0
8	非該当		2724	
		計	2727	

JB06S1OC 勤め先 06:変化 1:職種

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
514	看護師（看護婦・看護士）		1	33.3
631	鉄工、板金工		1	33.3
686	運搬労務者		1	33.3
		計	3	100.0
998	非該当		2724	
		計	2727	

JB06S1Y 勤め先 06:変化 1:年

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
実数記入	有効回答者数		1	33.3
9999	無回答		2	66.7
		計	3	100.0
8888	非該当		2724	
		計	2727	

JB06S1M 勤め先 06:変化 1:月

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
実数記入	有効回答者数		1	33.3
99	無回答		2	66.7
		計	3	100.0
88	非該当		2724	
		計	2727	

JB06S2 勤め先 06:変化 2:有無

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	あり		0	0.0
2	なし		107	100.0
		計	107	100.0
8	非該当		2620	
		計	2727	

JB06S2TP 勤め先 06:変化 2:就労形態
JB06S2TL 勤め先 06:変化 2:役職
JB06S2OC 勤め先 06:変化 2:職種
JB06S2Y 勤め先 06:変化 2:年
JB06S2M 勤め先 06:変化 2:月
該当者なし

JB06S[3-4] 勤め先 06:変化[3-4]:有無
JB06S[3-4]TP 勤め先 06:変化[3-4]:就労形態
JB06S[3-4]TL 勤め先 06:変化[3-4]:役職
JB06S[3-4]OC 勤め先 06:変化[3-4]:職種
JB06S[3-4]Y 勤め先 06:変化[3-4]:年
JB06S[3-4]M 勤め先 06:変化[3-4]:月
該当者なし

勤め先７～20

JOB[07-20]WPL　勤め先[07-20]:業種
JOB[07-20]SZ　勤め先[07-20]:企業規模
JB[07-20]S0TP　勤め先[07-20]:働き始め:就労形態
JB[07-20]S0TL　勤め先[07-20]:働き始め:役職
JB[07-20]S0OC　勤め先[07-20]:働き始め:職種
これらの変数の単純集計は記載していません。

JB[07-20]S[1-4]　勤め先[07-20]:変化[1-4]:有無
JB[07-20]S[1-4]TP　勤め先[07-20]:変化[1-4]:就労形態
JB[07-20]S[1-4]TL　勤め先[07-20]:変化[1-4]:役職
JB[07-20]S[1-4]OC　勤め先[07-20]:変化[1-4]:職種
JB[07-20]S[1-4]Y　勤め先[07-20]:変化[1-4]:年
JB[07-20]S[1-4]M　勤め先[07-20]:変化[1-4]:月
これらの変数の単純集計は記載していません。

今まで働いたことのある人全員に
問 32-1　現在の職業に役立っている、または以前の職業に役立った資格を何かお持ちですか。

QUALWK　仕事に役立つ資格の有無

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	持っている	1359	50.5
2	持っていない	1288	47.9
9	無回答	44	1.6
	計	2691	100.0
8	非該当	36	
	計	2727	

「１　持っている」の場合
問 32-2　お仕事に役立った順に３つまで、資格の名称を教えてください。
問 32-3〔回答票 27〕それぞれの資格を取得した時期を教えてください。
問 32-4〔回答票 28〕それぞれの資格を取ったいきさつについて、もっともあてはまるものを１つだけ選んでください。
問 32-5〔回答票 29〕それぞれの資格はお仕事にどのように役立ちましたか。あてはまるものをすべて選んでください。
問 32-6　それぞれの資格は何番目のお勤め先に役立ちましたか。複数のお勤め先に役立った場合は、すべてのお勤め先についてお答えください。

1 つ目の資格

QL01　資格 01:有無

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	あり	1359	100.0
2	なし	0	0.0
9	無回答	0	0.0
	計	1359	100.0
8	非該当	1368	
	計	2727	

QL01TYPE　資格 01:種類

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1001	小学校教諭一種（一級）免許状	4	0.3
1002	小学校教諭二種（二級）免許状	2	0.1
1020	高等学校教員免許	1	0.1
1022	高等学校教諭一種（二級）免許状	2	0.1
1040	幼稚園教諭教員免許	15	1.1
1042	幼稚園教諭二種（二級）免許状	6	0.4
1050	養護教諭免許状	3	0.2
1052	養護教諭二種免許状	1	0.1
1060	教員免許（分類不能を含む）	60	4.4
1061	小・中学校教員免許	1	0.1
1063	その他の複数教員免許	1	0.1
1071	学芸員・学芸員補	3	0.2
1072	司書・司書補	3	0.2
1079	その他の教育関係関連資格	1	0.1

1101	医師	4	0.3
1102	薬剤師	10	0.7
1103	歯科医師	3	0.2
1111	歯科衛生士	15	1.1
1113	理学療法士	3	0.2
1114	作業療法士	2	0.1
1115	診療放射線技師	4	0.3
1116	臨床検査技師	3	0.2
1117	衛生検査技師	1	0.1
1118	救急救命士	1	0.1
1119	その他のコメディカル関連資格	4	0.3
1120	（看護婦）・看護師	67	4.9
1121	（正看護婦）・正看護師	9	0.7
1122	（准看護婦）・准看護師	15	1.1
1123	（助産婦）・助産師	2	0.1
1124	（保健婦）・保健師	2	0.1
1131	（保母）・保育士	46	3.4
1141	社会福祉士	6	0.4
1142	社会福祉主事	5	0.4
1143	精神保健福祉士	1	0.1
1151	介護福祉士	33	2.4
1160	訪問介護員（ホームヘルパー）	5	0.4
1162	訪問介護員（ホームヘルパー）二級	19	1.4
1181	あん摩マッサージ指圧師	3	0.2
1182	はり師	1	0.1
1184	柔道整復師	4	0.3
1186	歯科助手	2	0.1
1199	その他の医療・保健・社会福祉関連資格	1	0.1
1201	栄養士	16	1.2
1202	管理栄養士	3	0.2
1203	調理師	39	2.9
1204	ふぐ調理師	1	0.1
1205	製菓衛生師	3	0.2
1206	食品衛生管理者	1	0.1
1207	食品衛生責任者	2	0.1
1209	その他の食品・栄養関連資格	1	0.1
1211	理容師	5	0.4
1213	美容師	24	1.8
1215	認定エステティシャン（日本エステティック協会）	4	0.3
1219	その他の美容関連資格	2	0.1
1221	クリーニング師	1	0.1
1252	獣医師	3	0.2
1255	専門技術員（農業、林業）	1	0.1
1259	その他の農畜産関連資格	1	0.1
1261	トリマー	7	0.5
1332	消防設備士（甲種、乙種）	1	0.1
1342	警備員検定（１級、２級）	1	0.1
1351	ビジネス実務法務検定試験	1	0.1
1411	海技従事者（海技士、航海士）	3	0.2
1420	自動車免許	50	3.7
1421	第１種普通自動車運転免許（普通免許）	53	3.9
1422	第１種大型自動車運転免許（大型免許）	20	1.5
1423	第１種大型特殊自動車運転免許（大型特殊免許）	4	0.3
1424	第１種自動二輪免許（大型二輪免許、普通二輪免許）	3	0.2
1425	牽引免許	1	0.1
1426	第２種（旅客）運転免許（大型第２種免許、普通第２種免許）	2	0.1
1428	原付運転免許証	2	0.1
1429	その他の自動車運転者関連資格	1	0.1
1431	動力車操縦者（鉄道の運転士）	1	0.1
1440	自動車整備士	11	0.8
1442	自動車整備士２級	10	0.7
1443	自動車整備士３級	3	0.2
1444	自動車検査員	1	0.1
1454	アマチュア無線技士（第１級～第４級）	1	0.1
1460	運行管理者	2	0.1
1470	旅行業務取扱主任者試験	4	0.3

1472	旅行業務取扱主任者試験（国内旅行業務）	1	0.1
1501	公認会計士	1	0.1
1502	税理士	1	0.1
1503	通関士	1	0.1
1521	社会保険労務士	1	0.1
1531	生命保険一般課程試験（生命保険募集人）、生命保険代理店	5	0.4
1533	損害保険募集人、損害保険代理店	9	0.7
1535	証券外務員	8	0.6
1536	ファイナンシャルプランナー（AFP・CFP・FP）	9	0.7
1537	ファイナンシャルアドバイザー（FA）	1	0.1
1538	クレジッター（クレジット審査業務能力検定）	1	0.1
1539	その他の金融・保険営業関連資格	4	0.3
1541	医療事務技能者	31	2.3
1544	建設業経理事務士（１級～４級）	2	0.1
1549	その他の事務技能関連資格	3	0.2
1550	秘書	2	0.1
1551	秘書技能検定（１級、準１級、２級、３級）	9	0.7
1553	秘書士	2	0.1
1560	簿記（工業簿記、商業簿記）	103	7.6
1561	簿記検定（日商、日本商工会議所）	9	0.7
1564	タイプ（和文、カナ、英文）	2	0.1
1571	珠算（珠算能力検定、珠算検定）	15	1.1
1591	農業改良普及員	1	0.1
1592	販売士（１級～３級）	2	0.1
1599	その他の経理・事務・労務関連資格	10	0.7
1600	情報処理技術者	16	1.2
1601	第１種情報処理技術者	1	0.1
1602	第２種情報処理技術者	9	0.7
1606	アプリケーションエンジニア試験	2	0.1
1608	テクニカルエンジニア（ネットワーク NW）	2	0.1
1617	初級システムアドミニストレータ試験（AD）	3	0.2
1618	ソフトウェア開発技術者試験（SW）	1	0.1
1619	基本情報技術者試験（FE）	4	0.3
1630	CAD	1	0.1
1631	CAD 利用技術者試験	1	0.1
1634	DTP エキスパート	1	0.1
1640	画像処理	1	0.1
1642	CG エンジニア検定（画像情報技能検定 CG 部門）	1	0.1
1660	ワープロ検定	17	1.3
1661	日本語文書処理技能検定（ワープロ技能検定）１～４級日商	1	0.1
1670	コンピュータサービス技能評価試験	1	0.1
1671	ワープロ技士	2	0.1
1677	情報処理検定	2	0.1
1678	ワード文書処理技能認定試験	2	0.1
1679	エクセル表計算処理技能認定試験	3	0.2
1681	マイクロソフト・オフィス・ユーザ・スペシャリスト（MOUS）	8	0.6
1685	オラクルマスター	1	0.1
1686	ドットコムマスター	1	0.1
1689	その他のベンダー資格	2	0.1
1691	パソコン検定（P 検）	6	0.4
1692	コンピュータ利用技術検定試験	1	0.1
1699	その他の IT・パソコン関連資格	11	0.8
1700	環境計量士	1	0.1
1701	技術士、技術士補（級別はない）	3	0.2
1711	衛生管理者(第１種、第２種)	7	0.5
1714	公害防止管理者	1	0.1
1721	電気主任技術者（第１種～第３種）	1	0.1
1722	電気工事士（第１種、第２種）	19	1.4
1724	エネルギー管理士	2	0.1
1726	高圧ガス販売主任者（第１種、第２種）	1	0.1
1727	液化石油ガス設備士	3	0.2
1729	その他の電気・ガス・石油関連資格	2	0.1
1731	放射線取扱主任者（第１種、第２種）	1	0.1
1733	危険物取扱者（甲種、乙種（１～６類）、丙種）	24	1.8
1736	有機溶剤作業主任者	1	0.1
1737	毒物劇物取扱責任者（一般、農業用品目、特定品目）	1	0.1

1740	溶接		10	0.7
1743	PC 工法溶接技能者（WES8015）		3	0.2
1751	技能士（技能検定試験）		17	1.3
1752	中古自動車査定士		1	0.1
1753	トレース技能検定		2	0.1
1763	足場の組立て等作業主任者		1	0.1
1769	その他の現場安全衛生関連資格		3	0.2
1771	ボイラー技士		6	0.4
1780	クレーン		7	0.5
1781	クレーン運転士		2	0.1
1782	床上操作式クレーン運転技能講習		1	0.1
1783	小型移動式クレーン運転技能講習		1	0.1
1785	フォークリフト運転者		49	3.6
1786	車両系建設機械運転技能者		6	0.4
1787	玉掛技能講習		10	0.7
1788	高所作業車運転技能者		3	0.2
1789	その他の運転関連資格		3	0.2
1799	その他の工業・技術・労働安全衛生関連資格		1	0.1
1800	建築士		4	0.3
1801	１級建築士		8	0.6
1082	２級建築士		7	0.5
1811	建築設備士		1	0.1
1814	商業施設士		1	0.1
1821	測量士、測量士補		7	0.5
1829	その他の計量関連資格		1	0.1
1830	施工管理技士		5	0.4
1831	建設機械施工技士（１級、２級）		1	0.1
1833	電気工事施工管理技士（１級、２級）		2	0.1
1834	土木施工管理技士（１級、２級）		15	1.1
1835	管工事施工管理技士（１級、２級）		1	0.1
1836	造園施工管理技士（１級、２級）		3	0.2
1837	コンクリート技士・コンクリート主任技士		1	0.1
1843	給水装置工事主任技術者		4	0.3
1849	その他の水道関連資格		1	0.1
1851	宅地建物取引主任者		10	0.7
1869	その他の不動産関連資格		1	0.1
1875	福祉住環境コーディネーター検定試験		1	0.1
1876	インテリアプランナー・インテリアコーディネーター		1	0.1
1899	その他の土木・建築関連資格		7	0.5
1901	実用英語技能検定（１級、準１級、２級、準２級、３～５級）		33	2.4
1903	TOEIC		6	0.4
1904	TOEFL（Test of English as a Foreign Language）		1	0.1
1907	中国語検定		1	0.1
1921	各種スポーツ指導員		6	0.4
1923	健康運動実践指導者		1	0.1
1931	色彩能力検定、カラーコーディネーター検定		1	0.1
1932	フラワーデザイナー		2	0.1
1933	パターンメーキング技術検定（１級～３級）		2	0.1
1935	和裁・和裁検定、和裁講師		2	0.1
1936	着付け、着付け講師		3	0.2
1939	僧侶、神職		1	0.1
1941	毛筆・硬筆書写検定（書道検定、ペン字検定）、書道講師		4	0.3
1947	ピアノ、ピアノ講師		2	0.1
1948	電子オルガン、電子オルガン講師		1	0.1
1949	その他の趣味・教養関連資格		1	0.1
1951	博士学位		3	0.2
1952	修士学位		1	0.1
1999	その他の語学・スポーツ・生活・教養関連資格		5	0.4
7777	分類不能		5	0.4
9999	無回答		6	0.4
		計	1359	100.0
8888	非該当		1368	
		計	2727	

QL01OBT 資格 01:取得時期

コード		ケース数	%
1	（ア）学生の頃	631	46.4
2	（イ）最初の仕事につく前	105	7.7
3	（ウ）最初の仕事についてすぐ	155	11.4
4	（エ）働き始めて２～３年後	211	15.5
5	（オ）それ以降	246	18.1
9	無回答	11	0.8
	計	1359	100.0
8	非該当	1368	
	計	2727	

QL01RSN 資格 01:取得のいきさつ

コード		ケース数	%
1	（ア）学校で卒業や進級に必要な条件だった	273	20.1
2	（イ）学校で取得をすすめられた	147	10.8
3	（ウ）職場で取得を義務づけられた	148	10.9
4	（エ）職場で取得をすすめられた	159	11.7
5	（オ）親に取得をすすめられた	30	2.2
6	（カ）自分からすすんで取得した	550	40.5
7	（キ）その他（　　）	11	0.8
8	わからない	3	0.2
99	無回答	38	2.8
	計	1359	100.0
88	非該当	1368	
	計	2727	

QL01PRE～QL01NONE 資格 01:役立ち方

コード	
0	非選択
1	選択
8	非該当
9	無回答

多重回答		選択者数	%
QL01PRE	1（ア）資格がないと仕事につけなかった	604	44.4
QL01BFT	2（イ）給与や手当ての面で優遇された	209	15.4
QL01POST	3（ウ）希望する仕事を任せてもらえた	204	15.0
QL01PRM	4（エ）昇格・昇進に役立った	52	3.8
QL01CRR	5（オ）転職（自営独立）・再就職に役立った	136	10.0
QL01CERT	6（カ）技能の証明に役立った	361	26.6
QL01OT	7（キ）その他（　　）	56	4.1
QL01NONE	役立っていない	64	4.7
	該当者数	1359	100.0

QL01NONE は調査後に追加した。

QL01JB[01-20] 資格 01:役立った勤め先:[01-20]番目

これらの変数の単純集計は記載していません。

コード	
0	非選択
1	選択
8	非該当
9	無回答

２つ目の資格

QL02 資格 02:有無

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	あり		522	38.4
2	なし		836	61.5
9	無回答		1	0.1
		計	1359	100.0
8	非該当		1368	
		計	2727	

QL02TYPE 資格 02:種類

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1000	小学校教員免許	4	0.8
1010	中学校教員免許	1	0.2
1011	中学校教諭一種（一級）免許状	3	0.6
1040	幼稚園教諭教員免許	12	2.3
1042	幼稚園教諭二種（二級）免許状	5	1.0
1051	養護教諭一種免許状	1	0.2
1060	教員免許（分類不能を含む）	5	1.0
1062	中・高校教員免許	1	0.2
1071	学芸員・学芸員補	1	0.2
1102	薬剤師	1	0.2
1111	歯科衛生士	1	0.2
1112	歯科技工士	1	0.2
1113	理学療法士	1	0.2
1119	その他のコメディカル関連資格	1	0.2
1120	（看護婦）・看護師	5	1.0
1121	（正看護婦）・正看護師	5	1.0
1122	（准看護婦）・准看護師	1	0.2
1123	（助産婦）・助産師	6	1.1
1124	（保健婦）・保健師	5	1.0
1131	（保母）・保育士	17	3.3
1140	社会福祉従事者	1	0.2
1141	社会福祉士	2	0.4
1142	社会福祉主事	3	0.6
1144	介護支援専門員（ケアマネジャー）	12	2.3
1151	介護福祉士	2	0.4
1160	訪問介護員（ホームヘルパー）	3	0.6
1161	訪問介護員（ホームヘルパー）一級	1	0.2
1162	訪問介護員（ホームヘルパー）二級	13	2.5
1182	はり師	1	0.2
1183	きゆう師	1	0.2
1186	歯科助手	1	0.2
1199	その他の医療・保健・社会福祉関連資格	1	0.2
1201	栄養士	2	0.4
1202	管理栄養士	3	0.6
1203	調理師	3	0.6
1209	その他の食品・栄養関連資格	2	0.4
1213	美容師	2	0.4
1214	管理美容師	1	0.2
1215	認定エステティシャン（日本エステティック協会）	1	0.2
1219	その他の美容関連資格	2	0.4
1252	獣医師	1	0.2
1321	行政書士	1	0.2
1331	防火管理者	2	0.4
1412	小型船舶操縦士（1 級、2 級、特殊）	3	0.6
1420	自動車免許	25	4.8
1421	第 1 種普通自動車運転免許（普通免許）	15	2.9
1422	第 1 種大型自動車運転免許（大型免許）	9	1.7
1423	第 1 種大型特殊自動車運転免許（大型特殊免許）	2	0.4
1424	第 1 種自動二輪免許（大型二輪免許、普通二輪免許）	2	0.4
1425	牽引免許	1	0.2
1426	第 2 種（旅客）運転免許（大型第 2 種免許、普通第 2 種免許）	2	0.4
1429	その他の自動車運転者関連資格	1	0.2

1442	自動車整備士２級	3	0.6
1444	自動車検査員	1	0.2
1450	無線従事者	2	0.4
1455	電気通信の工事担任者（アナログ、デジタル）	3	0.6
1460	運行管理者	3	0.6
1503	通関士	1	0.2
1521	社会保険労務士	1	0.2
1531	生命保険一般課程試験（生命保険募集人）、生命保険代理店	5	1.0
1533	損害保険募集人、損害保険代理店	2	0.4
1535	証券外務員	2	0.4
1536	ファイナンシャルプランナー（AFP・CFP・FP）	8	1.5
1539	その他の金融・保険営業関連資格	5	1.0
1541	医療事務技能者	4	0.8
1544	建設業経理事務士（１級～４級）	1	0.2
1549	その他の事務技能関連資格	3	0.6
1550	秘書	5	1.0
1551	秘書技能検定（１級、準１級、２級、３級）	5	1.0
1560	簿記（工業簿記、商業簿記）	24	4.6
1563	簿記実務検定（全商、全国商業高等学校協会）	1	0.2
1564	タイプ（和文、カナ、英文）	2	0.4
1571	珠算（珠算能力検定、珠算検定）	11	2.1
1573	計算実務能力検定（１級～４級）	1	0.2
1574	電卓技能検定、電卓計算能力検定試験(全経)	3	0.6
1591	農業改良普及員	1	0.2
1599	その他の経理・事務・労務関連資格	3	0.6
1600	情報処理技術者	6	1.1
1607	テクニカルエンジニア	1	0.2
1614	情報セキュリティアドミニストレータ（SU）	1	0.2
1615	システムアドミニストレータ	1	0.2
1617	初級システムアドミニストレータ試験（AD）	2	0.4
1618	ソフトウェア開発技術者試験（SW）	2	0.4
1631	CAD 利用技術者試験	1	0.2
1643	画像処理エンジニア検定	1	0.2
1660	ワープロ検定	9	1.7
1672	表計算技士	3	0.6
1673	情報処理活用能力検定(J 検)	1	0.2
1677	情報処理検定	1	0.2
1678	ワード文書処理技能認定試験	1	0.2
1679	エクセル表計算処理技能認定試験	5	1.0
1681	マイクロソフト・オフィス・ユーザ・スペシャリスト（MOUS）	4	0.8
1684	シスコ技術者認定（CCNA 等）	1	0.2
1694	パソコン整備士	1	0.2
1699	その他の IT・パソコン関連資格	9	1.7
1700	環境計量士	1	0.2
1710	安全衛生責任者	2	0.4
1711	衛生管理者(第１種、第２種)	3	0.6
1712	衛生工学衛生管理者	1	0.2
1714	公害防止管理者	1	0.2
1721	電気主任技術者（第１種～第３種）	1	0.2
1722	電気工事士（第１種、第２種）	4	0.8
1724	エネルギー管理士	1	0.2
1729	その他の電気・ガス・石油関連資格	3	0.6
1731	放射線取扱主任者（第１種、第２種）	1	0.2
1733	危険物取扱者（甲種、乙種（１～６類）、丙種）	16	3.1
1736	有機溶剤作業主任者	2	0.4
1737	毒物劇物取扱責任者（一般、農業用品目、特定品目）	2	0.4
1740	溶接	2	0.4
1743	PC 工法溶接技能者（WES8015）	4	0.8
1751	技能士（技能検定試験）	3	0.6
1762	地山の掘削作業主任者	1	0.2
1771	ボイラー技士	4	0.8
1780	クレーン	6	1.1
1782	床上操作式クレーン運転技能講習	1	0.2
1783	小型移動式クレーン運転技能講習	5	1.0
1785	フォークリフト運転者	15	2.9
1786	車両系建設機械運転技能者	8	1.5

1787	玉掛技能講習		18	3.4
1788	高所作業車運転技能者		6	1.1
1799	その他の工業・技術・労働安全衛生関連資格		1	0.2
1801	１級建築士		1	0.2
1802	２級建築士		3	0.6
1821	測量士、測量士補		3	0.6
1830	施工管理技士		1	0.2
1831	建設機械施工技士（１級、２級）		1	0.2
1832	建築施工管理技士（１級、２級）		2	0.4
1834	土木施工管理技士（１級、２級）		6	1.1
1835	管工事施工管理技士（１級、２級）		2	0.4
1839	その他の建築関連技術資格		1	0.2
1849	その他の水道関連資格		4	0.8
1851	宅地建物取引主任者		1	0.2
1875	福祉住環境コーディネーター検定試験		1	0.2
1876	インテリアプランナー・インテリアコーディネーター		1	0.2
1879	その他の住環境関連資格		2	0.4
1899	その他の土木・建築関連資格		2	0.4
1901	実用英語技能検定（１級、準１級、２級、準２級、３～５級）		11	2.1
1903	TOEIC		3	0.6
1907	中国語検定		1	0.2
1921	各種スポーツ指導員		2	0.4
1931	色彩能力検定、カラーコーディネーター検定		1	0.2
1932	フラワーデザイナー		1	0.2
1934	洋裁・洋裁技術検定、洋裁講師		2	0.4
1941	毛筆・硬筆書写検定（書道検定、ペン字検定）、書道講師		2	0.4
1942	日本漢字能力検定（１級～８級）		4	0.8
1999	その他の語学・スポーツ・生活・教養関連資格		2	0.4
7777	分類不能		2	0.4
		計	522	100.0
8888	非該当		2205	
		計	2727	

QL02OBT 資格 02：取得時期

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	（ア）学生の頃	188	36.0
2	（イ）最初の仕事につく前	27	5.2
3	（ウ）最初の仕事についてすぐ	41	7.9
4	（エ）働き始めて２～３年後	101	19.3
5	（オ）それ以降	160	30.7
9	無回答	5	1.0
	計	522	100.0
8	非該当	2205	
	計	2727	

QL02RSN 資格 02：取得のいきさつ

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	（ア）学校で卒業や進級に必要な条件だった	71	13.6
2	（イ）学校で取得をすすめられた	45	8.6
3	（ウ）職場で取得を義務づけられた	62	11.9
4	（エ）職場で取得をすすめられた	77	14.8
5	（オ）親に取得をすすめられた	8	1.5
6	（カ）自分からすすんで取得した	238	45.6
7	（キ）その他（　　）	5	1.0
8	わからない	0	0.0
99	無回答	16	3.1
	計	522	100.0
88	非該当	2205	
	計	2727	

QL02PRE～QL02NONE 資格 02:役立ち方

コード	
0	非選択
1	選択
8	非該当
9	無回答

多重回答		選択者数	%
QL02PRE	1（ア）資格がないと仕事につけなかった	182	34.9
QL02BFT	2（イ）給与や手当ての面で優遇された	70	13.4
QL02POST	3（ウ）希望する仕事を任せてもらえた	68	13.0
QL02PRM	4（エ）昇格・昇進に役立った	24	4.6
QL02CRR	5（オ）転職（自営独立）・再就職に役立った	54	10.3
QL02CERT	6（カ）技能の証明に役立った	165	31.6
QL02OT	7（キ）その他（　　）	18	3.4
QL02NONE	役立っていない	37	7.1
	該当者数	522	100.0

QL02NONE は調査後に追加した。

QL02JB[01-20] 資格 02:役立った勤め先:[01-20]番目

これらの変数の単純集計は記載していません。

コード	
0	非選択
1	選択
8	非該当
9	無回答

３つ目の資格

QL03 資格 03:有無

コード		ケース数	%
1	あり	176	13.0
2	なし	1182	87.0
9	無回答	1	0.1
	計	1359	100.0
8	非該当	1368	
	計	2727	

QL03TYPE 資格 03:種類

コード		ケース数	%
1002	小学校教諭二種（二級）免許状	1	0.6
1021	高等学校教諭専修（一級）免許状	1	0.6
1022	高等学校教諭一種（二級）免許状	2	1.1
1042	幼稚園教諭二種（二級）免許状	1	0.6
1060	教員免許（分類不能を含む）	2	1.1
1062	中・高校教員免許	1	0.6
1064	学校図書館司書教諭	1	0.6
1120	（看護婦）・看護師	1	0.6
1141	社会福祉士	1	0.6
1142	社会福祉主事	2	1.1
1144	介護支援専門員（ケアマネジャー）	2	1.1
1151	介護福祉士	2	1.1
1160	訪問介護員（ホームヘルパー）	1	0.6
1162	訪問介護員（ホームヘルパー）二級	1	0.6
1171	移動介護従業者（ガイドヘルパー）	1	0.6
1183	きゆう師	1	0.6
1184	柔道整復師	1	0.6
1199	その他の医療・保健・社会福祉関連資格	2	1.1
1209	その他の食品・栄養関連資格	1	0.6
1214	管理美容師	1	0.6
1219	その他の美容関連資格	1	0.6
1321	行政書士	1	0.6

1332	消防設備士（甲種、乙種）	2	1.1
1412	小型船舶操縦士（１級、２級、特殊）	2	1.1
1420	自動車免許	6	3.4
1421	第１種普通自動車運転免許（普通免許）	3	1.7
1422	第１種大型自動車運転免許（大型免許）	3	1.7
1423	第１種大型特殊自動車運転免許（大型特殊免許）	1	0.6
1443	自動車整備士３級	1	0.6
1444	自動車検査員	2	1.1
1460	運行管理者	1	0.6
1472	旅行業務取扱主任者試験（国内旅行業務）	1	0.6
1533	損害保険募集人、損害保険代理店	1	0.6
1539	その他の金融・保険営業関連資格	2	1.1
1541	医療事務技能者	1	0.6
1544	建設業経理事務士（１級～４級）	1	0.6
1551	秘書技能検定（１級、準１級、２級、３級）	6	3.4
1560	簿記（工業簿記、商業簿記）	6	3.4
1561	簿記検定（日商、日本商工会議所）	1	0.6
1562	簿記能力検定（全経、全国経理学校協会）	1	0.6
1564	タイプ（和文、カナ、英文）	1	0.6
1571	珠算（珠算能力検定、珠算検定）	4	2.3
1572	暗算検定	1	0.6
1573	計算実務能力検定（１級～４級）	1	0.6
1574	電卓技能検定、電卓計算能力検定試験（全経）	1	0.6
1618	ソフトウェア開発技術者試験（SW）	1	0.6
1621	C 言語プログラミング能力認定試験	1	0.6
1660	ワープロ検定	3	1.7
1671	ワープロ技士	1	0.6
1673	情報処理活用能力検定（J 検）	1	0.6
1677	情報処理検定	2	1.1
1678	ワード文書処理技能認定試験	2	1.1
1691	パソコン検定（P 検）	1	0.6
1699	その他の IT・パソコン関連資格	3	1.7
1710	安全衛生責任者	1	0.6
1711	衛生管理者（第１種、第２種）	1	0.6
1719	その他の安全衛生管理関連資格	1	0.6
1722	電気工事士（第１種、第２種）	2	1.1
1725	高圧ガス製造保安責任者	1	0.6
1726	高圧ガス販売主任者（第１種、第２種）	1	0.6
1733	危険物取扱者（甲種、乙種（１～６類）、丙種）	6	3.4
1734	酸素欠乏危険作業主任者（１種、２種）	2	1.1
1736	有機溶剤作業主任者	1	0.6
1740	溶接	5	2.8
1743	PC 工法溶接技能者（WES8015）	2	1.1
1751	技能士（技能検定試験）	3	1.7
1765	土止め支保工作業主任者	1	0.6
1771	ボイラー技士	2	1.1
1780	クレーン	4	2.3
1781	クレーン運転士	1	0.6
1783	小型移動式クレーン運転技能講習	5	2.8
1785	フォークリフト運転者	4	2.3
1787	玉掛技能講習	4	2.3
1788	高所作業車運転技能者	3	1.7
1801	１級建築士	1	0.6
1802	２級建築士	1	0.6
1821	測量士、測量士補	1	0.6
1831	建設機械施工技士（１級、２級）	1	0.6
1834	土木施工管理技士（１級、２級）	1	0.6
1836	造園施工管理技士（１級、２級）	1	0.6
1837	コンクリート技士・コンクリート主任技士	2	1.1
1838	地質調査技士資格検定	1	0.6
1843	給水装置工事主任技術者	1	0.6
1851	宅地建物取引主任者	2	1.1
1899	その他の土木・建築関連資格	2	1.1
1901	実用英語技能検定（１級、準１級、２級、準２級、３～５級）	5	2.8
1903	TOEIC	2	1.1
1921	各種スポーツ指導員	1	0.6

1936	着付け、着付け講師		2	1.1
1941	毛筆・硬筆書写検定（書道検定、ペン字検定）、書道講師		5	2.8
1946	茶道・華道（師範）		2	1.1
1999	その他の語学・スポーツ・生活・教養関連資格		1	0.6
7777	分類不能		2	1.1
		計	176	100.0
8888	非該当		2551	
		計	2727	

QL03OBT 資格 03:取得時期

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	（ア）学生の頃		58	33.0
2	（イ）最初の仕事につく前		5	2.8
3	（ウ）最初の仕事についてすぐ		11	6.3
4	（エ）働き始めて 2～3 年後		33	18.8
5	（オ）それ以降		66	37.5
9	無回答		3	1.7
		計	176	100.0
8	非該当		2551	
		計	2727	

QL03RSN 資格 03:取得のいきさつ

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	（ア）学校で卒業や進級に必要な条件だった		18	10.2
2	（イ）学校で取得をすすめられた		13	7.4
3	（ウ）職場で取得を義務づけられた		21	11.9
4	（エ）職場で取得をすすめられた		22	12.5
5	（オ）親に取得をすすめられた		3	1.7
6	（カ）自分からすすんで取得した		88	50.0
7	（キ）その他（　　）		1	0.6
8	わからない		0	0.0
99	無回答		10	5.7
		計	176	100.0
88	非該当		2551	
		計	2727	

QL03PRE～QL03NONE 資格 03:役立ち方

ｺｰﾄﾞ	
0	非選択
1	選択
8	非該当
9	無回答

多重回答			選択者数	%
QL03PRE	1（ア）資格がないと仕事につけなかった		47	26.7
QL03BFT	2（イ）給与や手当ての面で優遇された		18	10.2
QL03POST	3（ウ）希望する仕事を任せてもらえた		21	11.9
QL03PRM	4（エ）昇格・昇進に役立った		11	6.3
QL03CRR	5（オ）転職（自営独立）・再就職に役立った		23	13.1
QL03CERT	6（カ）技能の証明に役立った		71	40.3
QL03OT	7（キ）その他（　　）		14	8.0
QL03NONE	役立っていない		18	10.2
		該当者数	176	100.0

QL03NONE は調査後に追加した。

QL03JB[01-20] 資格 03:役立った勤め先:[01-20]番目
これらの変数の単純集計は記載していません。

コード	
0	非選択
1	選択
8	非該当
9	無回答

問 33-1〔回答票 30〕あなたは結婚していますか。この中から選んでください。
DOMARRY 結婚状況

コード		ケース数	%
1	（ア）現在、配偶者がいる	1905	69.9
2	（イ）離別	116	4.3
3	（ウ）死別	4	0.1
4	（エ）未婚	695	25.5
5	（オ）同棲中	6	0.2
6	（カ）離婚を前提に別居中	1	0.0
9	無回答	0	0.0
	計	2727	100.0

「4（エ）未婚」以外の場合
問 33-2〔回答票 31〕いつ結婚されましたか。何度か結婚された方は、1つ1つについてお教えください。

1回目
MRG01 結婚期間 01:有無

コード		ケース数	%
1	あり	2032	100.0
2	なし	0	0.0
	計	2032	100.0
8	非該当	695	
	計	2727	

MRG01STY 結婚期間 01:開始年

コード		ケース数	%
実数記入	有効回答者数	2013	99.1
9999	無回答	19	0.9
	計	2032	100.0
8888	非該当	695	
	計	2727	

MRG01STM 結婚期間 01:開始月

コード		ケース数	%
実数記入	有効回答者数	2003	98.6
99	無回答	29	1.4
	計	2032	100.0
88	非該当	695	
	計	2727	

MRG01ONG 結婚期間 01:継続の有無

コード		ケース数	%
1	（ア）現在も結婚が続いている	1882	92.6
2	（イ）その後、離別した	145	7.1
3	（ウ）その後、死別した	5	0.2
9	無回答	0	0.0
	計	2032	100.0
8	非該当	695	
	計	2727	

MRG01ENY 結婚期間 01:終了年

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
実数記入	有効回答者数		138	92.0
9999	無回答		12	8.0
		計	150	100.0
8888	非該当		2577	
		計	2727	

MRG01ENM 結婚期間 01:終了月

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
実数記入	有効回答者数		131	87.3
99	無回答		19	12.7
		計	150	100.0
88	非該当		2577	
		計	2727	

２回目

MRG02 結婚期間 02:有無

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	あり		35	1.7
2	なし		1997	98.3
		計	2032	100.0
8	非該当		695	
		計	2727	

MRG02STY 結婚期間 02:開始年

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
実数記入	有効回答者数		35	100.0
9999	無回答		0	0.0
		計	35	100.0
8888	非該当		2692	
		計	2727	

MRG02STM 結婚期間 02:開始月

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
実数記入	有効回答者数		35	100.0
99	無回答		0	0.0
		計	35	100.0
88	非該当		2692	
		計	2727	

MRG02ONG 結婚期間 02:継続の有無

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	（ア）現在も結婚が続いている		30	85.7
2	（イ）その後、離別した		5	14.3
3	（ウ）その後、死別した		0	0.0
9	無回答		0	0.0
		計	35	100.0
8	非該当		2692	
		計	2727	

MRG02ENY 結婚期間 02:終了年

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
実数記入	有効回答者数		5	100.0
9999	無回答		0	0.0
		計	5	100.0
8888	非該当		2722	
		計	2727	

MRG02ENM 結婚期間 02:終了月

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		5	100.0
99	無回答		0	0.0
		計	5	100.0
88	非該当		2722	
		計	2727	

問 33-1 に「1 （ア）現在、配偶者がいる」「5 （オ）同棲中」の場合
問 34 配偶者の方の年齢を教えてください。

SPAGEX 配偶者の年齢

コード			ケース数	%
実数記入	21～29 歳		139	7.3
	30～39 歳		1128	59.0
	40～49 歳		575	30.1
	50～59 歳		41	2.1
	60 歳		1	0.1
999	無回答		27	1.4
		計	1911	100.0
888	非該当		816	
		計	2727	

問 35 配偶者の方とは一緒に暮らしていますか。

SPLVTG 配偶者との同居

コード			ケース数	%
1	同居		1894	99.1
2	別居（仕事の都合）		13	0.7
3	別居（その他の理由）		4	0.2
9	無回答		0	0.0
		計	1911	100.0
8	非該当		816	
		計	2727	

問 36〔回答票 32〕配偶者の方が、最後に通った（または現在通っている）学校は、次のどれにあたりますか。中退も卒業と同じ扱いでお答えください。

SSLSTSCH 最終学校（配偶者）

コード			ケース数	%
1	（ア）中学校		49	2.6
2	（イ）高校		984	51.5
3	（ウ）高等専門学校（高専）		22	1.2
4	（エ）短期大学（短大）		226	11.8
5	（オ）大学		560	29.3
6	（カ）大学院		52	2.7
7	わからない		7	0.4
9	無回答		11	0.6
		計	1911	100.0
8	非該当		816	
		計	2727	

問 37 あなたの配偶者は専門学校・専修学校に通ったことがありますか。高等専門学校は含みません。

PSPSCH 専修学校・専門学校への就学経験（配偶者）

コード			ケース数	%
1	通ったことがある		338	17.7
2	通ったことがない		1542	80.7
9	無回答		31	1.6
		計	1911	100.0
8	非該当		816	
		計	2727	

問 38-1〔回答票 33〕配偶者の方は先週、収入をともなう仕事をしましたか。この中からあげてください。

SSJB1WK 先週の就労経験(配偶者)

コード		ケース数	%
1	（ア）仕事をした	1489	77.9
2	（イ）仕事をもっているが、病気、休暇などで先週は仕事を休んだ	20	1.0
3	（ウ）仕事をしていない	395	20.7
4	仕事を持っているが、先週は仕事が得られなかった	0	0.0
9	無回答	7	0.4
	計	1911	100.0
8	非該当	816	
	計	2727	

コード「４」は調査後に追加した。

「３（ウ）仕事をしていない」の場合

問 38-2〔回答票 34〕配偶者の方の先週の状態は、この中のどれにあたりますか。

SSTPUNEM 不就労の理由(配偶者)

コード		ケース数	%
1	（ア）失業中	12	3.0
2	（イ）学生	1	0.3
3	（ウ）主に家事をしている	360	91.1
4	（エ）心身上の事情で働けない	9	2.3
5	（オ）その他（具体的に　　）	2	0.5
6	わからない	0	0.0
9	無回答	11	2.8
	計	395	100.0
8	非該当	2332	
	計	2727	

問 38-1 に「１（ア）仕事をした」「２（イ）仕事をもっているが、病気、休暇などで先週は仕事を休んだ」「４　仕事を持っているが、先週は仕事が得られなかった」の場合

問 39　配偶者の方は、先週、残業も含めて仕事を合計何時間しましたか。２つ以上仕事をお持ちの場合は、主な仕事１つとそれ以外の仕事にわけて、それぞれの時間を教えてください。

SSJBHRWK 就労時間数／週(配偶者)

コード		ケース数	%
実数記入	１～９時間	23	1.5
	10～19 時間	50	3.3
	20～29 時間	71	4.7
	30～39 時間	91	6.0
	40～49 時間	617	40.9
	50～59 時間	289	19.2
	60～69 時間	210	13.9
	70～79 時間	58	3.8
	80 時間以上	32	2.1
999	無回答	68	4.5
	計	1509	100.0
888	非該当	1218	
	計	2727	

SSSJBHWK 副業就労時間数／週(配偶者)

コード		ケース数	%
実数記入	０時間	1435	95.1
	１～９時間	9	0.6
	10～19 時間	7	0.5
	20～29 時間	3	0.2
	30～39 時間	2	0.1
	40～49 時間	4	0.3
	50 時間以上	2	0.1
999	無回答	47	3.1
	計	1509	100.0
888	非該当	1218	
	計	2727	

問 40-1〔回答票 35〕配偶者の方の仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

SSTPJOB 就労形態(配偶者)

コード		ケース数	%
1	(ア) 経営者・役員	57	3.8
2	(イ) 常時雇用の一般従業者	1046	69.3
3	(ウ) 臨時雇用 (パート・アルバイト・内職)	181	12.0
4	(エ) 派遣社員	21	1.4
5	(オ) 契約社員・嘱託社員	25	1.7
6	(カ) 自営業主・自由業者	132	8.7
7	(キ) 家族従業者	39	2.6
8	わからない	1	0.1
99	無回答	7	0.5
	計	1509	100.0
88	非該当	1218	
	計	2727	

「2 (イ) 常時雇用の一般従業者」の場合

問 40-2〔回答票 36〕配偶者の方の役職は、この中のどれにあたりますか。

SSTPJOBP 役職(配偶者)

コード		ケース数	%
1	(ア) 役職なし	630	60.2
2	(イ) 職長・班長・組長など	118	11.3
3	(ウ) 係長 (係長相当)	118	11.3
4	(エ) 課長 (課長相当)	100	9.6
5	(オ) 部長 (部長相当)	32	3.1
6	(カ) その他の役職 (具体的に　　)	5	0.5
7	わからない	38	3.6
9	無回答	5	0.5
	計	1046	100.0
8	非該当	1681	
	計	2727	

問 41 配偶者の方が働いているお勤め先は、どのような事業をしていますか。野菜の販売、自動車の製造、旅館、銀行など、具体的にお聞かせください。

SSXXHQX 業種(配偶者)

コード		ケース数	%
10	農業	16	1.1
30	漁業	5	0.3
50	建設業	167	11.1
60	製造業	315	20.9
70	電気・ガス・熱供給・水道業	21	1.4
81	運輸業	110	7.3
82	旅行業	2	0.1
91	卸売業	65	4.3
92	小売業	119	7.9
93	飲食店	39	2.6
100	金融・保険業	49	3.2
110	不動産業	18	1.2
121	新聞・放送・出版業、映画制作業	10	0.7
122	広告業	6	0.4
131	情報・通信サービス業	50	3.3
140	医療・福祉サービス業	136	9.0
150	教育・研究サービス業	70	4.6
160	法律・会計サービス業	9	0.6
171	その他のサービス業	156	10.3
172	学習塾・教養技能・スポーツ施設	24	1.6
180	公務	89	5.9
190	分類不能の産業	6	0.4
999	無回答	27	1.8
	計	1509	100.0
998	非該当	1218	
	計	2727	

問 42　配偶者の方は通常、どのような仕事をしていますか。仕事の内容を具体的にお聞かせください。（例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、化粧品の外回り営業……というように）

SSXXJOB　職種（配偶者）

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
501	自然科学系研究者	1	0.1
503	機械・電気・化学技術者	34	2.3
504	建築・土木技術者	16	1.1
505	農林技術者	1	0.1
506	情報処理技術者	36	2.4
507	その他の技師・技術者	2	0.1
508	医師	6	0.4
509	歯科医師	4	0.3
510	薬剤師	2	0.1
511	助産師（助産婦）	1	0.1
512	保健師（保健婦）	1	0.1
513	栄養士	2	0.1
514	看護師（看護婦・看護士）	34	2.3
515	あん摩・はり・きゅう師、柔道整復師	2	0.1
516	その他の保健医療従事者	32	2.1
520	幼稚園教員	1	0.1
521	小学校教員	14	0.9
522	中学校教員	7	0.5
523	高等学校教員	15	1.0
524	大学教員	7	0.5
525	盲・ろう・養護学校教員	2	0.1
526	その他の教員	1	0.1
527	宗教家	3	0.2
528	文芸家、著述家	1	0.1
529	記者、編集者	2	0.1
530	彫刻家、画家、工芸美術家	1	0.1
531	デザイナー	5	0.3
533	音楽家（個人に教授するものを除く）	1	0.1
534	俳優、舞踊家、演芸家（個人に教授するものを除く）	6	0.4
537	保育士（保母、保父）	8	0.5
538	社会福祉事業専門職員	3	0.2
539	個人教師	9	0.6
541	経営コンサルタント	2	0.1
544	その他の専門的・技術的職業従事者	8	0.5
545	管理的公務員	1	0.1
547	地方議員	1	0.1
548	会社役員	9	0.6
549	その他の法人・団体の役員	1	0.1
550	会社・団体等の管理職員	16	1.1
553	その他の管理的職業従事者	5	0.3
554	総務・企画事務員	190	12.6
555	受付・案内事務員	12	0.8
556	出荷・受荷事務員	9	0.6
557	営業・販売事務員	44	2.9
558	その他の一般事務員	9	0.6
559	会計事務員	48	3.2
560	郵便・通信事務員	4	0.3
565	電子計算機等操作員	12	0.8
566	小売店主	4	0.3
567	卸売店主	4	0.3
568	飲食店主	1	0.1
569	販売店員	46	3.0
570	行商人、呼売人、露天商	1	0.1
571	再生資源卸売人・回収人	2	0.1
572	商品仲立人	1	0.1
573	外交員（保険、不動産を除く）	106	7.0
574	保険代理人・外交員	10	0.7
575	不動産仲買人・売買人	12	0.8
577	その他の販売類似職業従事者	1	0.1
579	理容師、美容師	12	0.8
580	クリーニング職、洗張職	3	0.2

581	料理人	25	1.7
583	給仕係	20	1.3
586	娯楽場等の接客員	4	0.3
588	その他の個人サービス職業従事者	1	0.1
589	旅館主人・番頭、ホテル支配人	1	0.1
590	下宿・アパートの管理人、舎監、寮母	1	0.1
592	その他のサービス職業従事者	6	0.4
593	自衛官	6	0.4
594	警察官、海上保安官、鉄道公安員	9	0.6
595	消防員	9	0.6
596	看守、守衛、監視員	4	0.3
599	農耕・養蚕作業者	9	0.6
600	植木職、造園師	4	0.3
601	畜産作業者	2	0.1
604	漁業作業者	5	0.3
606	電車・機関車運転士	2	0.1
607	自動車運転者	80	5.3
608	船長・航海士（漁船を除く）、水先人	1	0.1
610	航空機操縦士、航空士、航空機関士	1	0.1
611	車掌	1	0.1
612	鉄道員	1	0.1
613	船員	2	0.1
614	その他の運輸従事者	1	0.1
618	郵便・電報外務員	3	0.2
622	その他の採掘作業者	1	0.1
624	石工	2	0.1
625	ガラス・セメント製品製造作業者	7	0.5
626	その他の窯業・土石製品製造作業者	2	0.1
627	製銑工、製鋼工、精錬工	1	0.1
628	鋳物工、鍛造工、金属材料製造作業者	1	0.1
629	化学製品製造作業者	6	0.4
630	金属工作機械工、めっき工、金属加工作業者	15	1.0
631	鉄工、板金工	12	0.8
632	金属溶接工	9	0.6
633	一般機械組立工・修理工	37	2.5
634	電気機械器具組立工・修理工	28	1.9
635	自動車組立工・整備工	23	1.5
636	鉄道車両組立工・修理工	2	0.1
637	船舶ぎ装工（他に分類されない）	1	0.1
638	航空機組立工・整備工	3	0.2
640	その他の輸送機械組立・修理作業者	1	0.1
641	時計組立工・修理工	2	0.1
642	光学機械・精密機械器具組立工・修理工	4	0.3
644	パン・菓子・めん類・豆腐製造工	7	0.5
645	味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲食料品製造作業者	15	1.0
649	織布工、紡織作業者	1	0.1
652	縫製工、裁断工	1	0.1
653	製材工、木工	1	0.1
654	指物職、家具職、建具職	2	0.1
657	製紙工、紙器製造工、パルプ・紙・紙製品製造作業者	5	0.3
658	印刷・製本作業者	5	0.3
659	ゴム・プラスチック製品製造作業者	10	0.7
661	塗装工、画工、看板工	7	0.5
665	貴金属・宝石・甲・角等細工工	1	0.1
668	かばん・袋物製造工	1	0.1
670	製図工、現図工	14	0.9
672	その他の技能工・生産工程作業者	5	0.3
673	汽かん士、汽かん火夫	1	0.1
674	起重機・建設機械運転作業者	4	0.3
675	その他の定置機関運転作業者	7	0.5
676	発電員、変電員	1	0.1
677	電気工事・電話工事作業者	23	1.5
678	土木・建築請負師	8	0.5
679	左官、とび職	6	0.4
680	れんが積工、配管工	17	1.1
682	土工、道路工夫	11	0.7

684	現場監督、その他の建設作業者		44	2.9
685	倉庫夫、仲仕		9	0.6
686	運搬労務者		10	0.7
687	清掃員		8	0.5
688	その他の労務作業者		3	0.2
689	分類不能の職業		1	0.1
701	スーパーなどのレジスター係員、キャッシャー		13	0.9
702	大工		16	1.1
703	教員		4	0.3
704	製品製造作業者		2	0.1
705	会社員		2	0.1
706	宅配便の配達		4	0.3
801	介護員、ヘルパー		17	1.1
802	その他の医療・福祉サービス職従事者		3	0.2
803	雇われている販売店長		3	0.2
804	雇われている飲食店長		2	0.1
999	無回答		26	1.7
		計	1509	100.0
998	非該当		1218	
		計	2727	

問 43　配偶者の方は、通常１週間に何時間働くことになっていますか。所定労働時間をお答えください。自営業の方は、ご自身で定めているおよその時間をお答えください。

SSXJBSCH　通常労働時間数／週（配偶者）

コード		ケース数	%
実数記入	１～９時間	22	1.5
	10～19 時間	43	2.8
	20～29 時間	64	4.2
	30～39 時間	94	6.2
	40～49 時間	922	61.1
	50～59 時間	97	6.4
	60～69 時間	82	5.4
	70～79 時間	20	1.3
	80 時間以上	14	0.9
999	無回答	151	10.0
	計	1509	100.0
888	非該当	1218	
	計	2727	

問 44　配偶者の方は、現在の会社・組織で、何年間働いてきましたか。自営業の方は、自営で働き始めてからの年数をお答えください。

SSSZWKYR　就労年数（配偶者）

コード		ケース数	%
実数記入	０～４年	398	26.4
	５～９年	261	17.3
	10～19 年	567	37.6
	20～29 年	211	14.0
	30 年以上	21	1.4
999	無回答	45	3.0
	計	1509	100.0
888	非該当	1218	
	計	2727	

問 45〔回答票 37〕同じ会社・組織で働いている方の人数は、この中のどれにあたりますか。身近な職場だけではなく、会社・組織全体でお答えください。また、配偶者の方自身、家族従業者、パートタイムの方など、働いている方すべてを含めてください。

SSSZSTFA 企業規模(配偶者)

コード		ケース数	%
1	(ア) 1人	53	3.5
2	(イ) 2～4人	127	8.4
3	(ウ) 5～9人	100	6.6
4	(エ) 10～29人	168	11.1
5	(オ) 30～99人	194	12.9
6	(カ) 100～299人	145	9.6
7	(キ) 300～499人	43	2.8
8	(ク) 500～999人	67	4.4
9	(ケ) 1,000～1,999人	81	5.4
10	(コ) 2,000～9,999人	70	4.6
11	(サ) 1万人以上	67	4.4
12	(シ) 官公庁	137	9.1
13	わからない	240	15.9
99	無回答	17	1.1
	計	1509	100.0
88	非該当	1218	
	計	2727	

問 46 これまでにお持ちになったお子様は何人ですか。独立した方、亡くなった方も含めてお答えください。

CCNUMTTL 子どもの人数

コード		ケース数	%
実数記入	0人	962	35.3
	1人	517	19.0
	2人	859	31.5
	3人	336	12.3
	4人	45	1.7
	5人以上	8	0.3
99	無回答	0	0.0
	計	2727	100.0

問 47-1 そのお子様の性別を教えてください。
問 47-2 そのお子様は何年何月に生まれましたか。
問 47-3 そのお子様は保育所に通ったことがありますか。あれば、何歳から通いましたか。
問 47-4 幼稚園についてはどうですか。
問 47-5 そのお子様について、あなた自身は育児休業をとりましたか。
問 47-6 そのお子様とは、一緒に暮らしていますか。

1人目

CC01SEX 子ども01:性別

コード		ケース数	%
1	男	856	48.5
2	女	904	51.2
9	無回答	5	0.3
	計	1765	100.0
8	非該当	962	
	計	2727	

CC01BYR 子ども01:誕生年

コード		ケース数	%
実数記入	有効回答者数	1746	98.9
9999	無回答	19	1.1
	計	1765	100.0
8888	非該当	962	
	計	2727	

CC01BM 子ども01:誕生月

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		1713	97.1
99	無回答		52	2.9
		計	1765	100.0
88	非該当		962	
		計	2727	

CC01DC 子ども01:保育所通園の有無

コード			ケース数	%
1	あり		749	42.4
2	なし		972	55.1
9	無回答		44	2.5
		計	1765	100.0
8	非該当		962	
		計	2727	

CC01DCA 子ども01:保育所通園の開始年齢

コード			ケース数	%
実数記入	０歳		112	15.0
	１歳		163	21.8
	２歳		122	16.3
	３歳		238	31.8
	４歳		82	10.9
	５歳		26	3.5
	６歳		6	0.8
99	無回答		0	0.0
		計	749	100.0
88	非該当		1978	
		計	2727	

CC01PRE 子ども01:幼稚園通園の有無

コード			ケース数	%
1	あり		836	47.4
2	なし		874	49.5
9	無回答		55	3.1
		計	1765	100.0
8	非該当		962	
		計	2727	

CC01PREA 子ども01:幼稚園通園の開始年齢

コード			ケース数	%
実数記入	１歳		3	0.4
	２歳		9	1.1
	３歳		359	42.9
	４歳		308	36.8
	５歳		134	16.0
	６歳		22	2.6
99	無回答		1	0.1
		計	836	100.0
88	非該当		1891	
		計	2727	

CC01LEAV 子ども01:育児休業取得の有無

コード			ケース数	%
1	とった		212	12.0
2	とっていない		1528	86.6
9	無回答		25	1.4
		計	1765	100.0
8	非該当		962	
		計	2727	

CC01LVTG 子ども01:同居・生死

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	同居		1734	98.2
2	別居		26	1.5
3	死亡		3	0.2
9	無回答		2	0.1
		計	1765	100.0
8	非該当		962	
		計	2727	

２人目

CC02SEX 子ども02:性別

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	男		619	49.6
2	女		620	49.7
9	無回答		9	0.7
		計	1248	100.0
8	非該当		1479	
		計	2727	

CC02BYR 子ども02:誕生年

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
実数記入	有効回答者数		1232	98.7
9999	無回答		16	1.3
		計	1248	100.0
8888	非該当		1479	
		計	2727	

CC02BM 子ども02:誕生月

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
実数記入	有効回答者数		1207	96.7
99	無回答		41	3.3
		計	1248	100.0
88	非該当		1479	
		計	2727	

CC02DC 子ども02:保育所通園の有無

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	あり		501	40.1
2	なし		701	56.2
9	無回答		46	3.7
		計	1248	100.0
8	非該当		1479	
		計	2727	

CC02DCA 子ども02:保育所通園の開始年齢

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
実数記入	０歳		107	21.3
	１歳		135	26.9
	２歳		91	18.1
	３歳		120	23.9
	４歳		34	6.8
	５歳		15	3.0
99	無回答		0	0.0
		計	502	100.0
88	非該当		2225	
		計	2727	

CC02PRE 子ども02:幼稚園通園の有無

コード			ケース数	%
1	あり		524	42.0
2	なし		672	53.8
9	無回答		52	4.2
		計	1248	100.0
8	非該当		1479	
		計	2727	

CC02PREA 子ども02:幼稚園通園の開始年齢

コード			ケース数	%
実数記入	０歳		1	0.2
	２歳		7	1.3
	３歳		233	44.4
	４歳		198	37.7
	５歳		67	12.8
	６歳		19	3.6
99	無回答		0	0.0
		計	525	100.0
88	非該当		2202	
		計	2727	

CC02LEAV 子ども02:育児休業取得の有無

コード			ケース数	%
1	とった		128	10.3
2	とっていない		1090	87.3
9	無回答		30	2.4
		計	1248	100.0
8	非該当		1479	
		計	2727	

CC02LVTG 子ども02:同居・生死

コード			ケース数	%
1	同居		1232	98.8
2	別居		13	1.0
3	死亡		1	0.1
9	無回答		1	0.1
		計	1247	100.0
8	非該当		1480	
		計	2727	

３人目

CC03SEX 子ども03:性別

コード			ケース数	%
1	男		199	51.2
2	女		187	48.1
9	無回答		3	0.8
		計	389	100.0
8	非該当		2338	
		計	2727	

CC03BYR 子ども03:誕生年

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		383	98.7
9999	無回答		5	1.3
		計	389	100.0
8888	非該当		2338	
		計	2727	

CC03BM 子ども03:誕生月

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		374	96.9
99	無回答		12	3.1
		計	389	100.0
88	非該当		2338	
		計	2727	

CC03DC 子ども03:保育所通園の有無

コード			ケース数	%
1	あり		174	44.7
2	なし		198	50.9
9	無回答		17	4.4
		計	389	100.0
8	非該当		2338	
		計	2727	

CC03DCA 子ども03:保育所通園の開始年齢

コード			ケース数	%
実数記入	０歳		44	25.3
	１歳		42	24.1
	２歳		34	19.5
	３歳		35	20.1
	４歳		15	8.6
	５歳		3	1.7
99	無回答		1	0.6
		計	174	100.0
88	非該当		2553	
		計	2727	

CC03PRE 子ども03:幼稚園通園の有無

コード			ケース数	%
1	あり		131	33.7
2	なし		234	60.2
9	無回答		24	6.2
		計	389	100.0
8	非該当		2338	
		計	2727	

CC03PREA 子ども03:幼稚園通園の開始年齢

コード			ケース数	%
実数記入	２歳		5	3.8
	３歳		54	41.2
	４歳		54	41.2
	５歳		10	7.6
	６歳		7	5.3
99	無回答		1	0.8
		計	131	100.0
88	非該当		2596	
		計	2727	

CC03LEAV 子ども03:育児休業取得の有無

コード			ケース数	%
1	とった		46	11.8
2	とっていない		332	85.3
9	無回答		11	2.8
		計	389	100.0
8	非該当		2338	
		計	2727	

CC03LVTG 子ども03:同居・生死

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	同居		383	98.7
2	別居		4	1.0
3	死亡		0	0.0
9	無回答		1	0.3
		計	388	100.0
8	非該当		2339	
		計	2727	

４人目

CC04SEX 子ども04:性別

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	男		27	50.9
2	女		26	49.1
9	無回答		0	0.0
		計	53	100.0
8	非該当		2674	
		計	2727	

CC04BYR 子ども04:誕生年

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
実数記入	有効回答者数		53	100.0
9999	無回答		0	0.0
		計	53	100.0
8888	非該当		2674	
		計	2727	

CC04BM 子ども04:誕生月

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
実数記入	有効回答者数		48	90.6
99	無回答		5	9.4
		計	53	100.0
88	非該当		2674	
		計	2727	

CC04DC 子ども04:保育所通園の有無

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	あり		20	37.7
2	なし		30	56.6
9	無回答		3	5.7
		計	53	100.0
8	非該当		2674	
		計	2727	

CC04DCA 子ども04:保育所通園の開始年齢

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
実数記入	０歳		7	35.0
	１歳		6	30.0
	２歳		1	5.0
	３歳		5	25.0
	４歳		1	5.0
99	無回答		0	0.0
		計	20	100.0
88	非該当		2707	
		計	2727	

CC04PRE 子ども04:幼稚園通園の有無

コード			ケース数	%
1	あり		13	24.5
2	なし		34	64.2
9	無回答		6	11.3
		計	53	100.0
8	非該当		2674	
		計	2727	

CC04PREA 子ども04:幼稚園通園の開始年齢

コード			ケース数	%
実数記入	３歳		6	46.2
	４歳		3	23.1
	５歳		2	15.4
	６歳		2	15.4
99	無回答		0	0.0
		計	13	100.0
88	非該当		2714	
		計	2727	

CC04LEAV 子ども04:育児休業取得の有無

コード			ケース数	%
1	とった		6	11.3
2	とっていない		45	84.9
9	無回答		2	3.8
		計	53	100.0
8	非該当		2674	
		計	2727	

CC04LVTG 子ども04:同居・生死

コード			ケース数	%
1	同居		52	98.1
2	別居		1	1.9
3	死亡		0	0.0
9	無回答		0	0.0
		計	53	100.0
8	非該当		2674	
		計	2727	

５人目

CC05SEX 子ども05:性別

コード			ケース数	%
1	男		5	62.5
2	女		3	37.5
9	無回答		0	0.0
		計	8	100.0
8	非該当		2719	
		計	2727	

CC05BYR 子ども05:誕生年

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		8	100.0
9999	無回答		0	0.0
		計	8	100.0
8888	非該当		2719	
		計	2727	

CC05BM 子ども05:誕生月

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		7	87.5
99	無回答		1	12.5
		計	8	100.0
88	非該当		2719	
		計	2727	

CC05DC 子ども05:保育所通園の有無

コード			ケース数	%
1	あり		5	62.5
2	なし		2	25.0
9	無回答		1	12.5
		計	8	100.0
8	非該当		2719	
		計	2727	

CC05DCA 子ども05:保育所通園の開始年齢

コード			ケース数	%
実数記入	０歳		3	60.0
	１歳		1	20.0
	２歳		1	20.0
99	無回答		0	0.0
		計	5	100.0
88	非該当		2722	
		計	2727	

CC05PRE 子ども05:幼稚園通園の有無

コード			ケース数	%
1	あり		2	25.0
2	なし		6	75.0
9	無回答		0	0.0
		計	8	100.0
8	非該当		2719	
		計	2727	

CC05PREA 子ども05:幼稚園通園の開始年齢

コード			ケース数	%
実数記入	１歳		1	50.0
	３歳		1	50.0
99	無回答		0	0.0
		計	2	100.0
88	非該当		2725	
		計	2727	

CC05LEAV 子ども05:育児休業取得の有無

コード			ケース数	%
1	とった		2	25.0
2	とっていない		6	75.0
9	無回答		0	0.0
		計	8	100.0
8	非該当		2719	
		計	2727	

CC05LVTG 子ども05:同居・生死

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	同居	8	100.0
2	別居	0	0.0
3	死亡	0	0.0
9	無回答	0	0.0
	計	8	100.0
8	非該当	2719	
	計	2727	

６人目～７人目

CC[06-07]SEX 子ども[06-07]:性別
CC[06-07]BYR 子ども[06-07]:誕生年
CC[06-07]BM 子ども[06-07]:誕生月
CC[06-07]DC 子ども[06-07]:保育所通園の有無
CC[06-07]DCA 子ども[06-07]:保育所通園の開始年齢
CC[06-07]PRE 子ども[06-07]:幼稚園通園の有無
CC[06-07]PREA 子ども[06-07]:幼稚園通園の開始年齢
CC[06-07]LEAV 子ども[06-07]:育児休業取得の有無
CC[06-07]LVTG 子ども[06-07]:同居・生死
これらの変数の単純集計は記載していません。

問 48〔回答票 38〕昨年１年間にかかった、あなたの子どもの教育費は、世帯全体でこの中のどれにあたりますか。

SZEXED 世帯支出:教育費

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	（ア）なし	200	11.3
2	（イ）3 万円未満	83	4.7
3	（ウ）3～5 万円未満	54	3.1
4	（エ）5～10 万円未満	91	5.2
5	（オ）10～15 万円未満	112	6.3
6	（カ）15～20 万円未満	83	4.7
7	（キ）20～30 万円未満	192	10.9
8	（ク）30～50 万円未満	304	17.2
9	（ケ）50～100 万円未満	320	18.1
10	（コ）100～200 万円未満	83	4.7
11	（サ）200～300 万円未満	13	0.7
12	（シ）300 万円以上	5	0.3
13	（ス）すべての子どもが学業を終えている	2	0.1
14	回答したくない	16	0.9
15	わからない	197	11.2
99	無回答	10	0.6
	計	1765	100.0
88	非該当	962	
	計	2727	

問 49-1 あなた自身のお父さんとお母さんはご存命ですか。ご存命の場合、あなたと一緒に暮らしていますか。
問 49-2 お父さん、お母さんの年齢を教えてください。
問 49-3 お父さん、お母さんは、現在、収入をともなう仕事をしていますか。
問 49-4 お父さんとお母さんは、現在、一緒に暮らしていますか。

父親

PPLVTG 父親:同居・生死

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	同居	651	23.9
2	別居	1649	60.5
3	死亡	415	15.2
9	無回答	12	0.4
	計	2727	100.0

PPAGE 父親:年齢

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
実数記入	50～59 歳		348	15.1
	60～69 歳		1312	56.8
	70～79 歳		545	23.6
	80～89 歳		18	0.8
999	無回答		89	3.8
		計	2312	100.0
888	非該当		415	
		計	2727	

PPJOB 父親:就労の有無

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	している		1306	56.5
2	していない		939	40.6
9	無回答		67	2.9
		計	2312	100.0
8	非該当		415	
		計	2727	

母親

MMLVTG 母親:同居・生死

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	同居		787	28.9
2	別居		1793	65.7
3	死亡		138	5.1
9	無回答		9	0.3
		計	2727	100.0

MMAGE 母親:年齢

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
実数記入	40～49 歳		4	0.2
	50～59 歳		695	26.8
	60～69 歳		1492	57.6
	70～79 歳		316	12.2
	80～84 歳		8	0.3
999	無回答		74	2.9
		計	2589	100.0
888	非該当		138	
		計	2727	

MMJOB 母親:就労の有無

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	している		1107	42.8
2	していない		1430	55.2
9	無回答		52	2.0
		計	2589	100.0
8	非該当		138	
		計	2727	

PMLVTG 父母の同別居

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	同居		1955	88.3
2	別居（離婚した）		131	5.9
3	別居（その他の理由）		62	2.8
9	無回答		66	3.0
		計	2214	100.0
8	非該当		513	
		計	2727	

問 50-1〔回答票 39〕では、あなたが 15 歳の頃のお父さんの仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

PPJBT15 15 歳の頃の父:就労形態

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	（ア）経営者・役員	156	5.7
2	（イ）常時雇用の一般従業者	1782	65.3
3	（ウ）臨時雇用（パート・アルバイト・契約/嘱託社員・内職）	14	0.5
4	（エ）自営業主・自由業者	609	22.3
5	（オ）家族従業者	11	0.4
6	（カ）働いていなかった	19	0.7
7	（キ）父はいなかった	108	4.0
8	わからない	20	0.7
99	無回答	8	0.3
	計	2727	100.0

「２（イ）常時雇用の一般従業者」の場合

問 50-2〔回答票 40〕当時のお父さんの役職は、この中のどれにあたりますか。

PPJBT15P 15 歳の頃の父:役職

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	（ア）役職なし	649	36.4
2	（イ）職長・班長・組長など	105	5.9
3	（ウ）係長（係長相当）	145	8.1
4	（エ）課長（課長相当）	221	12.4
5	（オ）部長（部長相当）	110	6.2
6	（カ）その他の役職（具体的に　　）	4	0.2
7	わからない	528	29.6
9	無回答	20	1.1
	計	1782	100.0
8	非該当	945	
	計	2727	

問 51　当時のお父さんはどのような仕事をしていましたか。仕事の内容を具体的にお聞かせください。（例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、化粧品の外回り営業……というように）

PPJBXX15 15 歳の頃の父:職種

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
501	自然科学系研究者	3	0.1
503	機械・電気・化学技術者	23	0.9
504	建築・土木技術者	19	0.7
505	農林技術者	1	0.0
506	情報処理技術者	6	0.2
507	その他の技師・技術者	2	0.1
508	医師	3	0.1
509	歯科医師	5	0.2
510	薬剤師	2	0.1
514	看護師（看護婦・看護士）	1	0.0
515	あん摩・はり・きゅう師、柔道整復師	2	0.1
516	その他の保健医療従事者	6	0.2
519	公認会計士、税理士	6	0.2
520	幼稚園教員	1	0.0
521	小学校教員	11	0.4
522	中学校教員	6	0.2
523	高等学校教員	18	0.7
524	大学教員	9	0.3
525	盲・ろう・養護学校教員	1	0.0
526	その他の教員	1	0.0
527	宗教家	8	0.3
528	文芸家、著述家	1	0.0
529	記者、編集者	1	0.0
530	彫刻家、画家、工芸美術家	1	0.0
531	デザイナー	4	0.2
532	写真家、カメラマン	1	0.0
534	俳優、舞踊家、演芸家（個人に教授するものを除く）	2	0.1
535	職業スポーツ家（個人に教授するものを除く）	1	0.0

538	社会福祉事業専門職員	1	0.0
539	個人教師	2	0.1
544	その他の専門的・技術的職業従事者	2	0.1
545	管理的公務員	14	0.5
547	地方議員	1	0.0
548	会社役員	49	1.9
549	その他の法人・団体の役員	2	0.1
550	会社・団体等の管理職員	95	3.7
551	駅長、区長	3	0.1
552	郵便局長、電報・電話局長	1	0.0
553	その他の管理的職業従事者	4	0.2
554	総務・企画事務員	244	9.4
556	出荷・受荷事務員	2	0.1
557	営業・販売事務員	75	2.9
558	その他の一般事務員	6	0.2
559	会計事務員	41	1.6
560	郵便・通信事務員	5	0.2
563	運輸事務員	7	0.3
565	電子計算機等操作員	2	0.1
566	小売店主	91	3.5
567	卸売店主	15	0.6
568	飲食店主	21	0.8
569	販売店員	42	1.6
571	再生資源卸売人・回収人	2	0.1
572	商品仲立人	9	0.3
573	外交員（保険、不動産を除く）	128	4.9
574	保険代理人・外交員	9	0.3
575	不動産仲買人・売買人	16	0.6
577	その他の販売類似職業従事者	1	0.0
579	理容師、美容師	13	0.5
580	クリーニング職、洗張職	15	0.6
581	料理人	31	1.2
583	給仕係	3	0.1
586	娯楽場等の接客員	2	0.1
587	旅行・観光案内人	1	0.0
589	旅館主人・番頭、ホテル支配人	5	0.2
592	その他のサービス職業従事者	4	0.2
593	自衛官	11	0.4
594	警察官、海上保安官、鉄道公安員	17	0.7
595	消防員	3	0.1
596	看守、守衛、監視員	8	0.3
597	その他の保安職業従事者	1	0.0
599	農耕・養蚕作業者	92	3.5
600	植木職、造園師	11	0.4
601	畜産作業者	7	0.3
602	林業作業者	10	0.4
604	漁業作業者	20	0.8
605	漁船の船長・航海士・機関長・機関士	1	0.0
606	電車・機関車運転士	6	0.2
607	自動車運転者	168	6.5
608	船長・航海士（漁船を除く）、水先人	1	0.0
609	船舶機関長・機関士（漁船を除く）	1	0.0
612	鉄道員	4	0.2
613	船員	12	0.5
614	その他の運輸従事者	4	0.2
618	郵便・電報外務員	4	0.2
620	採鉱員、採炭員	2	0.1
621	石切出作業者	1	0.0
622	その他の採掘作業者	2	0.1
623	陶磁器工、絵付作業者	1	0.0
624	石工	3	0.1
625	ガラス・セメント製品製造作業者	9	0.3
627	製銑工、製鋼工、精錬工	11	0.4
628	鋳物工、鍛造工、金属材料製造作業者	4	0.2
629	化学製品製造作業者	18	0.7
630	金属工作機械工、めっき工、金属加工作業者	36	1.4

631	鉄工、板金工		53	2.0
632	金属溶接工		17	0.7
633	一般機械組立工・修理工		76	2.9
634	電気機械器具組立工・修理工		44	1.7
635	自動車組立工・整備工		62	2.4
636	鉄道車両組立工・修理工		3	0.1
637	船舶ぎ装工（他に分類されない）		6	0.2
638	航空機組立工・整備工		4	0.2
639	自転車組立工・修理工		1	0.0
640	その他の輸送機械組立・修理作業者		1	0.0
641	時計組立工・修理工		3	0.1
642	光学機械・精密機械器具組立工・修理工		7	0.3
644	パン・菓子・めん類・豆腐製造工		23	0.9
645	味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲食料品製造作業者		19	0.7
647	酒類製造工		1	0.0
648	製糸作業者		3	0.1
649	織布工、紡織作業者		7	0.3
650	漂白工、染色工		4	0.2
651	洋服・和服仕立職		6	0.2
652	縫製工、裁断工		15	0.6
653	製材工、木工		18	0.7
654	指物職、家具職、建具職		12	0.5
656	おけ職、木・竹・草・つる製品製造作業者		1	0.0
657	製紙工、紙器製造工、パルプ・紙・紙製品製造作業者		10	0.4
658	印刷・製本作業者		24	0.9
659	ゴム・プラスチック製品製造作業者		13	0.5
660	くつ製造工・修理工、かわ・かわ製品製造作業者		5	0.2
661	塗装工、画工、看板工		25	1.0
662	漆塗師、まき絵師		2	0.1
663	表具師、内張工		4	0.2
670	製図工、現図工		9	0.3
672	その他の技能工・生産工程作業者		12	0.5
673	汽かん士、汽かん火夫		2	0.1
674	起重機・建設機械運転作業者		7	0.3
675	その他の定置機関運転作業者		4	0.2
676	発電員、変電員		4	0.2
677	電気工事・電話工事作業者		36	1.4
678	土木・建築請負師		20	0.8
679	左官、とび職		23	0.9
680	れんが積工、配管工		29	1.1
681	畳職		2	0.1
682	土工、道路工夫		62	2.4
683	鉄道線路工夫		2	0.1
684	現場監督、その他の建設作業者		66	2.5
685	倉庫夫、仲仕		8	0.3
686	運搬労務者		8	0.3
687	清掃員		4	0.2
688	その他の労務作業者		6	0.2
689	分類不能の職業		1	0.0
702	大工		66	2.5
703	教員		16	0.6
704	製品製造作業者		36	1.4
705	会社員		35	1.3
706	宅配便の配達		3	0.1
707	特に父母職で記入が「自営業」とあった場合		5	0.2
803	雇われている販売店長		6	0.2
804	雇われている飲食店長		2	0.1
999	無回答		80	3.1
		計	2600	100.0
998	非該当		127	
		計	2727	

問 52〔回答票 41〕お父さんが働いていた会社・組織で働いていた方の人数は、この中のどれにあたりますか。お父さんの職場だけではなく、会社・組織全体でお答えください。また、お父さん自身、家族従業者、パートタイムの方など、働いていた方すべてを含めてください。

PPJBSZ15 15 歳の頃の父:企業規模

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	（ア）１人	125	4.8
2	（イ）小企業（２～29 人）	820	31.5
3	（ウ）中企業（30～299 人）	508	19.5
4	（エ）大企業（300～999 人）	157	6.0
5	（オ）大手大企業（1,000 人以上）	364	14.0
6	（カ）官公庁	253	9.7
7	わからない	341	13.1
9	無回答	32	1.2
	計	2600	100.0
8	非該当	127	
	計	2727	

問 53-1〔回答票 42〕あなたが 15 歳の頃のお母さんの仕事についておうかがいします。お母さんの仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

MMJBT15 15 歳の頃の母:就労形態

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	（ア）経営者・役員	34	1.2
2	（イ）常時雇用の一般従業者	571	20.9
3	（ウ）臨時雇用（パート・アルバイト・契約/嘱託社員・内職）	770	28.2
4	（エ）自営業主・自由業者	122	4.5
5	（オ）家族従業者	348	12.8
6	（カ）働いていなかった	800	29.3
7	（キ）母はいなかった	34	1.2
8	わからない	39	1.4
9	無回答	9	0.3
	計	2727	100.0

「２（イ）常時雇用の一般従業者」の場合

問 53-2〔回答票 43〕当時のお母さんの役職は、この中のどれにあたりますか。

MMJBT15P 15 歳の頃の母:役職

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	（ア）役職なし	468	82.0
2	（イ）職長・班長・組長など	21	3.7
3	（ウ）係長（係長相当）	10	1.8
4	（エ）課長（課長相当）	7	1.2
5	（オ）部長（部長相当）	1	0.2
6	（カ）その他の役職（具体的に　　）	2	0.4
7	わからない	54	9.5
9	無回答	8	1.4
	計	571	100.0
8	非該当	2156	
	計	2727	

問 54　当時のお母さんはどのような仕事をしていましたか。仕事の内容を具体的にお聞かせください。（例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、化粧品の外回り営業……というように）

MMJBXX15 15 歳の頃の母:職種

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
509	歯科医師	1	0.1
510	薬剤師	4	0.2
512	保健師（保健婦）	1	0.1
513	栄養士	2	0.1
514	看護師（看護婦・看護士）	50	2.6
516	その他の保健医療従事者	13	0.7
520	幼稚園教員	2	0.1
521	小学校教員	7	0.4
522	中学校教員	8	0.4

523	高等学校教員	3	0.2
524	大学教員	1	0.1
529	記者、編集者	1	0.1
531	デザイナー	3	0.2
534	俳優、舞踊家、演芸家（個人に教授するものを除く）	1	0.1
537	保育士（保母、保父）	21	1.1
538	社会福祉事業専門職員	2	0.1
539	個人教師	23	1.2
543	図書館司書	1	0.1
544	その他の専門的・技術的職業従事者	1	0.1
548	会社役員	2	0.1
550	会社・団体等の管理職員	3	0.2
554	総務・企画事務員	246	13.0
555	受付・案内事務員	15	0.8
556	出荷・受荷事務員	4	0.2
557	営業・販売事務員	8	0.4
558	その他の一般事務員	21	1.1
559	会計事務員	50	2.6
560	郵便・通信事務員	1	0.1
561	集金人	1	0.1
562	その他の外勤事務従事者	3	0.2
563	運輸事務員	1	0.1
564	速記者、タイピスト、キーパンチャー	3	0.2
565	電子計算機等操作員	1	0.1
566	小売店主	19	1.0
567	卸売店主	2	0.1
568	飲食店主	16	0.8
569	販売店員	204	10.8
570	行商人、呼売人、露天商	4	0.2
572	商品仲立人	1	0.1
573	外交員（保険、不動産を除く）	6	0.3
574	保険代理人・外交員	51	2.7
575	不動産仲買人・売買人	1	0.1
577	その他の販売類似職業従事者	6	0.3
578	家政婦、家事サービス職業従事者	3	0.2
579	理容師、美容師	25	1.3
580	クリーニング職、洗張職	10	0.5
581	料理人	64	3.4
583	給仕係	68	3.6
585	接客社交係	5	0.3
586	娯楽場等の接客員	14	0.7
589	旅館主人・番頭、ホテル支配人	1	0.1
590	下宿・アパートの管理人、舎監、寮母	6	0.3
592	その他のサービス職業従事者	4	0.2
594	警察官、海上保安官、鉄道公安員	1	0.1
599	農耕・養蚕作業者	93	4.9
600	植木職、造園師	4	0.2
601	畜産作業者	5	0.3
602	林業作業者	3	0.2
604	漁業作業者	7	0.4
607	自動車運転者	2	0.1
611	車掌	2	0.1
617	電話交換手	5	0.3
618	郵便・電報外務員	3	0.2
623	陶磁器工、絵付作業者	4	0.2
624	石工	2	0.1
625	ガラス・セメント製品製造作業者	1	0.1
626	その他の窯業・土石製品製造作業者	1	0.1
628	鋳物工、鍛造工、金属材料製造作業者	1	0.1
629	化学製品製造作業者	8	0.4
630	金属工作機械工、めっき工、金属加工作業者	23	1.2
631	鉄工、板金工	7	0.4
633	一般機械組立工・修理工	42	2.2
634	電気機械器具組立工・修理工	50	2.6
635	自動車組立工・整備工	1	0.1
641	時計組立工・修理工	4	0.2

642	光学機械・精密機械器具組立工・修理工		4	0.2
644	パン・菓子・めん類・豆腐製造工		24	1.3
645	味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲食料品製造作業者		82	4.3
648	製糸作業者		5	0.3
649	織布工、紡織作業者		14	0.7
650	漂白工、染色工		2	0.1
651	洋服・和服仕立職		16	0.8
652	縫製工、裁断工		60	3.2
653	製材工、木工		7	0.4
654	指物職、家具職、建具職		4	0.2
656	おけ職、木・竹・草・つる製品製造作業者		1	0.1
657	製紙工、紙器製造工、パルプ・紙・紙製品製造作業者		5	0.3
658	印刷・製本作業者		12	0.6
659	ゴム・プラスチック製品製造作業者		13	0.7
660	くつ製造工・修理工、かわ・かわ製品製造作業者		4	0.2
661	塗装工、画工、看板工		2	0.1
662	漆塗師、まき絵師		1	0.1
663	表具師、内張工		1	0.1
668	かばん・袋物製造工		3	0.2
669	がん具製造工		1	0.1
670	製図工、現図工		2	0.1
672	その他の技能工・生産工程作業者		27	1.4
677	電気工事・電話工事作業者		2	0.1
679	左官、とび職		1	0.1
682	土工、道路工夫		10	0.5
684	現場監督、その他の建設作業者		2	0.1
685	倉庫夫、仲仕		13	0.7
686	運搬労務者		15	0.8
687	清掃員		28	1.5
688	その他の労務作業者		15	0.8
689	分類不能の職業		1	0.1
701	スーパーなどのレジスター係員、キャッシャー		44	2.3
703	教員		6	0.3
704	製品製造作業者		37	2.0
705	会社員		2	0.1
801	介護員、ヘルパー		14	0.7
802	その他の医療・福祉サービス職従事者		6	0.3
803	雇われている販売店長		3	0.2
999	無回答		121	6.4
		計	1893	100.0
998	非該当		834	
		計	2727	

問 55〔回答票 44〕お母さんが働いていた会社・組織で働いていた方の人数は、この中のどれにあたりますか。お母さんの職場だけではなく、会社・組織全体でお答えください。また、お母さん自身、家族従業者、パートタイムの方など、働いていた方すべてを含めてください。

MMJBSZ15　15 歳の頃の母:企業規模

コード		ケース数	%
1	（ア）１人	73	3.9
2	（イ）小企業（２～29 人）	851	45.0
3	（ウ）中企業（30～299 人）	315	16.6
4	（エ）大企業（300～999 人）	92	4.9
5	（オ）大手大企業（1,000 人以上）	124	6.6
6	（カ）官公庁	100	5.3
7	わからない	266	14.1
9	無回答	72	3.8
	計	1893	100.0
8	非該当	834	
	計	2727	

問 56〔回答票 45〕お父さん、お母さんが最後に通った学校は次のどれにあたりますか。中退も卒業と同じ扱いでお答えください。

PPLSTSCH 最終学校（父親）

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	（ア）旧制尋常小学校（国民学校を含む）	19	0.7
2	（イ）旧制高等小学校	14	0.5
3	（ウ）旧制中学校・高等女学校	21	0.8
4	（エ）旧制実業・商業学校	3	0.1
5	（オ）旧制師範学校	0	0.0
6	（カ）旧制高校・旧制高等専門学校・高等師範学校	8	0.3
7	（キ）旧制大学・旧制大学院	6	0.2
8	（ク）新制中学校	649	23.8
9	（ケ）新制高校	1141	41.8
10	（コ）新制高専	7	0.3
11	（サ）新制短大	29	1.1
12	（シ）新制大学	453	16.6
13	（ス）新制大学院	29	1.1
14	わからない	303	11.1
99	無回答	45	1.7
	計	2727	100.0

MMLSTSCH 最終学校（母親）

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	（ア）旧制尋常小学校（国民学校を含む）	13	0.5
2	（イ）旧制高等小学校	9	0.3
3	（ウ）旧制中学校・高等女学校	21	0.8
4	（エ）旧制実業・商業学校	0	0.0
5	（オ）旧制師範学校	0	0.0
6	（カ）旧制高校・旧制高等専門学校・高等師範学校	1	0.0
7	（キ）旧制大学・旧制大学院	0	0.0
8	（ク）新制中学校	609	22.3
9	（ケ）新制高校	1457	53.4
10	（コ）新制高専	0	0.0
11	（サ）新制短大	169	6.2
12	（シ）新制大学	136	5.0
13	（ス）新制大学院	8	0.3
14	わからない	262	9.6
99	無回答	42	1.5
	計	2727	100.0

問 57　中学校を卒業して以降、お父様やお母様と一緒に暮らしていたのはいつからいつまでですか。一度別居してからまた同居した場合も含めて、同居していた時期をすべて教えてください。

PTLVTGL 両親との同居期間の有無

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	同居期間あり	2674	98.1
2	同居期間なし	50	1.8
9	無回答	3	0.1
	計	2727	100.0

1回目

PLV01 両親との同居期間 01:有無

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	あり	2674	100.0
2	なし	0	0.0
	計	2674	100.0
8	非該当	53	
	計	2727	

PLV01JH 両親との同居期間 01:中学校卒業時から

コード			ケース数	%
1	____年____月から		70	2.6
2	中学校卒業時から		2595	97.0
9	無回答		9	0.3
		計	2674	100.0
8	非該当		53	
		計	2727	

「1 ____年____月から」の場合

PLV01STY 両親との同居期間 01:開始年

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		68	97.1
9999	無回答		2	2.9
		計	70	100.0
8888	非該当		2657	
		計	2727	

PLV01STM 両親との同居期間 01:開始月

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		68	97.1
99	無回答		2	2.9
		計	70	100.0
88	非該当		2657	
		計	2727	

PLV01ONG 両親との同居期間 01:継続の有無

コード			ケース数	%
1	____年____月まで		2106	78.8
2	現在まで		546	20.4
9	無回答		22	0.8
		計	2674	100.0
8	非該当		53	
		計	2727	

「1 ____年____月まで」の場合

PLV01ENY 両親との同居期間 01:終了年

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		2102	99.8
9999	無回答		4	0.2
		計	2106	100.0
8888	非該当		621	
		計	2727	

PLV01ENM 両親との同居期間 01:終了月

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		2062	97.9
99	無回答		44	2.1
		計	2106	100.0
88	非該当		621	
		計	2727	

２回目

PLV02　両親との同居期間 02:有無

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	あり		480	18.0
2	なし		2191	81.9
9	無回答		3	0.1
		計	2674	100.0
8	非該当		53	
		計	2727	

PLV02STY　両親との同居期間 02:開始年

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
実数記入	有効回答者数		466	97.1
9999	無回答		14	2.9
		計	480	100.0
8888	非該当		2247	
		計	2727	

PLV02STM　両親との同居期間 02:開始月

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
実数記入	有効回答者数		456	95.0
99	無回答		24	5.0
		計	480	100.0
88	非該当		2247	
		計	2727	

PLV02ONG　両親との同居期間 02:継続の有無

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	＿＿年＿＿月まで		215	44.8
2	現在まで		262	54.6
9	無回答		3	0.6
		計	480	100.0
8	非該当		2247	
		計	2727	

PLV02ENY　両親との同居期間 02:終了年

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
実数記入	有効回答者数		214	99.5
9999	無回答		1	0.5
		計	215	100.0
8888	非該当		2512	
		計	2727	

PLV02ENM　両親との同居期間 02:終了月

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
実数記入	有効回答者数		207	96.3
99	無回答		8	3.7
		計	215	100.0
88	非該当		2512	
		計	2727	

３回目

PLV03　両親との同居期間 03:有無

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	あり		33	1.2
2	なし		2638	98.7
9	無回答		3	0.1
		計	2674	100.0
8	非該当		53	
		計	2727	

PLV03STY 両親との同居期間 03:開始年

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		32	97.0
9999	無回答		1	3.0
		計	33	100.0
8888	非該当		2694	
		計	2727	

PLV03STM 両親との同居期間 03:開始月

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		32	97.0
99	無回答		1	3.0
		計	33	100.0
88	非該当		2694	
		計	2727	

PLV03ONG 両親との同居期間 03:継続の有無

コード			ケース数	%
1	____年____月まで		10	30.3
2	現在まで		23	69.7
9	無回答		0	0.0
		計	33	100.0
8	非該当		2694	
		計	2727	

PLV03ENY 両親との同居期間 03:終了年

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		10	100.0
9999	無回答		0	0.0
		計	10	100.0
8888	非該当		2717	
		計	2727	

PLV03ENM 両親との同居期間 03:終了月

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		10	100.0
99	無回答		0	0.0
		計	10	100.0
88	非該当		2717	
		計	2727	

４回目

PLV04 両親との同居期間 04:有無
PLV04STY 両親との同居期間 04:開始年
PLV04STM 両親との同居期間 04:開始月
PLV04ONG 両親との同居期間 04:継続の有無
PLV04ENY 両親との同居期間 04:終了年
PLV04ENM 両親との同居期間 04:終了月
これらの変数の単純集計は記載していません。

現在結婚している人に
問 58　配偶者のお父様やお母様と一緒に暮らしたことはありますか。あればその時期をすべて教えてください。

LLVTGL　義親との同居期間の有無

コード		ケース数	%
1	同居期間あり	296	15.5
2	同居期間なし	1588	83.1
9	無回答	27	1.4
	計	1911	100.0
8	非該当	816	
	計	2727	

１回目

LLV01　義親との同居期間 01:有無

コード		ケース数	%
1	あり	296	100.0
2	なし	0	0.0
	計	296	100.0
8	非該当	2431	
	計	2727	

LLV01MRG　義親との同居期間 01:結婚時

コード		ケース数	%
1	____年____月から	132	44.6
2	結婚時から	158	53.4
9	無回答	6	2.0
	計	296	100.0
8	非該当	2431	
	計	2727	

「1　____年____月から」の場合

LLV01STY　義親との同居期間 01:開始年

コード		ケース数	%
実数記入	有効回答者数	132	100.0
9999	無回答	0	0.0
	計	132	100.0
8888	非該当	2595	
	計	2727	

LLV01STM　義親との同居期間 01:開始月

コード		ケース数	%
実数記入	有効回答者数	124	93.9
99	無回答	8	6.1
	計	132	100.0
88	非該当	2595	
	計	2727	

LLV01ONG　義親との同居期間 01:継続の有無

コード		ケース数	%
1	____年____月まで	84	28.4
2	現在まで	209	70.6
9	無回答	3	1.0
	計	296	100.0
8	非該当	2431	
	計	2727	

「1 ____年____月まで」の場合

LLV01ENY 義親との同居期間 01:終了年

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		84	100.0
9999	無回答		0	0.0
		計	84	100.0
8888	非該当		2643	
		計	2727	

LLV01ENM 義親との同居期間 01:終了月

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		80	95.2
99	無回答		4	4.8
		計	84	100.0
88	非該当		2643	
		計	2727	

2回目

LLV02 義親との同居期間 02:有無

コード			ケース数	%
1	あり		3	1.0
2	なし		291	98.3
9	無回答		2	0.7
		計	296	100.0
8	非該当		2431	
		計	2727	

LLV02STY 義親との同居期間 02:開始年

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		3	100.0
9999	無回答		0	0.0
		計	3	100.0
8888	非該当		2724	
		計	2727	

LLV02STM 義親との同居期間 02:開始月

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		3	100.0
99	無回答		0	0.0
		計	3	100.0
88	非該当		2724	
		計	2727	

LLV02ONG 義親との同居期間 02:継続の有無

コード			ケース数	%
1	____年____月まで		2	66.7
2	現在まで		1	33.3
9	無回答		0	0.0
		計	3	100.0
8	非該当		2724	
		計	2727	

LLV02ENY 義親との同居期間 02:終了年

コード			ケース数	%
実数記入	有効回答者数		2	100.0
9999	無回答		0	0.0
		計	2	100.0
8888	非該当		2725	
		計	2727	

LLV02ENM 義親との同居期間 02:終了月

コード		ケース数	%
実数記入	有効回答者数	2	100.0
99	無回答	0	0.0
	計	2	100.0
88	非該当	2725	
	計	2727	

全員に
問 59 あなたが一緒に暮らしている方は、あなたをのぞいて何人になりますか。

SZFFONLY 家族人数(本人除く)

コード		ケース数	%
実数記入	０人	162	5.9
	１人	317	11.6
	２人	666	24.4
	３人	850	31.2
	４人	405	14.9
	５人以上	327	12.0
99	無回答	0	0.0
	計	2727	100.0

SZFFTTL 家族人数(本人含む)

コード		ケース数	%
実数記入	１人	162	5.9
	２人	317	11.6
	３人	666	24.4
	４人	850	31.2
	５人以上	732	26.8
99	無回答	0	0.0
	計	2727	100.0

問 60〔回答票 46〕先ほどからのお尋ねと重なる部分もありますが、現在、あなたと一緒に暮らしている方をこの中からすべて選んでください。

COFMRSP～COFMOT 同居家族

コード	
0	非選択
1	選択

多重回答		選択者数	%
COFMRSP	1（ア）あなたご自身	2727	100.0
COFMSS	2（イ）配偶者	1894	69.5
COFMCC	3（ウ）あなたの子ども（　　人）	1743	63.9
COFMCSS	4（エ）子どもの配偶者（　　人）	0	0.0
COFMGCC	5（オ）孫（　　人）	0	0.0
COFMPP	6（カ）あなたの父親	651	23.9
COFMMM	7（キ）あなたの母親	787	28.9
COFMPPL	8（ク）配偶者の父親	148	5.4
COFMMML	9（ケ）配偶者の母親	198	7.3
COFMGP	10（コ）あなたの祖父	36	1.3
COFMGM	11（サ）あなたの祖母	95	3.5
COFMGPL	12（シ）配偶者の祖父	9	0.3
COFMGML	13（ス）配偶者の祖母	20	0.7
COFMSB	14（セ）あなたの兄弟姉妹（　　人）	255	9.4
COFMSBL	15（ソ）配偶者の兄弟姉妹（　　人）	18	0.7
COFMOT	16（タ）その他（　　）（　　人）	43	1.6
	該当者数	2727	100.0

「３（ウ）あなたの子ども」の場合

COFMNCC　同居家族：子どもの人数

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
実数記入	１人		514	29.5
	２人		849	48.7
	３人		330	18.9
	４人		42	2.4
	５人		5	0.3
	６人		2	0.1
	７人		1	0.1
99	無回答		0	0.0
		計	1743	100.0
88	非該当		984	
		計	2727	

「４（エ）子どもの配偶者」の場合

COFMNCSS　同居家族：子どもの配偶者の人数

該当者なし

「５（オ）孫」の場合

COFMNGCC　同居家族：孫の人数

該当者なし

「14（セ）あなたの兄弟姉妹」の場合

COFMNSB　同居家族：兄弟姉妹の人数

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
実数記入	１人		224	87.8
	２人		30	11.8
	３人		1	0.4
99	無回答		0	0.0
		計	255	100.0
88	非該当		2472	
		計	2727	

「15（ソ）配偶者の兄弟姉妹」の場合

COFMNSBL　同居家族：配偶者の兄弟姉妹の人数

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
実数記入	１人		16	88.9
	２人		2	11.1
99	無回答		0	0.0
		計	18	100.0
88	非該当		2709	
		計	2727	

「16（タ）その他（　　）」の場合

COFMNOT　同居家族：その他の人数

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
実数記入	１人		22	51.2
	２人		12	27.9
	３人		4	9.3
	４人		4	9.3
	５人		1	2.3
99	無回答		0	0.0
		計	43	100.0
88	非該当		2684	
		計	2727	

問 61〔回答票 46〕あなたの家の世帯主はどなたですか。現在一時的に別居している人も含め、戸籍にかかわらず、あなた自身が世帯主だと思っている人を、この中から１人だけ選んでください。

FFHEAD 世帯主

コード		ケース数	%
1	（ア）あなたご自身	923	33.8
2	（イ）配偶者	1023	37.5
3	（ウ）あなたの子ども	0	0.0
4	（エ）子どもの配偶者	0	0.0
5	（オ）孫	0	0.0
6	（カ）あなたの父親	571	20.9
7	（キ）あなたの母親	87	3.2
8	（ク）配偶者の父親	78	2.9
9	（ケ）配偶者の母親	9	0.3
10	（コ）あなたの祖父	11	0.4
11	（サ）あなたの祖母	3	0.1
12	（シ）配偶者の祖父	2	0.1
13	（ス）配偶者の祖母	1	0.0
14	（セ）あなたの兄弟姉妹	9	0.3
15	（ソ）配偶者の兄弟姉妹	0	0.0
16	（タ）その他（　　）	2	0.1
99	無回答	8	0.3
	計	2727	100.0

問 62-1 あなたの兄弟姉妹は何人ですか。亡くなった方も含めてお答えください。

兄

XNUMBROE 兄弟姉妹人数（兄）

コード		ケース数	%
実数記入	０人	1856	68.1
	１人	753	27.6
	２人	100	3.7
	３人	8	0.3
	４人	2	0.1
99	無回答	8	0.3
	計	2727	100.0

姉

XNUMSISE 兄弟姉妹人数（姉）

コード		ケース数	%
実数記入	０人	1902	69.7
	１人	694	25.4
	２人	106	3.9
	３人	14	0.5
	４人	2	0.1
	５人	1	0.0
99	無回答	8	0.3
	計	2727	100.0

弟

XNUMBROY 兄弟姉妹人数（弟）

コード		ケース数	%
実数記入	０人	1817	66.6
	１人	776	28.5
	２人	113	4.1
	３人	9	0.3
	４人	3	0.1
	５人	1	0.0
99	無回答	8	0.3
	計	2727	100.0

妹

XNUMSISY 兄弟姉妹人数(妹)

コード		ケース数	%
実数記入	０人	1856	68.1
	１人	761	27.9
	２人	94	3.4
	３人	7	0.3
	４人	1	0.0
99	無回答	8	0.3
	計	2727	100.0

問 62-2 現在、結婚されている方（あるいは配偶者の方と死別された方）は、配偶者の兄弟姉妹についても人数を教えてください。亡くなった方も含めてお答えください。

配偶者の兄

XSSNBROE 配偶者の兄弟姉妹人数(兄)

コード		ケース数	%
実数記入	０人	1286	67.2
	１人	507	26.5
	２人	92	4.8
	３人	3	0.2
	４人	1	0.1
99	無回答	26	1.4
	計	1915	100.0
88	非該当	812	
	計	2727	

配偶者の姉

XSSNSISE 配偶者の兄弟姉妹人数(姉)

コード		ケース数	%
実数記入	０人	1329	69.4
	１人	476	24.9
	２人	69	3.6
	３人	13	0.7
	４人	2	0.1
99	無回答	26	1.4
	計	1915	100.0
88	非該当	812	
	計	2727	

配偶者の弟

XSSNBROY 配偶者の兄弟姉妹人数(弟)

コード		ケース数	%
実数記入	０人	1272	66.4
	１人	541	28.3
	２人	68	3.6
	３人	5	0.3
	４人	1	0.1
	５人	1	0.1
	６人	1	0.1
99	無回答	26	1.4
	計	1915	100.0
88	非該当	812	
	計	2727	

配偶者の妹

XSSNSISY 配偶者の兄弟姉妹人数（妹）

コード		ケース数	%
実数記入	０人	1306	68.2
	１人	503	26.3
	２人	74	3.9
	３人	6	0.3
99	無回答	26	1.4
	計	1915	100.0
88	非該当	812	
	計	2727	

問 63〔回答票 47〕かりに現在の日本の社会全体を、次のような 10 段階の層に分けるとすれば、あなた自身はこのどれに入ると思いますか。

OP10LVL 自分の位置する階層

コード		ケース数	%
1	一番上	17	0.6
2	・	22	0.8
3	・	128	4.7
4	・	272	10.0
5	・	963	35.3
6	・	414	15.2
7	・	385	14.1
8	・	315	11.6
9	・	97	3.6
10	一番下	58	2.1
99	無回答	56	2.1
	計	2727	100.0

問 64-1〔回答票 48〕昨年１年間のあなたの家の世帯収入は、この中のどれにあたりますか。税金を差し引く前の収入でお答えください。仕事からの収入だけでなく、株式配当、年金、不動産収入などすべての収入を合わせてください。

SZHSINCM 世帯年収

コード		ケース数	%
1	（ア）なし	5	0.2
2	（イ）70 万円未満	4	0.1
3	（ウ）70～100 万円未満	10	0.4
4	（エ）100～130 万円未満	9	0.3
5	（オ）130～150 万円未満	12	0.4
6	（カ）150～250 万円未満	56	2.1
7	（キ）250～350 万円未満	185	6.8
8	（ク）350～450 万円未満	291	10.7
9	（ケ）450～550 万円未満	297	10.9
10	（コ）550～650 万円未満	276	10.1
11	（サ）650～750 万円未満	212	7.8
12	（シ）750～850 万円未満	173	6.3
13	（ス）850～1,000 万円未満	160	5.9
14	（セ）1,000～1,200 万円未満	112	4.1
15	（ソ）1,200～1,400 万円未満	48	1.8
16	（タ）1,400～1,600 万円未満	28	1.0
17	（チ）1,600～1,850 万円未満	8	0.3
18	（ツ）1,850～2,300 万円未満	5	0.2
19	（テ）2,300 万円以上	6	0.2
20	回答したくない	287	10.5
21	わからない	515	18.9
99	無回答	28	1.0
	計	2727	100.0

問 64-2〔回答票 48〕そのうち、あなたご自身の収入はどのくらいですか。仕事以外からの収入も含めてください。

SZINCOMA 本人年収:全体

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	（ア）なし	477	17.5
2	（イ）70 万円未満	158	5.8
3	（ウ）70～100 万円未満	164	6.0
4	（エ）100～130 万円未満	108	4.0
5	（オ）130～150 万円未満	53	1.9
6	（カ）150～250 万円未満	224	8.2
7	（キ）250～350 万円未満	330	12.1
8	（ク）350～450 万円未満	287	10.5
9	（ケ）450～550 万円未満	232	8.5
10	（コ）550～650 万円未満	144	5.3
11	（サ）650～750 万円未満	75	2.8
12	（シ）750～850 万円未満	45	1.7
13	（ス）850～1,000 万円未満	24	0.9
14	（セ）1,000～1,200 万円未満	14	0.5
15	（ソ）1,200～1,400 万円未満	6	0.2
16	（タ）1,400～1,600 万円未満	2	0.1
17	（チ）1,600～1,850 万円未満	1	0.0
18	（ツ）1,850～2,300 万円未満	2	0.1
19	（テ）2,300 万円以上	1	0.0
20	回答したくない	263	9.6
21	わからない	62	2.3
99	無回答	55	2.0
	計	2727	100.0

問 64-3（現在、配偶者がいる方にのみ質問）〔回答票 48〕配偶者の方の収入についても教えてください。仕事以外からの収入も含めてください。

SSSZINCA 配偶者年収:全体

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	（ア）なし	321	16.8
2	（イ）70 万円未満	79	4.1
3	（ウ）70～100 万円未満	66	3.5
4	（エ）100～130 万円未満	38	2.0
5	（オ）130～150 万円未満	27	1.4
6	（カ）150～250 万円未満	71	3.7
7	（キ）250～350 万円未満	185	9.7
8	（ク）350～450 万円未満	203	10.6
9	（ケ）450～550 万円未満	171	8.9
10	（コ）550～650 万円未満	122	6.4
11	（サ）650～750 万円未満	98	5.1
12	（シ）750～850 万円未満	42	2.2
13	（ス）850～1,000 万円未満	49	2.6
14	（セ）1,000～1,200 万円未満	20	1.0
15	（ソ）1,200～1,400 万円未満	9	0.5
16	（タ）1,400～1,600 万円未満	0	0.0
17	（チ）1,600～1,850 万円未満	2	0.1
18	（ツ）1,850～2,300 万円未満	1	0.1
19	（テ）2,300 万円以上	1	0.1
20	回答したくない	191	10.0
21	わからない	127	6.6
99	無回答	88	4.6
	計	1911	100.0
88	非該当	816	
	計	2727	

問 65〔回答票 49〕あなたの現在のお住まいは、この中のどれにあたりますか。

OWNHOUSE 居住形態:持ち家

コード		ケース数	%
1	（ア）持ち家（親などが持ち主の場合も含む）	1903	69.8
2	（イ）民間の賃貸住宅	612	22.4
3	（ウ）社宅・公務員住宅等の給与住宅	103	3.8
4	（エ）公社・公団等の公営の賃貸住宅	92	3.4
5	（オ）その他（具体的に　　）	14	0.5
9	無回答	3	0.1
	計	2727	100.0

問 66　あなたの現在のお住まいは、一戸建てですか、集合住宅ですか。

TPHOUSE 居住形態:一戸建て

コード		ケース数	%
1	一戸建て	1908	70.0
2	集合住宅（アパート・マンションなど）	814	29.8
9	無回答	5	0.2
	計	2727	100.0

問 67〔回答票 50〕中学校を卒業してから後のあなたの人生を振り返って、もっともつらかった時期はいつごろだと思いますか。

WRSTTM もっともつらかった時期の有無

コード		ケース数	%
1	（ア）____年____月から____年____月ごろ	991	36.3
2	（イ）今現在	237	8.7
3	（ウ）そのような時期はなかった	1304	47.8
4	（エ）わからない	166	6.1
9	無回答	29	1.1
	計	2727	100.0

「1（ア）____年____月から____年____月ごろ」の場合

WRSTSTY もっともつらかった時期:開始年

コード		ケース数	%
実数記入	有効回答者数	991	100.0
9999	無回答	0	0.0
	計	991	100.0
8888	非該当	1736	
	計	2727	

WRSTSTM もっともつらかった時期:開始月

コード		ケース数	%
実数記入	有効回答者数	906	91.4
99	無回答	85	8.6
	計	991	100.0
88	非該当	1736	
	計	2727	

WRSTENY もっともつらかった時期:終了年

コード		ケース数	%
実数記入	有効回答者数	944	95.3
7777	現在まで	37	3.7
9999	無回答	10	1.0
	計	991	100.0
8888	非該当	1736	
	計	2727	

WRSTENM もっともつらかった時期:終了月

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
実数記入	有効回答者数		859	86.7
77	現在まで		37	3.7
99	無回答		95	9.6
		計	991	100.0
88	非該当		1736	
		計	2727	

問 68〔回答票 50〕では、中学校を卒業してから後のあなたの人生を振り返って、もっともよかった時期はいつごろだと思いますか。

BESTTM もっともよかった時期の有無

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	（ア）____年____月から____年____月ごろ	1170	42.9
2	（イ）今現在	1051	38.5
3	（ウ）そのような時期はなかった	340	12.5
4	（エ）わからない	136	5.0
9	無回答	30	1.1
	計	2727	100.0

「1 （ア）____年____月から____年____月ごろ」の場合

BESTSTY もっともよかった時期:開始年

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
実数記入	有効回答者数		1168	99.8
9999	無回答		2	0.2
		計	1170	100.0
8888	非該当		1557	
		計	2727	

BESTSTM もっともよかった時期:開始月

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
実数記入	有効回答者数		1059	90.5
99	無回答		111	9.5
		計	1170	100.0
88	非該当		1557	
		計	2727	

BESTENY もっともよかった時期:終了年

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
実数記入	有効回答者数		1033	88.3
7777	現在まで		127	10.9
9999	無回答		10	0.9
		計	1170	100.0
8888	非該当		1557	
		計	2727	

BESTENM もっともよかった時期:終了月

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
実数記入	有効回答者数		918	78.5
77	現在まで		127	10.9
99	無回答		125	10.7
		計	1170	100.0
88	非該当		1557	
		計	2727	

〔調査員記入〕

F1　回答者はインタビューにどれくらい協力的でしたか。

COOP　調査員への質問:回答者の協力度

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	とても協力的	1689	61.9
2	どちらかといえば協力的	852	31.2
3	それほど協力的ではなかった	152	5.6
4	まったく協力的ではなかった	9	0.3
9	無回答	25	0.9
	計	2727	100.0

F2　回答者の質問への理解度はどうでしたか。

USTAND　調査員への質問:回答者の理解度

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	非常に良い	1736	63.7
2	どちらかといえば良い	886	32.5
3	あまり良くない	77	2.8
4	まったく良くない	2	0.1
9	無回答	26	1.0
	計	2727	100.0

F5　回答者の住んでいる地域は以下のどれですか。

AREA　調査員への質問:回答者の居住地域

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	工場の多い地域	12	0.4
2	商店・事業所の多い地域	233	8.5
3	主に古くからの住宅地（戦前からの住宅地）	807	29.6
4	主に新興住宅地（戦後できたニュータウンを含む）	1255	46.0
5	農山漁村	349	12.8
6	その他（具体的に　　）	42	1.5
9	無回答	29	1.1
	計	2727	100.0

F6　面接票と留置票のどちらを先に実施しましたか。

PROC　調査手順（留置／面接の順序）

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	面接が先	2259	82.8
2	留置が先	424	15.5
9	無回答	44	1.6
	計	2727	100.0

F7　この面接調査票の調査時刻、所要時間を必ず記録して下さい。

DURATION　調査所要時間（分）

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
実数記入	10～19 分	133	4.9
	20～29 分	914	33.5
	30～39 分	1005	36.9
	40～49 分	424	15.5
	50～59 分	108	4.0
	60 分以上	61	2.2
999	無回答	82	3.0
	計	2727	100.0

面接調査票冒頭［回収状況欄］

DATE　面接完了日

MONTH　面接完了日:月

DAY　面接完了日:日

DATEB　留置回収完了日

MONTHB　留置回収完了日:月

DAYB　留置回収完了日:日

これらの変数の単純集計は記載していません。

Ⅱ.2　基礎集計・コード表：留置調査票

Q1　あなたは、平均して１日に何時間くらいテレビを見ますか。まったく見ない方は０(ゼロ)とご記入ください。

HRTV　テレビ視聴時間

コード		ケース数	%
実数記入	０時間くらい	82	3.0
	１時間くらい	521	19.1
	２時間くらい	706	25.9
	３時間くらい	586	21.5
	４時間くらい	341	12.5
	５時間くらい	278	10.2
	６時間くらい	97	3.6
	７時間くらい	31	1.1
	８時間くらい	27	1.0
	９時間くらい	5	0.2
	10 時間くらい	39	1.4
	11 時間以上	13	0.5
999	無回答	1	0.0
	計	2727	100.0

Q2　あなたは、１ヶ月に何冊くらい本を読みますか。（マンガ、雑誌を除く）

FQ5READ　１ヶ月の読書冊数

コード		ケース数	%
0	ほとんど読まない	1408	51.6
1	１冊程度	707	25.9
2	２冊程度	268	9.8
3	３冊程度	147	5.4
4	４冊以上	194	7.1
9	無回答	3	0.1
	計	2727	100.0

Q3　あなたは、どのくらいの頻度でマンガを読みますか。

FQ5COMIC　マンガを読む頻度

コード		ケース数	%
1	ほぼ毎日	94	3.4
2	週数回	314	11.5
3	週１回程度	354	13.0
4	それ以下	851	31.2
5	まったく読まない	1107	40.6
9	無回答	7	0.3
	計	2727	100.0

Q4-1　次の項目で、あなたが利用しているものすべてに○をつけてください。

DOCOMPJ～DONONEX　利用通信媒体

コード	
0	非選択
1	選択
9	無回答

多重回答		選択者数	%
DOCOMPJ	1　パソコン（職場・学校で）	1312	48.1
DOCOMPP	2　パソコン（自宅で）	1854	68.0
DOPHS	3　携帯電話（PHS を含む）	2527	92.7
DONONEX	4　いずれも利用していない	46	1.7
	該当者数	2727	100.0

Q4-2　あなたは、パソコンまたは携帯電話（PHSを含む）のインターネットを利用して、次のことを行なっていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

DOINBRS～DOINNONE　インターネットの利用

コード	
0	非選択
1	選択
8	非該当
9	無回答

多重回答			選択者数	%
DOINBRS	1	情報検索	2225	83.0
DOINSHOP	2	インターネットショッピング	1273	47.5
DOINBANK	3	インターネットバンキング	400	14.9
DOINHPB	4	ホームページの作成（ブログを含む）	235	8.8
DOINPIC	5	画像や音楽のダウンロード	1120	41.8
DOINBBS	6	ブログ・掲示板へのコメントの書き込み	365	13.6
DOINCS	7	コミュニティーサイトへの参加	308	11.5
DOINNONE	8	いずれも行なっていない	249	9.3
		該当者数	2681	100.0

Q4-3　あなたは、携帯電話（PHS を含む）やパソコンを利用して、仕事以外のメールを送信することがどのくらいありますか。

FQ6EMAIL　電子メール送信頻度

コード			ケース数	%
1	１日に５回以上		373	13.9
2	１日に３～４回		574	21.4
3	１日に１～２回		661	24.7
4	週に数回		642	23.9
5	週に１回以下		246	9.2
6	まったく送信しない		152	5.7
9	無回答		33	1.2
		計	2681	100.0
8	非該当		46	
		計	2727	

Q5　インターネットを通じて知り合って、現在やりとりしている（ネット以外も含む）人は、何人いますか。

NETFRND　インターネット上の友人数

コード			ケース数	%
1	０人		2195	80.5
2	１～９人		399	14.6
3	10～29 人		72	2.6
4	30～99 人		21	0.8
5	100 人以上		7	0.3
9	無回答		33	1.2
		計	2727	100.0

Q6　あなたはパソコンに関して、以下のことができますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

COMABPRG～COMABNO　パソコン使用能力

コード	
0	非選択
1	選択
9	無回答

多重回答			選択者数	%
COMABPRG	1	コンピュータプログラムが作れる	155	5.7
COMABSET	2	新しいパソコンを設定できる	690	25.3
COMABINS	3	ソフトウェアのインストールができる	1285	47.1
COMABGR	4	簡単な表やグラフを作成できる	1453	53.3
COMABDOC	5	簡単な文書を作成できる	2072	76.0
COMABNO	6	いずれもできない	579	21.2
		該当者数	2727	100.0

Q7　一般に、インターネット上で、人は誠実にふるまっていると思いますか。

OPPLNET　インターネット上の人の評価

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	そう思う	97	3.6
2	どちらかといえばそう思う	717	26.3
3	どちらかといえばそう思わない	1253	45.9
4	そう思わない	635	23.3
9	無回答	25	0.9
	計	2727	100.0

Q8　あなたは現在、定期的に運動やスポーツ（ウォーキング、水泳、野球など）を行なっていますか。

FQSPORT　定期的に行なうスポーツ:頻度

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	週に数回以上	309	11.3
2	週に１回程度	423	15.5
3	月に１回程度	234	8.6
4	年に数回程度	310	11.4
5	ほとんどしない	1450	53.2
9	無回答	1	0.0
	計	2727	100.0

Q9　あなたは、どのくらいの頻度で１泊以上の旅行（仕事以外）をしますか。

FQ5TRIP　１泊以上の旅行頻度

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	月に数回	9	0.3
2	月に１回程度	41	1.5
3	年に数回	808	29.6
4	年に１回程度	1085	39.8
5	まったくしない	779	28.6
9	無回答	5	0.2
	計	2727	100.0

Q10　あなたは、どのくらいの頻度で次のことをしていますか。

A　家族と一緒の夕食

FQ7FFDNR　家族と一緒の夕食:頻度

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	ほぼ毎日	1690	62.0
2	週に数回	596	21.9
3	週に１回程度	193	7.1
4	月に１回程度	61	2.2
5	年に数回	85	3.1
6	年に１回程度	7	0.3
7	まったくしていない	92	3.4
9	無回答	3	0.1
	計	2727	100.0

B　友人との会食や集まり

FQ7FRSEE　友人との会食:頻度

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	ほぼ毎日	13	0.5
2	週に数回	141	5.2
3	週に１回程度	307	11.3
4	月に１回程度	942	34.5
5	年に数回	900	33.0
6	年に１回程度	205	7.5
7	まったくしていない	214	7.8
9	無回答	5	0.2
	計	2727	100.0

C　夕食の用意

FQ7CKDNR　夕食の用意：頻度（本人）

コード		ケース数	%
1	ほぼ毎日	1200	44.0
2	週に数回	337	12.4
3	週に１回程度	224	8.2
4	月に１回程度	156	5.7
5	年に数回	210	7.7
6	年に１回程度	55	2.0
7	まったくしていない	542	19.9
9	無回答	3	0.1
	計	2727	100.0

D　洗濯

FQ7WASH　洗濯：頻度（本人）

コード		ケース数	%
1	ほぼ毎日	1119	41.0
2	週に数回	429	15.7
3	週に１回程度	228	8.4
4	月に１回程度	146	5.4
5	年に数回	185	6.8
6	年に１回程度	52	1.9
7	まったくしていない	560	20.5
9	無回答	8	0.3
	計	2727	100.0

E　買い物（日用品や食料品の買い物）

FQ7SHOP　買い物：頻度（本人）

コード		ケース数	%
1	ほぼ毎日	533	19.5
2	週に数回	1033	37.9
3	週に１回程度	651	23.9
4	月に１回程度	258	9.5
5	年に数回	99	3.6
6	年に１回程度	19	0.7
7	まったくしていない	128	4.7
9	無回答	6	0.2
	計	2727	100.0

F　家の掃除

FQ7CLEAN　家の掃除：頻度（本人）

コード		ケース数	%
1	ほぼ毎日	634	23.2
2	週に数回	598	21.9
3	週に１回程度	615	22.6
4	月に１回程度	338	12.4
5	年に数回	258	9.5
6	年に１回程度	71	2.6
7	まったくしていない	208	7.6
9	無回答	5	0.2
	計	2727	100.0

G　ゴミ出し

FQ7GARB　ゴミ出し：頻度（本人）

コード		ケース数	%
1	ほぼ毎日	258	9.5
2	週に数回	1256	46.1
3	週に１回程度	330	12.1
4	月に１回程度	205	7.5
5	年に数回	173	6.3
6	年に１回程度	47	1.7
7	まったくしていない	453	16.6
9	無回答	5	0.2
	計	2727	100.0

Q11　あなたは、以下のことをどのくらい行ないますか。

A　ドライブに行く

FQ6DRIVE　娯楽の頻度:ドライブ(6 点尺度)

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	週に数回	102	3.7
2	週に１回程度	409	15.0
3	月に１回程度	625	22.9
4	年に数回	754	27.6
5	年に１回程度	182	6.7
6	まったくしていない	643	23.6
9	無回答	12	0.4
	計	2727	100.0

B　カラオケをする

FQ6KARA　娯楽の頻度:カラオケ(6 点尺度)

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	週に数回	7	0.3
2	週に１回程度	22	0.8
3	月に１回程度	182	6.7
4	年に数回	762	27.9
5	年に１回程度	469	17.2
6	まったくしていない	1278	46.9
9	無回答	7	0.3
	計	2727	100.0

C　美術館・博物館に行く

FQ6MSUM　娯楽の頻度:美術館・博物館(6 点尺度)

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	週に数回	0	0.0
2	週に１回程度	8	0.3
3	月に１回程度	32	1.2
4	年に数回	382	14.0
5	年に１回程度	545	20.0
6	まったくしていない	1754	64.3
9	無回答	6	0.2
	計	2727	100.0

D　クラシックコンサートなどに行く

FQ6CLSS　娯楽の頻度:クラシックコンサート(6 点尺度)

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	週に数回	1	0.0
2	週に１回程度	5	0.2
3	月に１回程度	12	0.4
4	年に数回	131	4.8
5	年に１回程度	250	9.2
6	まったくしていない	2309	84.7
9	無回答	19	0.7
	計	2727	100.0

E　映画を見る（ビデオ･DVD を含む）

FQ6MOVIE　娯楽の頻度:映画鑑賞(6 点尺度)

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	週に数回	226	8.3
2	週に１回程度	436	16.0
3	月に１回程度	771	28.3
4	年に数回	855	31.4
5	年に１回程度	194	7.1
6	まったくしていない	239	8.8
9	無回答	6	0.2
	計	2727	100.0

F　テレビゲームをする（PC ゲーム・携帯用を含む）

FQ6GAME　娯楽の頻度：テレビゲーム（6 点尺度）

コード		ケース数	%
1	週に数回	479	17.6
2	週に１回程度	338	12.4
3	月に１回程度	304	11.1
4	年に数回	290	10.6
5	年に１回程度	100	3.7
6	まったくしていない	1206	44.2
9	無回答	10	0.4
	計	2727	100.0

G　マージャンをする

FQ6MAJON　娯楽の頻度：麻雀（6 点尺度）

コード		ケース数	%
1	週に数回	5	0.2
2	週に１回程度	13	0.5
3	月に１回程度	23	0.8
4	年に数回	92	3.4
5	年に１回程度	100	3.7
6	まったくしていない	2483	91.1
9	無回答	11	0.4
	計	2727	100.0

H　パチンコ・パチスロをする

FQ6PACHI　娯楽の頻度：パチンコ・パチスロ（6 点尺度）

コード		ケース数	%
1	週に数回	58	2.1
2	週に１回程度	104	3.8
3	月に１回程度	98	3.6
4	年に数回	163	6.0
5	年に１回程度	75	2.8
6	まったくしていない	2221	81.4
9	無回答	8	0.3
	計	2727	100.0

I　宝くじを買う

FQ6LOTTO　娯楽の頻度：宝くじ（6 点尺度）

コード		ケース数	%
1	週に数回	16	0.6
2	週に１回程度	69	2.5
3	月に１回程度	102	3.7
4	年に数回	640	23.5
5	年に１回程度	547	20.1
6	まったくしていない	1348	49.4
9	無回答	5	0.2
	計	2727	100.0

J　ガーデニング（庭いじり）をする

FQ6GREEN　娯楽の頻度：ガーデニング・庭いじり（6 点尺度）

コード		ケース数	%
1	週に数回	71	2.6
2	週に１回程度	154	5.6
3	月に１回程度	224	8.2
4	年に数回	401	14.7
5	年に１回程度	150	5.5
6	まったくしていない	1719	63.0
9	無回答	8	0.3
	計	2727	100.0

Q12　あなたの現在の健康状態は、いかがですか。

OP5HLTHZ　健康状態（本人）

コード		ケース数	%
1	良い	925	33.9
2	・	739	27.1
3	・	728	26.7
4	・	280	10.3
5	悪い	46	1.7
9	無回答	9	0.3
	計	2727	100.0

Q13-1　あなたは煙草（タバコ）を吸いますか。

DOSMOKEX　喫煙経験

コード		ケース数	%
1	現在吸っている	852	31.2
2	以前は吸っていたがやめた	471	17.3
3	ほとんど／まったく吸ったことはない	1402	51.4
9	無回答	2	0.1
	計	2727	100.0

「1 現在吸っている」の場合

Q13-2　禁煙しようと努力したことがありますか。

XQTSMOKE　禁煙努力

コード		ケース数	%
1	はい	440	51.6
2	いいえ	411	48.2
9	無回答	1	0.1
	計	852	100.0
8	非該当	1875	
	計	2727	

Q14　あなたは、普段お酒を飲みますか。

DO7DRINK　飲酒頻度

コード		ケース数	%
1	ほとんど毎日	504	18.5
2	週に数回	438	16.1
3	週に１回程度	366	13.4
4	月に１回程度	370	13.6
5	年に数回	421	15.4
6	年に１回程度	102	3.7
7	まったく飲まない	508	18.6
9	無回答	18	0.7
	計	2727	100.0

Q15　この１ヶ月のあなたの気分や心理的な状況についてお聞きします。回答例のように、以下のそれぞれの項目について、もっともあてはまる番号（１～５）を１つ選んでください。

A　かなり神経質であったこと

MENHLNRV　メンタルヘルス：神経質

コード		ケース数	%
1	いつもそうである	143	5.2
2	・	558	20.5
3	・	846	31.0
4	・	710	26.0
5	全くそうではない	454	16.6
9	無回答	16	0.6
	計	2727	100.0

B　落ち着いていて、おだやかな気分であったこと

MENHLCLM　メンタルヘルス：おだやかな気分

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	いつもそうである	166	6.1
2	・	692	25.4
3	・	1201	44.0
4	・	528	19.4
5	全くそうではない	120	4.4
9	無回答	20	0.7
	計	2727	100.0

C　落ち込んで、ゆううつな気分であったこと

MENHLDP　メンタルヘルス：ゆううつな気分

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	いつもそうである	92	3.4
2	・	515	18.9
3	・	810	29.7
4	・	731	26.8
5	全くそうではない	560	20.5
9	無回答	19	0.7
	計	2727	100.0

D　楽しい気分であったこと

MENHLPLS　メンタルヘルス：楽しい気分

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	いつもそうである	188	6.9
2	・	887	32.5
3	・	1223	44.8
4	・	342	12.5
5	全くそうではない	68	2.5
9	無回答	19	0.7
	計	2727	100.0

E　どうにもならないくらい気分が落ち込んでいたこと

MENHLDWN　メンタルヘルス：気分の落ち込み

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	いつもそうである	71	2.6
2	・	288	10.6
3	・	645	23.7
4	・	550	20.2
5	全くそうではない	1157	42.4
9	無回答	16	0.6
	計	2727	100.0

Q16　過去５年間に、深く心に傷を受けるような衝撃的なできごと（例えば、離婚、失業、大きな病気やケガ、身近な人の死）を何回経験しましたか。

XTRAUM5Y　トラウマの回数

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
0	なし	1016	37.3
1	１回	827	30.3
2	２回	510	18.7
3	３回	196	7.2
4	４回以上	173	6.3
9	無回答	5	0.2
	計	2727	100.0

Q17　生活面に関する以下の項目について、あなたはどのくらい満足していますか。それぞれについて番号（１～５）を１つ選んでください。

A　住んでいる地域

ST5AREAY　生活満足度：居住地域

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	満足	923	33.8
2	・	891	32.7
3	・	613	22.5
4	・	209	7.7
5	不満	84	3.1
9	無回答	7	0.3
	計	2727	100.0

B　余暇の過ごし方

ST5LEISY　生活満足度：余暇利用

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	満足	490	18.0
2	・	822	30.1
3	・	947	34.7
4	・	362	13.3
5	不満	99	3.6
9	無回答	7	0.3
	計	2727	100.0

C　家庭生活

ST5LIFEY　生活満足度：家庭生活

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	満足	813	29.8
2	・	854	31.3
3	・	793	29.1
4	・	191	7.0
5	不満	70	2.6
9	無回答	6	0.2
	計	2727	100.0

D　現在の家計状態

ST5ECNY　生活満足度：家計状態

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	満足	287	10.5
2	・	579	21.2
3	・	912	33.4
4	・	595	21.8
5	不満	345	12.7
9	無回答	9	0.3
	計	2727	100.0

E　友人関係

ST5FRIY　生活満足度：友人関係

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	満足	767	28.1
2	・	825	30.3
3	・	940	34.5
4	・	145	5.3
5	不満	40	1.5
9	無回答	10	0.4
	計	2727	100.0

F　健康状態

ST5HLTHY　生活満足度：健康状態

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	満足	599	22.0
2	・	843	30.9
3	・	882	32.3
4	・	311	11.4
5	不満	83	3.0
9	無回答	9	0.3
	計	2727	100.0

G　配偶者（夫や妻）との関係

ST5SSREL　生活満足度：配偶者との関係

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	満足	813	29.8
2	・	531	19.5
3	・	414	15.2
4	・	99	3.6
5	不満	44	1.6
6	配偶者はいない	816	29.9
9	無回答	10	0.4
	計	2727	100.0

Q18　あなたは、現在幸せですか。

OP5HAPPZ　幸福度

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	幸せ	975	35.8
2	・	888	32.6
3	・	661	24.2
4	・	167	6.1
5	不幸せ	32	1.2
9	無回答	4	0.1
	計	2727	100.0

Q19　あなたはいままで、いわゆるフリーターのような働き方をしたことがありますか。

ARBPTJB　フリーター経験の有無

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	現在している	99	3.6
2	過去にしたことがある	676	24.8
3	したことがない	1942	71.2
9	無回答	10	0.4
	計	2727	100.0

Q20　学生時代のアルバイトを除いて、あなたは、これまでに収入をともなう仕事についたことがありますか。

XWORKL　学生時代のアルバイトを除く就労経験

コード		ケース数	%
1	ある	2693	98.8
2	ない	34	1.2
9	無回答	0	0.0
	計	2727	100.0

「1 ある」の場合

Q21　あなたの今の職場には、次のことがどの程度あてはまりますか。現在働いていない方は、もっとも最近の職場について、お答えください。

A　勤務時間を柔軟に決められる

CNDFLX　現職の状態:柔軟な勤務時間

コード		ケース数	%
1	あてはまる	397	14.7
2	どちらかといえばあてはまる	561	20.8
3	どちらかといえばあてはまらない	533	19.8
4	あてはまらない	1045	38.8
9	無回答	157	5.8
	計	2693	100.0
8	非該当	34	
	計	2727	

B　仕事の手順を自分で決められる

CNDSMPR　現職の状態:仕事の手順の自己管理

コード		ケース数	%
1	あてはまる	616	22.9
2	どちらかといえばあてはまる	959	35.6
3	どちらかといえばあてはまらない	557	20.7
4	あてはまらない	405	15.0
9	無回答	156	5.8
	計	2693	100.0
8	非該当	34	
	計	2727	

C　仕事の量を自分で決められる

CNDSMAMT　現職の状態:仕事の量の自己管理

コード		ケース数	%
1	あてはまる	312	11.6
2	どちらかといえばあてはまる	627	23.3
3	どちらかといえばあてはまらない	813	30.2
4	あてはまらない	785	29.1
9	無回答	156	5.8
	計	2693	100.0
8	非該当	34	
	計	2727	

D　休日や休暇を自分で決められる

CNDSMHDY　現職の状態:休暇の自己管理

コード		ケース数	%
1	あてはまる	504	18.7
2	どちらかといえばあてはまる	809	30.0
3	どちらかといえばあてはまらない	554	20.6
4	あてはまらない	664	24.7
9	無回答	162	6.0
	計	2693	100.0
8	非該当	34	
	計	2727	

E　自分の仕事の分担をこなさないと、同僚の負担が増える

CNDJNT　現職の状態：仕事量の連帯責任

コード		ケース数	%
1	あてはまる	806	29.9
2	どちらかといえばあてはまる	805	29.9
3	どちらかといえばあてはまらない	508	18.9
4	あてはまらない	417	15.5
9	無回答	157	5.8
	計	2693	100.0
8	非該当	34	
	計	2727	

F　上下関係に関係なく、自由に話し合える

CNDUNRST　現職の状態：自由に話し合える上下関係

コード		ケース数	%
1	あてはまる	600	22.3
2	どちらかといえばあてはまる	1122	41.7
3	どちらかといえばあてはまらない	549	20.4
4	あてはまらない	265	9.8
9	無回答	157	5.8
	計	2693	100.0
8	非該当	34	
	計	2727	

G　考え方や方針を十分に説明してくれる上司がいる

CNDINS　現職の状態：教育的な上司

コード		ケース数	%
1	あてはまる	500	18.6
2	どちらかといえばあてはまる	1012	37.6
3	どちらかといえばあてはまらない	603	22.4
4	あてはまらない	419	15.6
9	無回答	159	5.9
	計	2693	100.0
8	非該当	34	
	計	2727	

H　指導や助言をしてくれるベテランがいる

CNDSPT　現職の状態：助言をくれるベテラン

コード		ケース数	%
1	あてはまる	723	26.8
2	どちらかといえばあてはまる	975	36.2
3	どちらかといえばあてはまらない	532	19.8
4	あてはまらない	307	11.4
9	無回答	156	5.8
	計	2693	100.0
8	非該当	34	
	計	2727	

I　学校で学んだ知識や技術を活かせる

CNDKNLG　現職の状態：学校で学んだ知識や技術の活用

コード		ケース数	%
1	あてはまる	359	13.3
2	どちらかといえばあてはまる	554	20.6
3	どちらかといえばあてはまらない	862	32.0
4	あてはまらない	759	28.2
9	無回答	159	5.9
	計	2693	100.0
8	非該当	34	
	計	2727	

J　教育や研修が効果的に実施されている

CNDTRN　現職の状態：効果的な研修

コード			ケース数	%
1	あてはまる		299	11.1
2	どちらかといえばあてはまる		742	27.6
3	どちらかといえばあてはまらない		821	30.5
4	あてはまらない		671	24.9
9	無回答		160	5.9
		計	2693	100.0
8	非該当		34	
		計	2727	

K　自分の仕事は、同じことを繰り返している感じがする

CNDREP　現職の状態：繰り返しの仕事

コード			ケース数	%
1	あてはまる		604	22.4
2	どちらかといえばあてはまる		1014	37.7
3	どちらかといえばあてはまらない		624	23.2
4	あてはまらない		295	11.0
9	無回答		156	5.8
		計	2693	100.0
8	非該当		34	
		計	2727	

L　自分の能力を活かしている

CNDABL　現職の状態：能力の活用

コード			ケース数	%
1	あてはまる		450	16.7
2	どちらかといえばあてはまる		1204	44.7
3	どちらかといえばあてはまらない		679	25.2
4	あてはまらない		202	7.5
9	無回答		158	5.9
		計	2693	100.0
8	非該当		34	
		計	2727	

M　努力しだいで昇進できる

CNDEFT　現職の状態：努力しだいの昇進

コード			ケース数	%
1	あてはまる		374	13.9
2	どちらかといえばあてはまる		653	24.2
3	どちらかといえばあてはまらない		781	29.0
4	あてはまらない		726	27.0
9	無回答		159	5.9
		計	2693	100.0
8	非該当		34	
		計	2727	

N　自分がどれだけ成果を上げたかで、収入が変わる

CNDACMP　現職の状態：成果しだいの収入

コード			ケース数	%
1	あてはまる		268	10.0
2	どちらかといえばあてはまる		383	14.2
3	どちらかといえばあてはまらない		698	25.9
4	あてはまらない		1187	44.1
9	無回答		157	5.8
		計	2693	100.0
8	非該当		34	
		計	2727	

O　お金のためというより、仕事が楽しいから働いている

CNDWRTH　現職の状態:お金より仕事のやりがい

コード		ケース数	%
1	あてはまる	228	8.5
2	どちらかといえばあてはまる	669	24.8
3	どちらかといえばあてはまらない	959	35.6
4	あてはまらない	679	25.2
9	無回答	158	5.9
	計	2693	100.0
8	非該当	34	
	計	2727	

P　仕事と生活の時間配分のバランスが取れている

CNDBLC　現職の状態:仕事と生活のバランス

コード		ケース数	%
1	あてはまる	388	14.4
2	どちらかといえばあてはまる	1039	38.6
3	どちらかといえばあてはまらない	703	26.1
4	あてはまらない	406	15.1
9	無回答	157	5.8
	計	2693	100.0
8	非該当	34	
	計	2727	

Q22　あなたの現在の仕事について、次のことを、同僚とくらべてどの程度していますか。現在仕事をしていない方は、もっとも最近の仕事についてお答えください。

A　仕事の量

COWKAMT　同僚との比較:仕事の量

コード		ケース数	%
1	同僚より多い	299	11.1
2	同僚よりやや多い	463	17.2
3	同僚と同じくらい	1215	45.1
4	同僚よりやや少ない	201	7.5
5	同僚より少ない	83	3.1
6	同僚はいない	266	9.9
9	無回答	166	6.2
	計	2693	100.0
8	非該当	34	
	計	2727	

B　アイデアの提案

COWKIDEA　同僚との比較:アイデアの提案

コード		ケース数	%
1	同僚より多い	212	7.9
2	同僚よりやや多い	414	15.4
3	同僚と同じくらい	1120	41.6
4	同僚よりやや少ない	271	10.1
5	同僚より少ない	234	8.7
6	同僚はいない	266	9.9
9	無回答	176	6.5
	計	2693	100.0
8	非該当	34	
	計	2727	

C　同僚へのサポート

COWKSPT　同僚との比較：同僚へのサポート

コード		ケース数	%
1	同僚より多い	224	8.3
2	同僚よりやや多い	399	14.8
3	同僚と同じくらい	1302	48.3
4	同僚よりやや少ない	201	7.5
5	同僚より少ない	132	4.9
6	同僚はいない	266	9.9
9	無回答	169	6.3
	計	2693	100.0
8	非該当	34	
	計	2727	

Q23-1　以下の項目のなかで、あなたが学校の授業やクラブ活動で身につけたと思うものの番号すべてに○をつけてください。

SKSCDOC～SKSCNO　学校で得た能力

コード	
0	非選択
1	選択
9	無回答

多重回答			選択者数	%
SKSCDOC	1	パソコンで文書を作成する能力	688	25.2
SKSCENG	2	英語で会話や読み書きをする力	699	25.6
SKSCCOOP	3	上司や同僚との協調性	854	31.3
SKSCINTV	4	指示がなくても、仕事を進める力	452	16.6
SKSCVERS	5	いろいろな業務をこなす能力	304	11.1
SKSCLEAD	6	チームを引っぱる統率力	455	16.7
SKSCMNNR	7	正しいマナーで応対する能力	869	31.9
SKSCRCPT	8	相手の要望を的確に理解する能力	428	15.7
SKSCCHRC	9	相手にわかりやすく話す能力	601	22.0
SKSCSOC	10	社会情勢についての知識	320	11.7
SKSCLAW	11	法律の知識	312	11.4
SKSCRGHT	12	労働者の権利や義務についての知識	253	9.3
SKSCNO	13	あてはまるものはこの中にない	544	19.9
		該当者数	2727	100.0

Q23-2　以下の項目のなかで、あなたが職場（過去の職場も含む）で身につけたと思うものの番号すべてに○をつけてください。

SKWKDOC～SKWKNW 職場で得た能力

コード	
0	非選択
1	選択
9	無回答

多重回答			選択者数	%
SKWKDOC	1	パソコンで文書を作成する能力	1332	48.8
SKWKENG	2	英語で会話や読み書きをする力	148	5.4
SKWKCOOP	3	上司や同僚との協調性	2004	73.5
SKWKINTV	4	指示がなくても、仕事を進める力	1987	72.9
SKWKVERS	5	いろいろな業務をこなす能力	1853	68.0
SKWKLEAD	6	チームを引っぱる統率力	722	28.3
SKWKMNNR	7	正しいマナーで応対する能力	1718	63.0
SKWKRCPT	8	相手の要望を的確に理解する能力	1549	56.8
SKWKCHRC	9	相手にわかりやすく話す能力	1491	54.7
SKWKSOC	10	社会情勢についての知識	967	35.5
SKWKLAW	11	法律の知識	557	20.4
SKWKRGHT	12	労働者の権利や義務についての知識	955	35.0
SKWKNO	13	あてはまるものはこの中にない	95	3.5
SKWKNW	14	働いたことはない	34	1.2
		該当者数	2727	100.0

Q23-3　以下の項目のなかで、今後身につけたい、あるいは現在の能力を高めたいと思うものの番号すべてに○をつけてください。

SKWTDOC～SKWTNO　今後高めたい能力

コード	
0	非選択
1	選択
9	無回答

多重回答			選択者数	%
SKWTDOC	1	パソコンで文書を作成する能力	927	34.0
SKWTENG	2	英語で会話や読み書きをする力	1101	40.4
SKWTCOOP	3	上司や同僚との協調性	511	18.7
SKWTINTV	4	指示がなくても、仕事を進める力	672	24.6
SKWTVERS	5	いろいろな業務をこなす能力	919	33.7
SKWTLEAD	6	チームを引っぱる統率力	924	33.9
SKWTMNNR	7	正しいマナーで応対する能力	868	31.8
SKWTRCPT	8	相手の要望を的確に理解する能力	968	35.5
SKWTCHRC	9	相手にわかりやすく話す能力	1240	45.5
SKWTSOC	10	社会情勢についての知識	1164	42.7
SKWTLAW	11	法律の知識	1148	42.1
SKWTRGHT	12	労働者の権利や義務についての知識	934	34.3
SKWTNO	13	あてはまるものはこの中にない	182	6.7
		該当者数	2727	100.0

Q24　あなたは以下のことをする時間を増やしたいですか、減らしたいですか。

A　仕事をする時間

TMALWK　理想の時間配分：仕事

コード		ケース数	%
1	増やしたい	221	8.1
2	少し増やしたい	449	16.5
3	いまのままでよい	1252	45.9
4	少し減らしたい	533	19.5
5	減らしたい	250	9.2
9	無回答	22	0.8
	計	2727	100.0

B　趣味に費やす時間

TMALHBY　理想の時間配分：趣味

コード		ケース数	%
1	増やしたい	701	25.7
2	少し増やしたい	1146	42.0
3	いまのままでよい	863	31.6
4	少し減らしたい	9	0.3
5	減らしたい	1	0.0
9	無回答	7	0.3
	計	2727	100.0

C　家族と過ごす時間

TMALFAM　理想の時間配分：家族

コード		ケース数	%
1	増やしたい	620	22.7
2	少し増やしたい	739	27.1
3	いまのままでよい	1323	48.5
4	少し減らしたい	24	0.9
5	減らしたい	12	0.4
9	無回答	9	0.3
	計	2727	100.0

D　家事をする時間

TMALHW　理想の時間配分：家事

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	増やしたい	177	6.5
2	少し増やしたい	536	19.7
3	いまのままでよい	1616	59.3
4	少し減らしたい	292	10.7
5	減らしたい	97	3.6
9	無回答	9	0.3
	計	2727	100.0

Q25-1　現在、あなたには配偶者（夫や妻）がいますか。内縁や同棲中の相手も配偶者とみなしてください。

DOMARRYL　配偶者の有無

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	現在、配偶者がいる	1911	70.1
2	配偶者はいない	816	29.9
9	無回答	0	0.0
	計	2727	100.0

「2 配偶者はいない」の場合

Q25-2　次の A～F の項目は、あなたにどれくらいあてはまりますか。

A　今は結婚のタイミングをつかめない

UNMRTM　未婚理由：タイミング

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	とてもあてはまる	229	28.1
2	ある程度あてはまる	228	27.9
3	あまりあてはまらない	169	20.7
4	まったくあてはまらない	163	20.0
9	無回答	27	3.3
	計	816	100.0
8	非該当	1911	
	計	2727	

B　今は仕事に達成感や楽しみを感じている

UNMRWK　未婚理由：仕事

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	とてもあてはまる	64	7.8
2	ある程度あてはまる	220	27.0
3	あまりあてはまらない	310	38.0
4	まったくあてはまらない	195	23.9
9	無回答	27	3.3
	計	816	100.0
8	非該当	1911	
	計	2727	

C　今は自分の趣味を楽しみたい

UNMRHB　未婚理由：趣味

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	とてもあてはまる	135	16.5
2	ある程度あてはまる	330	40.4
3	あまりあてはまらない	234	28.7
4	まったくあてはまらない	89	10.9
9	無回答	28	3.4
	計	816	100.0
8	非該当	1911	
	計	2727	

D　理想にあう相手が現れない

UNMRNPRT　未婚理由：理想の相手が現れない

コード			ケース数	%
1	とてもあてはまる		226	27.7
2	ある程度あてはまる		260	31.9
3	あまりあてはまらない		156	19.1
4	まったくあてはまらない		148	18.1
9	無回答		26	3.2
		計	816	100.0
8	非該当		1911	
		計	2727	

E　出会うチャンスがない

UNMRNOP　未婚理由：チャンスがない

コード			ケース数	%
1	とてもあてはまる		286	35.0
2	ある程度あてはまる		229	28.1
3	あまりあてはまらない		146	17.9
4	まったくあてはまらない		126	15.4
9	無回答		29	3.6
		計	816	100.0
8	非該当		1911	
		計	2727	

F　好きになる人は、すでに結婚している

UNMRMRRD　未婚理由：相手が既婚者

コード			ケース数	%
1	とてもあてはまる		43	5.3
2	ある程度あてはまる		88	10.8
3	あまりあてはまらない		193	23.7
4	まったくあてはまらない		460	56.4
9	無回答		32	3.9
		計	816	100.0
8	非該当		1911	
		計	2727	

Q25-3　あなたは現在、親密に交際している方がいますか。

INTPTN　親密交際の有無

コード			ケース数	%
1	婚約者がいる		34	4.2
2	恋人がいる		164	20.1
3	過去にはいたが、現在は交際相手がいない		457	56.0
4	交際したことはない		126	15.4
9	無回答		35	4.3
		計	816	100.0
8	非該当		1911	
		計	2727	

Q25-4　あなたは何歳までに結婚をしたいと考えていますか。

MARINT　今後の結婚意思

コード			ケース数	%
1	＿＿歳までに結婚したい		189	23.2
2	年齢にはこだわらない		485	59.4
3	結婚するつもりはない		113	13.8
9	無回答		29	3.6
		計	816	100.0
8	非該当		1911	
		計	2727	

「1 ____歳までに結婚したい」の場合

PRFMAGE 希望の結婚年齢

コード		ケース数	%
実数記入	29 歳	1	0.5
	30 歳	10	5.3
	31 歳	3	1.6
	32 歳	14	7.4
	33 歳	18	9.5
	34 歳	7	3.7
	35 歳	55	29.1
	36 歳	14	7.4
	37 歳	7	3.7
	38 歳	6	3.2
	39 歳	2	1.1
	40 歳	36	19.0
	41 歳	2	1.1
	42 歳	4	2.1
	43 歳	2	1.1
	45 歳	7	3.7
	50 歳	1	0.5
999	無回答	0	0.0
	計	189	100.0
888	非該当	2538	
	計	2727	

Q25-1 に「1 現在、配偶者がいる」の場合

Q26　次のことは、主にあなたと配偶者のどちらが決めていますか。あてはまるもの1 つに○をつけてください。

A　車や家具などの高価なものの購入

DMHIEXPL 家庭内の意思決定者:車や家具などの高価なものの購入

コード		ケース数	%
1	私	124	6.5
2	どちらかというと私	254	13.3
3	２人で一緒に	1230	64.4
4	どちらかというと配偶者	181	9.5
5	配偶者	103	5.4
6	２人別々に	13	0.7
9	無回答	6	0.3
	計	1911	100.0
8	非該当	816	
	計	2727	

B　貯蓄や投資

DMINV 家庭内の意思決定者:貯蓄や投資

コード		ケース数	%
1	私	231	12.1
2	どちらかというと私	438	22.9
3	２人で一緒に	709	37.1
4	どちらかというと配偶者	265	13.9
5	配偶者	199	10.4
6	２人別々に	59	3.1
9	無回答	10	0.5
	計	1911	100.0
8	非該当	816	
	計	2727	

C　子どものしつけや教育方針

DMCED　家庭内の意思決定者：子どものしつけや教育方針

コード			ケース数	%
1	私		91	4.8
2	どちらかというと私		353	18.5
3	２人で一緒に		944	49.4
4	どちらかというと配偶者		204	10.7
5	配偶者		47	2.5
6	２人別々に		7	0.4
7	子どもはいない		253	13.2
9	無回答		12	0.6
		計	1911	100.0
8	非該当		816	
		計	2727	

Q27　あなたの配偶者は、どのくらいの頻度で次のことをしていますか。

A　夕食の用意

SSFQ7CK　夕食の用意：頻度（配偶者）

コード			ケース数	%
1	ほぼ毎日		684	35.8
2	週に数回		164	8.6
3	週に１回程度		160	8.4
4	月に１回程度		119	6.2
5	年に数回		190	9.9
6	年に１回程度		60	3.1
7	まったくしていない		526	27.5
9	無回答		8	0.4
		計	1911	100.0
8	非該当		816	
		計	2727	

B　買い物（日用品や食料品の買い物）

SSFQ7SHP　買い物：頻度（配偶者）

コード			ケース数	%
1	ほぼ毎日		307	16.1
2	週に数回		511	26.7
3	週に１回程度		428	22.4
4	月に１回程度		239	12.5
5	年に数回		148	7.7
6	年に１回程度		31	1.6
7	まったくしていない		240	12.6
9	無回答		7	0.4
		計	1911	100.0
8	非該当		816	
		計	2727	

C　ゴミ出し

SSFQ7GRB　ゴミ出し：頻度（配偶者）

コード			ケース数	%
1	ほぼ毎日		262	13.7
2	週に数回		624	32.7
3	週に１回程度		219	11.5
4	月に１回程度		149	7.8
5	年に数回		164	8.6
6	年に１回程度		36	1.9
7	まったくしていない		452	23.7
9	無回答		5	0.3
		計	1911	100.0
8	非該当		816	
		計	2727	

Q28　あなたは、配偶者が以下のことをする時間を増やしてほしいですか、減らしてほしいですか。

A　仕事をする時間

TMALSWK　理想の時間配分：仕事（配偶者）

コード		ケース数	%
1	増やしてほしい	85	4.4
2	少し増やしてほしい	146	7.6
3	いまのままでよい	1272	66.6
4	少し減らしてほしい	282	14.8
5	減らしてほしい	107	5.6
9	無回答	19	1.0
	計	1911	100.0
8	非該当	816	
	計	2727	

B　趣味に費やす時間

TMALSHBY　理想の時間配分：趣味（配偶者）

コード		ケース数	%
1	増やしてほしい	122	6.4
2	少し増やしてほしい	417	21.8
3	いまのままでよい	1182	61.9
4	少し減らしてほしい	133	7.0
5	減らしてほしい	51	2.7
9	無回答	6	0.3
	計	1911	100.0
8	非該当	816	
	計	2727	

C　家族と過ごす時間

TMALSFAM　理想の時間配分：家族（配偶者）

コード		ケース数	%
1	増やしてほしい	176	9.2
2	少し増やしてほしい	394	20.6
3	いまのままでよい	1324	69.3
4	少し減らしてほしい	6	0.3
5	減らしてほしい	5	0.3
9	無回答	6	0.3
	計	1911	100.0
8	非該当	816	
	計	2727	

D　家事をする時間

TMALSHW　理想の時間配分：家事（配偶者）

コード		ケース数	%
1	増やしてほしい	183	9.6
2	少し増やしてほしい	442	23.1
3	いまのままでよい	1195	62.5
4	少し減らしてほしい	74	3.9
5	減らしてほしい	11	0.6
9	無回答	6	0.3
	計	1911	100.0
8	非該当	816	
	計	2727	

Q29　あなたの配偶者の現在の健康状態は、いかがですか。

SS5HLTHZ　健康状態（配偶者）

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	良い		705	36.9
2	・		593	31.0
3	・		429	22.4
4	・		164	8.6
5	悪い		16	0.8
9	無回答		4	0.2
		計	1911	100.0
8	非該当		816	
		計	2727	

Q30-1　あなたは、これから子どもがほしいですか。すでにお子さんがいる方は、さらにもう一人ほしいですか。

INTCHLD　子どもをもつ意思

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	ぜひほしい		447	16.4
2	ほしい		594	21.8
3	どちらともいえない		655	24.0
4	あまりほしくない		204	7.5
5	ほしくない		812	29.8
9	無回答		15	0.6
		計	2727	100.0

「1 ぜひほしい」「2 ほしい」の場合

Q30-2　その子どもは、いつほしいですか。

PRFTMCLD　子どもをもちたい時期

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	１年以内に		226	21.7
2	２～３年以内に		313	30.1
3	４年以上たってから		30	2.9
4	いつでもよい		384	36.9
5	現在、妊娠している		78	7.5
9	無回答		10	1.0
		計	1041	100.0
8	非該当		1686	
		計	2727	

Q31　あなたに子どもができたとすると、以下の項目は現在と比べて、どう変わると思いますか。すでにお子さんがいる方は、もう一人増えた場合についてお答えください。

A　家計の状態

LCHGFIN　子どもによる変化：家計の状態

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	ずっと良くなる		8	0.3
2	良くなる		35	1.3
3	変わらない		495	18.2
4	悪くなる		1711	62.7
5	ずっと悪くなる		453	16.6
9	無回答		25	0.9
		計	2727	100.0

B　就職や昇進の機会

LCHGEMP　子どもによる変化：就職や昇進の機会

ｺｰﾄﾞ			ｹｰｽ数	%
1	ずっと良くなる		6	0.2
2	良くなる		56	2.1
3	変わらない		1714	62.9
4	悪くなる		642	23.5
5	ずっと悪くなる		266	9.8
9	無回答		43	1.6
		計	2727	100.0

C　友人とのつきあい

LCHGFRD　子どもによる変化：友人とのつきあい

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	ずっと良くなる	13	0.5
2	良くなる	87	3.2
3	変わらない	1593	58.4
4	悪くなる	846	31.0
5	ずっと悪くなる	159	5.8
9	無回答	29	1.1
	計	2727	100.0

D　まわりからの評価

LCHGSOC　子どもによる変化：まわりからの評価

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	ずっと良くなる	59	2.2
2	良くなる	431	15.8
3	変わらない	2103	77.1
4	悪くなる	69	2.5
5	ずっと悪くなる	33	1.2
9	無回答	32	1.2
	計	2727	100.0

E　心の安らぎ

LCHGPEAC　子どもによる変化：心の安らぎ

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	ずっと良くなる	228	8.4
2	良くなる	979	35.9
3	変わらない	1000	36.7
4	悪くなる	397	14.6
5	ずっと悪くなる	90	3.3
9	無回答	33	1.2
	計	2727	100.0

F　生活全般の満足度

LCHGSAT　子どもによる変化：生活全般の満足度

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	ずっと良くなる	193	7.1
2	良くなる	853	31.3
3	変わらない	1003	36.8
4	悪くなる	505	18.5
5	ずっと悪くなる	140	5.1
9	無回答	33	1.2
	計	2727	100.0

Q32　今いるお子さんを含めて、全部で何人の子どもがほしいですか。

PRFCCNUM　希望する子どもの総数

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
0	０人	197	7.2
1	１人	319	11.7
2	２人	1354	49.7
3	３人	696	25.5
4	４人	86	3.2
5	５人以上（具体的に_____人）	23	0.8
9	無回答	52	1.9
	計	2727	100.0

「5 ５人以上（具体的に＿＿＿人）」の場合

PRFCCNMX 希望する子どもの総数：5人以上の場合（具体的記述）

コード		ケース数	%
実数記入	５人	10	43.5
	６人	3	13.0
	７人	3	13.0
	13 人	1	4.3
99	無回答	6	26.1
	計	23	100.0
88	非該当	2704	
	計	2727	

Q33 あなたは、子育てについて悩んでいることがありますか。あてはまることすべてに○をつけてください。お子さんがいない方は番号 10 に○をつけてください。

ANXCARE～ANXNO 子育ての悩み

コード	
0	非選択
1	選択
9	無回答

多重回答			選択者数	%
ANXCARE	1	子どもの世話	233	8.5
ANXDSP	2	子どものしつけ	839	30.8
ANXCOMM	3	子どもとのコミュニケーションの取り方	294	10.8
ANXCIR	4	地域の子育て環境	239	8.8
ANXFRD	5	子どもの友達関係	375	13.8
ANXLIFE	6	子どもの生活態度	497	18.2
ANXACAD	7	子どもの学業成績	408	15.0
ANXEDU	8	子どもの教育費	651	23.9
ANXOT	9	その他（具体的に　　）	59	2.2
ANXNO	10	特に悩みはない・子どもはいない	1281	47.0
		該当者数	2727	100.0

Q34 子どもの教育に関する次の意見について、あなたはどう思いますか。お子さんのいない方は、ご自分のお子さんがいる場合を想像して、お答えください。

A 子どもには、自分が受けたのと同じ、あるいはそれ以上の段階の学校まで進んでほしい

CEDUACAD 子どもの教育：自分と同等以上の学歴

コード		ケース数	%
1	そう思う	1030	37.8
2	どちらかといえばそう思う	1084	39.8
3	どちらかといえばそう思わない	312	11.4
4	そう思わない	284	10.4
9	無回答	17	0.6
	計	2727	100.0

B 子どもには、大学に進学するよりも、早く就職してほしい

CEDUEMP 子どもの教育：大学進学よりも就職

コード		ケース数	%
1	そう思う	108	4.0
2	どちらかといえばそう思う	317	11.6
3	どちらかといえばそう思わない	1203	44.1
4	そう思わない	1070	39.2
9	無回答	29	1.1
	計	2727	100.0

C　子どもの教育にはできる限りお金をかけたい

CEDUEXP　子どもの教育：できる限り教育費をかけたい

コード		ケース数	%
1	そう思う	284	10.4
2	どちらかといえばそう思う	1216	44.6
3	どちらかといえばそう思わない	874	32.0
4	そう思わない	327	12.0
9	無回答	26	1.0
	計	2727	100.0

Q35　次の A～E の意見について、あなたは賛成ですか、反対ですか。

A　結婚しても、相手に満足できないときは、いつでも離婚すればよい

Q4DIVOK　意見についての賛否：離婚

コード		ケース数	%
1	賛成	181	6.6
2	どちらかといえば賛成	743	27.2
3	どちらかといえば反対	1332	48.8
4	反対	451	16.5
9	無回答	20	0.7
	計	2727	100.0

B　男性も身の回りのことや炊事をすべきだ

Q4MNCOOK　意見についての賛否：男性の家事

コード		ケース数	%
1	賛成	955	35.0
2	どちらかといえば賛成	1531	56.1
3	どちらかといえば反対	191	7.0
4	反対	33	1.2
9	無回答	17	0.6
	計	2727	100.0

C　夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ

Q4WWHHX　意見についての賛否：性役割分担

コード		ケース数	%
1	賛成	121	4.4
2	どちらかといえば賛成	946	34.7
3	どちらかといえば反対	1133	41.5
4	反対	505	18.5
9	無回答	22	0.8
	計	2727	100.0

D　母親が仕事をもつと、小学校へあがる前の子どもによくない影響を与える

Q4JBMMCC　意見についての賛否：子どもへの影響

コード		ケース数	%
1	賛成	145	5.3
2	どちらかといえば賛成	784	28.7
3	どちらかといえば反対	1199	44.0
4	反対	575	21.1
9	無回答	24	0.9
	計	2727	100.0

E　妻にとっては、自分の仕事をもつよりも、夫の仕事の手助けをする方が大切である

Q4WWHPHH　意見についての賛否：妻は夫の手助け

コード		ケース数	%
1	賛成	118	4.3
2	どちらかといえば賛成	737	27.0
3	どちらかといえば反対	1312	48.1
4	反対	526	19.3
9	無回答	34	1.2
	計	2727	100.0

Q36　あなたが個人的な悩みやストレスを多く抱えたとしたら、まっさきに、誰に相談したいと思いますか。１つだけ○をつけてください。

PSNCNS　悩みの相談相手

コード		ケース数	%
1	親	319	11.7
2	兄弟姉妹	106	3.9
3	配偶者・恋人	1209	44.3
4	子ども	4	0.1
5	友人	661	24.2
6	近所の人	4	0.1
7	医師・カウンセラーなどの専門家	37	1.4
8	その他（具体的に　　）	21	0.8
9	誰にも相談しない	274	10.0
99	無回答	92	3.4
	計	2727	100.0

Q37　あなたのお宅では以下のものを所有していますか。所有しているものすべてに○をつけてください。

CNSDBCAR～CNSDBNO　所有する耐久消費財や資産

コード	
0	非選択
1	選択
9	無回答

多重回答			選択者数	%
CNSDBCAR	1	自家用車	2447	89.7
CNSDBMCY	2	バイク	494	18.1
CNSDBFTV	3	大画面の薄型テレビ	994	36.5
CNSDBDRY	4	衣類乾燥機（洗濯機と一体型も含む）	966	35.4
CNSDBSTK	5	株券・債券	401	14.7
CNSDBNO	6	いずれも持っていない	128	4.7
		該当者数	2727	100.0

Q38　あなたのお宅では、この１年くらいの間に支出を控えている項目はありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

EXRSMEAL～EXRSNO　控えている支出

コード	
0	非選択
1	選択
9	無回答

多重回答			選択者数	%
EXRSMEAL	1	食費	1079	39.6
EXRSHOUS	2	住居費	193	7.1
EXRSUTL	3	光熱費・ガソリン代	1020	37.4
EXRSCLTH	4	衣料費	1031	37.8
EXRSCOMM	5	電話代などの通信費	674	24.7
EXRSMED	6	医療費	239	8.8
EXRSEDU	7	教育費	136	5.0
EXRSENT	8	娯楽費	1287	47.2
EXRSOT	9	その他（具体的に　　）	28	1.0
EXRSNO	10	控えているものはない	651	23.9
		該当者数	2727	100.0

Q39　あなたがとくにお金をかけたいと思っている項目はどれですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

EXWTFOOD～EXWTNO　お金をかけたいこと

コード	
0	非選択
1	選択
9	無回答

多重回答			選択者数	%
EXWTFOOD	1	食べる事	907	33.3
EXWTHOUS	2	住まい	454	16.6
EXWTAPPL	3	家電・AV 機器（冷蔵庫、TV、パソコンなど）	520	19.1
EXWTCAR	4	自家用車	293	10.7
EXWTFSHN	5	ファッション・美容	556	20.4
EXWTLSSN	6	習い事・資格	404	14.8
EXWTFRD	7	友人との交際	525	19.3
EXWTTRAV	8	旅行	875	32.1
EXWTSPRT	9	スポーツ・健康づくり	455	16.7
EXWTSMC	10	スポーツ観戦・映画・コンサートなど	368	13.5
EXWTHK	11	家事代行サービス（育児などを含む）	36	1.3
EXWTEDU	12	子どもの教育費	705	25.9
EXWTPET	13	ペットに関する費用	95	3.5
EXWTOT	14	その他（具体的に　　）	50	1.8
EXWTNO	15	特にない	567	20.8
		該当者数	2727	100.0

Q40　中学生の頃、あなたは運動系のクラブ活動に熱心に取り組んでいましたか。

JHCLBPHY　中学校クラブ活動：運動系

コード		ケース数	%
1	熱心だった	744	27.3
2	ある程度熱心だった	764	28.0
3	どちらともいえない	219	8.0
4	あまり熱心ではなかった	299	11.0
5	まったく熱心ではなかった	143	5.2
6	運動系クラブには入っていなかった	556	20.4
9	無回答	2	0.1
	計	2727	100.0

Q41　中学生の頃、あなたは文化系のクラブ活動に熱心に取り組んでいましたか。

JHCLBCUL　中学校クラブ活動：文化系

コード		ケース数	%
1	熱心だった	139	5.1
2	ある程度熱心だった	248	9.1
3	どちらともいえない	229	8.4
4	あまり熱心ではなかった	276	10.1
5	まったく熱心ではなかった	139	5.1
6	文化系クラブには入っていなかった	1687	61.9
9	無回答	9	0.3
	計	2727	100.0

Q42　中学３年生の頃、あなたの成績は学年の中でどれくらいだったと思われますか。

JHSCHPF　中学校3年生の頃の成績

コード		ケース数	%
1	下の方	252	9.2
2	やや下の方	484	17.7
3	真ん中のあたり	993	36.4
4	やや上の方	597	21.9
5	上の方	396	14.5
9	無回答	5	0.2
	計	2727	100.0

Q43　あなたが 15 歳の頃のあなたの世帯収入は、当時の平均的な世帯と比べて、どうでしたか。

OPFFIX15　15 歳の頃の世帯収入レベル

コード		ケース数	%
1	平均よりかなり少ない	161	5.9
2	平均より少ない	496	18.2
3	ほぼ平均	1367	50.1
4	平均より多い	596	21.9
5	平均よりかなり多い	68	2.5
9	無回答	39	1.4
	計	2727	100.0

Q44-1　あなたは高校に通ったことがありますか。高専（中学卒業後に５年間通う学校）に通った方も「ある」としてください。

HSATTND　高校(高専)就学経験の有無

コード		ケース数	%
1	ある	2647	97.1
2	ない	80	2.9
9	無回答	0	0.0
	計	2727	100.0

「1 ある」の場合

Q44-2　高校生の頃、あなたは運動系のクラブ活動に熱心に取り組んでいましたか。

HSCLBPHY　高校クラブ活動:運動系

コード		ケース数	%
1	熱心だった	471	17.8
2	ある程度熱心だった	422	15.9
3	どちらともいえない	162	6.1
4	あまり熱心ではなかった	221	8.3
5	まったく熱心ではなかった	128	4.8
6	運動系クラブには入っていなかった	1221	46.1
9	無回答	22	0.8
	計	2647	100.0
8	非該当	80	
	計	2727	

Q44-3　高校生の頃、あなたは文化系のクラブ活動に熱心に取り組んでいましたか。

HSCLBCUL　高校クラブ活動:文化系

コード		ケース数	%
1	熱心だった	140	5.3
2	ある程度熱心だった	237	9.0
3	どちらともいえない	179	6.8
4	あまり熱心ではなかった	228	8.6
5	まったく熱心ではなかった	165	6.2
6	文化系クラブには入っていなかった	1670	63.1
9	無回答	28	1.1
	計	2647	100.0
8	非該当	80	
	計	2727	

Q44-4　３年生の頃、あなたの学校での成績は学年の中でどれくらいだったと思われますか。

HSSCHPF　高校 3 年生の頃の成績

コード		ケース数	%
1	下の方	232	8.8
2	やや下の方	460	17.4
3	真ん中のあたり	969	36.6
4	やや上の方	514	19.4
5	上の方	382	14.4
6	３年生まで在学していなかった	58	2.2
9	無回答	32	1.2
	計	2647	100.0
8	非該当	80	
	計	2727	

Q44-5　３年生の同じクラスで、大学や短大に進学した人はどのくらいいましたか。

HSADRATE　高校 3 年生の頃の同級生の進学率

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	ほぼ全員	541	20.4
2	７～８割	497	18.8
3	半数くらい	430	16.2
4	２～３割	612	23.1
5	ほとんどいない	466	17.6
6	３年生まで在学していなかった	58	2.2
9	無回答	43	1.6
	計	2647	100.0
8	非該当	80	
	計	2727	

Q45　あなたが 18 歳になった頃（高校３年生の頃）、どこまで進学したいと思っていましたか。

EDUADV18　18 歳の頃の進学希望

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	中学まで	13	0.5
2	高校まで	645	23.7
3	専門学校まで	403	14.8
4	短大・高専まで	345	12.7
5	大学まで	957	35.1
6	大学院まで	42	1.5
7	何も考えていなかった	303	11.1
9	無回答	19	0.7
	計	2727	100.0

Q46-1　あなたは大学（短大を含む）に通ったことがありますか。

CLATTND　大学(短大)就学経験の有無

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	ある	1154	42.3
2	ない	1573	57.7
9	無回答	0	0.0
	計	2727	100.0

「1 ある」の場合

Q46-2　大学生の頃、あなたは運動系のクラブ・サークル活動に熱心に取り組んでいましたか。

CLCLBPHY　大学クラブ活動:運動系

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	熱心だった	119	10.3
2	ある程度熱心だった	141	12.2
3	どちらともいえない	73	6.3
4	あまり熱心ではなかった	87	7.5
5	まったく熱心ではなかった	56	4.9
6	運動系クラブなどには入っていなかった	662	57.4
9	無回答	16	1.4
	計	1154	100.0
8	非該当	1573	
	計	2727	

Q46-3　大学生の頃、あなたは文化系のクラブ・サークル活動に熱心に取り組んでいましたか。

CLCLBCUL　大学クラブ活動:文化系

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	熱心だった	82	7.1
2	ある程度熱心だった	90	7.8
3	どちらともいえない	65	5.6
4	あまり熱心ではなかった	83	7.2
5	まったく熱心ではなかった	52	4.5
6	文化系クラブなどには入っていなかった	765	66.3
9	無回答	17	1.5
	計	1154	100.0
8	非該当	1573	
	計	2727	

Q46-4　大学生の頃、あなたはどれくらい熱心に授業に取り組んでいましたか。

CLSCHPF　大学生の頃の学業態度

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	熱心だった	118	10.2
2	ある程度熱心だった	393	34.1
3	どちらともいえない	218	18.9
4	あまり熱心ではなかった	308	26.7
5	まったく熱心ではなかった	100	8.7
9	無回答	17	1.5
	計	1154	100.0
8	非該当	1573	
	計	2727	

Q47　この２～３年の間に、あなたの経済状態はどう変わりましたか。

OP3ECN3A　家計状態の変化

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	良くなった	399	14.6
2	悪くなった	1128	41.4
3	変わらない	1194	43.8
9	無回答	6	0.2
	計	2727	100.0

Q48　世間一般と比べて、あなたの世帯収入はどれくらいですか。

OP5FFINX　世帯収入のレベル

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	平均よりかなり少ない	222	8.1
2	平均より少ない	768	28.2
3	ほぼ平均	1286	47.2
4	平均より多い	407	14.9
5	平均よりかなり多い	20	0.7
9	無回答	24	0.9
	計	2727	100.0

Q49　今の日本の社会には、あなたやあなたの家族の生活水準を向上させる機会が、どのくらいありますか。

OP5CHNCA　生活水準向上機会の有無

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	充分にある	53	1.9
2	少しはある	258	9.5
3	どちらともいえない	845	31.0
4	あまりない	1107	40.6
5	まったくない	451	16.5
9	無回答	13	0.5
	計	2727	100.0

Q50　かりに現在の日本の社会全体を、以下の５つの層にわけるとすれば、あなた自身は、どれに入ると思いますか。

OP5LEVK　階層帰属意識

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	上	12	0.4
2	中の上	245	9.0
3	中の中	1248	45.8
4	中の下	931	34.1
5	下	275	10.1
9	無回答	16	0.6
	計	2727	100.0

Q51　現在、あなたはどの政党を支持していますか。１つだけ選んでください。

XX8PLPTY　支持政党

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	自民党	224	8.2
2	民主党	296	10.9
3	公明党	91	3.3
4	共産党	39	1.4
5	社民党	11	0.4
6	その他の政党（　　）	5	0.2
7	特に支持する政党はない	1670	61.2
8	わからない	374	13.7
99	無回答	17	0.6
	計	2727	100.0

Q52　これからの日本のあるべき姿として、あなたのイメージにもっとも近いのはどれですか。

JPSOCST　日本のあるべき姿

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	アメリカのような競争と効率を重視した社会	272	10.0
2	北欧のような税は高率だが福祉を重視した社会	1298	47.6
3	かつての日本のような終身雇用を重視した社会	857	31.4
4	その他（具体的に　　）	95	3.5
9	無回答	205	7.5
	計	2727	100.0

Q53　人間の本性について、あなたはどのようにお考えですか。番号（１～７）を１つ選んでください。

OP7GDEVO　人間観(一般):人間の本性

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	人間の本性は本来「悪」である	109	4.0
2	・	173	6.3
3	・	398	14.6
4	・	890	32.6
5	・	546	20.0
6	・	346	12.7
7	人間の本性は本来「善」である	236	8.7
9	無回答	29	1.1
	計	2727	100.0

Q54　あなた自身についてお答えください。次の A～H の項目は、あなたにどれくらいあてはまりますか。

A　あらゆることにプラス思考で挑戦する

SEVPOS　自分についての見方:プラス思考

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	あてはまる	361	13.2
2	どちらかといえばあてはまる	1283	47.0
3	どちらかといえばあてはまらない	901	33.0
4	あてはまらない	169	6.2
9	無回答	13	0.5
	計	2727	100.0

B　自分の考えを他人にはっきり説明できる

SEVCHCY　自分についての見方:はっきり説明できる

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	あてはまる	334	12.2
2	どちらかといえばあてはまる	1207	44.3
3	どちらかといえばあてはまらない	1001	36.7
4	あてはまらない	169	6.2
9	無回答	16	0.6
	計	2727	100.0

C　他人とは違う「自分流」のものを持っている

SEVORIG　自分についての見方：他人とは違うものを持っている

コード		ケース数	%
1	あてはまる	523	19.2
2	どちらかといえばあてはまる	1283	47.0
3	どちらかといえばあてはまらない	787	28.9
4	あてはまらない	116	4.3
9	無回答	18	0.7
	計	2727	100.0

D　友人に頼りにされている

SEVDPND　自分についての見方：友達に頼りにされている

コード		ケース数	%
1	あてはまる	167	6.1
2	どちらかといえばあてはまる	1404	51.5
3	どちらかといえばあてはまらない	988	36.2
4	あてはまらない	144	5.3
9	無回答	24	0.9
	計	2727	100.0

E　考え方が保守的である

SEVCNSV　自分についての見方：保守的

コード		ケース数	%
1	あてはまる	267	9.8
2	どちらかといえばあてはまる	1417	52.0
3	どちらかといえばあてはまらない	879	32.2
4	あてはまらない	145	5.3
9	無回答	19	0.7
	計	2727	100.0

F　できるだけ尊敬される地位につきたい

SEVRSPCT　自分についての見方：尊敬される地位につきたい

コード		ケース数	%
1	あてはまる	223	8.2
2	どちらかといえばあてはまる	919	33.7
3	どちらかといえばあてはまらない	1188	43.6
4	あてはまらない	376	13.8
9	無回答	21	0.8
	計	2727	100.0

G　できるだけ高い収入を得たい

SEVHISLR　自分についての見方：高い収入を得たい

コード		ケース数	%
1	あてはまる	821	30.1
2	どちらかといえばあてはまる	1350	49.5
3	どちらかといえばあてはまらない	449	16.5
4	あてはまらない	88	3.2
9	無回答	19	0.7
	計	2727	100.0

H　ある程度はつらい思いをしないと成長できないと思っている

SEVSCS　自分についての見方：成長にはつらい思いが必要

コード		ケース数	%
1	あてはまる	1029	37.7
2	どちらかといえばあてはまる	1377	50.5
3	どちらかといえばあてはまらない	257	9.4
4	あてはまらない	48	1.8
9	無回答	16	0.6
	計	2727	100.0

Q55　あなたは以下のことがどのくらいできますか。A～C のそれぞれについて、お答えください。

A　英字新聞の短い記事を読む

EANWP　英語能力：英字新聞の短い記事を読む

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	非常によくできる	36	1.3
2	よくできる	65	2.4
3	少しはできる	485	17.8
4	あまりできない	576	21.1
5	ほとんど／まったくできない	1559	57.2
9	無回答	6	0.2
	計	2727	100.0

B　英語でおしゃべりする

EACHTT　英語能力：英語でおしゃべりする

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	非常によくできる	26	1.0
2	よくできる	43	1.6
3	少しはできる	409	15.0
4	あまりできない	583	21.4
5	ほとんど／まったくできない	1660	60.9
9	無回答	6	0.2
	計	2727	100.0

C　英語で手紙を書く

EALTTR　英語能力：英語で手紙を書く

ｺｰﾄﾞ		ｹｰｽ数	%
1	非常によくできる	27	1.0
2	よくできる	49	1.8
3	少しはできる	300	11.0
4	あまりできない	453	16.6
5	ほとんど／まったくできない	1892	69.4
9	無回答	6	0.2
	計	2727	100.0

WEIGHT　ウェイト

この変数の単純集計は記載していません。

Ⅱ.3　変数名索引

[略号・記号]
面：面接調査票，留：留置調査票，調：調査員記入票（面接調査票末尾）
＊：調査票冒頭欄，F：調査員記入欄，◇：抽出関連などの変数で質問番号なし

変数名	質問概要	調査票	質問番号
AGEB	年齢	面/留	＊
ANXACAD	子育ての悩み：学業成績	留	Q33 7
ANXCARE	子育ての悩み：世話	留	Q33 1
ANXCIR	子育ての悩み：地域の子育て環境	留	Q33 4
ANXCOMM	子育ての悩み：コミュニケーション	留	Q33 3
ANXDSP	子育ての悩み：しつけ	留	Q33 2
ANXEDU	子育ての悩み：教育費	留	Q33 8
ANXFRD	子育ての悩み：友達関係	留	Q33 5
ANXLIFE	子育ての悩み：生活態度	留	Q33 6
ANXNO	子育ての悩み：悩みはない・子どもはいない	留	Q33 10
ANXOT	子育ての悩み：その他	留	Q33 9
ARBPTJB	フリーター経験の有無	留	Q19
AREA	調査員への質問：回答者の居住地域	調	F5
BESTENM	もっともよかった時期：終了月	面	問 68 1
BESTENY	もっともよかった時期：終了年	面	問 68 1
BESTSTM	もっともよかった時期：開始月	面	問 68 1
BESTSTY	もっともよかった時期：開始年	面	問 68 1
BESTTM	もっともよかった時期の有無	面	問 68
BLOCK	地域ブロック		◇
CC[01-07]BM	子ども[01-07]：誕生月	面	問 47-2
CC[01-07]BYR	子ども[01-07]：誕生年	面	問 47-2
CC[01-07]DC	子ども[01-07]：保育所通園の有無	面	問 47-3
CC[01-07]DCA	子ども[01-07]：保育所通園の開始年齢	面	問 47-3
CC[01-07]LEAV	子ども[01-07]：育児休業取得の有無	面	問 47-5
CC[01-07]LVTG	子ども[01-07]：同居・生死	面	問 47-6
CC[01-07]PRE	子ども[01-07]：幼稚園通園の有無	面	問 47-4
CC[01-07]PREA	子ども[01-07]：幼稚園通園の開始年齢	面	問 47-4
CC[01-07]SEX	子ども[01-07]：性別	面	問 47-1
CCNUMTTL	子どもの人数	面	問 46
CEDUACAD	子どもの教育：自分と同等以上の学歴	留	Q34 A
CEDUEMP	子どもの教育：大学進学よりも就職	留	Q34 B
CEDUEXP	子どもの教育：できる限り教育費をかけたい	留	Q34 C
CLATTND	大学（短大）就学経験の有無	留	Q46-1
CLCLBCUL	大学クラブ活動：文化系	留	Q46-3
CLCLBPHY	大学クラブ活動：運動系	留	Q46-2
CLSCHPF	大学生の頃の学業態度	留	Q46-4
CNDABL	現職の状態：能力の活用	留	Q21 L
CNDACMP	現職の状態：成果しだいの収入	留	Q21 N
CNDBLC	現職の状態：仕事と生活のバランス	留	Q21 P
CNDEFT	現職の状態：努力しだいの昇進	留	Q21 M
CNDFLX	現職の状態：柔軟な勤務時間	留	Q21 A
CNDINS	現職の状態：教育的な上司	留	Q21 G
CNDJNT	現職の状態：仕事量の連帯責任	留	Q21 E
CNDKNLG	現職の状態：学校で学んだ知識や技術の活用	留	Q21 I
CNDREP	現職の状態：繰り返しの仕事	留	Q21 K
CNDSMAMT	現職の状態：仕事の量の自己管理	留	Q21 C
CNDSMHDY	現職の状態：休暇の自己管理	留	Q21 D
CNDSMPR	現職の状態：仕事の手順の自己管理	留	Q21 B

CNDSPT	現職の状態：助言をくれるベテラン	留	Q21 H
CNDTRN	現職の状態：効果的な研修	留	Q21 J
CNDUNRST	現職の状態：自由に話し合える上下関係	留	Q21 F
CNDWRTH	現職の状態：お金より仕事のやりがい	留	Q21 O
CNSDBCAR	所有する耐久消費財や資産：自家用車	留	Q37 1
CNSDBDRY	所有する耐久消費財や資産：衣料乾燥機	留	Q37 4
CNSDBFTV	所有する耐久消費財や資産：大画面の薄型テレビ	留	Q37 3
CNSDBMCY	所有する耐久消費財や資産：バイク	留	Q37 2
CNSDBNO	所有する耐久消費財や資産：いずれも持っていない	留	Q37 6
CNSDBSTK	所有する耐久消費財や資産：株券・債権	留	Q37 5
COFMCC	同居家族：子ども	面	問 60 3
COFMCSS	同居家族：子どもの配偶者	面	問 60 4
COFMGCC	同居家族：孫	面	問 60 5
COFMGM	同居家族：祖母	面	問 60 11
COFMGML	同居家族：配偶者の祖母	面	問 60 13
COFMGP	同居家族：祖父	面	問 60 10
COFMGPL	同居家族：配偶者の祖父	面	問 60 12
COFMMM	同居家族：母親	面	問 60 7
COFMMML	同居家族：配偶者の母親	面	問 60 9
COFMNCC	同居家族：子どもの人数	面	問 60 3
COFMNCSS	同居家族：子どもの配偶者の人数	面	問 60 4
COFMNGCC	同居家族：孫の人数	面	問 60 5
COFMNOT	同居家族：その他の人数	面	問 60 16
COFMNSB	同居家族：兄弟姉妹の人数	面	問 60 14
COFMNSBL	同居家族：配偶者の兄弟姉妹の人数	面	問 60 15
COFMOT	同居家族：その他	面	問 60 16
COFMPP	同居家族：父親	面	問 60 6
COFMPPL	同居家族：配偶者の父親	面	問 60 8
COFMRSP	同居家族：本人	面	問 60 1
COFMSB	同居家族：兄弟姉妹	面	問 60 14
COFMSBL	同居家族：配偶者の兄弟姉妹	面	問 60 15
COFMSS	同居家族：配偶者	面	問 60 2
COMABDOC	パソコン使用能力：文書作成	留	Q6 5
COMABGR	パソコン使用能力：図表作成	留	Q6 4
COMABINS	パソコン使用能力：ソフトウェアのインストール	留	Q6 3
COMABNO	パソコン使用能力：いずれもできない	留	Q6 6
COMABPRG	パソコン使用能力：プログラミング	留	Q6 1
COMABSET	パソコン使用能力：新しいパソコンの設定	留	Q6 2
COOP	調査員への質問：回答者の協力度	調	F1
COWKAMT	同僚との比較：仕事の量	留	Q22 A
COWKIDEA	同僚との比較：アイデアの提案	留	Q22 B
COWKSPT	同僚との比較：同僚へのサポート	留	Q22 C
DATE	面接完了日	面	＊
DATEB	留置回収完了日	面	＊
DAY	面接完了日：日	面	＊
DAYB	留置回収完了日：日	面	＊
DIST15	15 歳の頃の居住地（本人）：現居住地からの距離	面	問 19
DMCED	家庭内の意思決定者：子どものしつけや教育方針	留	Q26 C
DMHIEXPL	家庭内の意思決定者：車や家具などの高価なものの購入	留	Q26 A
DMINV	家庭内の意思決定者：貯蓄や投資	留	Q26 B
DO7DRINK	飲酒頻度	留	Q14
DOBYEAR	生年	面	＊
DOCMT	通勤の有無	面	問 3
DOCOMPJ	利用通信媒体：パソコン（職場）	留	Q4-1 1
DOCOMPP	利用通信媒体：パソコン（自宅）	留	Q4-1 2
DOFINDJB	不就労者に：求職の有無	面	問 1-3

DOINBANK	インターネットの利用：バンキング	留	Q4-2 3
DOINBBS	インターネットの利用：コメントの書き込み	留	Q4-2 6
DOINBRS	インターネットの利用：情報検索	留	Q4-2 1
DOINCS	インターネットの利用：コミュニティーサイト	留	Q4-2 7
DOINHPB	インターネットの利用：ホームページの作成(ブログ含む)	留	Q4-2 4
DOINNONE	インターネットの利用：いずれも行なっていない	留	Q4-2 8
DOINPIC	インターネットの利用：画像や音楽	留	Q4-2 5
DOINSHOP	インターネットの利用：ショッピング	留	Q4-2 2
DOMARRY	結婚状況	面	問 33-1
DOMARRYL	配偶者の有無	留	Q25-1
DONONEX	利用通信媒体：いずれも利用していない	留	Q4-1 4
DOPHS	利用通信媒体：携帯電話または PHS	留	Q4-1 3
DOSMOKEX	喫煙経験	留	Q13-1
DURATION	調査所要時間（分）	調	F7
EACHTT	英語能力：英語でおしゃべりする	留	Q55 B
EALTTR	英語能力：英語で手紙を書く	留	Q55 C
EANWP	英語能力：英字新聞の短い記事を読む	留	Q55 A
EDUADV18	18 歳の頃の進学希望	留	Q45
EXRSCLTH	控えている支出：衣料費	留	Q38 4
EXRSCOMM	控えている支出：通信費	留	Q38 5
EXRSEDU	控えている支出：教育費	留	Q38 7
EXRSENT	控えている支出：娯楽費	留	Q38 8
EXRSHOUS	控えている支出：住居費	留	Q38 2
EXRSMEAL	控えている支出：食費	留	Q38 1
EXRSMED	控えている支出：医療費	留	Q38 6
EXRSNO	控えている支出：控えているものはない	留	Q38 10
EXRSOT	控えている支出：その他	留	Q38 9
EXRSUTL	控えている支出：光熱費・ガソリン代	留	Q38 3
EXWTAPPL	お金をかけたいこと：家電・AV 機器	留	Q39 3
EXWTCAR	お金をかけたいこと：自家用車	留	Q39 4
EXWTEDU	お金をかけたいこと：子どもの教育費	留	Q39 12
EXWTFOOD	お金をかけたいこと：食べる事	留	Q39 1
EXWTFRD	お金をかけたいこと：友人との交際	留	Q39 7
EXWTFSHN	お金をかけたいこと：ファッション・美容	留	Q39 5
EXWTHK	お金をかけたいこと：家事代行サービス	留	Q39 11
EXWTHOUS	お金をかけたいこと：住まい	留	Q39 2
EXWTLSSN	お金をかけたいこと：習い事・資格	留	Q39 6
EXWTNO	お金をかけたいこと：特にない	留	Q39 15
EXWTOT	お金をかけたいこと：その他	留	Q39 14
EXWTPET	お金をかけたいこと：ペットに関する費用	留	Q39 13
EXWTSMC	お金をかけたいこと：スポーツ観戦・映画・コンサートなど	留	Q39 10
EXWTSPRT	お金をかけたいこと：スポーツ・健康づくり	留	Q39 9
EXWTTRAV	お金をかけたいこと：旅行	留	Q39 8
FFHEAD	世帯主	面	問 61
FQ5COMIC	マンガを読む頻度	留	Q3
FQ5READ	1 ヶ月の読書冊数	留	Q2
FQ5TRIP	1 泊以上の旅行頻度	留	Q9
FQ6CLSS	娯楽の頻度：クラシックコンサート（6 点尺度）	留	Q11 D
FQ6DRIVE	娯楽の頻度：ドライブ（6 点尺度）	留	Q11 A
FQ6EMAIL	電子メール送信頻度	留	Q4-3
FQ6GAME	娯楽の頻度：テレビゲーム（6 点尺度）	留	Q11 F
FQ6GREEN	娯楽の頻度：ガーデニング・庭いじり（6 点尺度）	留	Q11 J
FQ6KARA	娯楽の頻度：カラオケ（6 点尺度）	留	Q11 B
FQ6LOTTO	娯楽の頻度：宝くじ（6 点尺度）	留	Q11 I
FQ6MAJON	娯楽の頻度：麻雀（6 点尺度）	留	Q11 G
FQ6MOVIE	娯楽の頻度：映画鑑賞（6 点尺度）	留	Q11 E

FQ6MSUM	娯楽の頻度：美術館・博物館（6 点尺度）	留	Q11 C
FQ6PACHI	娯楽の頻度：パチンコ・パチスロ（6 点尺度）	留	Q11 H
FQ7CKDNR	夕食の用意：頻度（本人）	留	Q10 C
FQ7CLEAN	家の掃除：頻度（本人）	留	Q10 F
FQ7FFDNR	家族と一緒の夕食：頻度	留	Q10 A
FQ7FRSEE	友人との会食：頻度	留	Q10 B
FQ7GARB	ゴミ出し：頻度（本人）	留	Q10 G
FQ7SHOP	買い物：頻度（本人）	留	Q10 E
FQ7WASH	洗濯：頻度（本人）	留	Q10 D
FQSPORT	定期的に行なうスポーツ：頻度	留	Q8
HRTV	テレビ視聴時間	留	Q1
HSADRATE	高校３年生の頃の同級生の進学率	留	Q44-5
HSATTND	高校（高専）就学経験の有無	留	Q44-1
HSCLBCUL	高校クラブ活動：文化系	留	Q44-3
HSCLBPHY	高校クラブ活動：運動系	留	Q44-2
HSENM	高校の在籍期間：終了月	面	問 23-4
HSENY	高校の在籍期間：終了年	面	問 23-4
HSGRAD	高校卒業の有無	面	問 23-3
HSSCHPF	高校３年生の頃の成績	留	Q44-4
HSSECT	高校：国・公・私立	面	問 23-1
HSSTM	高校の在籍期間：開始月	面	問 23-4
HSSTY	高校の在籍期間：開始年	面	問 23-4
HSSUB	高校の学科	面	問 23-2
IDUSE	識別番号		◇
INTCHLD	子どもをもつ意思	留	Q30-1
INTPTN	親密交際の有無	留	Q25-3
JB[01-20]ENM	勤め先[01-20]：終了月	面	問 26-2・問 27-3
JB[01-20]ENY	勤め先[01-20]：終了年	面	問 26-2・問 27-3
JB[01-20]ONG	勤め先[01-20]：継続の有無	面	問 26-2・問 27-3
JB[01-20]S[1-4]	勤め先[01-20]：変化（1-4）：有無	面	問 31-[1-20]F[1-4]
JB[01-20]S[1-4]M	勤め先[01-20]：変化（1-4）：月	面	問 31-[1-20]F F[1-4]
JB[01-20]S[1-4]OC	勤め先[01-20]：変化（1-4）：職種	面	問 31-[1-20]F E[1-4]
JB[01-20]S[1-4]TL	勤め先[01-20]：変化（1-4）：役職	面	問 31-[1-20]F D[1-4]
JB[01-20]S[1-4]TP	勤め先[01-20]：変化（1-4）：就労形態	面	問 31-[1-20]F C[1-4]
JB[01-20]S[1-4]Y	勤め先[01-20]：変化（1-4）：年	面	問 31-[1-20]F F[1-4]
JB[01-20]S0OC	勤め先[01-20]：働き始め：職種	面	問 31-[1-20]E
JB[01-20]S0TL	勤め先[01-20]：働き始め：役職	面	問 31-[1-20]D
JB[01-20]S0TP	勤め先[01-20]：働き始め：就労形態	面	問 31-[1-20]C
JB[01-20]SJDP	勤め先[01-20]：副業：派遣	面	問 26-3 2・問 27-4 2
JB[01-20]SJFB	勤め先[01-20]：副業：家業	面	問 26-3 4・問 27-4 4
JB[01-20]SJNO	勤め先[01-20]：副業：なし	面	問 26-3 1・問 27-4 1
JB[01-20]SJOT	勤め先[01-20]：副業：その他	面	問 26-3 5・問 27-4 5
JB[01-20]SJPT	勤め先[01-20]：副業：パート・アルバイト	面	問 26-3 3・問 27-4 3
JB[01-20]STM	勤め先[01-20]：開始月	面	問 26-1・問 27-2
JB[01-20]STY	勤め先[01-20]：開始年	面	問 26-1・問 27-2
JHCLBCUL	中学校クラブ活動：文化系	留	Q41
JHCLBPHY	中学校クラブ活動：運動系	留	Q40
JHSCHPF	中学校３年生の頃の成績	留	Q42
JHSGDYR	中学校卒業年	面	問 20
JHSSECT	中学校：国・公・私立	面	問 21
JOB[01-20]	勤め先[01-20]：有無	面	問 26-1・問 27-1
JOB[01-20]SZ	勤め先[01-20]：企業規模	面	問 31-[1-20]B
JOB[01-20]WPL	勤め先[01-20]：業種	面	問 31-[1-20]A
JOINUNI	労働組合加入の有無	面	問 10
JPSOCST	日本のあるべき姿	留	Q52
JSFJOB	初職に結びついた就職活動	面	問 30-2

LCHGEMP	子どもによる変化：就職や昇進の機会	留	Q31 B
LCHGFIN	子どもによる変化：家計の状態	留	Q31 A
LCHGFRD	子どもによる変化：友人とのつきあい	留	Q31 C
LCHGPEAC	子どもによる変化：心の安らぎ	留	Q31 E
LCHGSAT	子どもによる変化：生活全般の満足度	留	Q31 F
LCHGSOC	子どもによる変化：まわりからの評価	留	Q31 D
LLV[01-02]	義親との同居期間[01-02]：有無	面	問 58
LLV[01-02]ENM	義親との同居期間[01-02]：終了月	面	問 58
LLV[01-02]ENY	義親との同居期間[01-02]：終了年	面	問 58
LLV[01-02]ONG	義親との同居期間[01-02]：継続の有無	面	問 58
LLV[01-02]STM	義親との同居期間[01-02]：開始月	面	問 58
LLV[01-02]STY	義親との同居期間[01-02]：開始年	面	問 58
LLV01MRG	義親との同居期間 01：結婚時	面	問 58 1
LLVTGL	義親との同居期間の有無	面	問 58
MARC	配偶者（DOMARRY の転記）	面/留	＊
MARINT	今後の結婚意思	留	Q25-4
MENHLCLM	メンタルヘルス：おだやかな気分	留	Q15 B
MENHLDP	メンタルヘルス：ゆううつな気分	留	Q15 C
MENHLDWN	メンタルヘルス：気分の落ち込み	留	Q15 E
MENHLNRV	メンタルヘルス：神経質	留	Q15 A
MENHLPLS	メンタルヘルス：楽しい気分	留	Q15 D
MMAGE	母親：年齢	面	問 49-2
MMJBSZ15	15 歳の頃の母：企業規模	面	問 55
MMJBT15	15 歳の頃の母：就労形態	面	問 53-1
MMJBT15P	15 歳の頃の母：役職	面	問 53-2
MMJBXX15	15 歳の頃の母：職種	面	問 54
MMJOB	母親：就労の有無	面	問 49-3
MMLSTSCH	最終学校（母親）	面	問 56
MMLVTG	母親：同居・生死	面	問 49-1
MONTH	面接完了日：月	面	＊
MONTHB	留置回収完了日：月	面	＊
MRG[01-02]	結婚期間[01-02]：有無	面	問 33-2
MRG[01-02]ENM	結婚期間[01-02]：終了月	面	問 33-2
MRG[01-02]ENY	結婚期間[01-02]：終了年	面	問 33-2
MRG[01-02]ONG	結婚期間[01-02]：継続の有無	面	問 33-2
MRG[01-02]STM	結婚期間[01-02]：開始月	面	問 33-2
MRG[01-02]STY	結婚期間[01-02]：開始年	面	問 33-2
NETFRND	インターネット上の友人数	留	Q5
NMJ[01-03]	主な勤め先が決められない期間[01-03]：有無	面	問 26・問 27SQ1
NMJ[01-03]DP	主な勤め先が決められない期間[01-03]：就労形態：派遣	面	問 26・問 27SQ2 1
NMJ[01-03]ENM	主な勤め先が決められない期間[01-03]：終了月	面	問 26・問 27SQ1
NMJ[01-03]ENY	主な勤め先が決められない期間[01-03]：終了年	面	問 26・問 27SQ1
NMJ[01-03]FB	主な勤め先が決められない期間[01-03]：就労形態：家業	面	問 26・問 27SQ2 3
NMJ[01-03]OCL	主な勤め先が決められない期間[01-03]：職種：事務	面	問 26・問 27SQ3 1
NMJ[01-03]OCR	主な勤め先が決められない期間[01-03]：職種：建設作業	面	問 26・問 27SQ3 5
NMJ[01-03]OFY	主な勤め先が決められない期間[01-03]：職種：工場・倉庫内作業	面	問 26・問 27SQ3 4
NMJ[01-03]OIT	主な勤め先が決められない期間[01-03]：職種：IT 関係の専門職	面	問 26・問 27SQ3 9
NMJ[01-03]ONG	主な勤め先が決められない期間[01-03]：継続の有無	面	問 26・問 27SQ1
NMJ[01-03]OOT	主な勤め先が決められない期間[01-03]：職種：その他	面	問 26・問 27SQ3 10
NMJ[01-03]OSG	主な勤め先が決められない期間[01-03]：職種：警備	面	問 26・問 27SQ3 7
NMJ[01-03]OSL	主な勤め先が決められない期間[01-03]：職種：営業	面	問 26・問 27SQ3 3
NMJ[01-03]OSV	主な勤め先が決められない期間[01-03]：職種：サービス	面	問 26・問 27SQ3 2
NMJ[01-03]OT	主な勤め先が決められない期間[01-03]：就労形態：その他	面	問 26・問 27SQ2 4
NMJ[01-03]OTP	主な勤め先が決められない期間[01-03]：職種：運搬	面	問 26・問 27SQ3 6
NMJ[01-03]OWF	主な勤め先が決められない期間[01-03]：職種：福祉関係の専門職	面	問 26・問 27SQ3 8
NMJ[01-03]PT	主な勤め先が決められない期間[01-03]：就労形態：パート・アルバイト	面	問 26・問 27SQ2 2

NMJ[01-03]STM	主な勤め先が決められない期間[01-03]：開始月	面	問 26・問 27SQ1
NMJ[01-03]STY	主な勤め先が決められない期間[01-03]：開始年	面	問 26・問 27SQ1
NOREGEM	職場の非正規雇用者の規模	面	問 11
OP10LVL	自分の位置する階層	面	問 63
OP3ECN3A	家計状態の変化	留	Q47
OP4UNEMP	失業の可能性	面	問 14
OP5CHNCA	生活水準向上機会の有無	留	Q49
OP5FFINX	世帯収入のレベル	留	Q48
OP5HAPPZ	幸福度	留	Q18
OP5HLTHZ	健康状態（本人）	留	Q12
OP5LEVK	階層帰属意識	留	Q50
OP7GDEVO	人間観（一般）：人間の本性	留	Q53
OPFFIX15	15 歳の頃の世帯収入レベル	留	Q43
OPPLNET	インターネット上の人の評価	留	Q7
OWNHOUSE	居住形態：持ち家	面	問 65
PLV[01-04]	両親との同居期間[01-04]：有無	面	問 57
PLV[01-04]ENM	両親との同居期間[01-04]：終了月	面	問 57
PLV[01-04]ENY	両親との同居期間[01-04]：終了年	面	問 57
PLV[01-04]ONG	両親との同居期間[01-04]：継続の有無	面	問 57
PLV[01-04]STM	両親との同居期間[01-04]：開始月	面	問 57
PLV[01-04]STY	両親との同居期間[01-04]：開始年	面	問 57
PLV01JH	両親との同居期間 01：中学校卒業時	面	問 57 1
PMLVTG	父母の同別居	面	問 49-4
PPAGE	父親：年齢	面	問 49-2
PPJBSZ15	15 歳の頃の父：企業規模	面	問 52
PPJBT15	15 歳の頃の父：就労形態	面	問 50-1
PPJBT15P	15 歳の頃の父：役職	面	問 50-2
PPJBXX15	15 歳の頃の父：職種	面	問 51
PPJOB	父親：就労の有無	面	問 49-3
PPLSTSCH	最終学校（父親）	面	問 56
PPLVTG	父親：同居・生死	面	問 49-1
PREF	都道府県名		◇
PREF15	15 歳の頃の居住地（本人）：都道府県名	面	問 16
PRFCCNMX	希望する子どもの総数：５人以上の場合（具体的記述）	留	Q32 5
PRFCCNUM	希望する子どもの総数	留	Q32
PRFMAGE	希望の結婚年齢	留	Q25-4 1
PRFTMCLD	子どもをもちたい時期	留	Q30-2
PROC	調査手順（留置／面接の順序）	調	F6
PSNCNS	悩みの相談相手	留	Q36
PSPSCH	専修学校・専門学校への就学経験（配偶者）	面	問 37
PTJBAHS	学生時代のアルバイト経験：高校卒業後の学生時代	面	問 25 3
PTJBDK	学生時代のアルバイト経験：わからない	面	問 25 5
PTJBHS	学生時代のアルバイト経験：高校時代	面	問 25 2
PTJBJHS	学生時代のアルバイト経験：中学校時代	面	問 25 1
PTJBNO	学生時代のアルバイト経験：アルバイトはしていない	面	問 25 4
PTLVTGL	両親との同居期間の有無	面	問 57
Q4DIVOK	意見についての賛否：離婚	留	Q35 A
Q4JBMMCC	意見についての賛否：子どもへの影響	留	Q35 D
Q4MNCOOK	意見についての賛否：男性の家事	留	Q35 B
Q4WWHHX	意見についての賛否：性役割分担	留	Q35 C
Q4WWHPHH	意見についての賛否：妻は夫の手助け	留	Q35 E
QL[01-03]	資格[01-03]：有無	面	問 32-2
QL[01-03]BFT	資格[01-03]：役立ち方：給与の優遇	面	問 32-5 2
QL[01-03]CERT	資格[01-03]：役立ち方：技能の証明	面	問 32-5 6
QL[01-03]CRR	資格[01-03]：役立ち方：転職・再就職	面	問 32-5 5
QL[01-03]JB[01-20]	資格[01-03]：役立った勤め先：[01-20]番目	面	問 32-6

QL[01-03]NONE	資格[01-03]：役立ち方：役立っていない	面	問 32-5 8
QL[01-03]OBT	資格[01-03]：取得時期	面	問 32-3
QL[01-03]OT	資格[01-03]：役立ち方：その他	面	問 32-5 7
QL[01-03]POST	資格[01-03]：役立ち方：希望どおりの配属	面	問 32-5 3
QL[01-03]PRE	資格[01-03]：役立ち方：必須条件	面	問 32-5 1
QL[01-03]PRM	資格[01-03]：役立ち方：昇格・昇進	面	問 32-5 4
QL[01-03]RSN	資格[01-03]：取得のいきさつ	面	問 32-4
QL[01-03]TYPE	資格[01-03]：種類	面	問 32-2
QUALWK	仕事に役立つ資格の有無	面	問 32-1
REMOTE15	15 歳の頃の居住地（本人）：農山村地域	面	問 18
SAMWK[1-2]	同じ勤め先（1-2）：有無	面	問 28
SAMWK[1-2][01-20]	同じ勤め先（1-2）：[01-20]番目	面	問 28 2
SAMWKL	同じ勤め先への再就職経験の有無	面	問 28
SCH[01-03]	中学・高校以外の学校[01-03]：有無	面	問 24-1
SCH[01-03]DPT	中学・高校以外の学校[01-03]：学部・学科	面	問 24-3
SCH[01-03]ENM	中学・高校以外の学校[01-03]：在籍期間：終了月	面	問 24-5
SCH[01-03]ENY	中学・高校以外の学校[01-03]：在籍期間：終了年	面	問 24-5
SCH[01-03]GRD	中学・高校以外の学校[01-03]：卒業の有無	面	問 24-4
SCH[01-03]SCT	中学・高校以外の学校[01-03]：国・公・私立	面	問 24-2
SCH[01-03]STM	中学・高校以外の学校[01-03]：在籍期間：開始月	面	問 24-5
SCH[01-03]STY	中学・高校以外の学校[01-03]：在籍期間：開始年	面	問 24-5
SCH[01-03]TP	中学・高校以外の学校[01-03]：種類	面	問 24-1
SCHOT	その他の学校：有無	面	問 22 7・問 23
SCHOTENM	その他の学校：在学期間：終了月	面	問 22 7・問 23
SCHOTENY	その他の学校：在学期間：終了年	面	問 22 7・問 23
SCHOTSTM	その他の学校：在学期間：開始月	面	問 22 7・問 23
SCHOTSTY	その他の学校：在学期間：開始年	面	問 22 7・問 23
SCHOTTP	その他の学校：種類	面	問 22 7・問 23
SCHTP2YC	中学校卒業後の就学経験：短期大学	面	問 22 2
SCHTPCT	中学校卒業後の就学経験：高等専門学校	面	問 22 6
SCHTPGS	中学校卒業後の就学経験：大学院	面	問 22 4
SCHTPHS	中学校卒業後の就学経験：高校	面	問 22 1
SCHTPNO	中学校卒業後の就学経験：いずれもない	面	問 22 8
SCHTPOT	中学校卒業後の就学経験：その他	面	問 22 7
SCHTPUNV	中学校卒業後の就学経験：大学	面	問 22 3
SCHTPVS	中学校卒業後の就学経験：専修学校・専門学校	面	問 22 5
SEVCHCY	自分についての見方：はっきり説明できる	留	Q54 B
SEVCNSV	自分についての見方：保守的	留	Q54 E
SEVDPND	自分についての見方：友達に頼りにされている	留	Q54 D
SEVHISLR	自分についての見方：高い収入を得たい	留	Q54 G
SEVORIG	自分についての見方：他人とは違うものを持っている	留	Q54 C
SEVPOS	自分についての見方：プラス思考	留	Q54 A
SEVRSPCT	自分についての見方：尊敬される地位につきたい	留	Q54 F
SEVSCS	自分についての見方：成長にはつらい思いが必要	留	Q54 H
SEXA	性別	面/留	＊
SIZE	市郡規模		◇
SIZE2K	市郡規模（2000 年時点）		◇
SKSCCHRC	学校で得た能力：相手にわかりやすく話す	留	Q23-1 9
SKSCCOOP	学校で得た能力：上司や同僚との協調性	留	Q23-1 3
SKSCDOC	学校で得た能力：パソコンで文書を作成する	留	Q23-1 1
SKSCENG	学校で得た能力：英語で会話や読み書きをする	留	Q23-1 2
SKSCINTV	学校で得た能力：指示がなくても仕事を進める	留	Q23-1 4
SKSCLAW	学校で得た能力：法律の知識	留	Q23-1 11
SKSCLEAD	学校で得た能力：チームを引っ張る統率力	留	Q23-1 6
SKSCMNNR	学校で得た能力：正しいマナーで応対する	留	Q23-1 7
SKSCNO	学校で得た能力：この中にない	留	Q23-1 13

SKSCRCPT	学校で得た能力：相手を理解する能力	留	Q23-1 8
SKSCRGHT	学校で得た能力：労働者の権利や義務についての知識	留	Q23-1 12
SKSCSOC	学校で得た能力：社会情勢についての知識	留	Q23-1 10
SKSCVERS	学校で得た能力：いろいろな業務をこなす	留	Q23-1 5
SKWKCHRC	職場で得た能力：相手にわかりやすく話す	留	Q23-2 9
SKWKCOOP	職場で得た能力：上司や同僚との協調性	留	Q23-2 3
SKWKDOC	職場で得た能力：パソコンで文書を作成する	留	Q23-2 1
SKWKENG	職場で得た能力：英語で会話や読み書きをする	留	Q23-2 2
SKWKINTV	職場で得た能力：指示がなくても仕事を進める	留	Q23-2 4
SKWKLAW	職場で得た能力：法律の知識	留	Q23-2 11
SKWKLEAD	職場で得た能力：チームを引っ張る統率力	留	Q23-2 6
SKWKMNNR	職場で得た能力：正しいマナーで応対する	留	Q23-2 7
SKWKNO	職場で得た能力：この中にない	留	Q23-2 13
SKWKNW	職場で得た能力：働いたことはない	留	Q23-2 14
SKWKRCPT	職場で得た能力：相手を理解する能力	留	Q23-2 8
SKWKRGHT	職場で得た能力：労働者の権利や義務についての知識	留	Q23-2 12
SKWKSOC	職場で得た能力：社会情勢についての知識	留	Q23-2 10
SKWKVERS	職場で得た能力：いろいろな業務をこなす	留	Q23-2 5
SKWTCHRC	今後高めたい能力：相手にわかりやすく話す	留	Q23-3 9
SKWTCOOP	今後高めたい能力：上司や同僚との協調性	留	Q23-3 3
SKWTDOC	今後高めたい能力：パソコンで文書を作成する	留	Q23-3 1
SKWTENG	今後高めたい能力：英語で会話や読み書きをする	留	Q23-3 2
SKWTINTV	今後高めたい能力：指示がなくても仕事を進める	留	Q23-3 4
SKWTLAW	今後高めたい能力：法律の知識	留	Q23-3 11
SKWTLEAD	今後高めたい能力：チームを引っ張る統率力	留	Q23-3 6
SKWTMNNR	今後高めたい能力：正しいマナーで応対する	留	Q23-3 7
SKWTNO	今後高めたい能力：この中にない	留	Q23-3 13
SKWTRCPT	今後高めたい能力：相手を理解する能力	留	Q23-3 8
SKWTRGHT	今後高めたい能力：労働者の権利や義務についての知識	留	Q23-3 12
SKWTSOC	今後高めたい能力：社会情勢についての知識	留	Q23-3 10
SKWTVERS	今後高めたい能力：いろいろな業務をこなす	留	Q23-3 5
SPAGEX	配偶者の年齢	面	問 34
SPLVTG	配偶者との同居	面	問 35
SS5HLTHZ	健康状態（配偶者）	留	Q29
SSFQ7CK	夕食の用意：頻度（配偶者）	留	Q27 A
SSFQ7GRB	ゴミ出し：頻度（配偶者）	留	Q27 C
SSFQ7SHP	買い物：頻度（配偶者）	留	Q27 B
SSJB1WK	先週の就労経験（配偶者）	面	問 38-1
SSJBHRWK	就労時間数／週（配偶者）	面	問 39
SSLSTSCH	最終学校（配偶者）	面	問 36
SSSJBHWK	副業就労時間数／週（配偶者）	面	問 39
SSSZINCA	配偶者年収：全体	面	問 64-3
SSSZSTFA	企業規模（配偶者）	面	問 45
SSSZWKYR	就労年数（配偶者）	面	問 44
SSTPJOB	就労形態（配偶者）	面	問 40-1
SSTPJOBP	役職（配偶者）	面	問 40-2
SSTPUNEM	不就労の理由（配偶者）	面	問 38-2
SSXJBSCH	通常労働時間数／週（配偶者）	面	問 43
SSXXHQX	業種（配偶者）	面	問 41
SSXXJOB	職種（配偶者）	面	問 42
ST5AREAY	生活満足度：居住地域	留	Q17 A
ST5ECNY	生活満足度：家計状態	留	Q17 D
ST5FRIY	生活満足度：友人関係	留	Q17 E
ST5HLTHY	生活満足度：健康状態	留	Q17 F
ST5JOB	現在の仕事の満足度	面	問 12
ST5LEISY	生活満足度：余暇利用	留	Q17 B

ST5LIFEY	生活満足度：家庭生活	留	Q17 C
ST5SSREL	生活満足度：配偶者との関係	留	Q17 G
SZCMTHR	通勤時間：時間	面	問 3 1
SZCMTMIN	通勤時間：分	面	問 3 1
SZCMTTL	通勤時間：合計	面	問 3 1
SZEXED	世帯支出：教育費	面	問 48
SZFFONLY	家族人数（本人除く）	面	問 59
SZFFTTL	家族人数（本人含む）	面	問 59
SZHSINCM	世帯年収	面	問 64-1
SZINCOMA	本人年収：全体	面	問 64-2
SZSJBHWK	副業就労時間数／週	面	問 15-3
SZTTLSTA	企業規模	面	問 9
TMALFAM	理想の時間配分：家族	留	Q24 C
TMALHBY	理想の時間配分：趣味	留	Q24 B
TMALHW	理想の時間配分：家事	留	Q24 D
TMALSFAM	理想の時間配分：家族（配偶者）	留	Q28 C
TMALSHBY	理想の時間配分：趣味（配偶者）	留	Q28 B
TMALSHW	理想の時間配分：家事（配偶者）	留	Q28 D
TMALSWK	理想の時間配分：仕事（配偶者）	留	Q28 A
TMALWK	理想の時間配分：仕事	留	Q24 A
TP4WPLA	事業所形態	面	問 4
TP5LOC15	15 歳の頃の居住地（本人）	面	問 17
TP5UNEMP	不就労の理由	面	問 1-2
TPHOUSE	居住形態：一戸建て	面	問 66
TPJOB	就労形態	面	問 2-1
TPJOBP	役職	面	問 2-2
TPJSAD	就職活動の種類：求人広告を見て直接応募	面	問 30-1 7
TPJSAPOT	就職活動の種類：その他の方法で直接応募（公務員試験など）	面	問 30-1 15
TPJSDK	就職活動の種類：わからない	面	問 30-1 14
TPJSFAM	就職活動の種類：家族や親戚の紹介	面	問 30-1 1
TPJSFB	就職活動の種類：家業の後継	面	問 30-1 11
TPJSFRD	就職活動の種類：友人や知人の紹介	面	問 30-1 2
TPJSNEW	就職活動の種類：起業	面	問 30-1 12
TPJSOFF	就職活動の種類：学校での求人情報を見て直接応募	面	問 30-1 5
TPJSOT	就職活動の種類：その他	面	問 30-1 13
TPJSPRV	就職活動の種類：民間の職業紹介機関	面	問 30-1 9
TPJSPT	就職活動の種類：学生時代のアルバイト先	面	問 30-1 10
TPJSPUB	就職活動の種類：公共職業安定所	面	問 30-1 8
TPJSREC	就職活動の種類：学校推薦	面	問 30-1 4
TPJSWEB	就職活動の種類：就職サイトを見て直接応募	面	問 30-1 6
TPJSWK	就職活動の種類：勤め先からの勧誘	面	問 30-1 3
UNE[01-08]	無職期間[01-08]：有無	面	問 29
UNE[01-08]ENM	無職期間[01-08]：終了月	面	問 29
UNE[01-08]ENY	無職期間[01-08]：終了年	面	問 29
UNE[01-08]ONG	無職期間[01-08]：継続の有無	面	問 29
UNE[01-08]STM	無職期間[01-08]：開始月	面	問 29
UNE[01-08]STY	無職期間[01-08]：開始年	面	問 29
UNMRHB	未婚理由：趣味	留	Q25-2 C
UNMRMRRD	未婚理由：相手が既婚者	留	Q25-2 F
UNMRNOP	未婚理由：チャンスがない	留	Q25-2 E
UNMRNPRT	未婚理由：理想の相手が現れない	留	Q25-2 D
UNMRTM	未婚理由：タイミング	留	Q25-2 A
UNMRWK	未婚理由：仕事	留	Q25-2 B
USTAND	調査員への質問：回答者の理解度	調	F2
WEIGHT	ウェイト		◇
WLKEEPJA	現在の会社・組織での就労継続意向	面	問 13

WRSTENM	もっともつらかった時期：終了月	面	問 67 1
WRSTENY	もっともつらかった時期：終了年	面	問 67 1
WRSTSTM	もっともつらかった時期：開始月	面	問 67 1
WRSTSTY	もっともつらかった時期：開始年	面	問 67 1
WRSTTM	もっともつらかった時期の有無	面	問 67
XJBSCH	通常労働時間数／週	面	問 8
XJOB1WK	先週の就労経験	面	問 1-1
XJOBHWK	就労時間数／週	面	問 7
XNUMBROE	兄弟姉妹人数（兄）	面	問 62-1
XNUMBROY	兄弟姉妹人数（弟）	面	問 62-1
XNUMSISE	兄弟姉妹人数（姉）	面	問 62-1
XNUMSISY	兄弟姉妹人数（妹）	面	問 62-1
XQTSMOKE	禁煙努力	留	Q13-2
XSJB1WK	副業の有無	面	問 15-1
XSJBNUM	副業の数	面	問 15-2
XSJOBTP	副業の就労形態	面	問 15-4
XSSNBROE	配偶者の兄弟姉妹人数（兄）	面	問 62-2
XSSNBROY	配偶者の兄弟姉妹人数（弟）	面	問 62-2
XSSNSISE	配偶者の兄弟姉妹人数（姉）	面	問 62-2
XSSNSISY	配偶者の兄弟姉妹人数（妹）	面	問 62-2
XTRAUM5Y	トラウマの回数	留	Q16
XWORKL	学生時代のアルバイトを除く就労経験	留	Q20
XX8PLPTY	支持政党	留	Q51
XXJOB	職種	面	問 6
XXSJOB	副業の職種	面	問 15-5
XXWPL	業種	面	問 5

Ⅰ．JGSS-2009LCS 調査概要

Ⅱ．JGSS-2009LCS 集計と索引

Ⅲ．JGSS-2009LCS 資料

2009 年 1 月
JGSS-2009LCS 留置調査票

文部科学大臣認定
日本版総合的社会調査共同研究拠点
大阪商業大学 JGSS 研究センター

「第 7 回　生活と意識についての国際比較調査」

特別調査「働き方と暮らしについての調査」

（調査企画）大阪商業大学 JGSS 研究センター
（調査実施）社 団 法 人 中 央 調 査 社

最初に、あなたの日常的な生活について、おうかがいします。

Q1　あなたは、平均して１日に何時間くらいテレビを見ますか。まったく見ない方は０(ゼロ)とご記入ください。

HRTV　[　　][　　]　時間くらい

Q2　あなたは、１ヶ月に何冊くらい本を読みますか。（マンガ、雑誌を除く）

FQ5READ

０	１	２	３	４
ほとんど読まない	１冊程度	２冊程度	３冊程度	４冊以上

Q3　あなたは、どのくらいの頻度でマンガを読みますか。

FQ5COMIC

１	２	３	４	５
ほぼ毎日	週数回	週１回程度	それ以下	まったく読まない

Q4-1　次の項目で、あなたが利用しているものすべてに○をつけてください。

DOCOMPJ	**DOCOMPP**	**DOPHS**	**DONONEX**
１	２	３	４
パソコン（職場・学校で）	パソコン（自宅で）	携帯電話（PHS を含む）	いずれも利用していない

Q4-2　あなたは、パソコンまたは携帯電話（PHSを含む）のインターネットを利用して、次のことを行なっていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

DOINBRS　１　情報検索
DOINSHOP　２　インターネットショッピング
DOINBANK　３　インターネットバンキング
DOINHPB　４　ホームページの作成（ブログを含む）
DOINPIC　５　画像や音楽のダウンロード
DOINBBS　６　ブログ・掲示板へのコメントの書き込み
DOINCS　７　コミュニティーサイトへの参加
DOINNONE　８　いずれも行なっていない

Q4-3　あなたは、携帯電話（PHS を含む）やパソコンを利用して、仕事以外のメールを送信することがどのくらいありますか。

FQ6EMAIL

１	２	３	４	５	６
１日に５回以上	１日に３～４回	１日に１～２回	週に数回	週に１回以下	まったく送信しない

Q5　インターネットを通じて知り合って、現在やりとりしている（ネット以外も含む）人は、何人いますか。

NETFRND

１	２	３	４	５
０人	１～９人	10～29 人	30～99 人	100 人以上

Q6　あなたはパソコンに関して、以下のことができますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

COMABPRG 1　コンピュータプログラムが作れる
COMABSET 2　新しいパソコンを設定できる
COMABINS 3　ソフトウェアのインストールができる
COMABGR 4　簡単な表やグラフを作成できる
COMABDOC 5　簡単な文書を作成できる
COMABNO 6　いずれもできない

Q7　一般に、インターネット上で、人は誠実にふるまっていると思いますか。

OPPLNET

1	2	3	4
そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない

Q8　あなたは現在、定期的に運動やスポーツ（ウォーキング、水泳、野球など）を行なっていますか。

FQSPORT

1	2	3	4	5
週に数回以上	週に１回程度	月に１回程度	年に数回程度	ほとんどしない

Q9　あなたは、どのくらいの頻度で１泊以上の旅行（仕事以外）をしますか。

FQ5TRIP

1	2	3	4	5
月に数回	月に１回程度	年に数回	年に１回程度	まったくしない

Q10　あなたは、どのくらいの頻度で次のことをしていますか。

			ほぼ毎日	週に数回	週に１回程度	月に１回程度	年に数回	年に１回程度	まったくしていない
FQ7FFDNR	A	家族と一緒の夕食 ―――――→	1	2	3	4	5	6	7
FQ7FRSEE	B	友人との会食や集まり ―――→	1	2	3	4	5	6	7
FQ7CKDNR	C	夕食の用意 ―――――――→	1	2	3	4	5	6	7
FQ7WASH	D	洗　濯 ―――――――――→	1	2	3	4	5	6	7
FQ7SHOP	E	買い物（日用品や食料品の買い物）	1	2	3	4	5	6	7
FQ7CLEAN	F	家の掃除 ―――――――――→	1	2	3	4	5	6	7
FQ7GARB	G	ゴミ出し ―――――――――→	1	2	3	4	5	6	7

Q11　あなたは、以下のことをどのくらい行ないますか。

			週に数回	週に１回程度	月に１回程度	年に数回	年に１回程度	まったくしていない
FQ6DRIVE	A	ドライブに行く	1	2	3	4	5	6
FQ6KARA	B	カラオケをする	1	2	3	4	5	6
FQ6MSUM	C	美術館・博物館に行く	1	2	3	4	5	6
FQ6CLSS	D	クラシックコンサートなどに行く	1	2	3	4	5	6
FQ6MOVIE	E	映画を見る（ビデオ･DVD を含む）	1	2	3	4	5	6
FQ6GAME	F	テレビゲームをする（PC ゲーム･携帯用を含む）	1	2	3	4	5	6
FQ6MAJON	G	マージャンをする	1	2	3	4	5	6
FQ6PACHI	H	パチンコ・パチスロをする	1	2	3	4	5	6
FQ6LOTTO	I	宝くじを買う	1	2	3	4	5	6
FQ6GREEN	J	ガーデニング（庭いじり）をする	1	2	3	4	5	6

ここからは、あなたの心身の健康について、おうかがいします。

Q12　あなたの現在の健康状態は、いかがですか。

OP5HLTHZ

良　い　　悪　い

1　2　3　4　5

Q13-1　あなたは煙草（タバコ）を吸いますか。

DOSMOKEX

1 現 在 吸っている

2 以前は吸っていたがやめた

3 ほとんど／まったく吸ったことはない

Q13-2　禁煙しようと努力したことがありますか。

XQTSMOKE

1　はい　　2　いいえ

Q14　あなたは、普段お酒を飲みますか。

DO7DRINK

1	2	3	4	5	6	7
ほとんど毎日	週に数回	週に１回程度	月に１回程度	年に数回	年に１回程度	まったく飲まない

Q15　この１ヶ月のあなたの気分や心理的な状況についてお聞きします。回答例のように、以下のそれぞれの項目について、もっともあてはまる番号（１～５）を１つ選んでください。

いつも そうである ←→ 全くそう ではない

	（ 回答例 ）	1	2	3	4	5
MENHLNRV	A　かなり神経質であったこと	1	2	3	4	5
MENHLCLM	B　落ち着いていて､おだやかな気分であったこと	1	2	3	4	5
MENHLDP	C　落ち込んで、ゆううつな気分であったこと	1	2	3	4	5
MENHLPLS	D　楽しい気分であったこと	1	2	3	4	5
MENHLDWN	E　どうにもならないくらい気分が落ち込んでいたこと	1	2	3	4	5

Q16　過去５年間に、深く心に傷を受けるような衝撃的なできごと（例えば、離婚、失業、大きな病気やケガ、身近な人の死）を何回経験しましたか。

XTRAUM5Y

0	1	2	3	4
な　し	１　回	２　回	３　回	４回以上

Q17　生活面に関する以下の項目について、あなたはどのくらい満足していますか。それぞれについて番号（１～５）を１つ選んでください。

満　足 ←→ 不　満

ST5AREAY	A　住んでいる地域	1	2	3	4	5	
ST5LEISY	B　余暇の過ごし方	1	2	3	4	5	
ST5LIFEY	C　家庭生活	1	2	3	4	5	
ST5ECNY	D　現在の家計状態	1	2	3	4	5	
ST5FRIY	E　友人関係	1	2	3	4	5	
ST5HLTHY	F　健康状態	1	2	3	4	5	
ST5SSREL	G　配偶者（夫や妻）との関係	1	2	3	4	5	6　配偶者はいない

Q18　あなたは、現在幸せですか。

OP5HAPPZ

幸　せ				不幸せ
1	2	3	4	5

←→

ここからはあなたの仕事に関することについておうかがいします。

Q19　あなたはいままで、いわゆるフリーターのような働き方をしたことがありますか。

ARBPTJB	1	2	3
	現在している	過去にしたことがある	したことがない

Q20　学生時代のアルバイトを除いて、あなたは、これまでに収入をともなう仕事についたことがありますか。

XWORKL	1	2	
	あ　る	な　い	
	↓	→	７ページ Q23-1 へ

Q21　あなたの今の職場には、次のことがどの程度あてはまりますか。現在働いていない方は、もっとも最近の職場について、お答えください。

			あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない
CNDFLX	A	勤務時間を柔軟に決められる	1	2	3	4
CNDSMPR	B	仕事の手順を自分で決められる	1	2	3	4
CNDSMAMT	C	仕事の量を自分で決められる	1	2	3	4
CNDSMHDY	D	休日や休暇を自分で決められる	1	2	3	4
CNDJNT	E	自分の仕事の分担をこなさないと、同僚の負担が増える	1	2	3	4
CNDUNRST	F	上下関係に関係なく、自由に話し合える	1	2	3	4
CNDINS	G	考え方や方針を十分に説明してくれる上司がいる	1	2	3	4
CNDSPT	H	指導や助言をしてくれるベテランがいる	1	2	3	4
CNDKNLG	I	学校で学んだ知識や技術を活かせる	1	2	3	4
CNDTRN	J	教育や研修が効果的に実施されている	1	2	3	4
CNDREP	K	自分の仕事は、同じことを繰り返している感じがする	1	2	3	4
CNDABL	L	自分の能力を活かしている	1	2	3	4
CNDEFT	M	努力しだいで昇進できる	1	2	3	4
CNDACMP	N	自分がどれだけ成果を上げたかで、収入が変わる	1	2	3	4
CNDWRTH	O	お金のためというより、仕事が楽しいから働いている	1	2	3	4
CNDBLC	P	仕事と生活の時間配分のバランスが取れている	1	2	3	4

Q22　あなたの現在の仕事について、次のことを、同僚とくらべてどの程度していますか。現在仕事をしていない方は、もっとも最近の仕事についてお答えください。

			同僚より多い	同僚よりやや多い	同僚と同じくらい	同僚よりやや少ない	同僚より少ない	同僚はいない
COWKAMT	A	仕事の量	1	2	3	4	5	6
COWKIDEA	B	アイデアの提案	1	2	3	4	5	6
COWKSPT	C	同僚へのサポート	1	2	3	4	5	6

働いている方にも、働いていない方にもおうかがいします。

Q23-1　以下の項目のなかで、あなたが学校の授業やクラブ活動で身につけたと思うものの番号すべてに○をつけてください。

Q23-2　以下の項目のなかで、あなたが職場（過去の職場も含む）で身につけたと思うものの番号すべてに○をつけてください。

Q23-3　以下の項目のなかで、今後身につけたい、あるいは現在の能力を高めたいと思うものの番号すべてに○をつけてください。

	Q23-1 学校で 身につけたもの すべてに○ ↓	Q23-2 職場で 身につけたもの すべてに○ ↓	Q23-3 今後 身につけたい、 高めたいもの すべてに○ ↓
パソコンで文書を作成する能力	**SKSCDOC** 1	**SKWKDOC** 1	**SKWTDOC** 1
英語で会話や読み書きをする力	**SKSCENG** 2	**SKWKENG** 2	**SKWTENG** 2
上司や同僚との協調性	**SKSCCOOP** 3	**SKWKCOOP** 3	**SKWTCOOP** 3
指示がなくても、仕事を進める力	**SKSCINTV** 4	**SKWKINTV** 4	**SKWTINTV** 4
いろいろな業務をこなす能力	**SKSCVERS** 5	**SKWKVERS** 5	**SKWTVERS** 5
チームを引っぱる統率力	**SKSCLEAD** 6	**SKWKLEAD** 6	**SKWTLEAD** 6
正しいマナーで応対する能力	**SKSCMNNR** 7	**SKWKMNNR** 7	**SKWTMNNR** 7
相手の要望を的確に理解する能力	**SKSCRCPT** 8	**SKWKRCPT** 8	**SKWTRCPT** 8
相手にわかりやすく話す能力	**SKSCCHRC** 9	**SKWKCHRC** 9	**SKWTCHRC** 9
社会情勢についての知識	**SKSCSOC** 10	**SKWKSOC** 10	**SKWTSOC** 10
法律の知識	**SKSCLAW** 11	**SKWKLAW** 11	**SKWTLAW** 11
労働者の権利や義務についての知識	**SKSCRGHT** 12	**SKWKRGHT** 12	**SKWTRGHT** 12
あてはまるものはこの中にない	**SKSCNO** 13	**SKWKNO** 13	**SKWTNO** 13
働いたことはない		**SKWKNW** 14	

Q24　あなたは以下のことをする時間を増やしたいですか、減らしたいですか。

			増やしたい	少し増やしたい	いまのままでよい	少し減らしたい	減らしたい
TMALWK	A	仕事をする時間 ------→	1	2	3	4	5
TMALHBY	B	趣味に費やす時間 -----→	1	2	3	4	5
TMALFAM	C	家族と過ごす時間 -----→	1	2	3	4	5
TMALHW	D	家事をする時間 ------→	1	2	3	4	5

ここからは家庭についてのあなたのお考えをうかがいます。

Q25-1　現在、あなたには配偶者（夫や妻）がいますか。内縁や同棲中の相手も配偶者とみなしてください。

DOMARRYL

1　現在、配偶者がいる　　2　配偶者はいない

Q25-2　次の A～F の項目は、あなたにどれくらいあてはまりますか。

			とても あてはまる	ある程度 あてはまる	あまり あてはまらない	まったく あてはまらない
UNMRTM	A	今は結婚のタイミングをつかめない	1	2	3	4
UNMRWK	B	今は仕事に達成感や楽しみを感じている	1	2	3	4
UNMRHB	C	今は自分の趣味を楽しみたい	1	2	3	4
UNMRNPRT	D	理想にあう相手が現れない	1	2	3	4
UNMRNOP	E	出会うチャンスがない	1	2	3	4
UNMRMRRD	F	好きになる人は、すでに結婚している	1	2	3	4

Q25-3 あなたは現在、親密に交際している方がいますか。

INTPTN

1　婚約者がいる
2　恋人がいる
3　過去にはいたが、現在は交際相手がいない
4　交際したことはない

Q25-4　あなたは何歳までに結婚をしたいと考えていますか。

MARINT

1	2	3
□□ 歳までに結婚したい	年齢には こだわらない	結婚する つもりはない

PRFMAGE

９ページ Q30-1 へ

Q26　次のことは、主にあなたと配偶者のどちらが決めていますか。あてはまるもの1 つに○をつけてください。

			私	どちらかというと私	２人で一緒に	どちらかというと配偶者	配偶者	２人別々に		
DMHIEXPL	A	車や家具などの高価なものの購入	1	2	3	4	5	6		
DMINV	B	貯蓄や投資	1	2	3	4	5	6		
DMCED	C	子どものしつけや教育方針	1	2	3	4	5	6	7	子供はいない

Q27　あなたの配偶者は、どのくらいの頻度で次のことをしていますか。

			ほぼ毎日	週に数回	週に１回程度	月に１回程度	年に数回	年に１回程度	まったくしていない
SSFQ7CK	A	夕食の用意	1	2	3	4	5	6	7
SSFQ7SHP	B	買い物(日用品や食料品の買い物)	1	2	3	4	5	6	7
SSFQ7GRB	C	ゴミ出し	1	2	3	4	5	6	7

Q28　あなたは、配偶者が以下のことをする時間を増やしてほしいですか、減らしてほしいですか。

			増やしてほしい	少し増やしてほしい	いまのままでよい	少し減らしてほしい	減らしてほしい
TMALSWK	A	仕事をする時間	1	2	3	4	5
TMALSHBY	B	趣味に費やす時間	1	2	3	4	5
TMALSFAM	C	家族と過ごす時間	1	2	3	4	5
TMALSHW	D	家事をする時間	1	2	3	4	5

Q29　あなたの配偶者の現在の健康状態は、いかがですか。

SS5HLTHZ

良　い　　悪　い

1　2　3　4　5

ここからは結婚している方も、していない方もお答えください。

Q30-１あなたは、これから子どもがほしいですか。すでにお子さんがいる方は、さらにもう一人ほしいですか。

INTCHLD

1	2	3	4	5
ぜひほしい	ほしい	どちらともいえない	あまりほしくない	ほしくない

Q30-2　その子どもは、いつほしいですか。

PRFTMCLD
1　１年以内に
2　２～３年以内に
3　４年以上たってから
4　いつでもよい
5　現在、妊娠している

Q31　あなたに子どもができたとすると、以下の項目は現在と比べて、どう変わると思いますか。すでにお子さんがいる方は、もう一人増えた場合についてお答えください。

			ずっと良くなる	良くなる	変わらない	悪くなる	ずっと悪くなる
LCHGFIN	A	家計の状態	1	2	3	4	5
LCHGEMP	B	就職や昇進の機会	1	2	3	4	5
LCHGFRD	C	友人とのつきあい	1	2	3	4	5
LCHGSOC	D	まわりからの評価	1	2	3	4	5
LCHGPEAC	E	心の安らぎ	1	2	3	4	5
LCHGSAT	F	生活全般の満足度	1	2	3	4	5

Q32　今いるお子さんを含めて、全部で何人の子どもがほしいですか。

PRFCCNUM

0	1	2	3	4	5
0人	1人	2人	3人	4人	5人以上（具体的に　　人）

PRFCCNMX

Q33　あなたは、子育てについて悩んでいることがありますか。あてはまることすべてに○をつけてください。お子さんがいない方は番号10に○をつけてください。

ANXCARE	1	子どもの世話	**ANXLIFE**	6	子どもの生活態度
ANXDSP	2	子どものしつけ	**ANXACAD**	7	子どもの学業成績
ANXCOMM	3	子どもとのコミュニケーションの取り方	**ANXEDU**	8	子どもの教育費
ANXCIR	4	地域の子育て環境	**ANXOT**	9	その他（具体的に　　）
ANXFRD	5	子どもの友達関係	**ANXNO**	10	特に悩みはない・子どもはいない

Q34　子どもの教育に関する次の意見について、あなたはどう思いますか。お子さんのいない方は、ご自分のお子さんがいる場合を想像して、お答えください。

			そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
CEDUACAD	A	子どもには、自分が受けたのと同じ、あるいはそれ以上の段階の学校まで進んでほしい	1	2	3	4
CEDUEMP	B	子どもには、大学に進学するよりも、早く就職してほしい	1	2	3	4
CEDUEXP	C	子どもの教育にはできる限りお金をかけたい	1	2	3	4

Q35　次のA～Eの意見について、あなたは賛成ですか、反対ですか。

			賛　成	どちらかといえば賛成	どちらかといえば反対	反　対
Q4DIVOK	A	結婚しても、相手に満足できないときは、いつでも離婚すればよい	1	2	3	4
Q4MNCOOK	B	男性も身の回りのことや炊事をすべきだ	1	2	3	4
Q4WWHHX	C	夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ	1	2	3	4
Q4JBMMCC	D	母親が仕事をもつと、小学校へあがる前の子どもによくない影響を与える	1	2	3	4
Q4WWHPHH	E	妻にとっては、自分の仕事をもつよりも、夫の仕事の手助けをする方が大切である	1	2	3	4

Q36　あなたが個人的な悩みやストレスを多く抱えたとしたら、まっさきに、誰に相談したいと思いますか。1つだけ○をつけてください。

PSNCNS

1	親	6	近所の人
2	兄弟姉妹	7	医師・カウンセラーなどの専門家
3	配偶者・恋人	8	その他（具体的に　　）
4	子ども	9	誰にも相談しない
5	友人		

Q37　あなたのお宅では以下のものを所有していますか。所有しているものすべてに○をつけてください。

CNSDBCAR	1	自家用車	**CNSDBDRY**	4	衣類乾燥機（洗濯機と一体型も含む）
CNSDBMCY	2	バイク	**CNSDBSTK**	5	株券・債券
CNSDBFTV	3	大画面の薄型テレビ	**CNSDBNO**	6	いずれも持っていない

Q38　あなたのお宅では、この１年くらいの間に支出を控えている項目はありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

EXRSMEAL	1	食費	**EXRSMED**	6	医療費
EXRSHOUS	2	住居費	**EXRSEDU**	7	教育費
EXRSUTL	3	光熱費・ガソリン代	**EXRSENT**	8	娯楽費
EXRSCLTH	4	衣料費	**EXRSOT**	9	その他（具体的に　　）
EXRSCOMM	5	電話代などの通信費	**EXRSNO**	10	控えているものはない

Q39　あなたがとくにお金をかけたいと思っている項目はどれですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

EXWTFOOD	1	食べる事	**EXWTSPRT**	9	スポーツ・健康づくり
EXWTHOUS	2	住まい	**EXWTSMC**	10	スポーツ観戦・映画・コンサートなど
EXWTAPPL	3	家電・AV 機器（冷蔵庫、TV、パソコンなど）	**EXWTHK**	11	家事代行サービス（育児などを含む）
EXWTCAR	4	自家用車	**EXWTEDU**	12	子どもの教育費
EXWTFSHN	5	ファッション・美容	**EXWTPET**	13	ペットに関する費用
EXWTLSSN	6	習い事・資格	**EXWTOT**	14	その他（具体的に　　）
EXWTFRD	7	友人との交際	**EXWTNO**	15	特にない
EXWTTRAV	8	旅行			

ここからはあなたの学生時代のことについておうかがいします。

Q40　中学生の頃、あなたは運動系のクラブ活動に熱心に取り組んでいましたか。

JHCLBPHY

1	2	3	4	5	6
熱心だった	ある程度熱心だった	どちらともいえない	あまり熱心ではなかった	まったく熱心ではなかった	運動系クラブには入っていなかった

Q41　中学生の頃、あなたは文化系のクラブ活動に熱心に取り組んでいましたか。

JHCLBCUL

1	2	3	4	5	6
熱心だった	ある程度熱心だった	どちらともいえない	あまり熱心ではなかった	まったく熱心ではなかった	文化系クラブには入っていなかった

Q42　中学３年生の頃、あなたの成績は学年の中でどれくらいだったと思われますか。

JHSCHPF

1	2	3	4	5
下の方	やや下の方	真ん中のあたり	やや上の方	上の方

Q43　あなたが 15 歳の頃のあなたの世帯収入は、当時の平均的な世帯と比べて、どうでしたか。

OPFFIX15

1	2	3	4	5
平均より かなり少ない	平均より 少ない	ほぼ平均	平均より 多い	平均より かなり多い

Q44-1　あなたは高校に通ったことがありますか。高専（中学卒業後に５年間通う学校）に通った方も「ある」としてください。

HSATTND

1	2
あ る	な い

Q44-2　高校生の頃、あなたは運動系のクラブ活動に熱心に取り組んでいましたか。

HSCLBPHY

1	2	3	4	5	6
熱心だった	ある程度 熱心だった	どちらとも いえない	あまり熱心 ではなかった	まったく熱心 ではなかった	運動系クラブには 入っていなかった

Q44-3　高校生の頃、あなたは文化系のクラブ活動に熱心に取り組んでいましたか。

HSCLBCUL

1	2	3	4	5	6
熱心だった	ある程度 熱心だった	どちらとも いえない	あまり熱心 ではなかった	まったく熱心 ではなかった	文化系クラブには 入っていなかった

Q44-4　３年生の頃、あなたの学校での成績は学年の中でどれくらいだったと思われますか。

HSSCHPF

1	2	3	4	5	6
下の方	やや下の方	真ん中の あたり	やや上の方	上の方	３年生まで在学 していなかった

Q44-5　３年生の同じクラスで、大学や短大に進学した人はどのくらいいましたか。

HSADRATE

1	2	3	4	5	6
ほぼ全員	７～８割	半数くらい	２～３割	ほとんど いない	３年生まで在学 していなかった

Q45　あなたが 18 歳になった頃（高校３年生の頃）、どこまで進学したいと思っていましたか。

EDUADV18

1　中学まで
2　高校まで
3　専門学校まで
4　短大・高専まで
5　大学まで
6　大学院まで
7　何も考えていなかった

Q46-1　あなたは大学（短大を含む）に通ったことがありますか。

CLATTND

1	2
ある	ない

Q46-2　大学生の頃、あなたは運動系のクラブ・サークル活動に熱心に取り組んでいましたか。

CLCLBPHY

1	2	3	4	5	6
熱心だった	ある程度熱心だった	どちらともいえない	あまり熱心ではなかった	まったく熱心ではなかった	運動系クラブなどには入っていなかった

Q46-3　大学生の頃、あなたは文化系のクラブ・サークル活動に熱心に取り組んでいましたか。

CLCLBCUL

1	2	3	4	5	6
熱心だった	ある程度熱心だった	どちらともいえない	あまり熱心ではなかった	まったく熱心ではなかった	文化系クラブなどには入っていなかった

Q46-4　大学生の頃、あなたはどれくらい熱心に授業に取り組んでいましたか。

CLSCHPF

1	2	3	4	5
熱心だった	ある程度熱心だった	どちらともいえない	あまり熱心ではなかった	まったく熱心ではなかった

ここからは、あなたの暮らし向きについて、おうかがいします。

Q47　この２～３年の間に、あなたの経済状態はどう変わりましたか。

OP3ECN3A

1	2	3
良くなった	悪くなった	変わらない

Q48　世間一般と比べて、あなたの世帯収入はどれくらいですか。

OP5FFINX

1	2	3	4	5
平均よりかなり少ない	平均より少ない	ほぼ平均	平均より多い	平均よりかなり多い

Q49　今の日本の社会には、あなたやあなたの家族の生活水準を向上させる機会が、どのくらいありますか。

OP5CHNCA

1	2	3	4	5
充分にある	少しはある	どちらともいえない	あまりない	まったくない

Q50　かりに現在の日本の社会全体を、以下の５つの層にわけるとすれば、あなた自身は、どれに入ると思いますか。

OP5LEVK

1	2	3	4	5
上	中の上	中の中	中の下	下

Q51　現在、あなたはどの政党を支持していますか。１つだけ選んでください。

XX8PLPTY

1	2	3	4	5	6	7	8
自民党	民主党	公明党	共産党	社民党	その他の政党（　　）	特に支持する政党はない	わからない

Q52　これからの日本のあるべき姿として、あなたのイメージにもっとも近いのはどれですか。

JPSOCST

1	2	3	4
アメリカのような競争と効率を重視した社会	北欧のような税は高率だが福祉を重視した社会	かつての日本のような終身雇用を重視した社会	その他（具体的に　　）

Q53　人間の本性について、あなたはどのようにお考えですか。番号（1～7）を１つ選んでください。

OP7GDEVO

人間の本性は本来「悪」である　←→　人間の本性は本来「善」である

1　2　3　4　5　6　7

Q54　あなた自身についてお答えください。次の A～H の項目は、あなたにどれくらいあてはまりますか。

			あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない
SEVPOS	A	あらゆることにプラス思考で挑戦する	1	2	3	4
SEVCHCY	B	自分の考えを他人にはっきり説明できる	1	2	3	4
SEVORIG	C	他人とは違う「自分流」のものを持っている	1	2	3	4
SEVDPND	D	友人に頼りにされている	1	2	3	4
SEVCNSV	E	考え方が保守的である	1	2	3	4
SEVRSPCT	F	できるだけ尊敬される地位につきたい	1	2	3	4
SEVHISLR	G	できるだけ高い収入を得たい	1	2	3	4
SEVSCS	H	ある程度はつらい思いをしないと成長できないと思っている	1	2	3	4

Q55　あなたは以下のことがどのくらいできますか。A～C のそれぞれについて、お答えください。

			非常によくできる	よくできる	少しはできる	あまりできない	ほとんど／まったくできない
EANWP	A	英字新聞の短い記事を読む	1	2	3	4	5
EACHTT	B	英語でおしゃべりする	1	2	3	4	5
EALTTR	C	英語で手紙を書く	1	2	3	4	5

長時間のご協力、誠にありがとうございました。担当の調査員にお渡しください。

WEIGHT

文部科学大臣認定
日本版総合的社会調査共同研究拠点
大阪商業大学 JGSS 研究センター

「第 7 回 生活と意識についての国際比較調査」

特別調査「働き方と暮らしについての調査」ご協力のお願い

私ども[大阪商業大学 JGSS研究センター]は、文部科学省からの助成を受け、1999 年から継続して調査研究を行なってきました。今回、第 7 回目の調査の特別調査を実施するにあたり、誠に勝手ながら、あなた様のご協力を賜(たまわ)りたく、このような書面を郵送させていただきました。

この特別調査の目的は、グローバル化した経済状況の下で、近年、非常に多様化が進んでいる働き方、暮らし方、考え方を把握することです。今後、多様化する生き方に社会全体がどのように対応していくかを考えるために、皆様の働き方や考え方を教えていただきたく存じます。調査の結果は、私どもだけではなく、日本や海外のさまざまな教育・研究機関において活用されます。今までに、約 1 万人の研究者や学生がさまざまな問題の分析に取り組んできました。

調査の結果はすべて統計的に処理されますので、ご回答いただいた内容から個人が特定されることはございません。調査の実施を委託しております(社)中央調査社は、国の世論調査をはじめ、数多くの実績を有する信頼のおける調査機関です。この法人の調査員証を携帯した調査員が1月中旬～3月中旬の間に、直接お宅までおうかがいして、あなた様のご都合をお聞きしてから、アンケート調査をさせていただきます。

なお、同封させていただいた図書カード(500 円分)は、このようなご時勢に突然の書状で心中をお騒がせしたお詫びと、この文書に目を通していただいた御礼としてお納めください。調査にご協力いただいた場合には、薄謝ではございますが、さらに図書カード(1,000 円分)とペンセットをご用意しております。

この調査の詳細や、ご質問、お問い合わせ先は、同封のパンフレットをご覧ください。ご多忙の中、誠に申し訳ございませんが、調査へのご協力を重ねてお願い申し上げます。

2009 年 1 月

研究代表
谷岡 一郎(大阪商業大学 学長・教授)
大阪商業大学　JGSS 研究センター
〒577-8505　東大阪市御厨栄町 4－1－10
TEL　06-6785-6013

文部科学大臣認定
日本版総合的社会調査共同研究拠点
大阪商業大学 JGSS 研究センター

「第 7 回 生活と意識についての国際比較調査」

特別調査「働き方と暮らしについての調査」

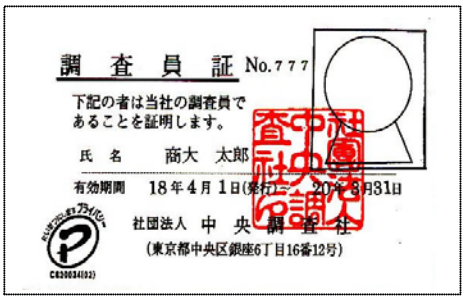
（調査企画）大阪商業大学 JGSS 研究センター
（調査実施）社 団 法 人　中 央 調 査 社

調査の目的

この調査は、学術調査として文部科学大臣からの認定を受けて行なわれております。営利目的の調査ではありません。調査結果は日本や海外のさまざまな教育・研究機関、行政機関において活用され、多様化が進んでいる働き方や暮らし方の実態や、現代社会の問題が分析されます。

調査の時期

調査は 1 月中旬～3 月中旬までの 2 ヶ月間に全国いっせいに行なわれます。中央調査社の十分に経験を積んだ調査員が、皆様のご都合をお聞きしてから、調査を実施します。調査員は調査員証（図：右）を携帯しております。



ご協力をお願いする回答者の皆様

日本に在住する満 28～42 歳（2008 年 12 月 31 日現在）の 6,000 人の方々が対象です。法律にもとづいて、お名前や住所などを漏らさないことを誓約し、全国の自治体の厳正な審査を受け、住民基本台帳を閲覧させていただきました。地域や性別、年齢がかたよらないように、何人おきというように、日本全国から無作為に選ばせていただきました。

お問い合わせ先（勝手ながら、お電話は月～金曜日の 9:00～17:00 にお願いいたします）

○調査の実施に関するご質問やご都合が悪い場合のご連絡

社団法人 中央調査社
〒104-0061 東京都中央区銀座 6-16-12
E-mail：office@crs.or.jp
TEL：0120-48-5351（フリーダイヤル）

○調査の趣旨や調査の内容についてのご質問

大阪商業大学 JGSS 研究センター
〒577-8505 東大阪市御厨栄町 4-1-10
E-mail：jgss@daishodai.ac.jp
TEL：06-6785-6013
FAX：06-6785-6011

これまでにお寄せいただいたご質問は裏面に記載しております。参考までにご覧ください。

[Q＆A]よくあるご質問と回答

◇ 調査の目的は？

この調査は、学術調査として、文部科学大臣からの認定を受けて行なわれております。営利目的の調査ではありません。皆様の働き方・暮らし方・ご意見をアンケートの形でたずね、基礎的なデータ（資料）を集めます。調査の結果は日本や海外のさまざまな教育・研究機関において活用されます。これまでの調査で得られたデータをもとに、今までに、約 1 万人の研究者や学生がさまざまな問題の分析に取り組んでいます。

◇ どんな質問？

お仕事、子育て、消費行動、レジャー、政治についての考え方など、生活全般についてうかがいます。ほとんどの質問は選択肢から選んでいただく形式です。

◇ どんな調査方法？

まず、調査員が訪問して皆様のご都合をお聞きします。調査にご協力いただける場合には、いくつかの質問を口頭でたずねます。その後で、調査員が質問用紙をお渡しします。お時間がある時に回答をご記入ください。後日、調査員が受け取りにまいりますので、こちらで用意した封筒に入れて、お渡しください。

◇ 調査員はいつ来るの？

1 月中旬から 3 月中旬の間にうかがいます。

◇ どうして私が選ばれたの？

正確な統計を得るために、地域や性別、年齢がかたよらないように日本全国から約 400 箇所を選び、それぞれの地点で約 15 人の方々（合計で 6,000 人）を選ばせていただきました。法律にもとづいて、お名前や住所などを漏らさないことを誓約し、全国の自治体の厳正な審査を受けて、住民基本台帳を閲覧させていただきました。ご協力をお願いする回答者の皆様は、台帳から何人おきというように、まったく無作為に選ばれています。

◇ 留守が多いのですが…

調査員が何らかの形（メモを残すなど）で連絡をとりますが、中央調査社までご連絡いただければ幸いです。

◇ 答えたくない質問は？

どの質問も重要で、できれば、すべてにお答えいただきたいのですが、回答は決して強要するものではありません。どうしても答えたくない質問は飛ばして次の質問に移ってください。口頭での面接の場合、その質問には「答えたくない」とおっしゃってください。

調査にご協力いただけない場合は、おうかがいした調査員にその旨をお伝えください。
または、中央調査社（TEL：0120-48-5351／office@crs.or.jp）までご一報いただければ幸いです。

◇ 調査結果はどこで見ることができるの？

調査の 2 年後（2011 年 3 月）に、結果をまとめた基礎集計と研究論文集を出版します。2000 年度の調査結果については、『日本人の姿』として有斐閣より解説書が出ています。また、2000 年～2003 年度の結果については、『日本人の意識と行動』として東京大学出版会から研究書が出ています。調査の概要、研究メンバー、基礎集計、個人情報保護への取り組みなどは、ホームページ（http://jgss.daishodai.ac.jp）に掲載しています。調査の結果は、様々なメディアで取り上げられています。行政機関の白書でも参照されています。

2006年（平成18年）12月4日（月曜日）　経済がわかる　くらしに役立つ　毎日新聞

研究室訪ね歩き

大阪商業大JGSSプロジェクト

信頼できる社会調査を

（上：2006 年 12 月 4 日　毎日新聞）

東京新聞（夕刊）
2008年（平成20年）6月3日（火曜日）　E版　10

日本の父 権威危うく

父親の権威は尊重されるべきだ

夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ

「常に尊重」中韓台より30%低く

（右：2008 年 6 月 3 日　東京新聞　共同通信社配信）

◇ 私のプライバシー保護は？

質問される皆様にとっては、どんなことでも大切なプライバシーです。調査を実施する(社)中央調査社は、(財)日本情報処理開発協会の審査を受け、適正なプライバシー保護を行なっている機関の証となる「プライバシーマーク」を認定されています。調査員は、プライバシー情報の管理を徹底いたしますので、回答結果や誰にアンケートを行なったのかを第三者に漏らすことは決してありません。また、調査の企画から報告書の作成まで、専門的な知識や実践能力、倫理観を身につけた「専門社会調査士」（社会調査士資格認定機構が認定）が指導にあたります。

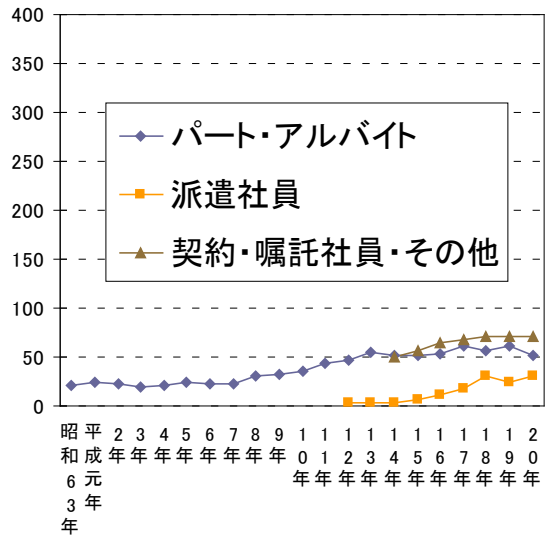
たいせつにします プライバシー
12390034(03)
JISQ15001:2006準拠

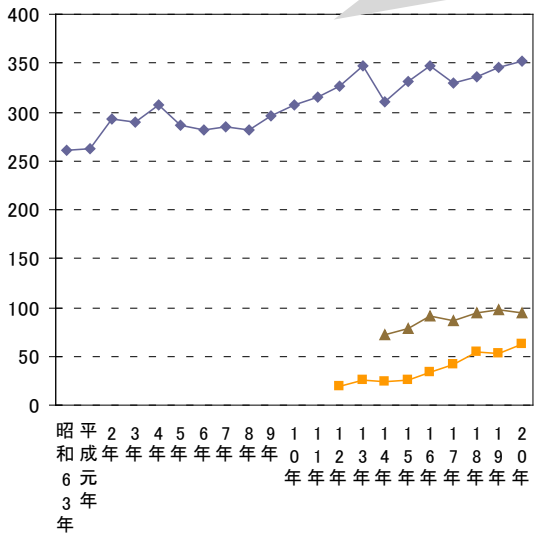
回答いただいた内容はすべて統計的に処理されるので、調査結果から回答者個人を特定することはできません。個人情報は一定期間後、破棄します。本プロジェクトは、皆様のご協力に支えられながら、堅実な調査研究活動を続けてまいりました。2003 年 11 月には、(財)日本統計協会から平成 15 年度「統計活動奨励賞」を受賞しました。

賞状

多様化する働き方・ライフスタイル

若い人の働き方はどのように変化しているの？





図：25 歳から 44 歳の臨時雇用者数の推移（単位：万人）

資料出所　総務省統計局「労働力調査」

子どもの教育費はどのくらい負担になっているの？

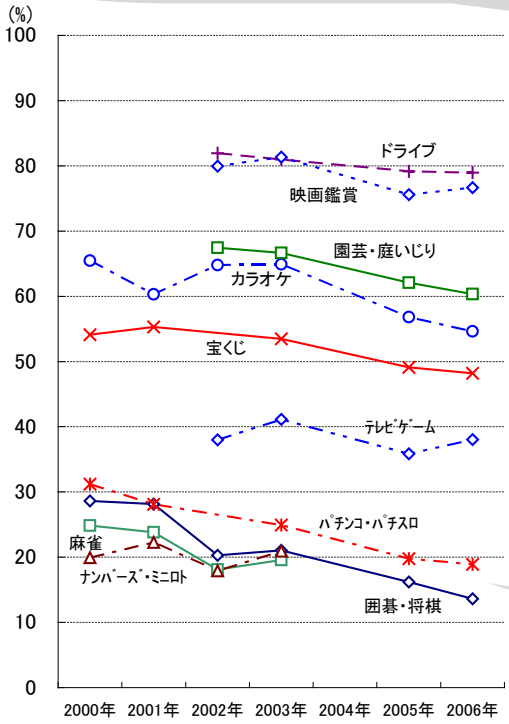


図　各種レジャーをする人の割合

（JGSS の過去の 6 回の調査から作成）

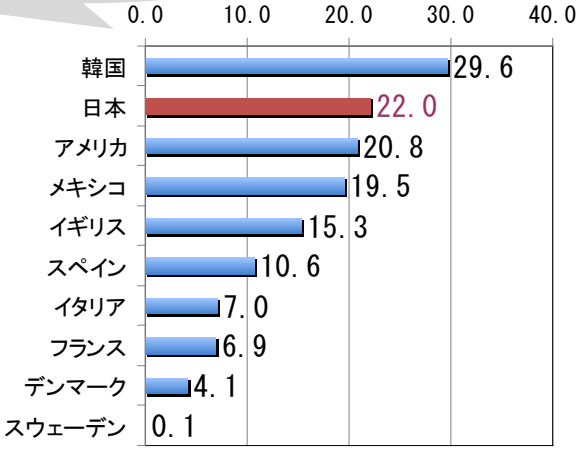


図　家計に占める教育費の割合

資料出所　経済協力開発機構（OECD）

日本人のレジャー活動はどのように変わってきているの？

皆様のご協力に支えられながら、社会に役立つ調査・研究活動を継続していきたく存じます。ご協力のほど、重ねてお願い申し上げます。

JGSS-2009LC 調査

「第７回　生活と意識についての国際比較調査」

特別調査「働き方と暮らしについての調査」

〔調 査 要 領〕

２００９年１月　(社)中央調査社

１．調査関係の書類・物品一覧

最初に、必要なものがすべてそろっていることを確認すること。

調査要領	本紙
対象者名簿	
面接調査票（ベージュ）	
回答票	面接調査で使用
年齢シート（ふじ色）	面接調査で使用
補助用紙（緑色）	面接調査で必要があれば使用
留置調査票（青色）	
郵送用依頼状（封書）	調査員が事前に対象者に郵送。500 円分の図書カード同封。
持参用依頼状	訪問時に説明のために持参
図書カード 1000 円分	謝礼品。調査完了時に対象者に手渡す
ペンセット	謝礼品。適時、対象者に手渡す
調査員記入票	精算のための情報を記入
調査員証明書	対象者から提示が求められることがある
その他	（※何かあれば中央調査社が記入）

２．この調査の特徴

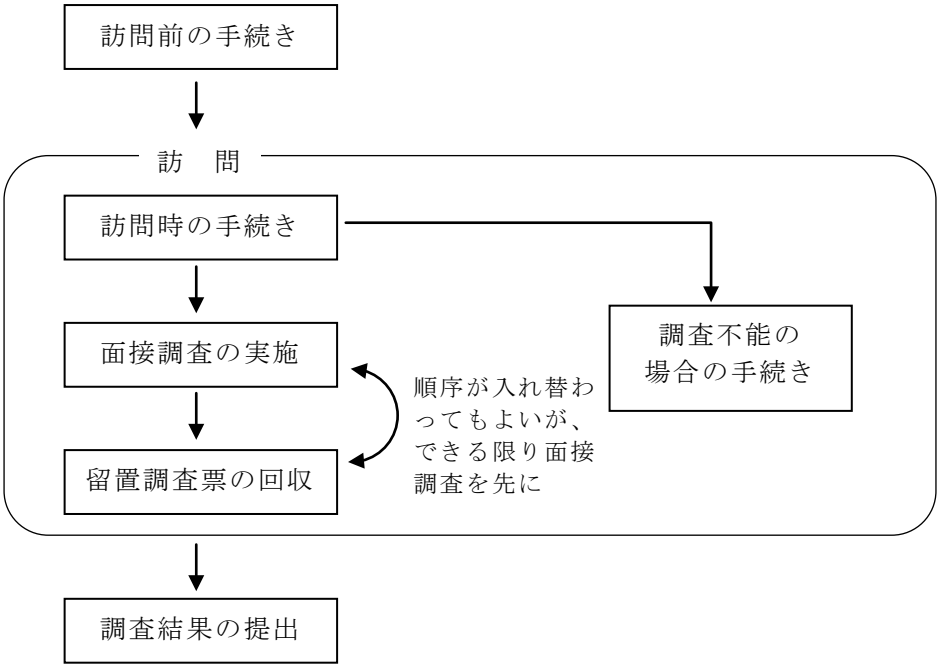
大阪商業大学 JGSS 研究センターが、2000 年から 2008 年まで、過去 7 回実施している「生活と意識についての国際比較調査」（正式名称は Japanese General Social Surveys(JGSS)=日本版総合的社会調査）の特別調査である。JGSS 研究センターは、1999 年以降、文部科学省から学術フロンティア推進拠点としての指定を受けているが、2008 年 10 月には、文部科学大臣から「日本版総合的社会調査共同研究拠点」に認定されている。この調査では、2008 年 12 月 31 日時点で満 28 歳から 42 歳を対象として、近年、非常に多様化が進んでいる職業の履歴について詳細に尋ね、また、暮らし方や生活意識について調査し、広く現代日本の社会構造や意識構造を解明することを目的としている（対象者への説明は 8 ページ参照）。社会学を専門とする大学研究者たちによる調査である。

調査の実施にあたって、特に以下の点については、他の調査と異なるので、注意が必要である。他にも重要な点があるので、調査要領を隅々まで熟読し、間違いのないよう注意されたい。

- 1 人の対象者が 2 つの調査票（面接調査票と留置調査票）に回答する。両方を完了しなければならない。
- 対象者への調査依頼状は、調査実施前に調査員が郵送する。この依頼状のなかには、500 円分の図書カードが既に同封されている。調査に協力してくれた回答者には、さらに 1000 円分の図書カード（合計 1500 円分）を渡すこと。
- どのような理由でも予備対象者との置き換えは行わない（予備は用意していない）。
- 訪問前に、「年齢シート」に 15 歳から現在の年齢までを記入しておく。

３．調査の流れ

調査員は以下の流れで調査を実施する。



４．訪問前の手続き

対象者の家を訪問する前に以下のことをすべて済ませておく。

a）調査要領・調査票の確認

調査要領を隅々まで熟読し、頭に入れておく。また、調査票の内容を確認し、不明な点があれば事前に担当者に問い合わせる。

b）対象者名簿の確認

対象者名簿に記入漏れや不明な点がないか、あらかじめ確認しておく。特に、年齢が 12 月 31 日現在のものになっていることを本紙 9 ページの「年齢早見表」で確認する。確認の上で、対象者名簿の指示に従い、必要な情報を調査票（面接と留置の両方）の表紙に記入しておく。

c）年齢シートへの記入

「年齢シート」に、15 歳から 2008 年 12 月 31 日現在の年齢までを記入しておく。対象者の生年の 15 年後（生年+15）の西暦の「右上」に「15」と記入し、2008 年 12 月 31 日現在の年齢に至るまで順に加算した年齢を記入する。

（記入例）1978 年（昭和 53 年）生まれの場合

d）依頼状の郵送

すべての対象者にあらかじめ依頼状（封書）を郵送する（このなかには持参する 1000 円分の図書カードとは別に、500 円分の図書カードが既に同封されている）。訪問を予告することで警戒をやわらげる意味があるので、必ず発送すること。発送の時期は、訪問の 2 週間ほど前がよいとされているが、調査員が状況に応じて判断する。早すぎても忘れられるのでよくない。

５．訪問時の手続き

対象者の家を訪問する際には、以下の点に注意する。

a）対象者の家の確認

調査を効率よく進めるために、１日目になるべくすべての家を訪問し、位置を確認する。

b）訪問日時の記録

訪問をした際には、そのつど面接調査票の表紙に記録をとる。対象者本人と会えた後の訪問については、記録しないでよい。

（記入例）

	訪問日	訪問時間	話をした人
1	9月 11日（日）	午前・午後 11時 15分頃	本人 家族のみ 不在
2	9月 11日（日）	午前・午後 2時 00分頃	本人 家族のみ 不在
3	9月 12日（月）	午前・午後 3時 30分頃	本人 家族のみ 不在
4	月 日（ ）	午前・午後 時 分頃	本人 家族のみ 不在

←本人と会えた際の訪問まで記録
←その後の記録は不要

c）訪問の打ち切りが認められる条件

できるかぎり、すべての対象者に会うように努力する。不在が多い場合も、会うことができるまで何度でも訪問する（7ページの「在宅率の情報」を参照）。

少なくとも、「**その対象者を、4日以上にわたって訪問する**」という条件を満たすまで、訪問を打ち切ってはならない（ただし、拒否された場合などは、もちろん訪問を打ち切る）。

「4回以上」ではなく「4日以上」であることに注意する。2回ずつ×2日＝計4回訪問しても、2日でしかないので訪問を打ち切ってはならない（ただし、同じ日に2回以上訪問することを禁止するわけではない。むしろ、時間を変えて何度でも訪問することは望ましい）。

d）多くの対象者に協力してもらうために

対象者やその家族に会えた際には、調査の趣旨を理解してもらい、できるかぎり多くの方に協力をしてもらえるように努力する（ノルマはないが、逆にこれで十分という上限もない）。以下のような点に気をつける。

・事前に依頼状を送ったことを告げる（持参用依頼状：お願いの文書と説明のパンフレットの両方を見せながら）。
・調査員証を提示する。対象者へ郵送した事前の書面では、調査員証がどのようなものかを例示し、「十分に経験を積んだ調査員」が訪問すると書かれている。
・清潔な服装をこころがける（ただし、訪問販売と誤解されそうな服装は避ける）
・ずさんな印象を持たれないよう、言動や態度を丁寧にする。
・協力してもらえるかどうか、性急に回答を求めない。
・不信感・不安感を取り除くため、なるべく詳しく説明を続ける。

調査の目的、大学が企画者、文部科学大臣による認定および文部科学省の助成、社団法人が実務、謝礼品がある、全国調査である、過去に7回行われている、他の人では回答できない、対象者が選ばれた理由、プライバシーの保護、必要な時間、すべて答えなくてもよい、等々（依頼状・パンフレットや本紙の8ページなどを参照）

e）謝礼品について

持参した図書カードは、面接・留置調査票の両方が完了してから渡す。ペンセットは、いつ渡してもよく、調査を進めやすいタイミングで手渡す。回収不能になった場合でも、ペンセットは渡したままでかまわない。

f）プライバシーへの配慮

対象者のプライバシー保護には、細心の注意が必要である。特に、対象者名簿が他人の目に触れないように気をつける（電話ボックスでの置き忘れなどがよく発生する）。また、誤って記入済みの調査票を他の対象者に手渡したりしないように注意する。

g）間接的なコンタクトについて

伝言が正確に伝わらない人（幼児など）に、伝言を頼んではならない。また、家族の誰にも会わずに勝手にポストに調査票を入れて、調査をお願いしてはならない。

６．面接調査の実施

調査への協力が承諾されたならば、面接調査票と留置調査票の両方に回答をしてもらう。できる限り、面接を先に行う。

面接調査にあたっては、以下の点に注意する。

a）対象者本人に依頼

必ず対象者本人に回答を依頼する。同性・同年代でも、他の人に依頼をしてはならない。

b）調査員が記入

面接調査票は、調査員が質問文を読み上げ、調査員が回答を記入する。回答者に直接記入することをお願いしてはならない。

c）質問文をそのまま読み上げる

調査員は、質問文をまず「そのまま」読み上げる。勝手に省略したり、言葉を補ったりしてはならない。ただし、文中の網がけ（　　）の部分は、調査員への注釈なので読み上げない。回答者から不明な点を尋ねられた場合には、注釈を参考にしながら対応する。

d）回答票の使用

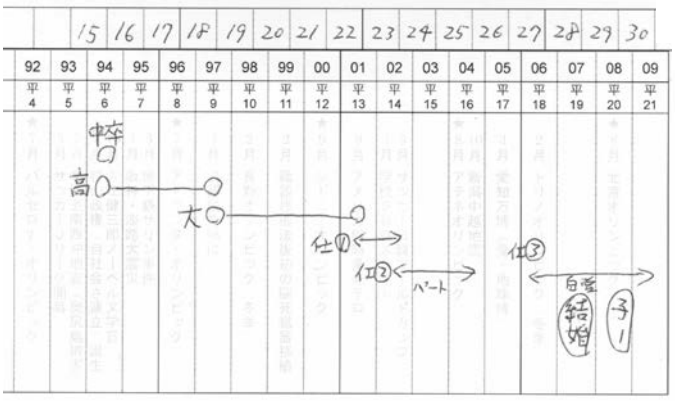
質問文の前に〔回答票○○〕と書かれている場合は、その番号の回答票を相手に示し、その中から回答を選んでもらう。回答は回答票ではなく、調査票に記入する。

e）年齢シートの使用

問 20（面接票の 7 ページ）のところで、年齢シートとの対応を再度確認する。対象者が早生まれ(1 月 1 日～4 月 1 日生まれ)であれば、卒業年の西暦の右上に「15」の数字がくるはず、対象者が遅生まれ(4 月 2 日～12 月 31 日生まれ)であれば、卒業年の西暦の左上に「15」の数字がくるはず。年齢シートには、対象者との会話の中で聴き取ったこと（高校在学期間、大学在学期間、最初の職業の期間、次の職業の期間、その次の職業の期間…、結婚時、第 1 子出産…など）を矢印（→）やメモで記入しておくと便利である。対象者に記入してもらうのではなく、あくまで調査員自身のメモとして利用する。対象者にのぞきこまれても問題ないし、見せてもよい。ただし、対象者の履歴が一目瞭然に整理されているような印象を与えるのはよくないので、ややこしいのでメモをとっているという印象にとどめたい。

年齢シートの裏には、年齢早見表を印刷している。

（記入例）



f）補助用紙の使用

補助用紙は、問 31（それぞれの勤め先での詳しい仕事）で回答欄が足りなくなった場合に使用する。使用した補助用紙は、支局番号・地点番号・対象番号を転記した上で、使用したページの間に挟んでおく。

g）年齢の記入について

対象者本人の年齢は「2008 年 12 月 31 日現在の」年齢であるが、対象者以外の人（親や配偶者）の年齢は、12 月 31 日現在の年齢ではなく、調査している時点の年齢を記入する。対象者が対象者以外の人の年齢を年号や西暦で答えた場合は、9 ページの年齢早見表（0 歳から 100 歳まで記載されている）を参照する。対象者以外の人の年齢は、対象者本人もはっきり覚えていないことが多いため、あまり厳密に考えることはない。

h）産業・職業の記述について

いくつかの質問で、「働いている場所の事業」（産業）および「仕事の内容」（職業）の具体的な記入を求めている。産業と職業の記述は、後からコンピュータで分類コードをあてるので、特に記入に注意する。会社名のみの記入では産業・職業の内容がわからないので不可。以下の点に注意してなるべく詳しく記入すること。

・産業は、「ガス管」など製品名のみでなく、「ガス管の製造」、「ガス管の販売」、「ガス管の修理」など事業の内容が、製造なのか、販売なのか、サービスなのかわかるようにする。

・職業は、「営業」や「建設」だけでなく、仕事の仕方や取り扱い製品がわかるようにする。例えば、「介護」のみでなく「介護福祉士の資格を持ち、特養で寝たきり老人を介護」など、「営業」のみでなく「化粧品を訪問販売する外勤の営業」や「電話で自然食品の注文を取る営業」など、「建設関係の仕事」でなく「コンクリート舗装作業」や「ショベルマシンの運転」など、「住宅設備」でなく「ビル空調の調整」などと記入する。

・職業の内容を詳しく聞くときには、特に、資格が必要な仕事かどうかに注意する。例えば、「福祉関係の仕事」では資格が要るかどうかがわからないので、「ケアマネージャー」「介護福祉士」「訪問介護の手伝い（資格はない）」などと、資格の有無を含めて、職業の内容を記述する。また、物を作る仕事の場合には、手作業で行う仕事なのか、機械を操作する仕事なのかを区別するように注意する。例えば、「人形作り」では手作業か機械操作かわからないので、「手作業で人形に色付けをする仕事」「人形の型に材料を流し込む機械の操作」というように詳しく記述する。

・楷書体で丁寧に書く（面接時に速記しても、後で書き直しておく）。

・単語はカタカナではなく漢字で記述する。
（例）セイ産技術→生産技術、 コセキジム→戸籍事務、 ジキ→磁気、 ソージ→掃除　など

・誤字・脱字に気をつけ、当て字や略語を使わない。

・「の」や「を」などの助詞にカタカナを使わない。
（例）大学ノ教授→大学の教授、 子供服ノ販売→子供服の販売　など

・「の」や「を」の代わりに「、」や「・」や空白などを使わない。
（例）「公用車、運転業務」→「公用車の運転業務」
「看護婦、市立病院」→「市立病院の看護婦」　など

i）面接調査後の記入

面接票・留置票の表紙下部の D 欄には、面接票 問 33-1（婚姻状態）の回答と同じ数字に○をつける。面接調査が終わった後には、最終ページの「調査員記入」欄を調査員が記入する。また、表紙の「回収状況」欄に印を付け、面接調査が完了した日付を記入する。

７．留置調査票の回収

留置調査にあたっては、以下の点に注意する。

a ）対象者本人に依頼

面接調査票と同じく、必ず対象者本人に回答を依頼する。相手に手渡すときに、配偶者など他の家族が回答してはならないことを念押しする。

b ）調査員ではなく回答者自身が記入

留置調査票は、回答者に手渡し、回答者自身に記入をお願いする。ただし、目が不自由な場合などは、調査員が読み上げたり、記入したりしてもかまわない。

c ）回収の日時の約束

回答者に留置調査票を手渡す際には、いつごろまでに回答してもらえそうかを尋ね、回収のために再訪問する日時を約束する。必ず留置調査票の表紙に約束した日時を記入してから手渡す（記入していないと、ずさんな調査という印象をもたれることがある）。また、同じ日時を面接調査票の表紙にもメモし、忘れないようにしておく。当然であるが、約束の日時には必ず訪問する。

d ）回収時のチェック

回答済みの調査票を受け取った際には、その場で、以下のチェックを行う。

・「○○様、ご本人のお答えですね」
・「記入漏れがないか、パラパラと確認してもかまいませんか」
　「かまわない」→確認し回答がない項目があれば、記入漏れかノーコメントかを尋ねる。
　　記入漏れの場合は、その場で記入してもらう。
　「見られたくない」→回答者本人に、記入漏れがないかもう一度確認してもらう。
※調査員や家族に見られたくない対象者には、事前に渡す封筒に入れて渡してもらう。この場合は、その場では記入漏れについての確認は行わなくてよい。

e ）留置調査後の記入

面接調査票の表紙の「回収状況」欄に印を付け、日付を記入する。面接調査・留置調査の両方が完了したならば、対象者名簿の「対象番号」を○印で囲む。

８．調査不能の場合の手続き

どうしても面接・回収できない調査票が出た場合には、以下の手続きをとる。

・面接調査票の表紙にある「回収状況」欄の面接不能／回収不能に印を付ける。
・面接調査票の２ページ目に、調査不能に関する状況を記入する。
・対象者名簿の「欠票 No.」に、面接調査票の「調査不能の理由」から番号を転記する。
・対象者名簿の「対象番号」の上から×印を付ける。

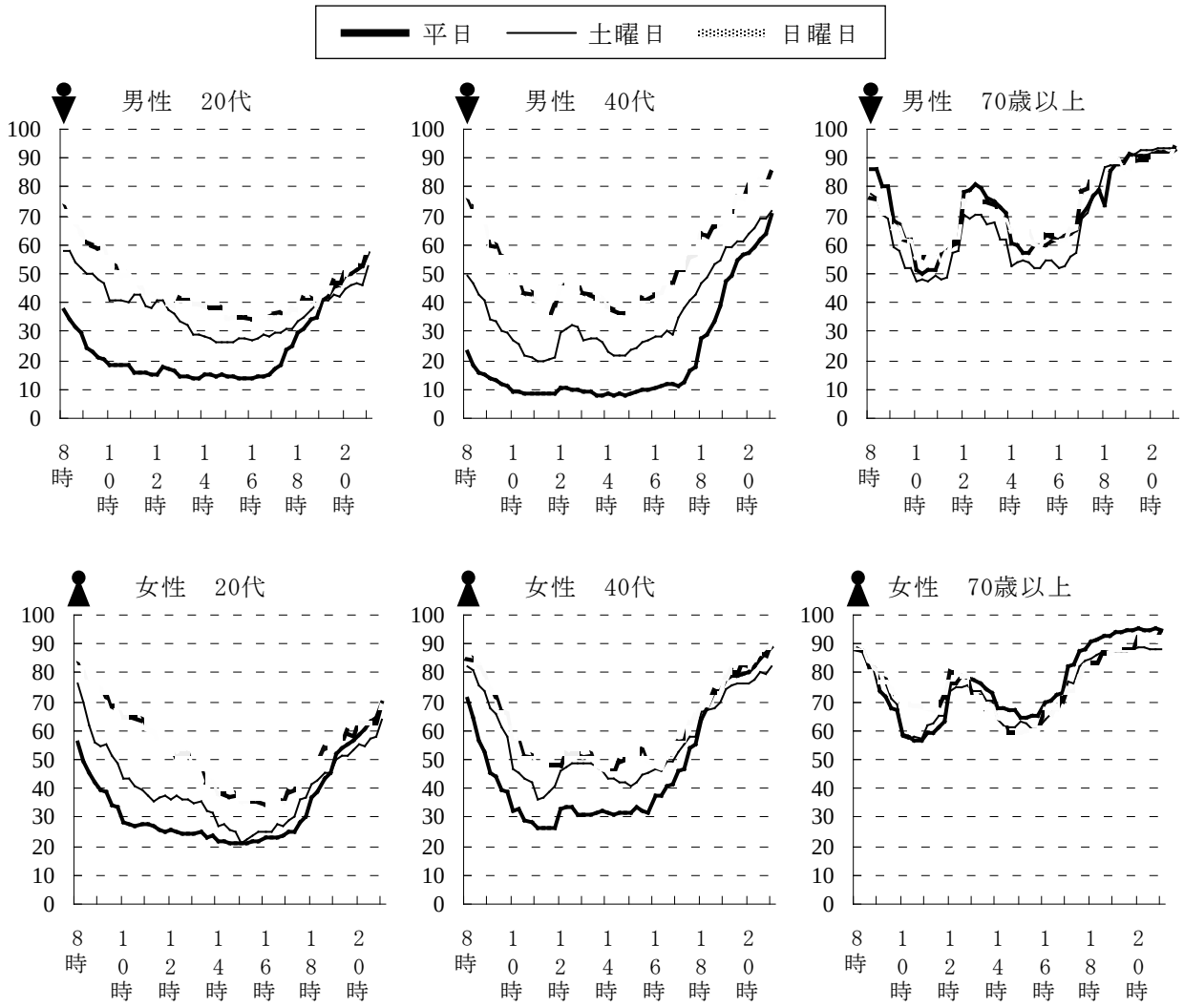
９．調査結果の提出

全ての対象者の調査が完了したならば、以下の点に注意して調査結果を提出する。

・対象者名簿の「対象番号」に○印か×印のいずれかが付いていることを確認する。
・１人の調査票を面接・留置の順でセットにした上で、対象番号順にそろえる。
　（調査不能であった対象者の調査票も、いっしょに並べて提出する）
・他の書類・物品一式といっしょにすべての調査票を提出する。

◇◇◇ 在宅率の情報 ◇◇◇

訪問の参考のために、時間帯による在宅率(%)の情報をのせておく(NHK 生活時間調査 2000 より)。ただし、地域差、個人差が大きいので、目安として参照すること。



◇◇◇ 対象者への説明例 …… この調査に関する質問があった場合の説明例 ◇◇◇

Q. この調査の目的は？

・非正規雇用が増えている実態と若い方たちの考え方を調べることが目的です。
・立場や環境によって、働き方や考え方がどのように違うのかを統計的に研究するために全国的なアンケート調査をしています。
・調査の結果は、日本や海外のさまざまな教育・研究機関において活用されます。過去の調査では、約 1 万人の研究者や学生がさまざまな問題の分析に取り組んでいます。

Q. 依頼状に書いてある「文部科学大臣認定　日本版総合的社会調査共同研究拠点」とは？

大阪商業大学の JGSS 研究センターが、文部科学大臣から、国内外の多くの研究者による共同研究を進める拠点として認められ、さらに研究費の助成を受けて、日本人の生活や意識について調査・研究を行い、多角的な分析をしようとする研究プロジェクトです。1999 年から継続しています。

Q. どうして私が選ばれたのか？

正確な統計を得るために、地域や性別、年齢がかたよらないように日本全国から約 400 地点を選び、さらにそれぞれの地点から 15 名を選ばせていただきました（合計で 6,000 人の回答者になります）。回答者は、全国の自治体の住民基本台帳から何人おきという具合に、まったく無作為に選んでいます。お名前や住所などを漏らさないことなどを誓約し、厳正な審査を経たあと、法律に基づく許可を得て住民基本台帳を閲覧しています。

Q. どんな人が何人くらい選ばれたのか？

全国から約 400 地点を選び、各地点から満 28 歳～42 歳までの方を 15 名程度ずつ、あわせて 6,000 人を無作為に選びました。

Q. どのくらい時間がかかるの？

人によってさまざまですが、だいたい面接 30 分、留め置きに 15 分程度です。

Q. 家族や仕事のことを細かく聞くのはどうして？

現代人の家庭の成り立ちや家族や仕事への思い、仕事の環境などを多角的に研究し、社会の問題点や改善点を探り出すことを目的にしています。私たちの子や孫たちに温かい家庭や暮らしやすい社会をつくる為に学術的に貢献しようとするものです。

Q. プライバシーは守られるのか？

どんなことでもご本人にとっては大事なプライバシーですから、お答えを第三者に漏らしてはならないことを私たちの職業倫理として厳しく定められています。また、ほかに誰に答えていただいているかも言ってはならないと定められています。

Q. どうしても答えたくない質問は？

どの質問も重要で、ぜひともお答え願いたいのですが、どうしても答えたくないところがあった場合、その質問には「答えたくない」（ノーコメント）とおっしゃってください。

Q. 調査の結果は発表するのか？

調査実施から約 2 年後には調査結果が統計的に発表され、研究参加者が論文や出版物にしたり、学術学会で発表したり、国内外の研究者とシンポジウムを行っています。
（特に求められたら）調査に関する情報は、以下のホームページでご覧になれます。
JGSS のホームページ …… http://jgss.daishodai.ac.jp
東京大学社会科学研究所 SSJ データ・アーカイブ …… http://ssjda.iss.u-tokyo.ac.jp/

◇◇◇ 年齢早見表（2009 年版）◇◇◇

対象者本人の年齢は、2008 年 12 月 31 日現在のものとするが、目安であり厳密でなくてよい。この表は、2008 年 12 月 31 日時点での年齢を示している。

また、面接票のなかでは、対象者以外の人（親や配偶者、子ども等）の年齢も聞いている。対象者以外の人の年齢は、12 月 31 日現在の年齢ではなく、調査している時点の年齢を記入する。年号や西暦で答えた場合に、この表を参照すればよい。誕生日の月日まで答えた場合は、誕生日が 1 月 1 日から調査時点までの場合は、年齢を 1 つ足すこと。

年号	西暦	干支		年齢
明治 41	1908	申	さる	100
42	1909	酉	とり	99
43	1910	戌	いぬ	98
44	1911	亥	いのしし	97
45/大正元年	1912	子	ねずみ	96
大正 2	1913	丑	うし	95
3	1914	寅	とら	94
4	1915	卯	うさぎ	93
5	1916	辰	たつ	92
6	1917	巳	へび	91
7	1918	午	うま	90
8	1919	未	ひつじ	89
9	1920	申	さる	88
10	1921	酉	とり	87
11	1922	戌	いぬ	86
12	1923	亥	いのしし	85
13	1924	子	ねずみ	84
14	1925	丑	うし	83
15/昭和元年	1926	寅	とら	82
昭和 2	1927	卯	うさぎ	81
3	1928	辰	たつ	80
4	1929	巳	へび	79
5	1930	午	うま	78
6	1931	未	ひつじ	77
7	1932	申	さる	76
8	1933	酉	とり	75
9	1934	戌	いぬ	74
10	1935	亥	いのしし	73
11	1936	子	ねずみ	72
12	1937	丑	うし	71
13	1938	寅	とら	70
14	1939	卯	うさぎ	69
15	1940	辰	たつ	68
16	1941	巳	へび	67
17	1942	午	うま	66
18	1943	未	ひつじ	65
19	1944	申	さる	64
20	1945	酉	とり	63
21	1946	戌	いぬ	62
22	1947	亥	いのしし	61
23	1948	子	ねずみ	60
24	1949	丑	うし	59
25	1950	寅	とら	58
26	1951	卯	うさぎ	57
27	1952	辰	たつ	56
28	1953	巳	へび	55
29	1954	午	うま	54
30	1955	未	ひつじ	53
31	1956	申	さる	52
32	1957	酉	とり	51

年号	西暦	干支		年齢
昭和 33	1958	戌	いぬ	50
34	1959	亥	いのしし	49
35	1960	子	ねずみ	48
36	1961	丑	うし	47
37	1962	寅	とら	46
38	1963	卯	うさぎ	45
39	1964	辰	たつ	44
40	1965	巳	へび	43
41	1966	午	うま	42
42	1967	未	ひつじ	41
43	1968	申	さる	40
44	1969	酉	とり	39
45	1970	戌	いぬ	38
46	1971	亥	いのしし	37
47	1972	子	ねずみ	36
48	1973	丑	うし	35
49	1974	寅	とら	34
50	1975	卯	うさぎ	33
51	1976	辰	たつ	32
52	1977	巳	へび	31
53	1978	午	うま	30
54	1979	未	ひつじ	29
55	1980	申	さる	28
56	1981	酉	とり	27
57	1982	戌	いぬ	26
58	1983	亥	いのしし	25
59	1984	子	ねずみ	24
60	1985	丑	うし	23
61	1986	寅	とら	22
62	1987	卯	うさぎ	21
63	1988	辰	たつ	20
64/平成元年	1989	巳	へび	19
平成 2	1990	午	うま	18
3	1991	未	ひつじ	17
4	1992	申	さる	16
5	1993	酉	とり	15
6	1994	戌	いぬ	14
7	1995	亥	いのしし	13
8	1996	子	ねずみ	12
9	1997	丑	うし	11
10	1998	寅	とら	10
11	1999	卯	うさぎ	9
12	2000	辰	たつ	8
13	2001	巳	へび	7
14	2002	午	うま	6
15	2003	未	ひつじ	5
16	2004	申	さる	4
17	2005	酉	とり	3
18	2006	戌	いぬ	2
19	2007	亥	いのしし	1
20	2008	子	ねずみ	0

Ⅲ.１　抽出地点リスト

Ⅲ.2　産業コード

10	農業
20	林業
30	漁業
40	鉱業
50	建設業
60	製造業
70	電気・ガス・熱供給・水道業
81	運輸業
82	旅行業
91	卸売業
92	小売業
93	飲食店
100	金融・保険業
110	不動産業
121	新聞・放送・出版業、映画制作業
122	広告業
131	情報・通信サービス業
132	郵貯・簡保
140	医療・福祉サービス業
150	教育・研究サービス業
160	法律・会計サービス業
171	その他のサービス業
172	学習塾・教養技能・スポーツ施設
180	公務
190	分類不能の産業
987	兵役
998	非該当
999	無回答

産業カテゴリーの分類コードについては、原則として『SSM 産業分類・職業分類 95 年版』（1995 年 SSM 調査研究会）を利用した。1995 年 SSM 分類の使用にあたっては、東北大学の原純輔教授（当時）の許可とアドバイスをいただいた。記して感謝したい。

また、JGSS-2009LCS では、田辺・相澤『職業・産業コーディングマニュアルと作業記録』（2008 年）を参考にし、従来の JGSS「産業コード」の一部をより詳しくしたコードを使用した。

[参考文献]

田辺俊介・相澤真一，2008,『職業・産業コーディングマニュアルと作業記録』東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト ディスカッションペーパーシリーズ No.6

Ⅲ.3　職業コード

501　（専門）自然科学系研究者
502　（専門）人文科学系研究者
503　（専門）機械・電気・化学技術者
504　（専門）建築・土木技術者
505　（専門）農林技術者
506　（専門）情報処理技術者
507　（専門）その他の技師・技術者
508　（専門）医師
509　（専門）歯科医師
510　（専門）薬剤師
511　（専門）助産師（助産婦）
512　（専門）保健師（保健婦）
513　（専門）栄養士
514　（専門）看護師（看護婦、看護士）
515　（専門）あん摩・はり・きゅう師、柔道整復師
516　（専門）その他の保健医療従事者
517　（専門）裁判官、検察官、弁護士
518　（専門）その他の法務従事者
519　（専門）公認会計士、税理士
520　（専門）幼稚園教員
521　（専門）小学校教員
522　（専門）中学校教員
523　（専門）高等学校教員
524　（専門）大学教員
525　（専門）盲・ろう・養護学校教員
526　（専門）その他の教員
527　（専門）宗教家
528　（専門）文芸家、著述家
529　（専門）記者、編集者
530　（専門）彫刻家、画家、工芸美術家
531　（専門）デザイナー
532　（専門）写真家、カメラマン
533　（専門）音楽家（個人に教授するものを除く）
534　（専門）俳優、舞踊家、演芸家（個人に教授するものを除く）
535　（専門）職業スポーツ家（個人に教授するものを除く）
536　（専門）獣医師
537　（専門）保育士（保母、保父）
538　（専門）社会福祉事業専門職員
539　（専門）個人教師
540　（専門）不動産鑑定士
541　（専門）経営コンサルタント
542　（専門）アナウンサー（ラジオ・テレビ）

543　（専門）図書館司書
544　（専門）その他の専門的・技術的職業従事者
545　（管理）管理的公務員
546　（管理）国会議員
547　（管理）地方議員
548　（管理）会社役員
549　（管理）その他の法人・団体の役員
550　（管理）会社・団体等の管理職員
551　（管理）駅長、区長
552　（管理）郵便局長、電報・電話局長
553　（管理）その他の管理的職業従事者
554　（事務）総務・企画事務員
555　（事務）受付・案内事務員
556　（事務）出荷・受荷事務員
557　（事務）営業・販売事務員
558　（事務）その他の一般事務員
559　（事務）会計事務員
560　（事務）郵便・通信事務員
561　（事務）集金人
562　（事務）その他の外勤事務従事者
563　（事務）運輸事務員
564　（事務）速記者、タイピスト、キーパンチャー
565　（事務）電子計算機等操作員
566　（販売）小売店主
567　（販売）卸売店主
568　（販売）飲食店主
569　（販売）販売店員
570　（販売）行商人、呼売人、露天商
571　（販売）再生資源卸売人・回収人
572　（販売）商品仲立人
573　（販売）外交員（保険、不動産を除く）
574　（販売）保険代理人・外交員
575　（販売）不動産仲買人・売買人
576　（販売）質屋店主・店員
577　（販売）その他の販売類似職業従事者
578　（非熟練）家政婦、家事サービス職業従事者
579　（熟練）理容師、美容師
580　（半熟練）クリーニング職、洗張職
581　（熟練）料理人
582　（販売）バーテンダー
583　（販売）給仕係
584　（販売）スチュワーデス、スチュワード
585　（販売）接客社交係
586　（事務）娯楽場等の接客員
587　（販売）旅行・観光案内人

588　（販売）その他の個人サービス職業従事者
589　（販売）旅館主人・番頭、ホテル支配人
590　（事務）下宿・アパートの管理人、舎監、寮母
591　（非熟練）ファッションモデル
592　（非熟練）その他のサービス職業従事者
593　（事務）自衛官
594　（事務）警察官、海上保安官、鉄道公安員
595　（事務）消防員
596　（事務）看守、守衛、監視員
597　（事務）その他の保安職業従事者
598　（事務）旧職業軍人
599　（農林）農耕・養蚕作業者
600　（農林）植木職、造園師
601　（農林）畜産作業者
602　（農林）林業作業者
603　（農林）その他の農林業作業者
604　（農林）漁業作業者
605　（農林）漁船の船長・航海士・機関長・機関士
606　（半熟練）電車・機関車運転士
607　（半熟練）自動車運転者
608　（管理）船長・航海士（漁船を除く）、水先人
609　（専門）船舶機関長・機関士（漁船を除く）
610　（専門）航空機操縦士、航空士、航空機関士
611　（半熟練）車掌
612　（半熟練）鉄道員
613　（半熟練）船員
614　（半熟練）その他の運輸従事者
615　（専門）無線通信士、無線技術士
616　（事務）有線通信士
617　（事務）電話交換手
618　（事務）郵便・電報外務員
619　（事務）その他の通信従事者
620　（非熟練）採鉱員、採炭員
621　（非熟練）石切出作業者
622　（非熟練）その他の採掘作業者
623　（熟練）陶磁器工、絵付作業者
624　（熟練）石工
625　（半熟練）ガラス・セメント製品製造作業者
626　（熟練）その他の窯業・土石製品製造作業者
627　（半熟練）製銑工、製鋼工、精錬工
628　（熟練）鋳物工、鍛造工、金属材料製造作業者
629　（半熟練）化学製品製造作業者
630　（半熟練）金属工作機械工、めっき工、金属加工作業者
631　（熟練）鉄工、板金工
632　（半熟練）金属溶接工

633　（熟練）一般機械組立工・修理工
634　（半熟練）電気機械器具組立工・修理工
635　（熟練）自動車組立工・整備工
636　（熟練）鉄道車両組立工・修理工
637　（熟練）船舶ぎ装工（他に分類されない）
638　（熟練）航空機組立工・整備工
639　（熟練）自転車組立工・修理工
640　（熟練）その他の輸送機械組立・修理作業者
641　（熟練）時計組立工・修理工
642　（熟練）光学機械・精密機械器具組立工・修理工
643　（熟練）精穀工、製粉工
644　（熟練）パン・菓子・めん類・豆腐製造工
645　（半熟練）味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲食料品製造作業者
646　（半熟練）たばこ製造工
647　（熟練）酒類製造工
648　（半熟練）製糸作業者
649　（半熟練）織布工、紡織作業者
650　（半熟練）漂白工、染色工
651　（熟練）洋服・和服仕立職
652　（半熟練）縫製工、裁断工
653　（半熟練）製材工、木工
654　（熟練）指物職、家具職、建具職
655　（熟練）船大工
656　（熟練）おけ職、木・竹・草・つる製品製造作業者
657　（半熟練）製紙工、紙器製造工、パルプ・紙・紙製品製造作業者
658　（熟練）印刷・製本作業者
659　（半熟練）ゴム・プラスチック製品製造作業者
660　（熟練）くつ製造工・修理工、かわ・かわ製品製造作業者
661　（熟練）塗装工、画工、看板工
662　（熟練）漆塗師、まき絵師
663　（熟練）表具師、内張工
664　（熟練）和がさ・ちょうちん・うちわ職
665　（熟練）貴金属・宝石・甲・角等細工工
666　（熟練）印判師
667　（半熟練）洋傘組立工
668　（熟練）かばん・袋物製造工
669　（半熟練）がん具製造工
670　（熟練）製図工、現図工
671　（熟練）映写技士
672　（半熟練）その他の技能工・生産工程作業者
673　（熟練）汽かん士、汽かん火夫
674　（熟練）起重機・建設機械運転作業者
675　（熟練）その他の定置機関運転作業者
676　（半熟練）発電員、変電員
677　（熟練）電気工事・電話工事作業者

678　（熟練）土木・建築請負師
679　（熟練）左官、とび職
680　（熟練）れんが積工、配管工
681　（熟練）畳職
682　（非熟練）土工、道路工夫
683　（非熟練）鉄道線路工夫
684　（熟練）現場監督、その他の建設作業者
685　（非熟練）倉庫夫、仲仕
686　（非熟練）運搬労務者
687　（非熟練）清掃員
688　（非熟練）その他の労務作業者
689　（分類不能）分類不能の職業
690　（分類不能）旧地主
691　（分類不能）名目上の役員
701　（事務）スーパーなどのレジスター係員、キャッシャー
702　（分類不能）大工
703　（専門）教員：小学校・中学校・高校などが明記されていない場合
704　（分類不能）製品製造作業者
705　（分類不能）会社員
706　（半熟練）宅配便の配達
707　（分類不能）自営業：（特に父母職で）記入が「自営業」とあった場合
801　（半熟練）介護員、ヘルパー
802　（半熟練）その他の医療・福祉サービス職従事者
803　（販売）雇われている販売店長
804　（販売）雇われている飲食店長
986　（分類不能）無職
987　（分類不能）兵役
998　（非該当）非該当
999　（無回答）不明、無回答

※括弧内の分類は、JGSS 累積データ 2000-2003 コードブック内で、基礎集計を示すにあたって便宜的に用いた分類カテゴリーの割り当てであり、参考までに記した。

職業の職種分類コードについては、『SSM 産業分類・職業分類 95 年版』（1995 年 SSM 調査研究会）における 1995 年 SSM 分類を参考に、自由記述の内容にアフターコードを割り当てている。1995 年 SSM 分類の使用にあたっては、東北大学の原純輔教授の許可とアドバイスをいただいた。記して感謝したい。JGSS 分類と SSM 分類との相違点は、以下のとおりである。

<u>SSM分類と内容が若干異なるコード</u>

511　助産師（助産婦）
512　保健師（保健婦）
514　看護師（看護婦、看護士）
537　保育士（保母、保父）
578　家政婦、家事サービス職業従事者

SSM分類にはないコード

701　スーパーなどのレジスター係員、キャッシャー：「559 会計事務員」から分離
702　大工：「679 大工・左官、とび職」から分離
703　教員：小学校・中学校・高校などが明記されていない場合に用いた
704　製品製造作業者
705　会社員
706　宅配便の配達
707　自営業：（特に父母職で）記入が「自営業」とあった場合
801　介護員、ヘルパー
802　その他の医療・福祉サービス職従事者
803　雇われている販売店長
804　雇われている飲食店長

SSM分類には存在するが、JGSSにはあてはまらないので含まれないコード

988　大学生、短大生
989　大学院生
990　その他の生徒・学生

また、JGSS-2009LCS では、田辺・相澤『職業・産業コーディングマニュアルと作業記録』(2008 年）をもとに、従来の JGSS「職業コード」に以下を追加した。

706　宅配便の配達
801　介護員、ヘルパー
802　その他の医療・福祉サービス職従事者
803　雇われている販売店長
804　雇われている飲食店長

さらに、職業・産業自動コーディングシステムの開発にご尽力いただいた下記の研究者にも、謝意を表したい（所属は 2005 年 3 月現在)。

高橋和子：敬愛大学国際学部 助教授
奥村　学：東京工業大学精密工学研究所 助教授
高村大也：東京工業大学精密工学研究所 助手
須山　敦：東京工業大学大学院総合理工学研究科知能システム科学専攻 修士 2 年
村山紀文：東京工業大学大学院総合理工学研究科知能システム科学専攻 修士 2 年

[参考文献]

田辺俊介・相澤真一，2008,『職業・産業コーディングマニュアルと作業記録』東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト ディスカッションペーパーシリーズ No.6

Ⅲ.4　GSS・世論調査と JGSS-2009LCS 調査項目：面接調査票の対応表

注：1）GSS ならびに各種世論調査における調査項目と設問文や選択肢が完全に一致する場合だけでなく、類似しているケースも含まれている。
2）GSS は 1972 年から 2008 年までの調査、世論調査は日本において比較的最近行なわれたものについて検討している。
3）主として基本的な属性で、世論調査以外の官庁統計（個人調査だけでなく制度調査を含む）などに対応する設問があるものについては、記載を省略している。

質問番号	JGSS 質問概要	JGSS 変数名	GSS 変数	最近の世論調査など
	識別番号	IDUSE		
	地域ブロック	BLOCK	REGION	
	都道府県名	PREF		
	市郡規模	SIZE	SIZE SRCBELT XNORCSIZ	
	市郡規模（2000 年時点）	SIZE2K		
冒頭欄	性別	SEXA	SEX	
	年齢	AGEB	MARITAL POSSLQ	
	配偶者（DOMARRY の転記）	MARC	COHORT	
	生年	DOBYEAR	AGE	
	面接完了日	DATE	DATEINTV	
	面接完了日：月	MONTH		
	面接完了日：日	DAY		
	留置回収完了日	DATEB		
	留置回収完了日：月	MONTHB		
	留置回収完了日：日	DAYB		
問 1-1	先週の就労経験	XJOB1WK	CURWKPAY WORKNOW WRKSTAT	
問 1-2	不就労の理由	TP5UNEMP	WRKSTAT	
問 1-3	不就労者に：求職の有無	DOFINDJB	LOOKJOB	
問 2-1	就労形態	TPJOB	EMPLOYER OWNBIZ WKFAMBIZ WRKSLF WRKTYPE	
問 2-2	役職	TPJOBP		
問 3	通勤の有無	DOCMT	COMMUTE PLACEWRK	1994 連合総合生活開発研究所「大都市圏通勤者の通勤事情調査（企業、個人）」 2007.1 東京大学社会科学研究所「働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査」
問 3 1	通勤時間：時間	SZCMTHR	COMMUTE	1993 生命保険文化センター「就労意識に関する調査」 2002.7 内閣府「保育サービス利用者アンケート調査」 2004 内閣府「住宅に関する世論調査」 2004.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 2 回全国家族調査」（NFRJ03） 2005.1 第一生命経済研究所「今後の生活に関するアンケート」 2007.1 東京大学社会科学研究所「働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査」 2009.2 内閣府男女共同参画局「男女の能力発揮とライフプランに対する意識に関する調査，2009」
問 3 1	通勤時間：分	SZCMTMIN		
問 3 1	通勤時間：合計	SZCMTTL	COMMUTE	1993 生命保険文化センター「就労意識に関する調査」 2004 内閣府「住宅に関する世論調査」 2005.1 第一生命経済研究所「今後の生活に関するアンケート」

問 4	事業所形態	TP4WPLA	NUMSITES PARTORG TYPEORG WRKGOVT	
問 5	業種	XXWPL	INDUS80 INDUSTRY WORKFOR	
問 6	職種	XXJOB	ISCO68 ISCO681 ISCO88 OCC OCC80 PRESTG80 PRESTIGE	
問 7	就労時間数／週	XJOBHWK	HRS1-2 (WORKWEEK)	
問 8	通常労働時間数／週	XJBSCH		2004.1 労働政策研究・研修機構「労働者の働く意欲と雇用管理のあり方に関する調査」 2004.9 お茶の水女子大学・連合総合生活開発研究所「労働組合ジェンダーに関するアンケート調査」 2006.10 連合総合生活開発研究所「勤労者の仕事と暮らしについてのアンケート」 2007.1 東京大学社会科学研究所「働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査」 2008.10 連合総合生活開発研究所「勤労者の仕事と暮らしについてのアンケート」
問 9	企業規模	SZTTLSTA	NUMEMPS NUMORG ORGSIZE TOTALNUM	
問 10	労働組合加入の有無	JOINUNI	MEMUNION UNION	
問 11	職場の非正規雇用者の規模	NOREGEM		1999.1 労働政策研究・研修機構「職場における多様な労働者の活用実態に関する調査」 2004.1 労働政策研究・研修機構「労働者の働く意欲と雇用管理のあり方に関する調査」（企業）
問 12	現在の仕事の満足度	ST5JOB	JOBSAT SATJOB SATJOB1 SATJOB7 (WKTOPSAT)	
問 13	現在の会社・組織での就労継続意向	WLKEEPJA	CHNGEORG LEAVEJOB TRYNEWJB	
問 14	失業の可能性	OP4UNEMP	JOBLOSE LOSEJB12 WORRYJOB	1999 NHK「不況と国民の生活実感調査」 2004.8 労働政策研究・研修機構「勤労生活に関する調査」 2007.1 東京大学社会科学研究所「働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査」 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査（JLPS-Y）wave1」 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査（JLPS-M）wave1」
問 15-1	副業の有無	XSJB1WK	MOONLITE OTHERWRK SECONDWK	
問 15-2	副業の数	XSJBNUM		1995.1 リクルートワークス研究所「就業意識に関する調査」 2003.1 生命保険文化センター「生活設計と金融・保険に関する調査 VOL.6（サラリーマンの老後のライフスタイルと生活設計に関する調査）」

問 15-3	副業就労時間数／週	SZSJBHWK	OTHHR (MOREDAYS) (OTHERWRK) (SECONDWK)	
問 15-4	副業の就労形態	XSJOBTP		1995.1 リクルートワークス研究所「就業意識に関する調査」 1996.4 佐藤博樹「サラリーマンの社外活動の実態と支援策に関する調査」
問 15-5	副業の職種	XXSJOB		1995.1 リクルートワークス研究所「就業意識に関する調査」
問 16	15 歳の頃の居住地（本人）：都道府県名	PREF15	REG16	2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」（SSM2005-J） 2007.1 東京大学社会科学研究所「働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査」 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査（JLPS-Y）wave1」 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査（JLPS-M）wave1」
問 17	15 歳の頃の居住地（本人）	TP5LOC15	RES16	
問 18	15 歳の頃の居住地（本人）：農山村地域	REMOTE15	RES16	2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」（SSM2005-J）
問 19	15 歳の頃の居住地（本人）：現居住地からの距離	DIST15	(MOBILE16)	
問 20	中学校卒業年	JHSGDYR		
問 21	中学校：国・公・私立	JHSSECT		
問 22 1	中学校卒業後の就学経験：高校	SCHTPHS		
問 22 2	中学校卒業後の就学経験：短期大学	SCHTP2YC		
問 22 3	中学校卒業後の就学経験：大学	SCHTPUNV		
問 22 4	中学校卒業後の就学経験：大学院	SCHTPGS		
問 22 5	中学校卒業後の就学経験：専修学校・専門学校	SCHTPVS		
問 22 6	中学校卒業後の就学経験：高等専門学校	SCHTPCT		
問 22 7	中学校卒業後の就学経験：その他	SCHTPOT		
問 22 8	中学校卒業後の就学経験：いずれもない	SCHTPNO		
問 23-1	高校：国・公・私立	HSSECT		
問 23-2	高校の学科	HSSUB	(HSMATH) (HSBIO) (HSCHEM) (HSPHYS)	
問 23-3	高校卒業の有無	HSGRAD		
問 23-4	高校の在籍期間：開始年	HSSTY		
問 23-4	高校の在籍期間：開始月	HSSTM		
問 23-4	高校の在籍期間：終了年	HSENY		
問 23-4	高校の在籍期間：終了月	HSENM		
問 22 7・問 23	その他の学校：有無	SCHOT		
問 22 7・問 23	その他の学校：種類	SCHOTTP		
問 22 7・問 23	その他の学校：在学期間：開始年	SCHOTSTY		
問 22 7・問 23	その他の学校：在学期間：開始月	SCHOTSTM		
問 22 7・問 23	その他の学校：在学期間：終了年	SCHOTENY		
問 22 7・問 23	その他の学校：在学期間：終了月	SCHOTENM		
問 24-1	中学・高校以外の学校[01-03]：有無	SCH[01-03]		
問 24-1	中学・高校以外の学校[01-03]：種類	SCH[01-03]TP		

問 24-2	中学・高校以外の学校[01-03]：国・公・私立	SCH[01-03]SCT		
問 24-3	中学・高校以外の学校[01-03]：学部・学科	SCH[01-03]DPT	COLMAJR1 COLMAJR2 MAJORCOL COLSCI COLSCINM	
問 24-4	中学・高校以外の学校[01-03]：卒業の有無	SCH[01-03]GRD	COLDEG1	
問 24-5	中学・高校以外の学校[01-03]：在籍期間：開始年	SCH[01-03]STY		
問 24-5	中学・高校以外の学校[01-03]：在籍期間：開始月	SCH[01-03]STM		
問 24-5	中学・高校以外の学校[01-03]：在籍期間：終了年	SCH[01-03]ENY	DATESCH	
問 24-5	中学・高校以外の学校[01-03]：在籍期間：終了月	SCH[01-03]ENM		
問 25 1	学生時代のアルバイト経験：中学校時代	PTJBJHS		2000.8 東京都立労働研究所「若年アルバイトの仕事と意識に関するアンケート調査」
問 25 2	学生時代のアルバイト経験：高校時代	PTJBHS		
問 25 3	学生時代のアルバイト経験：高校卒業後の学生時代	PTJBAHS		
問 25 4	学生時代のアルバイト経験：アルバイトはしていない	PTJBNO		
問 25 5	学生時代のアルバイト経験：わからない	PTJBDK		
問 26-1・問 27-1	勤め先[01-20]：有無	JOB[01-20]	NUMEMP WORK3YRS	
問 26-1・問 27-2	勤め先[01-20]：開始年	JB[01-20]STY	DATEFRST	
問 26-1・問 27-2	勤め先[01-20]：開始月	JB[01-20]STM		
問 26-2・問 27-3	勤め先[01-20]：継続の有無	JB[01-20]ONG	(WORKNOW)	
問 26-2・問 27-3	勤め先[01-20]：終了年	JB[01-20]ENY	LSTWKYR YRJOBEND	
問 26-2・問 27-3	勤め先[01-20]：終了月	JB[01-20]ENM	LSTWKMO	
問 26-3・問 27-4 1	勤め先[01-20]：副業：なし	JB[01-20]SJNO	MOONLITE OTHERWRK SECONDWK	1996.4 日本労働研究機構「サラリーマンの社外活動の実態と支援策に関する調査」 2000.9 生命保険文化センター「ワークスタイルの多様化と生活設計に関する調査」 2002.8 リクルートワークス研究所「ワーキングパーソン調査」 2003.11 生命保険文化センター「生活設計と金融・保険に関する調査 VOL.6（サラリーマンの老後のライフスタイルと生活設計に関する調査）」 2003.12 2003 年階層調査研究会「仕事と暮らしに関する全国調査」 2006.8 リクルートワークス研究所「ワーキングパーソン調査」 2008.8 リクルートワークス研究所「ワーキングパーソン調査」
問 26-3・問 27-4 2	勤め先[01-20]：副業：派遣	JB[01-20]SJDP	(OTHERWRK)	1996.4 日本労働研究機構「サラリーマンの社外活動の実態と支援策に関する調査」 2003.12 2003 年階層調査研究会「仕事と暮らしに関する全国調査」
問 26-3・問 27-4 3	勤め先[01-20]：副業：パート・アルバイト	JB[01-20]SJPT		
問 26-3・問 27-4 4	勤め先[01-20]：副業：家業	JB[01-20]SJFB		
問 26-3・問 27-4 5	勤め先[01-20]：副業：その他	JB[01-20]SJOT		
問 26・問 27 SQ1	主な勤め先が決められない期間[01-03]：有無	NMJ[01-03]		
問 26・問 27 SQ1	主な勤め先が決められない期間[01-03]：開始年	NMJ[01-03]STY		
問 26・問 27 SQ1	主な勤め先が決められない期間[01-03]：開始月	NMJ[01-03]STM		
問 26・問 27 SQ1	主な勤め先が決められない期間[01-03]：継続の有無	NMJ[01-03]ONG		

問 26・問 27 SQ1	主な勤め先が決められない期間[01-03]：終了年	NMJ[01-03]ENY		
問 26・問 27 SQ1	主な勤め先が決められない期間[01-03]：終了月	NMJ[01-03]ENM		
問 26・問 27 SQ2 1	主な勤め先が決められない期間[01-03]：就労形態：派遣	NMJ[01-03]DP		
問 26・問 27 SQ2 2	主な勤め先が決められない期間[01-03]：就労形態：パート・アルバイト	NMJ[01-03]PT		
問 26・問 27 SQ2 3	主な勤め先が決められない期間[01-03]：就労形態：家業	NMJ[01-03]FB		
問 26・問 27 SQ2 4	主な勤め先が決められない期間[01-03]：就労形態：その他	NMJ[01-03]OT		
問 26・問 27 SQ3 1	主な勤め先が決められない期間[01-03]：職種：事務	NMJ[01-03]OCL		
問 26・問 27 SQ3 2	主な勤め先が決められない期間[01-03]：職種：サービス	NMJ[01-03]OSV		
問 26・問 27 SQ3 3	主な勤め先が決められない期間[01-03]：職種：営業	NMJ[01-03]OSL		
問 26・問 27 SQ3 4	主な勤め先が決められない期間[01-03]：職種：工場・倉庫内作業	NMJ[01-03]OFY		
問 26・問 27 SQ3 5	主な勤め先が決められない期間[01-03]：職種：建設作業	NMJ[01-03]OCR		
問 26・問 27 SQ3 6	主な勤め先が決められない期間[01-03]：職種：運搬	NMJ[01-03]OTP		
問 26・問 27 SQ3 7	主な勤め先が決められない期間[01-03]：職種：警備	NMJ[01-03]OSG		
問 26・問 27 SQ3 8	主な勤め先が決められない期間[01-03]：職種：福祉関係の専門職	NMJ[01-03]OWF		
問 26・問 27 SQ3 9	主な勤め先が決められない期間[01-03]：職種：IT関係の専門職	NMJ[01-03]OIT		
問 26・問 27 SQ3 10	主な勤め先が決められない期間[01-03]：職種：その他	NMJ[01-03]OOT		
問 28	同じ勤め先への再就職経験の有無	SAMWKL		
問 28	同じ勤め先（1-2）：有無	SAMWK[1-2]		
問 28 2	同じ勤め先（1-2）：[01-20]番目	SAMWK[1-2][01-20]		
問 29	無職期間[01-08]：有無	UNE[01-08]		
問 29	無職期間[01-08]：開始年	UNE[01-08]STY	LASTWKYR LASTYRWK YRJOBEND (WOJOB) (WOJOBYRS)	
問 29	無職期間[01-08]：開始月	UNE[01-08]STM	LASTWKMO	
問 29	無職期間[01-08]：継続の有無	UNE[01-08]ONG	UNEMP5 (NUMUNEMP) (UNEMP) (WOJOB) (WOJOBYRS)	
問 29	無職期間[01-08]：終了年	UNE[01-08]ENY		
問 29	無職期間[01-08]：終了月	UNE[01-08]ENM		

問 30-1 1	就職活動の種類：家族や親戚の紹介	TPJSFAM	(FNDJOB2) (LEARNJOB)	2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」(SSM2005-J) 2009.7 厚生労働省「雇用動向調査」
問 30-1 2	就職活動の種類：友人や知人の紹介	TPJSFRD	(FNDJOB3) (FNDJOB4) (LEARNJOB)	
問 30-1 3	就職活動の種類：勤め先からの勧誘	TPJSWK	(FNDJOB1) (FNDJOB7) (LEARNJOB)	
問 30-1 4	就職活動の種類：学校推薦	TPJSREC	(FNDJOB9) (LEARNJOB)	
問 30-1 5	就職活動の種類：学校での求人情報を見て直接応募	TPJSOFF	(FNDJOB9) (LEARNJOB)	
問 30-1 6	就職活動の種類：就職サイトを見て直接応募	TPJSWEB	(FNDJOB9)	
問 30-1 7	就職活動の種類：求人広告を見て直接応募	TPJSAD	(FNDJOB5) (FNDJOB9) (LEARNJOB)	
問 30-1 8	就職活動の種類：公共職業安定所	TPJSPUB	(FNDJOB6) (LEARNJOB)	
問 30-1 9	就職活動の種類：民間の職業紹介機関	TPJSPRV	(FNDJOB6) (LEARNJOB)	
問 30-1 10	就職活動の種類：学生時代のアルバイト先	TPJSPT		
問 30-1 11	就職活動の種類：家業の後継	TPJSFB		2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」(SSM2005-J)
問 30-1 12	就職活動の種類：起業	TPJSNEW	(FNDJOB9)	
問 30-1 13	就職活動の種類：その他	TPJSOT	(FNDJOB9) (LEARNJOB)	2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」(SSM2005-J) 2009.7 厚生労働省「雇用動向調査」
問 30-1 14	就職活動の種類：わからない	TPJSDK		
問 30-1	就職活動の種類：その他の方法で直接応募（公務員試験など）	TPJSAPOT	(FNDJOB8) (FNDJOB9) (LEARNJOB)	2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」(SSM2005-J)
問 30-2	初職に結びついた就職活動	JSFJOB	(FINDJOB1-9) (LEARNJOB)	2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」(SSM2005-J) 2009.7 厚生労働省「雇用動向調査」
問 31-[1-20]A	勤め先[01-20]：業種	JOB[01-20]WPL	INDUS80 INDUSTRY WORKFOR INDFIRST	
問 31-[1-20]B	勤め先[01-20]：企業規模	JOB[01-20]SZ		
問 31-[1-20]C0	勤め先[01-20]：働き始め：就労形態	JB[01-20]S0TP		
問 31-[1-20]D0	勤め先[01-20]：働き始め：役職	JB[01-20]S0TL		
問 31-[1-20]E0	勤め先[01-20]：働き始め：職種	JB[01-20]S0OC		
問 31-[1-20] 変化[1-4]	勤め先[01-20]：変化（1-4）：有無	JB[01-20]S[1-4]		
問 31-[1-20] C[1-4]	勤め先[01-20]：変化（1-4）：就労形態	JB[01-20]S[1-4]TP	FIRSTSLF OCCFIRST WRKSLFST EMPLOYER OWNBIZ WKFAMBIZ WRKSLF WRKTYPE	
問 31-[1-20] D[1-4]	勤め先[01-20]：変化（1-4）：役職	JB[01-20]S[1-4]TL		
問 31-[1-20] E[1-4]	勤め先[01-20]：変化（1-4）：職種	JB[01-20] S[1-4]OC	FIRSTJOB LASTJOB LASTSLF OCCFIRST PRESFRST	

問 31-[1-20] F[1-4]	勤め先[01-20]：変化（1-4）：年	JB[01-20]S[1-4]Y		
問 31-[1-20] F[1-4]	勤め先[01-20]：変化（1-4）：月	JB[01-20]S[1-4]M		
問 32-1	仕事に役立つ資格の有無	QUALWK		1995.9 連合総合生活開発研究所「若年労働者のキャリアと学習歴に関する調査」 1995.10 1995 年 SSM 調査研究会「1995 年社会階層と社会移動全国調査」（SSM95） 2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」（SSM2005-J）
問 32-2	資格[01-03]：有無	QL[01-03]		
問 32-2	資格[01-03]：種類	QL[01-03]TYPE		1995.9 連合総合生活開発研究所「若年労働者のキャリアと学習歴に関する調査」 1995.10 1995 年 SSM 調査研究会「1995 年社会階層と社会移動全国調査」（SSM95） 2000.8 リクルートワークス研究所「ワーキングパーソン調査 2000」 2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」（SSM2005-J）
問 32-3	資格[01-03]：取得時期	QL[01-03]OBT		2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」（SSM2005-J）
問 32-4	資格[01-03]:取得のいきさつ	QL[01-03]RSN		
問 32-5 1	資格[01-03]：役立ち方：必須条件	QL[01-03]PRE		
問 32-5 2	資格[01-03]：役立ち方：給与の優遇	QL[01-03]BFT		
問 32-5 3	資格[01-03]：役立ち方：希望どおりの配属	QL[01-03]POST		
問 32-5 4	資格[01-03]：役立ち方：昇格・昇進	QL[01-03]PRM		
問 32-5 5	資格[01-03]：役立ち方：転職・再就職	QL[01-03]CRR		
問 32-5 6	資格[01-03]：役立ち方：技能の証明	QL[01-03]CERT		
問 32-5 7	資格[01-03)：役立ち方：その他	QL[01-03]OT		
問 32-5 8	資格[01-03)：役立ち方：役立っていない	QL[01-03]NONE		
問 32-6	資格[01-03]:役立った勤め先：[01-20]番目	QL[01-03]JB[01-20]		
問 33-1	結婚状況	DOMARRY	MARITAL POSSLQ	
問 33-2	結婚期間[01-02]：有無	MRG[01-02]	MARNUM	
問 33-2	結婚期間[01-02]：開始年	MRG[01-02]STY	AGEWED MARCOHRT (AGEWEDCR)	
問 33-2	結婚期間[01-02]：開始月	MRG[01-02]STM		
問 33-2	結婚期間[01-02]:継続の有無	MRG[01-02]ONG	(DIVORCE) (DIVORCE5) (EVDIV) (FAMPER2) (FAMPER6) (MARNUM) (SPDEATH) (WIDOWED)	
問 33-2	結婚期間[01-02]：終了年	MRG[01-02]ENY	(DIVORCE5) (FAMPER6)	
問 33-2	結婚期間[01-02]：終了月	MRG[01-02]ENM		
問 34	配偶者の年齢	SPAGEX	SPYRBORN	
問 35	配偶者との同居	SPLVTG		
問 36	最終学校（配偶者）	SSLSTSCH	SPDEG SPEDUC	
問 37	専修学校・専門学校への就学経験（配偶者）	PSPSCH		
問 38-1	先週の就労経験（配偶者）	SSJB1WK	SPWRKSTA	

問 38-2	不就労の理由（配偶者）	SSTPUNEM	SPWRKSTA	
問 39	就労時間数／週（配偶者）	SSJBHRWK	SPHRS1 SPHRS2	
問 39	副業就労時間数／週（配偶者）	SSSJBHWK		1996.4 マルチプルジョブホルダー研究委員会「サラリーマンの社外活動の実態と支援策に関する調査」
問 40-1	就労形態（配偶者）	SSTPJOB	SPWRKSLF	
問 40-2	役職（配偶者）	SSTPJOBP		
問 41	業種（配偶者）	SSXXHQX	SPIND SPIND80	
問 42	職種（配偶者）	SSXXJOB	SPISC681 SPISCO68 SPISCO88 SPOCC SPOCC80 SPPRES SPPRES80	
問 43	通常労働時間数／週（配偶者）	SSXJBSCH		
問 44	就労年数（配偶者）	SSSZWKYR		
問 45	企業規模（配偶者）	SSSZSTFA	SPLOCNUM	
問 46	子どもの人数	CCNUMTTL	CHILDS	
問 47-1	子ども[01-07]：性別	CC[01-07]SEX	KDSEX1-9	
問 47-2	子ども[01-07]：誕生年	CC[01-07]BYR	KDYRBRN1-9 (AGEKDBRN)	
問 47-2	子ども[01-07]：誕生月	CC[01-07]BM		
問 47-3	子ども[01-07]：保育所通園の有無	CC[01-07]DC		2004.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 2 回全国家族調査」（NFRJ03）
問 47-3	子ども[01-07]：保育所通園の開始年齢	CC[01-07]DCA		
問 47-4	子ども[01-07]：幼稚園通園の有無	CC[01-07]PRE		2004.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 2 回全国家族調査」（NFRJ03）
問 47-4	子ども[01-07]：幼稚園通園の開始年齢	CC[01-07]PREA		
問 47-5	子ども[01-07]：育児休業取得の有無	CC[01-07]LEAV		2004.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 2 回全国家族調査」（NFRJ03）
問 47-6	子ども[01-07]：同居・生死	CC[01-07]LVTG	KDALIVE1-9	
問 48	世帯支出：教育費	SZEXED		1997.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「少子化と親子関係に関する調査」 2003, 2004, 2005, 2007 日本政策金融公庫総合研究所「就学生を持つ家庭の家計実態調査」 2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」（SSM2005-J） 2006.4 生命保険文化センター「生命保険に関する全国実態調査」 2006.6 日本労働組合総連合会「連合生活アンケート調査」
問 49-1	父親：同居・生死	PPLVTG	PADEATH PALIVE PALIVE1	
問 49-2	父親：年齢	PPAGE	PAYRBORN	
問 49-3	父親：就労の有無	PPJOB		
問 49-1	母親：同居・生死	MMLVTG	MADEATH MALIVE MALIVE1	
問 49-2	母親：年齢	MMAGE	MAYRBORN	
問 49-3	母親：就労の有無	MMJOB		
問 49-4	父母の同別居	PMLVTG		

問 50-1	15 歳の頃の父：就労形態	PPJBT15	PASLF PAWRKSLF	1995.10 1995 年 SSM 調査研究会「1995 年社会階層と社会移動全国調査」(SSM95) 2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」(SSM2005-J) 2007.1 東京大学社会科学研究所「働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査」 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査（JLPS-Y）wave1」 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査（JLPS-M）wave1」
問 50-2	15 歳の頃の父：役職	PPJBT15P		
問 51	15 歳の頃の父：職種	PPJBXX15	PAJOB PAOCC16 PAOCC80 PAPRES16 PAPRES80	
問 52	15 歳の頃の父：企業規模	PPJBSZ15		
問 53-1	15 歳の頃の母：就労形態	MMJBT15		2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査（JLPS-Y）wave1」 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査（JLPS-M）wave1」
問 53-2	15 歳の頃の母：役職	MMJBT15P		
問 54	15 歳の頃の母：職種	MMJBXX15		
問 55	15 歳の頃の母：企業規模	MMJBSZ15		
問 56	最終学校（父親）	PPLSTSCH	PADEG PAEDUC	
問 56	最終学校（母親）	MMLSTSCH	MADEG MAEDUC	
問 57	両親との同居期間の有無	PTLVTGL	FAMILY16	2004.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 2 回全国家族調査」(NFRJ03) 2007.3 明治安田生活福祉研究所「第 3 回結婚・出産に関する調査」
問 57	両親との同居期間 [01-04]：有無	PLV[01-04]		
問 57 1	両親との同居期間 01:中学校卒業時	PLV01JH		
問 57	両親との同居期間 [01-04]：開始年	PLV[01-04]STY		
問 57	両親との同居期間 [01-04]：開始月	PLV[01-04]STM		
問 57	両親との同居期間 [01-04]：継続の有無	PLV[01-04]ONG		
問 57	両親との同居期間 [01-04]：終了年	PLV[01-04]ENY		
問 57	両親との同居期間 [01-04]：終了月	PLV[01-04]ENM		
問 58	義親との同居期間の有無	LLVTGL		2004.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 2 回全国家族調査」(NFRJ03) 2007.3 明治安田生活福祉研究所「第 3 回結婚・出産に関する調査」
問 58	義親との同居期間 [01-02]：有無	LLV[01-02]		
問 58 1	義親との同居期間 01:結婚時	LLV01MRG		
問 58	義親との同居期間 [01-02]：開始年	LLV[01-02]STY		
問 58	義親との同居期間 [01-02]：開始月	LLV[01-02]STM		
問 58	義親との同居期間 [01-02]：継続の有無	LLV[01-02]ONG		
問 58	義親との同居期間 [01-02]：終了年	LLV[01-02]ENY		
問 58	義親との同居期間 [01-02]：終了月	LLV[01-02]ENM		
問 59	家族人数（本人除く）	SZFFONLY		
問 59	家族人数（本人含む）	SZFFTTL	HOMPOP	
問 60 1	同居家族：本人	COFMRSP		
問 60 2	同居家族：配偶者	COFMSS	POSSLQ	
問 60 3	同居家族：子ども	COFMCC	(DAUVISIT) (KIDVISIT) (SONVISIT)	
問 60 3	同居家族：子どもの人数	COFMNCC	CHILDS EVKID	
問 60 4	同居家族：子どもの配偶者	COFMCSS		

問 60 4	同居家族：子どもの配偶者の人数	COFMNCSS		
問 60 5	同居家族：孫	COFMGCC		
問 60 5	同居家族：孫の人数	COFMNGCC		
問 60 6	同居家族：父親	COFMPP	(PAVISIT)	
問 60 7	同居家族：母親	COFMMM	(MAVISIT)	
問 60 8	同居家族：配偶者の父親	COFMPPL		
問 60 9	同居家族：配偶者の母親	COFMMML		
問 60 10	同居家族：祖父	COFMGP		
問 60 11	同居家族：祖母	COFMGM		
問 60 12	同居家族：配偶者の祖父	COFMGPL		
問 60 13	同居家族：配偶者の祖母	COFMGML		
問 60 14	同居家族：兄弟姉妹	COFMSB	(BROVISIT) (SISVISIT)	
問 60 14	同居家族：兄弟姉妹の人数	COFMNSB		
問 60 15	同居家族：配偶者の兄弟姉妹	COFMSBL		
問 60 15	同居家族：配偶者の兄弟姉妹の人数	COFMNSBL		
問 60 16	同居家族：その他	COFMOT	(FRIVISIT) (RELVISIT)	
問 60 16	同居家族：その他の人数	COFMNOT		
問 61	世帯主	FFHEAD	RPLACE	
問 62-1	兄弟姉妹人数（兄）	XNUMBROE	BRONUM SIBORDER (SIBS)	
問 62-1	兄弟姉妹人数（姉）	XNUMSISE		
問 62-1	兄弟姉妹人数（弟）	XNUMBROY		
問 62-1	兄弟姉妹人数（妹）	XNUMSISY		
問 62-2	配偶者の兄弟姉妹人数（兄）	XSSNBROE	(SPSIBS)	
問 62-2	配偶者の兄弟姉妹人数（姉）	XSSNSISE		
問 62-2	配偶者の兄弟姉妹人数（弟）	XSSNBROY		
問 62-2	配偶者の兄弟姉妹人数（妹）	XSSNSISY		
問 63	自分の位置する階層	OP10LVL	FAMRNK RANK	2001, 2002, 2003, 2004, 2005 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2002 愛媛県「県民生活に関する世論調査」 2004 埼玉県総務部「埼玉県政世論調査」 2004 労働政策研究・研修機構「勤労生活に関する調査」 2004 読売新聞社「読売全国世論調査」 2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」(SSM2005-J) 2007.1 東京大学社会科学研究所「働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査」 2007 池田謙一（東京大学)「アジアンバロメーター2＋CSES3 パネル調査」 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査（JLPS-Y）wave1」 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査（JLPS-M）wave1」
問 64-1	世帯年収	SZHSINCM	INCOME INCOME72 INCOME77 INCOME82 INCOME86 INCOME91 INCOME98 INCOME06 REALINC	

問 64-2	本人年収：全体	SZINCOMA	REALRINC RINCOM77 RINCOM82 RINCOM86 RINCOM91 RINCOM98 RINCOM06 RINCOME	
問 64-3	配偶者年収：全体	SSSZINCA		
問 65	居住形態：持ち家	OWNHOUSE	DWELOWN	2001 内閣府「循環型社会の形成に関する調査」 2003 内閣府「高齢者介護に関する世論調査」 2003.11 生命保険文化センター「生活設計と金融・保険に関する調査 VOL.6（サラリーマンの老後のライフスタイルと生活設計に関する調査）」 2004.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 2 回全国家族調査」（NFRJ03） 2004 内閣府「社会資本の整備に関する世論調査」 2004 内閣府「住宅に関する世論調査」 2001, 2002, 2003, 2004, 2006, 2008 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2008.10 統数研「日本人の国民性」第 12 次全国調査 2009.1 内閣府国民生活局「国民生活選好度調査」
問 66	居住形態：一戸建て	TPHOUSE	DWELLING	
問 67	もっともつらかった時期の有無	WRSTTM		
問 67 1	もっともつらかった時期：開始年	WRSTSTY		
問 67 1	もっともつらかった時期：開始月	WRSTSTM		
問 67 1	もっともつらかった時期：終了年	WRSTENY		
問 67 1	もっともつらかった時期：終了月	WRSTENM		
問 68	もっともよかった時期の有無	BESTTM		
問 68 1	もっともよかった時期：開始年	BESTSTY		
問 68 1	もっともよかった時期：開始月	BESTSTM		
問 68 1	もっともよかった時期：終了年	BESTENY		
問 68 1	もっともよかった時期：終了月	BESTENM		
末尾 F1	調査員への質問：回答者の協力度	COOP	COOP COOP2	
末尾 F2	調査員への質問：回答者の理解度	USTAND	COMPREND	
末尾 F5	調査員への質問：回答者の居住地域	AREA	COMTYPE	1997.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」
末尾 F6	調査手順（留置／面接の順序）	PROC		
末尾 F7	調査所要時間（分）	DURATION	LNGTHINV	2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2007 池田謙一「アジアンバロメーター2＋CSES3 パネル調査」

李秀眞

Ⅲ.5　GSS・世論調査と JGSS-2009LCS 調査項目：留置調査票の対応表

注：1）GSS ならびに各種世論調査における調査項目と設問文や選択肢が完全に一致する場合だけでなく、類似しているケースも含まれている。
2）GSS は 1972 年から 2008 年までの調査、世論調査は日本において比較的最近行なわれたものについて検討している。
3）主として基本的な属性で、世論調査以外の官庁統計（個人調査だけでなく制度調査を含む）などに対応する設問があるものについては、記載を省略している。

質問番号	JGSS 質問概要	JGSS 変数名	GSS 変数	最近の世論調査など
Q1	テレビ視聴時間	HRTV	TVHOURS	2001.3 NHK 放送文化研究所「メディアと生活」調査（上村修一・井田美恵子「携帯電話とインターネットの利用状況」『放送研究と調査』01.8） 2002.1 NHK 放送文化研究所「家族の中のテレビ 2002 調査」（白石信子・井田美恵子「テレビの家族視聴の実態」『放送研究と調査』02.8） 2002.10 NHK 放送文化研究所「テレビ 50 年調査」（白石信子・井田美恵子「浸透した『現代的なテレビの見方』」『放送研究と調査』03.5） 2002.11 NHK 放送文化研究所「日本人のマス・メディアに関する意識調査」 2004, 2005, 2007, 2008, 2009 NHK 放送文化研究所「全国個人視聴率調査」 2005.10 NHK 放送文化研究所「2005 年国民生活時間調査」 2007.3 NHK 放送文化研究所「ネットワーク社会の中のテレビに関する世論調査」（荒牧央ほか「人々の情報源とメディアへの評価」『放送研究と調査』07.8） 2010.3 NHK 放送文化研究所「日本人とテレビ・2010 調査」（諸藤絵美ほか「テレビ視聴率とメディア利用の現在（Ⅰ）」『放送研究と調査』10.8）
Q2	１ヶ月の読書冊数	FQ5READ		2000.1 NHK 放送文化研究所「国民生活時間調査」 2000.1 読売新聞「読書」（『日本の世論』） 2005.1 NHK 放送文化研究所「2005 年国民生活時間調査」 2009.9 毎日新聞「第 63 回読書世論調査」（毎日新聞 09.10.26） 2010.3 NHK 放送文化研究所「日本人とテレビ・2010 調査」
Q3	マンガを読む頻度	FQ5COMIC		
Q4-1 1	利用通信媒体：パソコン（職場）	DOCOMPJ	COMPUSE COMPWORK WKCOMPTR (JOBMINW) (WORK12)	2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第 2 回調査 2001.3 NHK「メディアと生活」調査 2001.9 読売新聞「メディア」（『日本の世論』） 2001.10 NHK「IT 時代の生活時間調査」 2001.11 読売新聞「IT」（『日本の世論』） 2001, 2002, 2004 大阪大学「情報化社会に関する全国調査」 2005.7-8 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査 2005」 2006.10 NHK 放送文化研究所「IT 時代の生活時間調査・2006」
Q4-1 2	利用通信媒体：パソコン（自宅）	DOCOMPP	COMPUSE USEHOME	1999.11 日本リサーチ総研「消費構造変動調査」 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第 2 回調査 2001.3 NHK「メディアと生活」調査 2001.6 NHK「景気と暮らしの実感調査」 2001.8 内閣府国民生活局「IT による家族への影響実態調査」 2001.9 読売新聞「メディア」 2001.11 読売新聞「IT」 2001, 2002, 2004 大阪大学「情報化社会に関する全国調査」 2005.1 第一生命経済研究所「今後の生活に関するアンケート」 2005.7-8 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査 2005」 2006.10 NHK 放送文化研究所「IT 時代の生活時間調査・2006」 2007.1 中央調査社「パーソナル先端商品の利用状況」 2009.1 NHK 放送文化研究所「日本人とメディアに関する世論調査」 2009.3 中央調査社「パーソナル先端商品の利用状況」 2009.12 中央調査社「第 25 回パーソナル先端商品の利用状況」（『中央調査報』10.3）

Q4-1 3	利用通信媒体：携帯電話または PHS	DOPHS	INTACCSS	2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第 2 回調査 2001.3 NHK「メディアと生活」調査 2001.3 野村総研「情報通信利用者動向調査」 2001.6 NHK「景気と暮らしの実感調査」 2001.8 内閣府国民生活局「IT による家族への影響実態調査」 2001.11 読売新聞「IT」 2001, 2002, 2004 大阪大学「情報化社会に関する全国調査」 2004.10 全国消費者協会連合会「携帯電話についての調査」 2004.11 朝日新聞「IT・少子化問題調査」 2004.12 時事通信社「携帯電話に関する世論調査」 2005.1 第一生命経済研究所「今後の生活に関するアンケート」 2005.3 東京大学社会情報研究所「第 3 回日本人の情報行動調査」 2006.10 NHK 放送文化研究所「IT 時代の生活時間調査・2006」 2007.1 中央調査社「パーソナル先端商品の利用状況」 2008.1 NHK 放送文化研究所「「日本人とメディア」世論調査」 2009.3 中央調査社「パーソナル先端商品の利用状況」 2009.12 中央調査社「第 25 回パーソナル先端商品の利用状況」
Q4-1 4	利用通信媒体：いずれも利用していない	DONONEX		2005.10 NHK 放送文化研究所「2005 年国民生活時間調査」
Q4-2 1	インターネットの利用：情報検索	DOINBRS	ARTINFO ARTMUS1 CANINF1-14 COOK30 FIN30 GOVT30 HEALTH12 HLTHWWW INTRHOME JOBONWWW LITSITE LOCATE12 MUSICINF NEWJOB12 POL30 POLINF12 POLWWW SRCHENG WORK12	2001, 2002, 2004 大阪大学「情報化社会に関する全国調査」 2004.5 栃木県企画部「栃木県政世論調査」 2004.10 栃木県生活環境部「青年の意識と行動に関する調査」 2004.11 朝日新聞「IT・少子化問題調査」 2005.3 NHK 放送文化研究所「日本人とテレビ・2005 調査」（原美和子・照井大輔「インターネット利用者の拡大とテレビ視聴」『放送研究と調査』06.3） 2005.3 東京大学社会情報研究所「第 3 回日本人の情報行動調査」 2005.6 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2005.10 NHK 放送文化研究所「2005 年国民生活時間調査」 2006.10 NHK 放送文化研究所「IT 時代の生活時間調査・2006」 2006.12 朝日新聞社「定期国民意識調査ロストジェネレーション」（『朝日総研リポート』07.2） 2007.1 中央調査社「パーソナル先端商品の利用状況」 2007.11 内閣府「インターネット上の安全確保に関する世論調査」 2008.3 NHK 放送文化研究所「検索エンジン利用実態調査」（三浦基ほか「検索エンジン利用実態調査 生活メディアとしての利用」『放送研究と調査』08.8） 2008 統数研「日本人の国民性」第 12 次全国調査 2009.1 内閣府「社会意識に関する世論調査」 2009.3 中央調査社「パーソナル先端商品の利用状況」 2009.4 朝日新聞「定期 RDD 調査」（『ジャーナリズム』09.6） 2009.12 中央調査社「第 25 回パーソナル先端商品の利用状況」 2010.3 NHK 放送文化研究所「日本人とテレビ・2010 調査」 2010.6 内閣府「国民生活に関する世論調査」
Q4-2 2	インターネットの利用：ショッピング	DOINSHOP	BUYINF12 BUYIT12 ECOMHRH ECOMHRO ECOMHRW ECOMMINH ECOMMINO ECOMMINW	2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第 2 回調査 2001.3 NHK「メディアと生活」調査 2001, 2002, 2004 大阪大学「情報化社会に関する全国調査」 2004.4 時事通信社「時事世論調査」 2004.5 栃木県企画部「栃木県政世論調査」 2004.10 栃木県生活環境部「青年の意識と行動に関する調査」 2004.11 朝日新聞「IT・少子化問題調査」 2005.1 第一生命経済研究所「今後の生活に関するアンケート」 2005.3 東京大学社会情報研究所「第 3 回日本人の情報行動調査」 2006.10 NHK 放送文化研究所「IT 時代の生活時間調査・2006」 2007.1 中央調査社「パーソナル先端商品の利用状況」 2009.3 中央調査社「パーソナル先端商品の利用状況」 2009.12 中央調査社「第 25 回パーソナル先端商品の利用状況」

Q4-2 3	インターネットの利用：バンキング	DOINBANK	ECOMHRH ECOMHRO ECOMHRW ECOMMINH ECOMMINO ECOMMINW HMEFIN12	2001.3 野村総研「情報通信利用者動向調査」 2001.6 NHK「景気と暮らしの実感調査」 2001.8 内閣府国民生活局「IT による家族への影響実態調査」 2001.9 読売新聞「メディア」 2001.10 NHK「IT 時代の生活時間調査」 2001.11 読売新聞「IT」 2002.10 大阪大学「情報化社会に関する全国調査」 2004.4 時事通信社「時事世論調査」 2004.5 栃木県企画部「栃木県政世論調査」 2004.10 栃木県生活環境部「青年の意識と行動に関する調査」 2004.11 朝日新聞「IT・少子化問題調査」 2005.3 東京大学社会情報研究所「第 3 回日本人の情報行動調査」 2005.10 NHK 放送文化研究所「2005 年国民生活時間調査」 2006.10 NHK 放送文化研究所「IT 時代の生活時間調査・2006」 2007.1 中央調査社「パーソナル先端商品の利用状況」 2009.3 中央調査社「パーソナル先端商品の利用状況」 2009.12 中央調査社「第 25 回パーソナル先端商品の利用状況」
Q4-2 4	インターネットの利用：ホームページの作成(ブログ含む)	DOINHPB		2001, 2002, 2004 大阪大学「情報化社会に関する全国調査」 2004.4 時事通信社「時事世論調査」 2004.5 栃木県企画部「栃木県政世論調査」 2004.10 栃木県生活環境部「青年の意識と行動に関する調査」 2004.11 朝日新聞「IT・少子化問題調査」 2006.10 NHK 放送文化研究所「IT 時代の生活時間調査・2006」 2007.3 NHK 放送文化研究所「ネットワーク社会の中のテレビに関する世論調査」
Q4-2 5	インターネットの利用：画像や音楽	DOINPIC	MUSICGET MUSICLST MUSICBUY ART30 MUSIC30 TVMOV30	
Q4-2 6	インターネットの利用：コメントの書き込み	DOINBBS		2001.7-2004.7 JESⅢ研究会「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2002.7 内閣府「第 4 回情報化社会と青少年に関する調査」 2002.11-2005.3 宮田加久子「インターネットの社会関係資本形成過程に関する時系列調査」 2003-2004 池田謙一・サンミン ファン「オンラインゲーム『リネージュ』調査（ウェブ調査)』 2004.10（株）インタースコープ「インタースコープ調査」
Q4-2 7	インターネットの利用：コミュニティーサイト	DOINCS	ARTSCHAT CANINF6 CHAT12 WWWPERSN	
Q4-2 8	インターネットの利用：いずれも行なっていない	DOINNONE	INTACCSS INTRHOME WWWHRH WWWHRO WWWHRW WWWMINH WWWMINO WWWMINW	2007.7 内閣府「国民生活に関する世論調査」
Q4-3	電子メール送信頻度	FQ6EMAIL	EMAILHR EMAILMIN EMHRW EMMINW EMMINH EMHRH EMGET EMMINO EMHRO EMSENT	2000.3 東京大学社会情報研究所「第 2 回日本人の情報行動調査」 2004.10 大阪大学「情報化社会に関する全国調査」 2005.3 東京大学社会情報研究所「第 3 回日本人の情報行動調査」 2006.10 NHK 放送文化研究所「IT 時代の生活時間調査・2006」 2007.3 NHK 放送文化研究所「ネットワーク社会の中のテレビに関する世論調査」
Q5	インターネット上の友人数	NETFRND	BYEMAIL BYEMPROB	2001.7-2004.7 JESⅢ研究会「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2002.7 内閣府「第 4 回情報化社会と青少年に関する調査」 2002.11-2005.3 宮田加久子「インターネットの社会関係資本形成過程に関する時系列調査」 2003-2004 池田謙一・サンミン ファン「オンラインゲーム『リネージュ』調査（ウェブ調査)』 2004.10（株）インタースコープ「インタースコープ調査」

Q6 1	パソコン使用能力：プログラミング	COMABPRG		2001.10 直井優「情報化社会に関する全国調査（JIS2001）」 2002.10 直井優「情報化社会に関する全国調査（JIS2002）」 2004.10 直井優「情報化社会に関する全国調査（JIS2004）」
Q6 2	パソコン使用能力：新しいパソコンの設定	COMABSET		
Q6 3	パソコン使用能力：ソフトウェアのインストール	COMABINS	(ONLINE) (MANUAL) (DOONOWN) (MANBOOK) (DOSELF)	
Q6 4	パソコン使用能力：図表作成	COMABGR		
Q6 5	パソコン使用能力：文書作成	COMABDOC		
Q6 6	パソコン使用能力：いずれもできない	COMABNO		
Q7	インターネット上の人の評価	OPPLNET		2001.7-2004.7 JESⅢ研究会「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2002.7 内閣府「第 4 回情報化社会と青少年に関する調査」 2002.11-2005.3 宮田加久子「インターネットの社会関係資本形成過程に関する時系列調査」 2003-2004 池田謙一・サンミン ファン「オンラインゲーム『リネージュ』調査（ウェブ調査）』 2004.10（株）インタースコープ「インタースコープ調査」
Q8	定期的に行なうスポーツ：頻度	FQSPORT	DOSPORTS GRPSPORT	2003.9 朝日新聞「スポーツ」(『朝日総研』03.12) 2004, 2006 内閣府「体力・スポーツに関する世論調査」 2007.11 NHK 放送文化研究所「余暇とスポーツ 2007 調査」（西久美子「余暇意識からみるワーク・ライフ・バランス」『放送研究と調査』08.4） 2007.4 時事通信社「健康とスポーツに関する世論調査」 2008.4 時事通信社「健康とスポーツに関する世論調査」
Q9	１泊以上の旅行頻度	FQ5TRIP		1992.6 生命保険文化センター「長寿時代の生活の設計（生活者アンケート）」 1997.4 野村総研「生活者 1 万人アンケート調査」 2003.8 内閣府「自由時間と観光に関する世論調査」
Q10 A	家族と一緒の夕食：頻度	FQ7FFDNR		1999.7 家計経済研究所「現代核家族調査」 2003.10 味の素（株）「AMC 調査」 2004.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 2 回全国家族調査」(NFRJ03) 2004.9 お茶の水女子大学・連合総合生活開発研究所「労働組合ジェンダーに関するアンケート調査」 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査（JLPS-M）wave1」 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査（JLPS-Y）wave1」
Q10 B	友人との会食：頻度	FQ7FRSEE	BSTVISIT FRIVISIT SOCFREND	1999.7 家計経済研究所「現代核家族調査」
Q10 C	夕食の用意：頻度（本人）	FQ7CKDNR	COOKING1 HWDUTIES RHHWORK	2002.11 NHK「家庭と男女の役割に関する調査」 2004.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 2 回全国家族調査」(NFRJ03) 2004.11 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査（JLPS-M）wave1」 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査（JLPS-Y）wave1」 2007.3 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」
Q10 D	洗濯：頻度（本人）	FQ7WASH	HWDUTIES LAUNDRY1 RHHWORK	2002.6 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」 2002.11 NHK「家庭と男女の役割に関する調査」 2004.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 2 回全国家族調査」(NFRJ03) 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査（JLPS-M）wave1」 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査（JLPS-Y）wave1」
Q10 E	買い物：頻度（本人）	FQ7SHOP	HWDUTIES RHHWORK SHOP1	2002.11 NHK「家庭と男女の役割に関する調査」 2004.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 2 回全国家族調査」(NFRJ03) 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査（JLPS-M）wave1」 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査（JLPS-Y）wave1」

Q10 F	家の掃除：頻度（本人）	FQ7CLEAN	CLEAN1 HWDUTIES RHHWORK	2004.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 2 回全国家族調査」(NFRJ03) 2004.11 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査（JLPS-M）wave1」 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査（JLPS-Y）wave1」 2007.3 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」
Q10 G	ゴミ出し：頻度（本人）	FQ7GARB	HWDUTIES RHHWORK	
Q11 A	娯楽の頻度：ドライブ（6 点尺度）	FQ6DRIVE		1997.4 野村総研「生活者 1 万人アンケート調査」 2007.1 社会経済生産性本部「国民の余暇意識及び余暇活動の参加の実態調査」
Q11 B	娯楽の頻度：カラオケ（6 点尺度）	FQ6KARA		1997.4 野村総研「生活者 1 万人アンケート調査」 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第 2 回調査 2007.1 社会経済生産性本部「国民の余暇意識及び余暇活動の参加の実態調査」
Q11 C	娯楽の頻度：美術館・博物館（6 点尺度）	FQ6MSUM	VISITART	1997.4 野村総研「生活者 1 万人アンケート調査」
Q11 D	娯楽の頻度：クラシックコンサート（6 点尺度）	FQ6CLSS	GOMUSIC	1997.4 野村総研「生活者 1 万人アンケート調査」
Q11 E	娯楽の頻度：映画鑑賞（6 点尺度）	FQ6MOVIE	SEEFILM SEEMOVIE	1997.4 野村総研「生活者 1 万人アンケート調査」 2007.1 社会経済生産性本部「国民の余暇意識及び余暇活動の参加の実態調査」
Q11 F	娯楽の頻度：テレビゲーム（6 点尺度）	FQ6GAME	GAME12 GAMES30 GAMEGN	1997.4 野村総研「生活者 1 万人アンケート調査」 2007.1 社会経済生産性本部「国民の余暇意識及び余暇活動の参加の実態調査」
Q11 G	娯楽の頻度：麻雀（6 点尺度）	FQ6MAJON		1996.10 総務庁「第 5 回社会生活基本調査」 1997.4 野村総研「生活者 1 万人アンケート調査」 1999.8 総理府「余暇時間の活用と旅行に関する世論調査」
Q11 H	娯楽の頻度：パチンコ・パチスロ（6 点尺度）	FQ6PACHI		1997.4 野村総研「生活者 1 万人アンケート調査」 2006.7 時事通信社「ギャンブルに関する世論調査」 2007.1 社会経済生産性本部「国民の余暇意識及び余暇活動の参加の実態調査」
Q11 I	娯楽の頻度：宝くじ（6 点尺度）	FQ6LOTTO		
Q11 J	娯楽の頻度：ガーデニング・庭いじり（6 点尺度）	FQ6GREEN	GARDEN	1997.4 野村総研「生活者 1 万人アンケート調査」
Q12	健康状態（本人）	OP5HLTHZ	HEALTH HEALTH1	2000.2 総理府「生活習慣病に関する世論調査」 2001-2007 連合総合生活開発研究所「勤労者の仕事と暮らしについてのアンケート」 2002.12 朝日新聞「第 25 回定期国民意識調査」 2004, 2006 内閣府「体力・スポーツに関する世論調査」 2005.7-8 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査 2005」 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査（JLPS-M）wave1」 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査（JLPS-Y）wave1」 2008.4 時事通信社「健康とスポーツに関する世論調査」 2009.2 NHK 放送文化研究所「健康に関する世論調査」
Q13-1	喫煙経験	DOSMOKEX	CIGWEEK EVSMOKE SMOKE SMOKECIG	2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査（JLPS-M）wave1」 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査（JLPS-Y）wave1」 2007.6 時事通信社「喫煙に関する世論調査」 2008.6 時事通信社「喫煙に関する世論調査」
Q13-2	禁煙努力	XQTSMOKE	QUITSMK	1988.10 総理府「健康と喫煙問題に関する世論調査」 2007.6 時事通信社「喫煙に関する世論調査」 2008.6 時事通信社「喫煙に関する世論調査」
Q14	飲酒頻度	DO7DRINK	DRINK DRINKYR EVDRINK	2003.5 時事通信社「飲酒に関する世論調査」(『中央調査報』03.6) 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査（JLPS-M）wave1」 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査（JLPS-Y）wave1」
Q15 A	メンタルヘルス：神経質	MENHLNRV	NERVOUS	2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査（JLPS-M）wave1」 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査（JLPS-Y）wave1」

Q15 B	メンタルヘルス：おだやかな気分	MENHLCLM	ATEASE CALM FIDGETY PEACEFUL	2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査（JLPS-M）wave1」 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査（JLPS-Y）wave1」
Q15 C	メンタルヘルス：ゆううつな気分	MENHLDP	SHAKEBLU DOWNBLUE	
Q15 D	メンタルヘルス：楽しい気分	MENHLPLS	HAPFEEL	
Q15 E	メンタルヘルス：気分の落ち込み	MENHLDWN	NOCHEER HOPELESS	
Q16	トラウマの回数	XTRAUM5Y	TRAUMA5	1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第 4 回調査
Q17 A	生活満足度：居住地域	ST5AREAY	SATCITY	2001.6 内閣府「国土の将来像に関する世論調査」 2002.10 内閣府「国民生活選好度調査」 2003.6 NHK 放送文化研究所 第 7 回「日本人の意識調査・2003」（NHK 放送研究所編『現代日本人の意識構造』第 6 版 04） 2004.6 内閣府政府広報室「社会資本の整備に関する世論調査」 2004.10 猪口孝（中央大学）「躍動するアジアの価値観に関する調査（アジア・バロメーター）」 2004, 2006, 2008, 2010 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2006.10 朝日新聞「面接調査（地方自治）」（『朝日総研リポート』06.12） 2008.10 時事通信社「地域社会に関する世論調査」
Q17 B	生活満足度：余暇利用	ST5LEISY	SATHOBBY	2000.6 読売新聞「余暇・レジャー」（『日本の世論』） 2003.8 内閣府「自由時間と観光に関する世論調査」 2003.6 生命保険文化センター「生活設計と金融・保険に関する調査 VOL.5（中高年独身層の生活設計に関する調査）」 2003.9 統数研「日本人の国民性」第 11 次全国調査 2004.10 猪口孝（中央大学）「躍動するアジアの価値観に関する調査（アジア・バロメーター）」 2004, 2008 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2006.10 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2007.11 NHK 放送文化研究所「余暇とスポーツ 2007 調査」 2008.10 統数研「日本人の国民性」第 12 次全国調査
Q17 C	生活満足度：家庭生活	ST5LIFEY	SATFAM SATFAM7	2001.1 読売新聞「家族像」（『日本の世論』） 2002.10 内閣府「国民生活選好度調査」 2002.11 NHK 放送文化研究所「家庭と男女の役割に関する調査」（小林利行「意識の変化に見る『少子化の構図』」『放送研究と調査』03.4） 2003.6 生命保険文化センター「生活設計と金融・保険に関する調査 VOL.5（中高年独身層の生活設計に関する調査）」 2003.9 統数研「日本人の国民性」第 11 次全国調査 2008.10 統数研「日本人の国民性」第 12 次全国調査
Q17 D	生活満足度：家計状態	ST5ECNY	SATFIN	2002.10 内閣府「国民生活選好度調査」 2003.6 生命保険文化センター「生活設計と金融・保険に関する調査 VOL.5（中高年独身層の生活設計に関する調査）」 2004, 2006, 2008. 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2005.7-8 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査 2005」 2008.10 統数研「日本人の国民性」第 12 次全国調査
Q17 E	生活満足度：友人関係	ST5FRIY	SATFRND	2003.6 NHK 第 7 回「日本人の意識調査・2003」 2003.6 生命保険文化センター「生活設計と金融・保険に関する調査 VOL.5（中高年独身層の生活設計に関する調査）」 2004.10 猪口孝（中央大学）「躍動するアジアの価値観に関する調査（アジア・バロメーター）」
Q17 F	生活満足度：健康状態	ST5HLTHY	SATHEALT	2002.10 内閣府「国民生活選好度調査」 2003.9 統数研「日本人の国民性」第 11 次全国調査 2004.10 猪口孝（中央大学）「躍動するアジアの価値観に関する調査（アジア・バロメーター）」 2008.10 統数研「日本人の国民性」第 12 次全国調査
Q17 G	生活満足度：配偶者との関係	ST5SSREL		2003.6 生命保険文化センター「生活設計と金融・保険に関する調査 VOL.5（中高年独身層の生活設計に関する調査）」 2004.10 猪口孝（中央大学）「躍動するアジアの価値観に関する調査（アジア・バロメーター）」

Q18	幸福度	OP5HAPPZ	HAPPY HAPPY7 HAPUNHAP	2000.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査」 2004.2 大阪大学 COE「くらしの好みと満足度についてのアンケート」(『中央調査報』05.12) 2004.10 猪口孝 (中央大学)「躍動するアジアの価値観に関する調査 (アジア・バロメーター)」 2005.7-8 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査 2005」 2008.2 朝日新聞「政治・社会意識基本調査」(『朝日総研リポート』08.5) 2008.2 内閣府国民生活局「国民生活選好度調査」
Q19	フリーター経験の有無	ARBPTJB		2007.1 SSM 調査研究会「2006 年若年層インターネット調査 (仕事と暮らしに関する全国調査)」
Q20	学生時代のアルバイトを除く就労経験	XWORKL	NEVERWK EVJOB EVWORK	
Q21 A	現職の状態：柔軟な勤務時間	CNDFLX	FRINGE6 CHNGTME RFLEXHRS SETHOURS (DAILYWRK) (PLANWRK) (RWRKINDP)	1991.3 光吉利之「職業と家族生活に関する実証的研究」(SSJDA で公開) 2000.9 生命保険文化センター「ワークスタイルの多様化と生活設計に関する調査」 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査 (JLPS-M) wave1」 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査 (JLPS-Y) wave1」 2008.8 連合総合生活開発研究所「ワーク・ライフ・バランスに関するアンケート」 2009.2 内閣府「男女の能力発揮とライフプランに対する意識に関する調査」
Q21 B	現職の状態：仕事の手順の自己管理	CNDSMPR	JOBCNTRL WKFREEDM (DAILYWRK) (PLANWRK) (RWRKINDP)	2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査 (JLPS-M) wave1」 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査 (JLPS-Y) wave1」 2008.8 連合総合生活開発研究所「ワーク・ライフ・バランスに関するアンケート」
Q21 C	現職の状態：仕事の量の自己管理	CNDSMAMT	JOBCNTRL WKFREEDM (DAILYWRK) (PLANWRK) (RWRKINDP)	2008.8 連合総合生活開発研究所「ワーク・ライフ・バランスに関するアンケート」
Q21 D	現職の状態：休暇の自己管理	CNDSMHDY	FAMWKOFF (RWRKINDP)	2008.8 連合総合生活開発研究所「ワーク・ライフ・バランスに関するアンケート」 2009.2 内閣府「男女の能力発揮とライフプランに対する意識に関する調査」
Q21 E	現職の状態：仕事量の連帯責任	CNDJNT		2008.8 連合総合生活開発研究所「ワーク・ライフ・バランスに関するアンケート」
Q21 F	現職の状態：自由に話し合える上下関係	CNDUNRST	RPTPROBS (MANVSEMP) (UNMANREL)	2004.1 労働政策研究・研修機構「労働者の働く意欲と雇用管理のあり方に関する調査」 2004.8-10 リクルートワークス研究所「ワーキングパーソン 2004」 2006 大阪大学大学院人間科学研究科・経験社会学研究室「職業と人間に関する調査」 2008.8 連合総合生活開発研究所「ワーク・ライフ・バランスに関するアンケート」
Q21 G	現職の状態：教育的な上司	CNDINS	SUPHELP (HAVEINFO) (LACKINFO) (WKSUB)	2004.1 労働政策研究・研修機構「労働者の働く意欲と雇用管理のあり方に関する調査」 2008.8 連合総合生活開発研究所「ワーク・ライフ・バランスに関するアンケート」 2009.2 内閣府「男女の能力発揮とライフプランに対する意識に関する調査」
Q21 H	現職の状態：助言をくれるベテラン	CNDSPT	SUPHELP (WKSUB) (HLPEQUIP)	2004.1 労働政策研究・研修機構「労働者の働く意欲と雇用管理のあり方に関する調査」 2008.8 連合総合生活開発研究所「ワーク・ライフ・バランスに関するアンケート」
Q21 I	現職の状態：学校で学んだ知識や技術の活用	CNDKNLG	MYSKILLS	
Q21 J	現職の状態：効果的な研修	CNDTRN	TRAINOPS (JBTRAIN) (OPDEVEL) (RIMPSKLS)	2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査 (JLPS-M) wave1」 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査 (JLPS-Y) wave1」 2008.8 連合総合生活開発研究所「ワーク・ライフ・バランスに関するアンケート」 2009.2 内閣府「男女の能力発揮とライフプランに対する意識に関する調査」

Q21 K	現職の状態：繰り返しの仕事	CNDREP	BOREDOM LEARNNEW	1990.4 連合総合生活開発研究所「日独勤労者の労働時間と休日・休暇に関する調査」 2006 大阪大学大学院人間科学研究科・経験社会学研究室「職業と人間に関する調査」
Q21 L	現職の状態：能力の活用	CNDABL	MYSKILLS	2000.9 生命保険文化センター「ワークスタイルの多様化と生活設計に関する調査」 2002, 2004, 2006 リクルートワークス研究所「ワーキングパーソン調査」 2004.12 労働政策研究・研修機構「人口減少社会における人事戦略と職業意識に関する調査」 2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」(SSM2005-J) 2007.1 SSM 調査研究会「2006 年若年層郵送調査（若者の職業意識に関する調査)」 2008.8 連合総合生活開発研究所「ワーク・ライフ・バランスに関するアンケート」
Q21 M	現職の状態：努力しだいの昇進	CNDEFT	PROMTEOK PROMTEFR RPROMOTN PROMOTNG	2000.9 生命保険文化センター「ワークスタイルの多様化と生活設計に関する調査」 2004.12 労働政策研究・研修機構「人口減少社会における人事戦略と職業意識に関する調査」
Q21 N	現職の状態：成果しだいの収入	CNDACMP	EXTRAPAY FRINGE7 OTHPAY RAISEHRD WKBONUS	2000.9 生命保険文化センター「ワークスタイルの多様化と生活設計に関する調査」 2002, 2004, 2006 リクルートワークス研究所「ワーキングパーソン調査」 2007.1 SSM 調査研究会「2006 年若年層郵送調査（若者の職業意識に関する調査)」 2008.8 連合総合生活開発研究所「ワーク・ライフ・バランスに関するアンケート」
Q21 O	現職の状態：お金より仕事のやりがい	CNDWRTH	WKTOPSAT WRKENJOY	2008.8 連合総合生活開発研究所「ワーク・ライフ・バランスに関するアンケート」
Q21 P	現職の状態：仕事と生活のバランス	CNDBLC	BALWKFAM FAMWKOFF (FAMVSWRK) (JBINTFAM) (JOBVSFAM) (TIREDHME) (TIREDWRK)	2008.8 連合総合生活開発研究所「ワーク・ライフ・バランスに関するアンケート」
Q22 A	同僚との比較：仕事の量	COWKAMT	WRKMUCH	2007.1 2005 年社会階層と社会移動調査研究会「2006 年社会階層と社会移動若年層郵送調査」
Q22 B	同僚との比較：アイデアの提案	COWKIDEA		
Q22 C	同僚との比較：同僚へのサポート	COWKSPT		
Q23-1 1	学校で得た能力：パソコンで文書を作成する	SKSCDOC		
Q23-1 2	学校で得た能力：英語で会話や読み書きをする	SKSCENG		
Q23-1 3	学校で得た能力：上司や同僚との協調性	SKSCCOOP		
Q23-1 4	学校で得た能力：指示がなくても仕事を進める	SKSCINTV		
Q23-1 5	学校で得た能力：いろいろな業務をこなす	SKSCVERS	(EDCSKILL) (SCHOOLNG)	
Q23-1 6	学校で得た能力：チームを引っ張る統率力	SKSCLEAD		
Q23-1 7	学校で得た能力：正しいマナーで応対する	SKSCMNNR		
Q23-1 8	学校で得た能力：相手を理解する能力	SKSCRCPT		
Q23-1 9	学校で得た能力：相手にわかりやすく話す	SKSCCHRC		
Q23-1 10	学校で得た能力：社会情勢についての知識	SKSCSOC		
Q23-1 11	学校で得た能力：法律の知識	SKSCLAW		
Q23-1 12	学校で得た能力：労働者の権利や義務についての知識	SKSCRGHT		

Q23-1 13	学校で得た能力：この中にない	SKSCNO		
Q23-2 1	職場で得た能力：パソコンで文書を作成する	SKWKDOC		
Q23-2 2	職場で得た能力：英語で会話や読み書きをする	SKWKENG		
Q23-2 3	職場で得た能力：上司や同僚との協調性	SKWKCOOP		
Q23-2 4	職場で得た能力：指示がなくても仕事を進める	SKWKINTV		
Q23-2 5	職場で得た能力：いろいろな業務をこなす	SKWKVERS	(EMPTRAIN) (EXPTRAIN) (JBTRAIN) (JOBSKILL) (LEARNING) (OTJTRAIN) (SKLTRAIN) (TRAINING) (USESKILL)	
Q23-2 6	職場で得た能力：チームを引っ張る統率力	SKWKLEAD		
Q23-2 7	職場で得た能力：正しいマナーで応対する	SKWKMNNR		
Q23-2 8	職場で得た能力：相手を理解する能力	SKWKRCPT		
Q23-2 9	職場で得た能力：相手にわかりやすく話す	SKWKCHRC		
Q23-2 10	職場で得た能力：社会情勢についての知識	SKWKSOC		
Q23-2 11	職場で得た能力：法律の知識	SKWKLAW		
Q23-2 12	職場で得た能力：労働者の権利や義務についての知識	SKWKRGHT		
Q23-2 13	職場で得た能力：この中にない	SKWKNO		
Q23-2 14	職場で得た能力：働いたことはない	SKWKNW		
Q23-3 1	今後高めたい能力：パソコンで文書を作成する	SKWTDOC		
Q23-3 2	今後高めたい能力：英語で会話や読み書きをする	SKWTENG		
Q23-3 3	今後高めたい能力：上司や同僚との協調性	SKWTCOOP		
Q23-3 4	今後高めたい能力：指示がなくても仕事を進める	SKWTINTV		
Q23-3 5	今後高めたい能力：いろいろな業務をこなす	SKWTVERS		
Q23-3 6	今後高めたい能力：チームを引っ張る統率力	SKWTLEAD		
Q23-3 7	今後高めたい能力：正しいマナーで応対する	SKWTMNNR		
Q23-3 8	今後高めたい能力：相手を理解する能力	SKWTRCPT		
Q23-3 9	今後高めたい能力：相手にわかりやすく話す	SKWTCHRC		
Q23-3 10	今後高めたい能力：社会情勢についての知識	SKWTSOC		
Q23-3 11	今後高めたい能力：法律の知識	SKWTLAW		
Q23-3 12	今後高めたい能力：労働者の権利や義務についての知識	SKWTRGHT		

Q23-3 13	今後高めたい能力：この中にない	SKWTNO		
Q24 A	理想の時間配分：仕事	TMALWK	TIMEPDWK	2006.1 内閣府「男女の働き方と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）に関する調査」 2006.10 連合総合生活開発研究所「勤労者の仕事と暮らしについてのアンケート」 2008.6-9 日本労働組合総連合会「連合生活アンケート調査」 2008.8 連合総合生活開発研究所「ワーク・ライフ・バランスに関するアンケート」 2008.10 連合総合生活開発研究所「勤労者の仕事と暮らしについてのアンケート」
Q24 B	理想の時間配分：趣味	TMALHBY	TIMELEIS	2008.8 連合総合生活開発研究所「ワーク・ライフ・バランスに関するアンケート」 2008.10 連合総合生活開発研究所「勤労者の仕事と暮らしについてのアンケート」
Q24 C	理想の時間配分：家族	TMALFAM	TIMEFAM	2006.1 内閣府「男女の働き方と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）に関する調査」 2008.8 連合総合生活開発研究所「ワーク・ライフ・バランスに関するアンケート」 2008.10 連合総合生活開発研究所「勤労者の仕事と暮らしについてのアンケート」
Q24 D	理想の時間配分：家事	TMALHW	TIMEHHWK	2008.10 連合総合生活開発研究所「勤労者の仕事と暮らしについてのアンケート」
Q25-1	配偶者の有無	DOMARRYL	MARITAL MARUNION POSSLQ	
Q25-2 A	未婚理由：タイミング	UNMRTM		2005 経済産業省「結婚相談・結婚情報サービスに関する調査」
Q25-2 B	未婚理由：仕事	UNMRWK		
Q25-2 C	未婚理由：趣味	UNMRHB		
Q25-2 D	未婚理由：理想の相手が現れない	UNMRNPRT		
Q25-2 E	未婚理由：チャンスがない	UNMRNOP		
Q25-2 F	未婚理由：相手が既婚者	UNMRMRRD		
Q25-3	親密交際の有無	INTPTN	ROMANCE	
Q25-4	今後の結婚意思	MARINT	(WILLWED1-2)	
Q25-4 1	希望の結婚年齢	PRFMAGE		
Q26 A	家庭内の意思決定者：車や家具などの高価なものの購入	DMHIEXPL	BUYTHNGS (DECAUTO) (DECBED)	1999.2 総理府「少子化に関する世論調査」 1992.11 総理府「男女平等に関する世論調査」 1999.7 家計経済研「現代核家族調査」 2002.7 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」 2004.11 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」 2002.12 生命保険文化センター「生活設計と金融・保険に関する調査」
Q26 B	家庭内の意思決定者：貯蓄や投資	DMINV	FAMBUDGT FAMFINAN	1999.2 総理府「少子化に関する世論調査」 1999.7 家計経済研「現代核家族調査」 2002.12 生命保険文化センター「生活設計と金融・保険に関する調査」
Q26 C	家庭内の意思決定者：子どものしつけや教育方針	DMCED	DECKIDS	1999.2 総理府「少子化に関する世論調査」 2006.1 内閣府「多様な働き方に関する意識調査」 2002.12 生命保険文化センター「生活設計と金融・保険に関する調査」
Q27 A	夕食の用意：頻度（配偶者）	SSFQ7CK	COOKING1 DINNER HHWKFAIR SPHHWORK SPHMEWRK	1986.3 総理府「家庭・家族に関する世論調査」 1999.1 日本家族社会学会全国家族調査研究会「第 1 回全国家族調査」(NFRJ98) 1999.2 総理府「少子化に関する世論調査」 1999.7 家計経済研「現代核家族調査」 2004.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 2 回全国家族調査」(NFRJ03) 2004.11 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査（JLPS-M）wave1」 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査（JLPS-Y）wave1」

Q27 B	買い物：頻度（配偶者）	SSFQ7SHP	HHWKFAIR SHOP1 SHOPFOOD SPHHWORK SPHMEWRK	1986.3 総理府「家庭・家族に関する世論調査」 1999.1 日本家族社会学会全国家族調査研究会「第 1 回全国家族調査」（NFRJ98） 1999.2 総理府「少子化に関する世論調査」 1999.7 家計経済研「現代核家族調査」 2000.8 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」 2004.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 2 回全国家族調査」（NFRJ03） 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査（JLPS-M）wave1」 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査（JLPS-Y）wave1」
Q27 C	ゴミ出し：頻度（配偶者）	SSFQ7GRB	HHWKFAIR SPHHWORK SPHMEWRK	
Q28 A	理想の時間配分：仕事（配偶者）	TMALSWK		2006.10 連合総合生活開発研究所「勤労者の仕事と暮らしについてのアンケート」 2008.10 連合総合生活開発研究所「勤労者の仕事と暮らしについてのアンケート」
Q28 B	理想の時間配分：趣味（配偶者）	TMALSHBY		2008.10 連合総合生活開発研究所「勤労者の仕事と暮らしについてのアンケート」
Q28 C	理想の時間配分：家族（配偶者）	TMALSFAM	SPTMKID1-4	
Q28 D	理想の時間配分：家事（配偶者）	TMALSHW	SPHMEWRK SPHHWORK HHWKFAIR	
Q29	健康状態（配偶者）	SS5HLTHZ		1999.1 日本家族社会学会全国家族調査研究会「第 1 回全国家族調査」（NFRJ98） 2004.1 日本家族社会学会全国家族調査研究会「第 2 回全国家族調査」（NFRJ03） 2004.1 親子世帯間の援助に関する研究会「親子世帯間の援助の実態と意識に関する調査」
Q30-1	子どもをもつ意思	INTCHLD	CHLDMORE	2007.3 明治安田生活福祉研究所「第 3 回結婚・出産に関する調査」
Q30-2	子どもをもちたい時期	PRFTMCLD	CHLDSOON	
Q31 A	子どもによる変化：家計の状態	LCHGFIN		2002.12 生命保険文化センター「生活設計と金融・保険に関する調査 VOL.4（既婚女性の生活設計に関する調査）」
Q31 B	子どもによる変化：就職や昇進の機会	LCHGEMP		
Q31 C	子どもによる変化：友人とのつきあい	LCHGFRD		
Q31 D	子どもによる変化：まわりからの評価	LCHGSOC		
Q31 E	子どもによる変化：心の安らぎ	LCHGPEAC		
Q31 F	子どもによる変化：生活全般の満足度	LCHGSAT		
Q32	希望する子どもの総数	PRFCCNUM	CHLDNUM CHLDSOON	2002.12 生命保険文化センター「生活設計と金融・保険に関する調査 VOL.4（既婚女性の生活設計に関する調査）」 2004.1 日本家族社会学会全国家族調査研究会「第 2 回全国家族調査」（NFRJ03） 2007.3 明治安田生活福祉研究所「第 3 回結婚・出産に関する調査」
Q32 5	希望する子どもの総数：５人以上の場合（具体的記述）	PRFCCNMX	CHLDNUM	
Q33 1	子育ての悩み：世話	ANXCARE		2000.9 内閣府「第 2 回青少年の生活と意識に関する基本調査」 2007.9 ベネッセ教育研究所「第 3 回子育て生活基本調査」
Q33 2	子育ての悩み：しつけ	ANXDSP		
Q33 3	子育ての悩み：コミュニケーション	ANXCOMM		
Q33 4	子育ての悩み：地域の子育て環境	ANXCIR		
Q33 5	子育ての悩み：友達関係	ANXFRD		
Q33 6	子育ての悩み：生活態度	ANXLIFE		
Q33 7	子育ての悩み：学業成績	ANXACAD		
Q33 8	子育ての悩み：教育費	ANXEDU		
Q33 9	子育ての悩み：その他	ANXOT		
Q33 10	子育ての悩み：悩みはない・子どもはいない	ANXNO		

Q34 A	子どもの教育：自分と同等以上の学歴	CEDUACAD		2001.7 生命保険文化センター「生活者の価値観に関する調査」 2003.12 ベネッセコーポレーション「学校教育に対する保護者の意識調査」 2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」（SSM2005-J）
Q34 B	子どもの教育：大学進学よりも就職	CEDUEMP		
Q34 C	子どもの教育：できる限り教育費をかけたい	CEDUEXP		2001.7 生命保険文化センター「生活者の価値観に関する調査」
Q35 A	意見についての賛否：離婚	Q4DIVOK	DIVBEST MARDIV MARNOMAR	1997.10 日本家族社会学会全国家族調査委員会「家族と夫婦関係に関する調査」 2002.12 朝日新聞社「定期国民意識調査」 2004.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 2 回全国家族調査」 2005.1 内閣府「国民生活選好度調査」 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査（JLPS-M）wave1」 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査（JLPS-Y）wave1」 2008.10 統数研「日本人の国民性」第 12 次全国調査
Q35 B	意見についての賛否：男性の家事	Q4MNCOOK	MEHHWORK	1997.10 日本家族社会学会全国家族調査委員会「家族と夫婦関係に関する調査」 2004.11 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」 2005 第一生命経済研究所「定点調査から見えてくる家族の変化」 2009.12 朝日新聞「定期国民意識調査『家族はいま』」
Q35 C	意見についての賛否：性役割分担	Q4WWHHX	FEFAM FEHOME HUBBYWK1 HUBBYWRK MRMOM TRADMOD	1997.10 日本家族社会学会全国家族調査委員会「家族と夫婦関係に関する調査」 2001.1 読売新聞「家族像」（『日本の世論』） 2002.11 NHK「家庭と男女と役割に関する調査」 2002.12 朝日新聞「第 25 回定期国民意識調査」 2003.6 NHK 第 7 回「日本人の意識調査・2003」 2003.7 国立社会保障・人口問題研究所「第３回全国家庭動向調査」 2004.11 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査 2005 第一生命経済研究所「定点調査から見えてくる家族の変化」」 2006.1 内閣府男女共同参画局「男女の働き方と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）に関する調査」 2007.8 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査（JLPS-M）wave1」 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査（JLPS-Y）wave1」 2008.6 NHK 第 8 回「日本人の意識調査・2008」 2010.3 内閣府「国民生活選好度調査」
Q35 D	意見についての賛否：子どもへの影響	Q4JBMMCC	FEPRESCH KIDSUFFR	1997.10 日本家族社会学会全国家族調査委員会「家族と夫婦関係に関する調査」 2005.7-8 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査 2005」 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査（JLPS-M）wave1」 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査（JLPS-Y）wave1」
Q35 E	意見についての賛否：妻は夫の手助け	Q4WWHPHH	FEHELP	1992.11 総理府「男女平等に関する世論調査」
Q36	悩みの相談相手	PSNCNS	DOWN1-2 DOWN1A-2A SOLVEOWN (BRKDDO1-3)	2004.1 親子世帯間の援助に関する研究会「親子世帯間の援助の実態と意識に関する調査」 2004.1 日本家族社会学会全国家族調査研究会「第 2 回全国家族調査」（NFRJ03）
Q37 1	所有する耐久消費財や資産：自家用車	CNSDBCAR		
Q37 2	所有する耐久消費財や資産：バイク	CNSDBMCY		
Q37 3	所有する耐久消費財や資産：大画面の薄型テレビ	CNSDBFTV		
Q37 4	所有する耐久消費財や資産：衣料乾燥機	CNSDBDRY		
Q37 5	所有する耐久消費財や資産：株券・債権	CNSDBSTK		

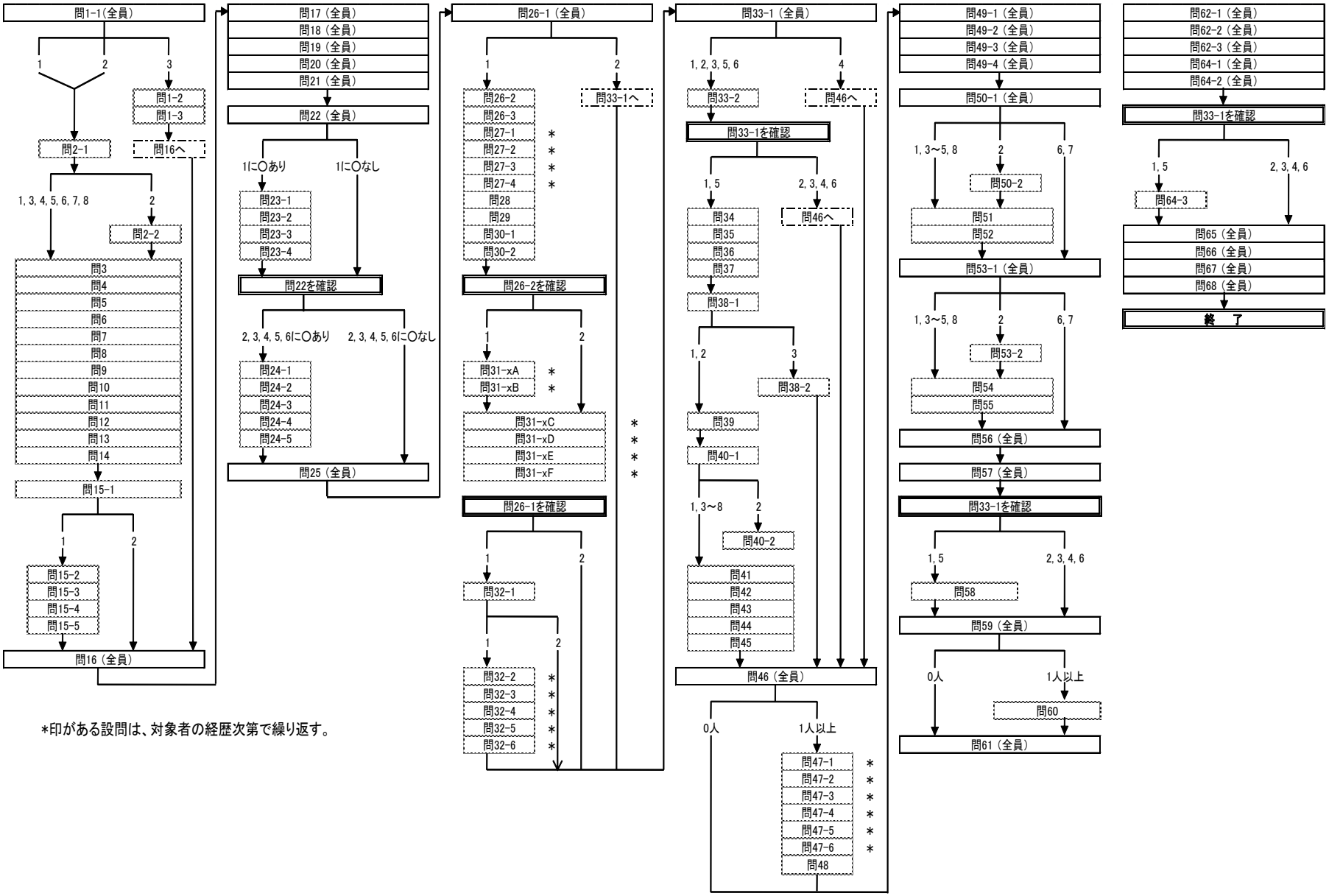
Q37 6	所有する耐久消費財や資産：いずれも持っていない	CNSDBNO		
Q38 1	控えている支出：食費	EXRSMEAL		2003.1 第一生命経済研究所「今後の生活に関するアンケート」 2003.6 生命保険文化センター「生活設計と金融・保険に関する調査 VOL.5（中高年独身層の生活設計に関する調査）」 2008.1 日本労働組合総連合会「連合生活アンケート調査」
Q38 2	控えている支出：住居費	EXRSHOUS		
Q38 3	控えている支出：光熱費・ガソリン代	EXRSUTL		
Q384	控えている支出：衣料費	EXRSCLTH		
Q38 5	控えている支出：通信費	EXRSCOMM		
Q38 6	控えている支出：医療費	EXRSMED		
Q38 7	控えている支出：教育費	EXRSEDU		
Q38 8	控えている支出：娯楽費	EXRSENT		
Q38 9	控えている支出：その他	EXRSOT		
Q38 10	控えている支出：控えているものはない	EXRSNO		
Q39 1	お金をかけたいこと：食べる事	EXWTFOOD		2003.1 第一生命経済研究所「今後の生活に関するアンケート」
Q39 2	お金をかけたいこと：住まい	EXWTHOUS		
Q39 3	お金をかけたいこと：家電・AV 機器	EXWTAPPL		
Q39 4	お金をかけたいこと：自家用車	EXWTCAR		
Q39 5	お金をかけたいこと：ファッション・美容	EXWTFSHN		
Q39 6	お金をかけたいこと：習い事・資格	EXWTLSSN		
Q39 7	お金をかけたいこと：友人との交際	EXWTFRD		
Q39 8	お金をかけたいこと：旅行	EXWTTRAV		
Q39 9	お金をかけたいこと：スポーツ・健康づくり	EXWTSPRT		
Q39 10	お金をかけたいこと：スポーツ観戦・映画・コンサートなど	EXWTSMC		
Q39 11	お金をかけたいこと：家事代行サービス	EXWTHK		
Q39 12	お金をかけたいこと：子どもの教育費	EXWTEDU		
Q39 13	お金をかけたいこと：ペットに関する費用	EXWTPET		
Q39 14	お金をかけたいこと：その他	EXWTOT		
Q39 15	お金をかけたいこと：特にない	EXWTNO		
Q40	中学校クラブ活動：運動系	JHCLBPHY		2007.1 筒井義郎・大阪大学 21 世紀 COE「選好パラメータアンケート調査（2006 年度日本）」
Q41	中学校クラブ活動：文化系	JHCLBCUL		
Q42	中学校３年生の頃の成績	JHSCHPF		2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」（SSM2005-J） 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査（JLPS-M）wave1」 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査（JLPS-Y）wave1」
Q43	15 歳の頃の世帯収入レベル	OPFFIX15	INCOM16	2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」（SSM2005-J） 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査（JLPS-M）wave1」 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査（JLPS-Y）wave1」
Q44-1	高校（高専）就学経験の有無	HSATTND		2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」（SSM2005-J）

Q44-2	高校クラブ活動：運動系	HSCLBPHY		2007.1 筒井義郎・大阪大学 21 世紀 COE「選好パラメータアンケート調査（2006 年度日本）」
Q44-3	高校クラブ活動：文化系	HSCLBCUL		
Q44-4	高校３年生の頃の成績	HSSCHPF		1989 京都大学教育学部教育社会学研究室「学生生活と就職に関する調査」
Q44-5	高校３年生の頃の同級生の進学率	HSADRATE		2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」（SSM2005-J） 2007.1 SSM 調査研究会「2006 年若年層郵送調査（若者の職業意識に関する調査） 2007.1 SSM 調査研究会「2006 年若年層インターネット調査（仕事と暮らしに関する全国調査）」
Q45	18 歳の頃の進学希望	EDUADV18		
Q46-1	大学（短大）就学経験の有無	CLATTND		
Q46-2	大学クラブ活動：運動系	CLCLBPHY		
Q46-3	大学クラブ活動：文化系	CLCLBCUL		
Q46-4	大学生の頃の学業態度	CLSCHPF		
Q47	家計状態の変化	OP3ECN3A	FINALTER	1999.8 生命保険文化センター「核家族世帯における家計の現状」 2001.4 読売新聞「暮らし」（『日本の世論』） 2002.9 日本銀行「生活意識に関するアンケート調査（第 15 回）」 2002.12 朝日新聞「第 25 回定期国民意識調査」（乳井泰彦「日本人の価値観 四半世紀で大きく変化」『朝日総研リポート』03.2） 2003.9 統数研「日本人の国民性」第 11 次全国調査 2004.7 NHK 放送文化研究所「景気と暮らしの実感調査」（中瀬剛丸・山内利香「景気回復への期待と将来の不安」『放送研究と調査』04.10） 2004, 2006, 2008 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2008.10 統数研「日本人の国民性」第 12 次全国調査
Q48	世帯収入のレベル	OP5FFINX	FINRELA	1993 統数研「日本人の国民性」第 9 次全国調査 1999.8 生命保険文化センター「核家族世帯における家計の現状」
Q49	生活水準向上機会の有無	OP5CHNCA	GOODLIFE	2001.4 読売新聞「景気・雇用」（『日本の世論』） 2002, 2007 内閣府国民生活局「国民生活選好度調査」 2007.5 生命保険文化センター「生活保障に関する調査」
Q50	階層帰属意識	OP5LEVK	CLASS CLASSY FAMRNK	2001.4 読売新聞「暮らし」（『日本の世論』） 2003, 2006, 2008 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2003.9 統数研「日本人の国民性」第 11 次全国調査 2005.3 朝日新聞「日・韓・中・国際調査」（『朝日総研リポート』05.6） 2005.12 朝日新聞「定期国民『生きがい』意識調査（『朝日総研リポート』06.2） 2006.4 連合総合生活開発研究所「勤労者の仕事と暮らしについてのアンケート」 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査（JLPS-M）wave1」 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査（JLPS-Y）wave1」 2007.8 池田謙一「アジアンバロメーター2＋CSES3 パネル調査」 2008.6 朝日新聞「郵送調査」（『朝日総研リポート』08.9） 2003, 2006, 2008 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2008.10 統数研「日本人の国民性」第 12 次全国調査 2009.1 内閣府「社会意識に関する世論調査」 2009.12 朝日新聞「定期国民意識調査『家族はいま』」

Q51	支持政党	XX8PLPTY	PARTYID	2000 朝日新聞「政治意識に関する世論調査」 2000 読売新聞「読売全国世論調査」 2000 時事通信「時事世論調査」 2000 NES2000pre/post 2000.1 JEDS「日本人の民主主義観と社会資本調査に関する世論調査」 2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2002 NHK「転換期の政治意識・2002 調査」 2002 NES2002pre/post 2002.1-2 Asian Barometer（池田謙一ほか）「アジアン・バロメータ」 2003-4 早稲田大学 21 世紀 COE「開かれた社会に関する意識調査」 2005 早稲田大学 21 世紀 COE「21 世紀日本人の社会・政治意識に関する調査（GLOPE2005）」 2006.4 連合総合生活開発研究所「勤労者の仕事と暮らしについてのアンケート」 2007 JESⅣ「2007 年調査（選挙後調査）」 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査（JLPS-M）wave1」 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査（JLPS-Y）wave1」 2007.4-5 朝日新聞「政治意識世論調査」(『朝日総研リポート』07.9) 2007.6 NHK「政治意識月例調査」 2007.8 朝日新聞「参院戦後世論調査」(『朝日総研リポート』07.9) 2008.6 NHK 第 8 回「日本人の意識調査・2008」 2008.10 統数研「日本人の国民性」第 12 次全国調査 2009.5 朝日新聞「緊急世論調査」(『ジャーナリズム』09.7) 2009 JESⅣ「2009 年調査（選挙後調査）」 2010.6 朝日新聞「緊急世論調査」(『ジャーナリズム』10.7)
Q52	日本のあるべき姿	JPSOCST		
Q53	人間観（一般）：人間の本性	OP7GDEVO	WORLD4	1998 NHK 放送文化研究所「ISSP 国際比較調査（宗教）」 2000.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査」 2003.9 統数研「日本人の国民性」第 11 次全国調査 2008.10 統数研「日本人の国民性」第 12 次全国調査
Q54 A	自分についての見方：プラス思考	SEVPOS	(PESSIMST) (NOTCOUNT) (MOREGOOD)	
Q54 B	自分についての見方：はっきり説明できる	SEVCHCY		2003.1 第一生命経済研究所「今後の生活に関するアンケート」
Q54 C	自分についての見方：他人とは違うものを持っている	SEVORIG		2003.1 第一生命経済研究所「今後の生活に関するアンケート」
Q54 D	自分についての見方：友達に頼りにされている	SEVDPND	DEPNDABL	
Q54 E	自分についての見方：保守的	SEVCNSV		
Q54 F	自分についての見方：尊敬される地位につきたい	SEVRSPCT		
Q54 G	自分についての見方：高い収入を得たい	SEVHISLR		
Q54 H	自分についての見方：成長にはつらい思いが必要	SEVSCS	GETAHEAD GETAHEAY	
Q55 A	英語能力：英字新聞の短い記事を読む	EANWP		1994.12 連合総合生活開発研究所「職業転換能力に関する調査」 2006.1 内閣府国民生活局「多様な働き方に関する意識調査」
Q55 B	英語能力：英語でおしゃべりする	EACHTT	SPKLANG SPKLANGW (OTHLANG)	
Q55 C	英語能力：英語で手紙を書く	EALTTR		
最後尾	ウェイト	WEIGHT	FORMWT. OVERSAMP WTSS WTSSALL WTSSNR	

李秀眞

Ⅲ.6　面接調査票 フローチャート



*印がある設問は、対象者の経歴次第で繰り返す。

2009 年 1 月
JGSS-2009LCS 面接調査票

文部科学大臣認定
日本版総合的社会調査共同研究拠点
大阪商業大学 JGSS 研究センター

「第 7 回　生活と意識についての国際比較調査」

特別調査「働き方と暮らしについての調査」

（調査企画）　大阪商業大学　JGSS 研究センター
（調査実施）　社 団 法 人　中 央 調 査 社

IDUSE　識別番号
BLOCK　地域ブロック
PREF　都道府県名
SIZE　市郡規模
SIZE2K　市郡規模（2000 年時点）

	訪問日	訪問時間	話をした人
1	月　日(　)	午前･午後　時　分頃	本人　家族のみ　不在
2	月　日(　)	午前･午後　時　分頃	本人　家族のみ　不在
3	月　日(　)	午前･午後　時　分頃	本人　家族のみ　不在
4	月　日(　)	午前･午後　時　分頃	本人　家族のみ　不在
5	月　日(　)	午前･午後　時　分頃	本人　家族のみ　不在
6	月　日(　)	午前･午後　時　分頃	本人　家族のみ　不在
7	月　日(　)	午前･午後　時　分頃	本人　家族のみ　不在
8	月　日(　)	午前･午後　時　分頃	本人　家族のみ　不在
9	月　日(　)	午前･午後　時　分頃	本人　家族のみ　不在
10	月　日(　)	午前･午後　時　分頃	本人　家族のみ　不在

対象者本人に会えるまでの訪問を全て記録する。
10 回を越えた訪問の記録は不要。
接触ができるまで、必ず 4 日以上訪問する。
（同日に 2 度訪問しても 1 日と数えるが、同日の訪問を禁止するわけではない）

回収状況

面接票
1　面接完了 **DATE**
（　月　日）
MONTH　DAY
2　面接不能

留置票
1　回収完了 **DATEB**
（　月　日）
MONTHB　DAYB
2　回収不能

一方でも調査不能の場合、次のページを忘れず記入する。

留置票の受取予定日時

支局番号	地点番号	対象番号	性別 A 欄 **SEXA**	生年月 B 欄 **DOBYEAR**	12/31 年齢 C 欄 **AGEB**	婚姻状態 D 欄 **MARC**	点検者
			男＝1 女＝2	昭和＝3　年　月		1 2 3 4 5 6	

D 欄は問 33-1 の回答番号に○をする。留置票表紙 D 欄にも面接票問 33-1 の回答番号に○をする。

面接票か留置票の一方でも調査不能であった場合、このページを必ず記入する。

N1　調査不能と決定した日時

□□ 月　□□ 日　1 午前 2 午後　□□ 時　□□ 分頃

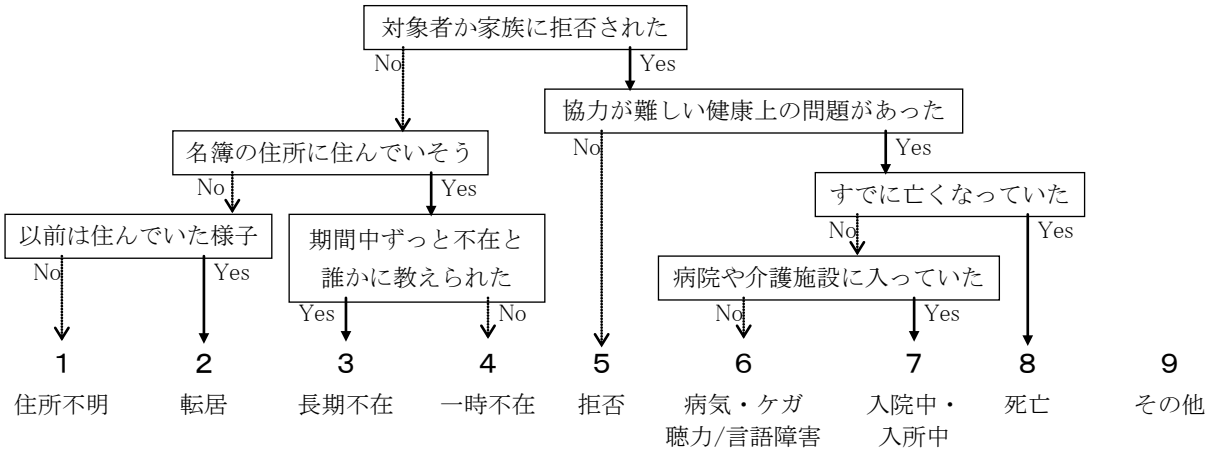
N2-1　対象者の家の種類

1　一戸建て　　2　集合住宅（アパート・マンションなど）　　3　不明

N2-2　その集合住宅の入口は、オートロックでしたか。

1　はい　　2　いいえ

N3　調査不能の理由



上の流れ図に沿って理由を分類する。
結果に違和感がある場合や変わった状況の場合は、「9　その他」に○をつけ、下の欄を詳しく記入する。

ここで○をつけた番号は、対象者名簿の「欠票 No」に転記する。

N4　調査不能の具体的な状況（複雑な状況については、詳しく記入してください）

はじめに、あなたのお仕事について、おうかがいします。

問 1-1〔回答票１〕先週、あなたは収入をともなう仕事をしましたか、または仕事をすることになっていましたか。この中からあげてください。

パートやアルバイト、家族従業者など、あらゆる収入をともなう仕事を含める。

XJOB1WK

1	2	3	4
（ア）	（イ）	（ウ）	
仕事をした	仕事をもっているが、病気、休暇などで先週は仕事を休んだ	仕事をしていない	仕事を持っているが、先週は仕事が得られなかった

４は調査後の追加コード

問 1-2〔回答票２〕先週のあなたはこの中のどれにあたりますか。

TP5UNEMP

１（ア）失業中
２（イ）学　生
３（ウ）主に家事をしている
４（エ）心身上の事情で働けない
５（オ）その他（具体的に　　）
６　わからない

問 1-3 あなたは現在、仕事を探していますか。

DOFINDJB

１　は　い
２　いいえ

７ページ問 16 へ

お仕事について少し詳しくおうかがいします。２つ以上仕事をお持ちの方は、主な仕事１つについてお答えください。

問 2-1〔回答票３〕あなたの仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

１（ア）「経営者」と６（カ）「自営業主」のどちらを選択するかは、回答者自身の判断に任せる。公務員の場合でも、これ以降の質問に回答してもらう。

TPJOB

1	2	3	4	5	6	7	8
（ア）	（イ）	（ウ）	（エ）	（オ）	（カ）	（キ）	
経営者・役員	常時雇用の一般従業者	臨時雇用（パート・アルバイト・内職）	派遣社員	契約社員・嘱託社員	自営業主・自由業者	家族従業者	わからない

問 2-2〔回答票４〕あなたの役職は、この中のどれにあたりますか。

TPJOBP

１（ア）役職なし
２（イ）職長・班長・組長など
３（ウ）係長（係長相当）
４（エ）課長（課長相当）
５（オ）部長（部長相当）
６（カ）その他の役職（具体的に　　）
７　わからない

問 3〔回答票５〕あなたのお住まいから職場までの通勤時間は、片道平均どれくらいですか。

DOCMT

	1 （ア）	2 （イ）	3 （ウ）
SZCMTTL	およそ □□ 時間 □□ 分 **SZCMTHR** **SZCMTMIN**	住まいと 職場は同じ	日によって 行き先が違う

問 4〔回答票６〕あなたが働く職場は、この中のどれにあたりますか。

省庁や自治体から給与を得ている場合（公立学校の教師、消防署員など）は、すべて官公庁。公社は官公庁ではない。

TP4WPLA

１（ア）官 公 庁
２（イ）単独事業所（他に事業所はない）
３（ウ）支店・支所（本社・本店は他にある）
４（エ）本社・本店（他に支店・支所などがある）
５　　わからない

問 5　あなたが働いているお勤め先はどのような事業をしていますか。例えば野菜の販売、自動車の製造、旅館、銀行など、具体的にお聞かせください。

派遣社員の場合は、派遣先の事業について答えてもらう。

XXWPL

（できるだけ詳しく具体的に。会社名のみは不可。）

問 6　あなたは通常、そこでどのような仕事をしていますか。仕事の内容を具体的にお聞かせください。（例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、化粧品の外回り営業……というように）

XXJOB

（できるだけ詳しく具体的に。）

問 7　あなたは、先週、残業も含めてその仕事を合計何時間しましたか。

サービス残業も含め、実際に働いた時間数を答えてもらう。
先週、病気や休暇などで仕事をしなかった場合は、ふだんの状態について答えてもらう。

XJOBHWK　週合計で □□□ 時間

問 8　あなたは、通常 1 週間に何時間働くことになっていますか。所定労働時間をお答えください。自営業の方は、ご自身で定めているおよその時間をお答えください。

XJBSCH　週合計で □□ 時間

問 9〔回答票７〕同じ会社・組織で働いている方の人数は、この中のどれにあたりますか。身近な職場だけではなく、会社・組織全体でお答えください。また、あなた自身、家族従業者、パートタイムの方など、働いている方すべてを含めてください。

省庁や自治体から給与を得ている場合（公立学校の教師、消防署員など）は、すべて官公庁。公社は官公庁ではない。
派遣社員の場合は、派遣先の規模について答えてもらう。

SZTTLSTA

１（ア）1　人	５（オ）30～99 人	９（ケ）1,000～1,999 人
２（イ）2～4 人	６（カ）100～299 人	10（コ）2,000～9,999 人
３（ウ）5～9 人	７（キ）300～499 人	11（サ）1 万人以上
４（エ）10～29 人	８（ク）500～999 人	12（シ）官公庁
		13　わからない

問 10〔回答票８〕あなたは労働組合に入っていますか。この中から選んでください。

JOINUNI

１	２	３	４
（ア）	（イ）	（ウ）	
職場の労働組合に入っている	職場以外の労働組合に入っている	入っていない	わからない

問 11〔回答票９〕あなたの職場には、正社員や正規職員でない人、（派遣社員、契約社員、パート、アルバイト、臨時雇用）が、どれくらいいますか。

NOREGEM

１	２	３	４	５	６
（ア）	（イ）	（ウ）	（エ）	（オ）	
０～１割くらい	２～４割くらい	５割くらい	６～８割くらい	９～10 割くらい	わからない

問 12〔回答票 10〕現在の仕事にどのくらい満足していますか。この中から選んでください。

ST5JOB

１	２	３	４	５	６
（ア）	（イ）	（ウ）	（エ）	（オ）	
満足している	どちらかといえば満足している	どちらともいえない	どちらかといえば不満である	不満である	わからない

問 13〔回答票 11〕今働いている会社（自営の場合は今の事業）をやめるつもりがありますか。

WLKEEPJA

１	２	３	４
（ア）	（イ）	（ウ）	
近いうちにやめるつもり	当分やめるつもりはない	まったくやめるつもりはない	わからない

問 14〔回答票 12〕今後１年間にあなたが失業する可能性があると思いますか。

自営業主が倒産などで失職する場合も含む。

OP4UNEMP

1	2	3	4	5
(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	
かなりある	ある程度ある	あまりない	まったくない	わからない

問 15-1　主な仕事とは別に、副業など、何か別の仕事をされていますか。

XSJB1WK

１　は　い　　２　いいえ

７ページ問 16 へ

問 15-2　いくつの副業をされているか、教えてください。

XSJBNUM　副業 [　　] 個

問 15-3　あなたは、先週、残業も含めて副業を合計何時間しましたか。

サービス残業も含め、実際に働いた時間数を答えてもらう。
先週、病気や休暇などで仕事をしなかった場合は、ふだんの状態について答えてもらう。

SZSJBHWK　副業を週合計で [　　] 時間

問 15-4〔回答票 13〕あなたの副業は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。複数ある場合には、主な１つについてお答えください。

１（ア）「経営者」と６（カ）「自営業主」のどちらを選択するかは、回答者自身の判断に任せる。

XSJOBTP

1	2	3	4	5	6	7	8
(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)	(カ)	(キ)	
経営者・役員	常時雇用の一般従業者	臨時雇用（パート・アルバイト・内職）	派遣社員	契約社員・嘱託社員	自営業主・自由業者	家族従業者	わからない

問 15-5　あなたは通常、副業としてどのような仕事をしていますか。仕事の内容を具体的にお聞かせください。複数ある場合には、主な１つについてお答えください。

XXSJOB

（できるだけ詳しく具体的に。）

（全員に）
あなたが 15 歳の頃のことを思い出してください。中学校を卒業される頃のことです。

問 16　あなたが 15 歳の頃、どちらにお住まいでしたか。都道府県名をお答えください。
外国の場合は「外国」と記入し、これ以降の質問にも回答してもらう。

PREF15　［　　］都道府県　［　］［　］コード　調査員は記入不要

問 17〔回答票 14〕当時、お住まいの地域は、この中のどれにあたったと思いますか。
TP5LOC15

1	2	3	4
（ア）	（イ）	（ウ）	（エ）
大都市	中小都市	町	村

問 18　そこは農山漁村地域でしたか。
REMOTE15

1　はい　　2　いいえ

問 19〔回答票 15〕そこは、現在のお住まいからどのくらい離れていますか。車、電車、飛行機など、通常利用できる交通手段でかかる時間を教えてください。
DIST15

1（ア）現在の住まいと同じ
2（イ）15 分以内
3（ウ）30 分以内
4（エ）１時間以内
5（オ）３時間以内
6（カ）それより遠い
7　　わからない

問 20〔回答票 16〕あなたは何年に中学校を卒業されましたか。ご自身の生年月日から考えてお選びください。
あらかじめ記入しておいた年齢シートとの対応を確認する。対象者が早生まれ(1 月 1 日～4 月 1 日生まれ)であれば、「対象者が選択した卒業年」の西暦の右上に「15」の数字がくるはず、対象者が遅生まれ(4 月 2 日～12 月 31 日生まれ)であれば、「対象者が選択した卒業年」の西暦の左上に「15」の数字がくるはず。
JHSGDYR

1（ア）1981 年卒業（1965 年 4 月 2 日～66 年 4 月 1 日生）
2（イ）1982 年卒業（1966 年 4 月 2 日～67 年 4 月 1 日生）
3（ウ）1983 年卒業（1967 年 4 月 2 日～68 年 4 月 1 日生）
4（エ）1984 年卒業（1968 年 4 月 2 日～69 年 4 月 1 日生）
5（オ）1985 年卒業（1969 年 4 月 2 日～70 年 4 月 1 日生）
6（カ）1986 年卒業（1970 年 4 月 2 日～71 年 4 月 1 日生）
7（キ）1987 年卒業（1971 年 4 月 2 日～72 年 4 月 1 日生）
8（ク）1988 年卒業（1972 年 4 月 2 日～73 年 4 月 1 日生）
9（ケ）1989 年卒業（1973 年 4 月 2 日～74 年 4 月 1 日生）
10（コ）1990 年卒業（1974 年 4 月 2 日～75 年 4 月 1 日生）
11（サ）1991 年卒業（1975 年 4 月 2 日～76 年 4 月 1 日生）
12（シ）1992 年卒業（1976 年 4 月 2 日～77 年 4 月 1 日生）
13（ス）1993 年卒業（1977 年 4 月 2 日～78 年 4 月 1 日生）
14（セ）1994 年卒業（1978 年 4 月 2 日～79 年 4 月 1 日生）
15（ソ）1995 年卒業（1979 年 4 月 2 日～80 年 4 月 1 日生）
16（タ）1996 年卒業（1980 年 4 月 2 日～81 年 4 月 1 日生）

問 21　あなたが通った中学校は、国立ですか、公立ですか、私立（わたくしりつ）ですか。

JHSSECT

１　国立　　２　公立　　３　私立　　４　その他（　　）

問 22〔回答票 17〕中学校卒業後に通ったことのある学校を、この中からすべて選んでください。

高等専門学校（高専）は、工業分野を中心として、中学卒業後に入る５年一貫の高等教育機関。
専修学校・専門学校とは異なる。

SCHTPHS	１（ア）高　校	５（オ）専修学校・専門学校	**SCHTPVS**
SCHTP2YC	２（イ）短期大学（短大）	６（カ）高等専門学校（高専）	**SCHTPCT**
SCHTPUNV	３（ウ）大　学	７（キ）その他（　　）	**SCHTPOT**
SCHTPGS	４（エ）大学院	８（ク）いずれもない	**SCHTPNO**

（高校に通ったことのある人に） 問 22 で「１（ア）高校」を選んだ回答者

問 23-1　あなたが通った高校は、国立ですか、公立ですか、私立（わたくしりつ）ですか。

複数の高校に通った場合は、最後に通ったもので答えてもらう。

HSSECT

１　国立　　２　公立　　３　私立　　４　その他（　　）

問 23-2〔回答票 18〕あなたの学科は、どれにあたりますか。

HSSUB

１（ア）普通科	５　生活に関する学科
２（イ）工業に関する学科	６　農林漁業に関する学科
３（ウ）商業に関する学科	７　看護に関する学科
４（エ）その他（　　）	８　普通科に類する特色ある学科

５～８は「その他」の具体的記述から追加

問 23-3　その高校を卒業しましたか。

HSGRAD

１　卒業　　２　中退　　３　在学中

問 23-4　いつからいつまでその高校に通っていましたか。

必要に応じて年齢シートを参照する。
空白期間がなければ、中学校を卒業したのと同じ年の４月から３年後の３月まで、となる。

19 20 □□ 年 □□ 月 から 19 20 □□ 年 □□ 月 まで

HSSTY　**HSSTM**　**HSENY**　**HSENM**

（問 22 の「７（キ）その他」の学校を選択していた場合には、在学期間などを尋ねていないが、調査員が欄外に記入した内容をもとにして以下の変数を作成した。また、問 23 では最後に通った高校についてのみ尋ねているが、それ以外の高校への通学歴もこれらの変数に含めている。）

SCHOT　その他の学校：有無
SCHOTTP　その他の学校：種類
SCHOTSTY　その他の学校：在学期間：開始年
SCHOTSTM　その他の学校：在学期間：開始月
SCHOTENY　その他の学校：在学期間：終了年
SCHOTENM　その他の学校：在学期間：終了月

（短大・大学・大学院・専修学校・高専に通ったことのある人に）問 22 で「２（イ）～６（カ）」のいずれかを選んだ回答者

中学校・高校以外に通っていた学校について、おうかがいします。いくつかの学校に通っていた場合には、古いものから順にお答えください。４つ以上の学校がある場合、余白に記入する。

問 24-1〔回答票 19〕通った学校は、〇〇ですね。問 22 の回答から確認する。
問 24-2　その学校は、国立ですか、公立ですか、私立（わたくしりつ）ですか。
問 24-3　あなの学部・学科（専修学校の場合は、学んだ分野）を教えてください。
問 24-4　その学校を卒業しましたか。
問 24-5　その学校にはいつからいつまで通っていましたか。必要に応じて年齢シートを参照する。

	SCH01　１つ目	SCH02　２つ目	SCH03　３つ目
学校の種類	SCH01TP ２（イ）短期大学（短大） ３（ウ）大学 ４（エ）大学院 ５（オ）専修学校・専門学校 ６（カ）高等専門学校（高専）	SCH02TP ２（イ）短期大学（短大） ３（ウ）大学 ４（エ）大学院 ５（オ）専修学校・専門学校 ６（カ）高等専門学校（高専）	SCH03TP ２（イ）短期大学（短大） ３（ウ）大学 ４（エ）大学院 ５（オ）専修学校・専門学校 ６（カ）高等専門学校（高専）
国公私立	SCH01SCT １　国立 ２　公立 ３　私立 ４　その他（　　）	SCH02SCT １　国立 ２　公立 ３　私立 ４　その他（　　）	SCH03SCT １　国立 ２　公立 ３　私立 ４　その他（　　）
学部・学科（分野）	SCH01DPT	SCH02DPT	SCH03DPT
卒業	SCH01GRD １　卒業 ２　中退 ３　在学中	SCH02GRD １　卒業 ２　中退 ３　在学中	SCH03GRD １　卒業 ２　中退 ３　在学中
在学期間	19 20 □□年 □□月 から SCH01STY　SCH01STM 19 20 □□年 □□月 まで SCH01ENY　SCH01ENM	19 20 □□年 □□月 から SCH02STY　SCH02STM 19 20 □□年 □□月 まで SCH02ENY　SCH02ENM	19 20 □□年 □□月 から SCH03STY　SCH03STM 19 20 □□年 □□月 まで SCH03ENY　SCH03ENM

（全員に）
次に、これまでのお仕事の移り変わりについて、おうかがいします。
問 25〔回答票 20〕あなたは、学生時代にアルバイトをしていましたか。アルバイトをしていたことのある時期をすべて選んでください。
予備校時代なども「３（ウ）」に含む。

PTJBJHS　１（ア）中学校時代（およそ 15 歳まで）
PTJBHS　２（イ）高校時代（およそ 15～18 歳）
PTJBAHS　３（ウ）高校卒業後の学生時代（およそ 18 歳以降）
PTJBNO　４（エ）学生時代にアルバイトはしていない
PTJBDK　５　わからない

問 26-1〔回答票 21〕学生時代の一時的なアルバイトを除いて、初めて収入をともなう仕事についたのはいつでしたか。最初のお勤め先で働き始めた時期を教えてください。

問 26-2〔回答票 21〕そのお勤め先は、今でも続けていますか。（続けていない場合）いつやめましたか。

問 26-3〔回答票 21〕そのお勤め先で働いている間に、何か副業をしていたことがありますか。あれば、この中からあてはまる副業をすべて選んでください。

必要に応じて年齢シートを参照する。
空白期間がなければ、高卒後の就職は中学校を卒業した年の 3 年後の 4 月で、大卒後の就職は 7 年後の 4 月となる。
学生時代のアルバイト先にそのまま就職した場合や、卒業後もそのままアルバイトを続けた場合、定時制高校に通いながら仕事をしていた場合は、学校を終える前についた仕事でも、最初の勤め先とみなし、その旨を余白に記入しておく。

	問 26-1 有無・開始年月		問 26-2 終了年月	問 26-3 副業（すべてに○）
勤め先 1	**JOB01** 1 有 2 無	19 20 □□ 年 □□ 月から **JB01STY JB01STM**	**JB01ONG** 1 19 20 □□ 年 □□ 月まで **JB01ENY JB01ENM** 2 現在まで	**JB01SJNO** 1（ア）副業はなし **JB01SJDP** 2（イ）派遣の仕事 **JB01SJPT** 3（ウ）パート・アルバイト **JB01SJFB** 4（エ）家業の手伝い（実家を含む） **JB01SJOT** 5（オ）その他（　　）

20 ページ問 33-1 へ

これまでに一度も勤め先をもったことがない場合

問 27-1〔回答票 21〕最初のお勤め先の後、別のお勤め先につきましたか。合併や吸収などで、所属組織が変化した場合や、派遣先が変わった場合は、勤め先が変わったとしてお答えください。派遣会社に登録されていた場合は、実際にお仕事をした期間をお答えください。

問 27-2〔回答票 21〕2 番目のお勤め先で働き始めたのはいつですか。

問 27-3〔回答票 21〕そのお勤め先は、今でも続けていますか。（続けていない場合）いつやめましたか。

問 27-4〔回答票 21〕そのお勤め先で働いている間に、別の副業をしていたことがありますか。あれば、この中からあてはまる副業をすべて選んでください。

（同じようにしてすべての勤め先について繰り返す。勤め先がなくなれば次の問へ）

必要に応じて年齢シートを参照する。
前の仕事の終了年月と次の仕事の開始年月が重なっていても構わない。ただし、同じ時期に複数の勤め先があった場合には、主な勤め先 1 つについて答えてもらう。
産休・育休・病休などの期間も、在籍していれば働いている期間と考える。
7 個以上の勤め先があった場合、余白に記入する。

	問 27-1 有無	問 27-2 開始年月	問 27-3 終了年月	問 27-4 副業（すべてに○）
勤め先 2	**JOB**** 1 有 2 無	19 20 □□ 年 □□ 月から **JB**STY JB**STM**	**JB**ONG** 1 19 20 □□ 年 □□ 月まで **JB**ENY JB**ENM** 2 現在まで	**JB**SJNO** 1（ア）副業はなし **JB**SJDP** 2（イ）派遣の仕事 **JB**SJPT** 3（ウ）パート・アルバイト **JB**SJFB** 4（エ）家業の手伝い（実家を含む） **JB**SJOT** 5（オ）その他（　　）
勤め先 3	1 有 2 無	19 20 □□ 年 □□ 月から	1 19 20 □□ 年 □□ 月まで 2 現在まで	1（ア）副業はなし 2（イ）派遣の仕事 3（ウ）パート・アルバイト 4（エ）家業の手伝い（実家を含む） 5（オ）その他（　　）
勤め先 4	1 有 2 無	19 20 □□ 年 □□ 月から	1 19 20 □□ 年 □□ 月まで 2 現在まで	1（ア）副業はなし 2（イ）派遣の仕事 3（ウ）パート・アルバイト 4（エ）家業の手伝い（実家を含む） 5（オ）その他（　　）
勤め先 5	1 有 2 無	19 20 □□ 年 □□ 月から	1 19 20 □□ 年 □□ 月まで 2 現在まで	1（ア）副業はなし 2（イ）派遣の仕事 3（ウ）パート・アルバイト 4（エ）家業の手伝い（実家を含む） 5（オ）その他（　　）
勤め先 6	1 有 2 無	19 20 □□ 年 □□ 月から	1 19 20 □□ 年 □□ 月まで 2 現在まで	1（ア）副業はなし 2（イ）派遣の仕事 3（ウ）パート・アルバイト 4（エ）家業の手伝い（実家を含む） 5（オ）その他（　　）

（問 26・問 27 で、働いていたが主な勤め先が決められない期間がある場合に記入）

短期の派遣の仕事やアルバイトなど、短い仕事（およそ３か月未満）ばかりを次々に行なっており、主な仕事が決められない期間については、代わりに下の欄を用いて、次の事柄を聞き取る。
（1）短い仕事ばかりを次々に行なっていた期間
（2）その期間の働き方（あてはまるものすべてに○）
（3）その期間の仕事内容（あてはまるものすべてに○）
そのような期間が４回以上あった場合、余白に記入する。

	（1）開始・終了年月	（2）働き方（すべてに○）	（3）仕事内容（すべてに○）
NMJ** １回目	NMJ**ONG 19 20 □□ 年 □□ 月 から NMJ**STY NMJ**STM 1 19 20 □□ 年 □□ 月 まで NMJ**ENY NMJ**ENM 2 現在まで	NMJ**DP 1 派遣の仕事 NMJ**PT 2 パート・アルバイト NMJ**FB 3 家業の手伝い（実家を含む） NMJ**OT 4 その他（　　）	NMJ**OCL 1 事務 NMJ**OSV 2 サービス NMJ**OSL 3 営業 NMJ**OFY 4 工場・倉庫内作業 NMJ**OCR 5 建設作業 NMJ**OTP 6 運搬 NMJ**OSG 7 警備 NMJ**OWF 8 福祉関係の専門職 NMJ**OIT 9 IT 関係の専門職 NMJ**OOT 10 その他（　　）
２回目	19 20 □□ 年 □□ 月 から 1 19 20 □□ 年 □□ 月 まで 2 現在まで	1 派遣の仕事 2 パート・アルバイト 3 家業の手伝い（実家を含む） 4 その他（　　）	1 事務　6 運搬 2 サービス　7 警備 3 営業　8 福祉関係の専門職 4 工場・倉庫内作業　9 IT 関係の専門職 5 建設作業　10 その他（　　）
３回目	19 20 □□ 年 □□ 月 から 1 19 20 □□ 年 □□ 月 まで 2 現在まで	1 派遣の仕事 2 パート・アルバイト 3 家業の手伝い（実家を含む） 4 その他（　　）	1 事務　6 運搬 2 サービス　7 警備 3 営業　8 福祉関係の専門職 4 工場・倉庫内作業　9 IT 関係の専門職 5 建設作業　10 その他（　　）

問 28　一度離れたお勤め先にまた戻って働くようになったことがありますか。あれば、どのお勤め先とどのお勤め先が同じ会社・組織か教えてください。
そのようなことが３回以上あった場合、余白に記入する。

SAMWKL
1　ない　　2　ある

SAMWK1 □□ 番目の勤め先と SAMWK1** □□ 番目の勤め先が同じ

SAMWK2 □□ 番目の勤め先と SAMWK2** □□ 番目の勤め先が同じ

問 29　では、学校を終えてから現在に至るまでのあいだで、収入をともなう仕事をまったくされていなかった期間は、次のとおりですね。
問 26 と問 27 で仕事があった期間を確認して、下の欄にそれ以外の期間を記入する。
勤め先をやめた翌月（または最後の学校を終えた翌月）から、次の勤め先につく前月までを無職期間とみなす。
無職の期間が５回以上あった場合、余白に記入する。

UNE** 無職 １回目	19 20 □□ 年 □□ 月 から UNE**STY UNE**STM	UNE**ONG 1 19 20 □□ 年 □□ 月 まで　2 現在まで UNE**ENY UNE**ENM
無職 ２回目	19 20 □□ 年 □□ 月 から	1 19 20 □□ 年 □□ 月 まで　2 現在まで
無職 ３回目	19 20 □□ 年 □□ 月 から	1 19 20 □□ 年 □□ 月 まで　2 現在まで
無職 ４回目	19 20 □□ 年 □□ 月 から	1 19 20 □□ 年 □□ 月 まで　2 現在まで

問 30-1〔回答票 22〕あなたは、最初の仕事につくために、どのような就職活動をしましたか。就職に結びついたものも、結びつかなかったものも、すべて選んでください。
問 30-2〔回答票 22〕では、そのうち実際に就職に結びついたものはどれでしたか。１つだけ選んでください。

		問 30-1 あてはまる活動 すべてに○ ↓	JSFJOB 問 30-2 就職に結びついた活動 １つだけに○ ↓
家族や親戚の紹介	**TPJSFAM**	１（ア）	１（ア）
友人や知人の紹介	**TPJSFRD**	２（イ）	２（イ）
勤め先からの勧誘（就職した先輩からの勧誘を含む）	**TPJSWK**	３（ウ）	３（ウ）
学校推薦・研究室（ゼミ）推薦枠を利用	**TPJSREC**	４（エ）	４（エ）
学校に来ていた求人情報を見て直接応募	**TPJSOFF**	５（オ）	５（オ）
インターネットの就職サイトを見て直接応募	**TPJSWEB**	６（カ）	６（カ）
求人広告や雑誌などを見て直接応募	**TPJSAD**	７（キ）	７（キ）
公共職業安定所（ハローワーク）の紹介	**TPJSPUB**	８（ク）	８（ク）
民間の職業紹介機関の紹介	**TPJSPRV**	９（ケ）	９（ケ）
学生時代のアルバイト先に就職	**TPJSPT**	10（コ）	10（コ）
家業を継いだ（家業に入った）	**TPJSFB**	11（サ）	11（サ）
自分で事業を始めた	**TPJSNEW**	12（シ）	12（シ）
その他（具体的に　　）	**TPJSOT**	13（ス）	13（ス）
わからない	**TPJSDK**	14	14
「その他」の具体的記述から追加 その他の方法で直接応募	**TPJSAPOT**	15	15

では、これまでのお仕事について順に少し詳しくおうかがいします。同じ時期に複数の仕事をしていた場合には、その時期の主な仕事１つについてお答えください。最初のお勤め先についておうかがいします。

問 26 と問 27 で回答のあった「勤め先１」「勤め先２」……について順に尋ねていく。

（最初に働き始めた勤め先が現在の主な勤め先の場合には、すでに尋ねているので問 31-1C から尋ねる）

問 31-1A　そのお勤め先はどのような事業をしていましたか。具体的にお聞かせください。

派遣社員の場合は、派遣先の事業について答えてもらう。

JOB01WPL

（できるだけ詳しく具体的に。会社名のみは不可。）

問 31-1B〔回答票 23〕同じ会社・組織で働いていた方の人数は、この中のどれにあたりますか。会社・組織全体でお答えください。

派遣社員の場合は、派遣先の規模について答えてもらう。

JOB01SZ

1（ア）1　人
2（イ）2～4 人
3（ウ）5～9 人
4（エ）10～29 人
5（オ）30～99 人
6（カ）100～299 人
7（キ）300～499 人
8（ク）500～999 人
9（ケ）1,000～1,999 人
10（コ）2,000～9,999 人
11（サ）1 万人以上
12（シ）官公庁
13　わからない

問 31-1C〔回答票 24〕そこで働き始めたころのあなたは、この中のどれにあたりますか。

問 31-1D（**常時雇用の一般従業者のみ**）〔回答票 25〕最初のあなたの役職は、この中のどれにあたりますか。

問 31-1E　あなたは、そこで最初どのような仕事をしていましたか。具体的にお聞かせください。

問 31-1F〔回答票 26〕その後、そのお勤め先の中で、「働き方」や「役職」「仕事内容」が変わったことはありましたか。あれば、いつ、どのように変化したかを、早いものから順に教えてください。

変化のなかった箇所には斜線を引く。３回以上の変化があった場合、余白に記入する。

	最初の勤め先での働き始め	**JB01S1**　変化１	**JB01S2**　変化２
C 働き方（従業上の地位）	**JB01S0TP** 1（ア）経営者・役員 2（イ）常時雇用の一般従業者 3（ウ）臨時雇用（パート･アルバイト･内職） 4（エ）派遣社員 5（オ）契約社員・嘱託社員 6（カ）自営業主・自由業者 7（キ）家族従業者 8　わからない	**JB01S1TP** 1（ア）経営者・役員 2（イ）常時雇用の一般従業者 3（ウ）臨時雇用（パート･アルバイト･内職） 4（エ）派遣社員 5（オ）契約社員・嘱託社員 6（カ）自営業主・自由業者 7（キ）家族従業者 8　わからない	**JB01S2TP** 1（ア）経営者・役員 2（イ）常時雇用の一般従業者 3（ウ）臨時雇用（パート･アルバイト･内職） 4（エ）派遣社員 5（オ）契約社員・嘱託社員 6（カ）自営業主・自由業者 7（キ）家族従業者 8　わからない
D 役職	**JB01S0TL** 1（ア）役職なし 2（イ）職長・班長・組長など 3（ウ）係長（係長相当） 4（エ）課長（課長相当） 5（オ）部長（部長相当） 6（カ）その他の役職（　　） 7　わからない	**JB01S1TL** 1（ア）役職なし 2（イ）職長・班長・組長など 3（ウ）係長（係長相当） 4（エ）課長（課長相当） 5（オ）部長（部長相当） 6（カ）その他の役職（　　） 7　わからない	**JB01S2TL** 1（ア）役職なし 2（イ）職長・班長・組長など 3（ウ）係長（係長相当） 4（エ）課長（課長相当） 5（オ）部長（部長相当） 6（カ）その他の役職（　　） 7　わからない
E 仕事内容	**JB01S0OC**	**JB01S1OC**	**JB01S2OC**
F 変化の時期		19 20 □□年 □□月 **JB01S1Y**　**JB01S1M**	19 20 □□年 □□月 **JB01S2Y**　**JB01S2M**

２番目のお勤め先についておうかがいします。２番目の勤め先がなければ 19 ページの問 32-1 へ。

（２番目の勤め先が現在の主な勤め先の場合には、すでに尋ねているので問 31-2C から尋ねる）

問 31-2A　そのお勤め先はどのような事業をしていましたか。具体的にお聞かせください。
派遣社員の場合は、派遣先の事業について答えてもらう。

JOB02WPL

（できるだけ詳しく具体的に。会社名のみは不可。）

問 31-2B〔回答票 23〕同じ会社・組織で働いていた方の人数は、この中のどれにあたりますか。会社・組織全体でお答えください。
派遣社員の場合は、派遣先の規模について答えてもらう。

JOB02SZ

１（ア）１　人	５（オ）30～99 人	９（ケ）1,000～1,999 人
２（イ）２～４人	６（カ）100～299 人	10（コ）2,000～9,999 人
３（ウ）５～９人	７（キ）300～499 人	11（サ）1 万人以上
４（エ）10～29 人	８（ク）500～999 人	12（シ）官公庁
		13　わからない

問 31-2C〔回答票 24〕そこで働き始めたころのあなたは、この中のどれにあたりますか。
問 31-2D（**常時雇用の一般従業者のみ**）〔回答票 25〕最初のあなたの役職は、この中のどれにあたりますか。
問 31-2E　あなたは、そこで最初どのような仕事をしていましたか。具体的にお聞かせください。
問 31-2F〔回答票 26〕その後、そのお勤め先の中で、「働き方」や「役職」「仕事内容」が変わったことはありましたか。あれば、いつ、どのように変化したかを、早いものから順に教えてください。
変化のなかった箇所には斜線を引く。３回以上の変化があった場合、余白に記入する。

	２番目の勤め先での働き始め	**JB02S1**　変化１	**JB02S2**　変化２
C 働き方（従業上の地位）	**JB02S0TP** １（ア）経営者・役員 ２（イ）常時雇用の一般従業者 ３（ウ）臨時雇用（パート･アルバイト･内職） ４（エ）派遣社員 ５（オ）契約社員・嘱託社員 ６（カ）自営業主・自由業者 ７（キ）家族従業者 ８　わからない	**JB02S1TP** １（ア）経営者・役員 ２（イ）常時雇用の一般従業者 ３（ウ）臨時雇用（パート･アルバイト･内職） ４（エ）派遣社員 ５（オ）契約社員・嘱託社員 ６（カ）自営業主・自由業者 ７（キ）家族従業者 ８　わからない	**JB02S2TP** １（ア）経営者・役員 ２（イ）常時雇用の一般従業者 ３（ウ）臨時雇用（パート･アルバイト･内職） ４（エ）派遣社員 ５（オ）契約社員・嘱託社員 ６（カ）自営業主・自由業者 ７（キ）家族従業者 ８　わからない
D 役職	**JB02S0TL** １（ア）役職なし ２（イ）職長・班長・組長など ３（ウ）係長（係長相当） ４（エ）課長（課長相当） ５（オ）部長（部長相当） ６（カ）その他の役職（　　） ７　わからない	**JB02S1TL** １（ア）役職なし ２（イ）職長・班長・組長など ３（ウ）係長（係長相当） ４（エ）課長（課長相当） ５（オ）部長（部長相当） ６（カ）その他の役職（　　） ７　わからない	**JB02S2TL** １（ア）役職なし ２（イ）職長・班長・組長など ３（ウ）係長（係長相当） ４（エ）課長（課長相当） ５（オ）部長（部長相当） ６（カ）その他の役職（　　） ７　わからない
E 仕事内容	**JB02S0OC**	**JB02S1OC**	**JB02S2OC**
F 変化の時期		19 20 □□年 □□月 **JB02S1Y**　**JB02S1M**	19 20 □□年 □□月 **JB02S2Y**　**JB02S2M**

３番目のお勤め先についておうかがいします。３番目の勤め先がなければ 19 ページの問 32-1 へ。

（３番目の勤め先が現在の主な勤め先の場合には、すでに尋ねているので問 31-3C から尋ねる）

問 31-3A　そのお勤め先はどのような事業をしていましたか。具体的にお聞かせください。
派遣社員の場合は、派遣先の事業について答えてもらう。

JOB03WPL

（できるだけ詳しく具体的に。会社名のみは不可。）

問 31-3B〔回答票 23〕同じ会社・組織で働いていた方の人数は、この中のどれにあたりますか。会社・組織全体でお答えください。
派遣社員の場合は、派遣先の規模について答えてもらう。

JOB03SZ

1（ア）1　人
2（イ）2～4 人
3（ウ）5～9 人
4（エ）10～29 人
5（オ）30～99 人
6（カ）100～299 人
7（キ）300～499 人
8（ク）500～999 人
9（ケ）1,000～1,999 人
10（コ）2,000～9,999 人
11（サ）1 万人以上
12（シ）官公庁
13　わからない

問 31-3C〔回答票 24〕そこで働き始めたころのあなたは、この中のどれにあたりますか。
問 31-3D（**常時雇用の一般従業者のみ**）〔回答票 25〕最初のあなたの役職は、この中のどれにあたりますか。
問 31-3E　あなたは、そこで最初どのような仕事をしていましたか。具体的にお聞かせください。
問 31-3F〔回答票 26〕その後、そのお勤め先の中で、「働き方」や「役職」「仕事内容」が変わったことはありましたか。あれば、いつ、どのように変化したかを、早いものから順に教えてください。
変化のなかった箇所には斜線を引く。３回以上の変化があった場合、余白に記入する。

	３番目の勤め先での働き始め	**JB03S1**　変化１	**JB03S2**　変化２
C 働き方（従業上の地位）	**JB03S0TP** 1（ア）経営者・役員 2（イ）常時雇用の一般従業者 3（ウ）臨時雇用（パート･アルバイト･内職） 4（エ）派遣社員 5（オ）契約社員・嘱託社員 6（カ）自営業主・自由業者 7（キ）家族従業者 8　わからない	**JB03S1TP** 1（ア）経営者・役員 2（イ）常時雇用の一般従業者 3（ウ）臨時雇用（パート･アルバイト･内職） 4（エ）派遣社員 5（オ）契約社員・嘱託社員 6（カ）自営業主・自由業者 7（キ）家族従業者 8　わからない	**JB03S2TP** 1（ア）経営者・役員 2（イ）常時雇用の一般従業者 3（ウ）臨時雇用（パート･アルバイト･内職） 4（エ）派遣社員 5（オ）契約社員・嘱託社員 6（カ）自営業主・自由業者 7（キ）家族従業者 8　わからない
D 役職	**JB03S0TL** 1（ア）役職なし 2（イ）職長・班長・組長など 3（ウ）係長（係長相当） 4（エ）課長（課長相当） 5（オ）部長（部長相当） 6（カ）その他の役職（　　） 7　わからない	**JB03S1TL** 1（ア）役職なし 2（イ）職長・班長・組長など 3（ウ）係長（係長相当） 4（エ）課長（課長相当） 5（オ）部長（部長相当） 6（カ）その他の役職（　　） 7　わからない	**JB03S2TL** 1（ア）役職なし 2（イ）職長・班長・組長など 3（ウ）係長（係長相当） 4（エ）課長（課長相当） 5（オ）部長（部長相当） 6（カ）その他の役職（　　） 7　わからない
E 仕事内容	**JB03S0OC**	**JB03S1OC**	**JB03S2OC**
F 変化の時期		19 20 □□年 □□月 **JB03S1Y**　**JB03S1M**	19 20 □□年 □□月 **JB03S2Y**　**JB03S2M**

４番目のお勤め先についておうかがいします。４番目の勤め先がなければ 19 ページの問 32-1 へ。

（４番目の勤め先が現在の主な勤め先の場合には、すでに尋ねているので問 31-4C から尋ねる）

問 31-4A　そのお勤め先はどのような事業をしていましたか。具体的にお聞かせください。
派遣社員の場合は、派遣先の事業について答えてもらう。

JOB04WPL

（できるだけ詳しく具体的に。会社名のみは不可。）

問 31-4B〔回答票 23〕同じ会社・組織で働いていた方の人数は、この中のどれにあたりますか。会社・組織全体でお答えください。
派遣社員の場合は、派遣先の規模について答えてもらう。

JOB04SZ

１（ア）１　人	５（オ）30～99 人	９（ケ）1,000～1,999 人
２（イ）２～４人	６（カ）100～299 人	10（コ）2,000～9,999 人
３（ウ）５～９人	７（キ）300～499 人	11（サ）1 万人以上
４（エ）10～29 人	８（ク）500～999 人	12（シ）官公庁
		13　わからない

問 31-4C〔回答票 24〕そこで働き始めたころのあなたは、この中のどれにあたりますか。
問 31-4D**（常時雇用の一般従業者のみ）**〔回答票 25〕最初のあなたの役職は、この中のどれにあたりますか。
問 31-4E　あなたは、そこで最初どのような仕事をしていましたか。具体的にお聞かせください。
問 31-4F〔回答票 26〕その後、そのお勤め先の中で、「働き方」や「役職」「仕事内容」が変わったことはありましたか。あれば、いつ、どのように変化したかを、早いものから順に教えてください。
変化のなかった箇所には斜線を引く。３回以上の変化があった場合、余白に記入する。

	４番目の勤め先での働き始め	**JB04S1**　変化１	**JB04S2**　変化２
C 働き方（従業上の地位）	**JB04S0TP** １（ア）経営者・役員 ２（イ）常時雇用の一般従業者 ３（ウ）臨時雇用（パート･アルバイト･内職） ４（エ）派遣社員 ５（オ）契約社員・嘱託社員 ６（カ）自営業主・自由業者 ７（キ）家族従業者 ８　わからない	**JB04S1TP** １（ア）経営者・役員 ２（イ）常時雇用の一般従業者 ３（ウ）臨時雇用（パート･アルバイト･内職） ４（エ）派遣社員 ５（オ）契約社員・嘱託社員 ６（カ）自営業主・自由業者 ７（キ）家族従業者 ８　わからない	**JB04S2TP** １（ア）経営者・役員 ２（イ）常時雇用の一般従業者 ３（ウ）臨時雇用（パート･アルバイト･内職） ４（エ）派遣社員 ５（オ）契約社員・嘱託社員 ６（カ）自営業主・自由業者 ７（キ）家族従業者 ８　わからない
D 役職	**JB04S0TL** １（ア）役職なし ２（イ）職長・班長・組長など ３（ウ）係長（係長相当） ４（エ）課長（課長相当） ５（オ）部長（部長相当） ６（カ）その他の役職（　　） ７　わからない	**JB04S1TL** １（ア）役職なし ２（イ）職長・班長・組長など ３（ウ）係長（係長相当） ４（エ）課長（課長相当） ５（オ）部長（部長相当） ６（カ）その他の役職（　　） ７　わからない	**JB04S2TL** １（ア）役職なし ２（イ）職長・班長・組長など ３（ウ）係長（係長相当） ４（エ）課長（課長相当） ５（オ）部長（部長相当） ６（カ）その他の役職（　　） ７　わからない
E 仕事内容	**JB04S0OC**	**JB04S1OC**	**JB04S2OC**
F 変化の時期		19 20 □□年 □□月 **JB04S1Y**　**JB04S1M**	19 20 □□年 □□月 **JB04S2Y**　**JB04S2M**

５番目のお勤め先についておうかがいします。５番目の勤め先がなければ 19 ページの問 32-1 へ。

（５番目の勤め先が現在の主な勤め先の場合には、すでに尋ねているので問 31-5C から尋ねる）

問 31-5A　そのお勤め先はどのような事業をしていましたか。具体的にお聞かせください。
派遣社員の場合は、派遣先の事業について答えてもらう。

JOB05WPL

（できるだけ詳しく具体的に。会社名のみは不可。）

問 31-5B〔回答票 23〕同じ会社・組織で働いていた方の人数は、この中のどれにあたりますか。会社・組織全体でお答えください。
派遣社員の場合は、派遣先の規模について答えてもらう。

JOB05SZ

１（ア）１　人	５（オ）30～99 人	９（ケ）1,000～1,999 人
２（イ）２～４人	６（カ）100～299 人	10（コ）2,000～9,999 人
３（ウ）５～９人	７（キ）300～499 人	11（サ）1 万人以上
４（エ）10～29 人	８（ク）500～999 人	12（シ）官公庁
		13　わからない

問 31-5C〔回答票 24〕そこで働き始めたころのあなたは、この中のどれにあたりますか。
問 31-5D**（常時雇用の一般従業者のみ）**〔回答票 25〕最初のあなたの役職は、この中のどれにあたりますか。
問 31-5E　あなたは、そこで最初どのような仕事をしていましたか。具体的にお聞かせください。
問 31-5F〔回答票 26〕その後、そのお勤め先の中で、「働き方」や「役職」「仕事内容」が変わったことはありましたか。あれば、いつ、どのように変化したかを、早いものから順に教えてください。
変化のなかった箇所には斜線を引く。３回以上の変化があった場合、余白に記入する。

	５番目の勤め先での働き始め	**JB05S1**　変化１	**JB05S2**　変化２
C 働き方（従業上の地位）	**JB05S0TP** １（ア）経営者・役員 ２（イ）常時雇用の一般従業者 ３（ウ）臨時雇用（パート･アルバイト･内職） ４（エ）派遣社員 ５（オ）契約社員・嘱託社員 ６（カ）自営業主・自由業者 ７（キ）家族従業者 ８　わからない	**JB05S1TP** １（ア）経営者・役員 ２（イ）常時雇用の一般従業者 ３（ウ）臨時雇用（パート･アルバイト･内職） ４（エ）派遣社員 ５（オ）契約社員・嘱託社員 ６（カ）自営業主・自由業者 ７（キ）家族従業者 ８　わからない	**JB05S2TP** １（ア）経営者・役員 ２（イ）常時雇用の一般従業者 ３（ウ）臨時雇用（パート･アルバイト･内職） ４（エ）派遣社員 ５（オ）契約社員・嘱託社員 ６（カ）自営業主・自由業者 ７（キ）家族従業者 ８　わからない
D 役職	**JB05S0TL** １（ア）役職なし ２（イ）職長・班長・組長など ３（ウ）係長（係長相当） ４（エ）課長（課長相当） ５（オ）部長（部長相当） ６（カ）その他の役職（　　） ７　わからない	**JB05S1TL** １（ア）役職なし ２（イ）職長・班長・組長など ３（ウ）係長（係長相当） ４（エ）課長（課長相当） ５（オ）部長（部長相当） ６（カ）その他の役職（　　） ７　わからない	**JB05S2TL** １（ア）役職なし ２（イ）職長・班長・組長など ３（ウ）係長（係長相当） ４（エ）課長（課長相当） ５（オ）部長（部長相当） ６（カ）その他の役職（　　） ７　わからない
E 仕事内容	**JB05S0OC**	**JB05S1OC**	**JB05S2OC**
F 変化の時期		19 20 □□年 □□月 **JB05S1Y**　**JB05S1M**	19 20 □□年 □□月 **JB05S2Y**　**JB05S2M**

６番目のお勤め先についておうかがいします。６番目の勤め先がなければ 19 ページの問 32-1 へ。

（６番目の勤め先が現在の主な勤め先の場合には、すでに尋ねているので問 31-6C から尋ねる）

問 31-6A　そのお勤め先はどのような事業をしていましたか。具体的にお聞かせください。
派遣社員の場合は、派遣先の事業について答えてもらう。

JOB06WPL

（できるだけ詳しく具体的に。会社名のみは不可。）

問 31-6B〔回答票 23〕同じ会社・組織で働いていた方の人数は、この中のどれにあたりますか。会社・組織全体でお答えください。
派遣社員の場合は、派遣先の規模について答えてもらう。

JOB06SZ

１（ア）１　人	５（オ）30～99 人	９（ケ）1,000～1,999 人
２（イ）２～４人	６（カ）100～299 人	10（コ）2,000～9,999 人
３（ウ）５～９人	７（キ）300～499 人	11（サ）1 万人以上
４（エ）10～29 人	８（ク）500～999 人	12（シ）官公庁
		13　わからない

問 31-6C〔回答票 24〕そこで働き始めたころのあなたは、この中のどれにあたりますか。
問 31-6D（**常時雇用の一般従業者のみ**）〔回答票 25〕最初のあなたの役職は、この中のどれにあたりますか。
問 31-6E　あなたは、そこで最初どのような仕事をしていましたか。具体的にお聞かせください。
問 31-6F〔回答票 26〕その後、そのお勤め先の中で、「働き方」や「役職」「仕事内容」が変わったことはありましたか。あれば、いつ、どのように変化したかを、早いものから順に教えてください。
変化のなかった箇所には斜線を引く。３回以上の変化があった場合、余白に記入する。

	６番目の勤め先での働き始め	**JB06S1**　変化１	**JB06S2**　変化２
C 働き方（従業上の地位）	**JB06S0TP** １（ア）経営者・役員 ２（イ）常時雇用の一般従業者 ３（ウ）臨時雇用（パート･アルバイト･内職） ４（エ）派遣社員 ５（オ）契約社員・嘱託社員 ６（カ）自営業主・自由業者 ７（キ）家族従業者 ８　わからない	**JB06S1TP** １（ア）経営者・役員 ２（イ）常時雇用の一般従業者 ３（ウ）臨時雇用（パート･アルバイト･内職） ４（エ）派遣社員 ５（オ）契約社員・嘱託社員 ６（カ）自営業主・自由業者 ７（キ）家族従業者 ８　わからない	**JB06S2TP** １（ア）経営者・役員 ２（イ）常時雇用の一般従業者 ３（ウ）臨時雇用（パート･アルバイト･内職） ４（エ）派遣社員 ５（オ）契約社員・嘱託社員 ６（カ）自営業主・自由業者 ７（キ）家族従業者 ８　わからない
D 役職	**JB06S0TL** １（ア）役職なし ２（イ）職長・班長・組長など ３（ウ）係長（係長相当） ４（エ）課長（課長相当） ５（オ）部長（部長相当） ６（カ）その他の役職（　　） ７　わからない	**JB06S1TL** １（ア）役職なし ２（イ）職長・班長・組長など ３（ウ）係長（係長相当） ４（エ）課長（課長相当） ５（オ）部長（部長相当） ６（カ）その他の役職（　　） ７　わからない	**JB06S2TL** １（ア）役職なし ２（イ）職長・班長・組長など ３（ウ）係長（係長相当） ４（エ）課長（課長相当） ５（オ）部長（部長相当） ６（カ）その他の役職（　　） ７　わからない
E 仕事内容	**JB06S0OC**	**JB06S1OC**	**JB06S2OC**
F 変化の時期		19 20 □□年 □□月 **JB06S1Y**　**JB06S1M**	19 20 □□年 □□月 **JB06S2Y**　**JB06S2M**

勤め先が７つ以上ある場合は、補助用紙を使う。

（今までに働いたことのある人全員に）

問 32-1　現在の職業に役立っている、または以前の職業に役立った資格を何かお持ちですか。

QUALWK

１　持っている　　２　持っていない

↓

問 32-2　お仕事に役立った順に３つまで、資格の名称を教えてください。

同じ種類の資格については、上級資格のみを答えてもらう（例：実用英語技能検定２級と３級では２級のみ）。

問 32-3〔回答票 27〕それぞれの資格を取得した時期を教えてください。

問 32-4〔回答票 28〕それぞれの資格を取ったいきさつについて、もっともあてはまるものを１つだけ選んでください。

問 32-5〔回答票 29〕それぞれの資格はお仕事にどのように役立ちましたか。あてはまるものをすべて選んでください。

問 32-6　それぞれの資格は何番目のお勤め先（10 ページの問 26 と問 27）に役立ちましたか。複数のお勤め先に役立った場合は、すべてのお勤め先についてお答えください。

	QL01　１つ目の資格	**QL02**　２つ目の資格	**QL03**　３つ目の資格
名称	**QL01TYPE**	**QL02TYPE**	**QL03TYPE**
時期	**QL01OBT** １（ア）学生の頃 ２（イ）最初の仕事につく前 ３（ウ）最初の仕事についてすぐ ４（エ）働き始めて２～３年後 ５（オ）それ以降	**QL02OBT** １（ア）学生の頃 ２（イ）最初の仕事につく前 ３（ウ）最初の仕事についてすぐ ４（エ）働き始めて２～３年後 ５（オ）それ以降	**QL03OBT** １（ア）学生の頃 ２（イ）最初の仕事につく前 ３（ウ）最初の仕事についてすぐ ４（エ）働き始めて２～３年後 ５（オ）それ以降
いきさつ	**QL01RSN** １（ア）学校で卒業や進級に必要な条件だった ２（イ）学校で取得をすすめられた ３（ウ）職場で取得を義務づけられた ４（エ）職場で取得をすすめられた ５（オ）親に取得をすすめられた ６（カ）自分からすすんで取得した ７（キ）その他（　　） ８　わからない	**QL02RSN** １（ア）学校で卒業や進級に必要な条件だった ２（イ）学校で取得をすすめられた ３（ウ）職場で取得を義務づけられた ４（エ）職場で取得をすすめられた ５（オ）親に取得をすすめられた ６（カ）自分からすすんで取得した ７（キ）その他（　　） ８　わからない	**QL03RSN** １（ア）学校で卒業や進級に必要な条件だった ２（イ）学校で取得をすすめられた ３（ウ）職場で取得を義務づけられた ４（エ）職場で取得をすすめられた ５（オ）親に取得をすすめられた ６（カ）自分からすすんで取得した ７（キ）その他（　　） ８　わからない
役立ち方	**QL01PRE** １（ア）資格がないと仕事につけなかった **QL01BFT** ２（イ）給与や手当ての面で優遇された **QL01POST** ３（ウ）希望する仕事を任せてもらえた **QL01PRM** ４（エ）昇格・昇進に役立った **QL01CRR** ５（オ）転職（自営独立）・再就職に役立った **QL01CERT** ６（カ）技能の証明に役立った **QL01OT** ７（キ）その他（　　） **QL01NONE** ８　役立っていない **調査後の追加コード**	**QL02PRE** １（ア）資格がないと仕事につけなかった **QL02BFT** ２（イ）給与や手当ての面で優遇された **QL02POST** ３（ウ）希望する仕事を任せてもらえた **QL02PRM** ４（エ）昇格・昇進に役立った **QL02CRR** ５（オ）転職（自営独立）・再就職に役立った **QL02CERT** ６（カ）技能の証明に役立った **QL02OT** ７（キ）その他（　　） **QL02NONE** ８　役立っていない **調査後の追加コード**	**QL03PRE** １（ア）資格がないと仕事につけなかった **QL03BFT** ２（イ）給与や手当ての面で優遇された **QL03POST** ３（ウ）希望する仕事を任せてもらえた **QL03PRM** ４（エ）昇格・昇進に役立った **QL03CRR** ５（オ）転職（自営独立）・再就職に役立った **QL03CERT** ６（カ）技能の証明に役立った **QL03OT** ７（キ）その他（　　） **QL03NONE** ８　役立っていない **調査後の追加コード**
仕事	**QL01JB01～QL01JB20** ［　　］番目の勤め先 ［　　］番目の勤め先	**QL02JB01～QL02JB20** ［　　］番目の勤め先 ［　　］番目の勤め先	**QL03JB01～QL03JB20** ［　　］番目の勤め先 ［　　］番目の勤め先

（全員に）ここからは、あなたのご家族のことについておうかがいします。

問 33-1〔回答票 30〕あなたは結婚していますか。この中から選んでください。

本人の判断にまかせるが、尋ねられたら、婚姻届を出していない内縁の関係も１（ア）「現在、配偶者がいる」に含む。
以後の設問では、内縁や同棲中は有配偶者とみなす。

DOMARRY

１	２	３	４	５	６
（ア）	（イ）	（ウ）	（エ）	（オ）	（カ）
現在、配偶者がいる	離　別	死　別	未　婚	同棲中	離婚を前提に別居中

23 ページ問 46 へ

問 33-2〔回答票 31〕いつ結婚されましたか。何度か結婚された方は、１つ１つについてお教えください。

必要に応じて年齢シートを参照する。３回以上結婚している場合、余白に記入する。
同棲中の場合は、一緒に住み始めた時期を尋ねる。

MRG** 19 20 □□ 年 □□ 月 に結婚して **MRG**STY**　**MRG**STM**	**MRG**ONG** １（ア）現在も結婚が続いている ２（イ）その後、離別した ３（ウ）その後、死別した （19 20 □□ 年 □□ 月） **MRG**ENY**　**MRG**ENM**
19 20 □□ 年 □□ 月 に結婚して	１（ア）現在も結婚が続いている ２（イ）その後、離別した ３（ウ）その後、死別した （19 20 □□ 年 □□ 月）

（問 33-1 で２（イ）「離別」、３（ウ）「死別」、４（エ）「未婚」、６（カ）「離婚を前提に別居中」と回答した場合は、23 ページ問 46 へ）

（現在、配偶者がいる人に）あなたの配偶者についておうかがいします。

問 33-1 で１（ア）「現在配偶者がいる」と５（オ）「同棲中」と回答した者にのみ質問する。同棲の場合は「配偶者」を「パートナー」と読み替える。

問 34　配偶者の方の年齢を教えてください。

SPAGEX　□□□ 歳

問 35　配偶者の方とは一緒に暮らしていますか。

SPLVTG

１　同居　　２　別居（仕事の都合）　　３　別居（その他の理由）

問 36〔回答票 32〕配偶者の方が、最後に通った（または現在通っている）学校は、次のどれにあたりますか。
中退も卒業と同じ扱いでお答えください。

最後に通った学校が専門学校という場合には、以下のようにする。
高等専門学校（工業分野を中心として、中学卒業後に入る５年一貫の高等教育機関）→３（ウ）に○をする。
専修学校の一般課程・専門課程・高等課程（一般に専門学校と呼ばれるもの）→その学校に入る前の学校を尋ねる。

SSLSTSCH

１（ア）中学校
２（イ）高校
３（ウ）高等専門学校（高専）
高専と専修学校･専門学校とを混同していないか確認する。
４（エ）短期大学（短大）
５（オ）大学
６（カ）大学院
７　　わからない

問 37　あなたの配偶者は専門学校・専修学校に通ったことがありますか。高等専門学校は含みません。
PSPSCH

1　通ったことがある　　2　通ったことがない

問 38-1〔回答票 33〕配偶者の方は先週、収入をともなう仕事をしましたか。この中からあげてください。
SSJB1WK

1	2	3	4
（ア）	（イ）	（ウ）	
仕事をした	仕事をもっているが、病気、休暇などで先週は仕事を休んだ	仕事をしていない	仕事を持っているが、先週は仕事が得られなかった

４は調査後の追加コード

問 38-2〔回答票 34〕配偶者の方の先週の状態は、この中のどれにあたりますか。
SSTPUNEM

1（ア）失業中
2（イ）学　生
3（ウ）主に家事をしている
4（エ）心身上の事情で働けない
5（オ）その他（具体的に　　）
6　　わからない

23 ページ問 46 へ

問 39　配偶者の方は、先週、残業も含めて仕事を合計何時間しましたか。２つ以上仕事をお持ちの場合は、主な仕事１つとそれ以外の仕事にわけて、それぞれの時間を教えてください。
副業を持っていない場合は、副業の時間数に０（ゼロ）と記入する。
先週、病気や休暇などで仕事をしなかった場合は、ふだんの状態について答えてもらう。

主な仕事を週合計で［　　］時間　　副業を週合計で［　　］時間
SSJBHRWK　　**SSSJBHWK**

配偶者の方のお仕事について少し詳しくおうかがいします。
２つ以上仕事をお持ちの方は、主な仕事１つについてお答えください。

問 40-1〔回答票 35〕配偶者の方の仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。
１（ア）「経営者」と６（カ）「自営業主」のどちらを選択するかは、回答者自身の判断に任せる。
公務員の場合でも、これ以降の質問に回答してもらう。
SSTPJOB

1	2	3	4	5	6	7	8
（ア）	（イ）	（ウ）	（エ）	（オ）	（カ）	（キ）	
経営者・役員	常時雇用の一般従業者	臨時雇用（パート・アルバイト・内職）	派遣社員	契約社員・嘱託社員	自営業主・自由業者	家族従業者	わからない

問 40-2〔回答票 36〕配偶者の方の役職は、この中のどれにあたりますか。
SSTPJOBP

1（ア）役職なし
2（イ）職長・班長・組長など
3（ウ）係長（係長相当）
4（エ）課長（課長相当）
5（オ）部長（部長相当）
6（カ）その他の役職（具体的に　　）
7　　わからない

問 41　配偶者の方が働いているお勤め先は、どのような事業をしていますか。野菜の販売、自動車の製造、旅館、銀行など、具体的にお聞かせください。

派遣社員の場合は、派遣先の事業について答えてもらう。

SSXXHQX

（できるだけ詳しく具体的に。会社名のみは不可。）

問 42　配偶者の方は通常、どのような仕事をしていますか。仕事の内容を具体的にお聞かせください。（例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、化粧品の外回り営業……というように）

SSXXJOB

（できるだけ詳しく具体的に。）

問 43　配偶者の方は、通常１週間に何時間働くことになっていますか。所定労働時間をお答えください。自営業の方は、ご自身で定めているおよその時間をお答えください。

SSXJBSCH　　週合計で　　時間

問 44　配偶者の方は、現在の会社・組織で、何年間働いてきましたか。自営業の方は、自営で働き始めてからの年数をお答えください。

SSSZWKYR　　年間　　１年未満の場合は０（ゼロ）と記入。

問 45〔回答票 37〕同じ会社・組織で働いている方の人数は、この中のどれにあたりますか。身近な職場だけではなく、会社・組織全体でお答えください。また、配偶者の方自身、家族従業者、パートタイムの方など、働いている方すべてを含めてください。

省庁や自治体から給与を得ている場合（公立学校の教師、消防署員など）は、すべて官公庁。公社は官公庁ではない。
派遣社員の場合は、派遣先の規模について答えてもらう。

SSSZSTFA

１（ア）１　人	５（オ）30～99 人	９（ケ）1,000～1,999 人
２（イ）２～４人	６（カ）100～299 人	10（コ）2,000～9,999 人
３（ウ）５～９人	７（キ）300～499 人	11（サ）1 万人以上
４（エ）10～29 人	８（ク）500～999 人	12（シ）官公庁
		13　わからない

（全員に）

問 46　これまでにお持ちになったお子様は何人ですか。独立した方、亡くなった方も含めてお答えください。

いない場合は０（ゼロ）と記入。養子・連れ子について尋ねられた場合は、含めて答えてもらう。

CCNUMTTL

□□ 人 ──→　　０　子どもをもったことはない →　24 ページ問 49-1 へ

そのお子様全員についてうかがいます。生まれたのが早いお子様から順にお答えください。

６人以上の場合は、余白に記入する。

	１人目	２人目	３人目	４人目	５人目
CCSEX** 問 47-1 そのお子様の性別を教えてください。	1　男 2　女	1　男 2　女	1　男 2　女	1　男 2　女	1　男 2　女
CCBYR** **CC**BM** 問 47-2 そのお子様は何年何月に生まれましたか。必要に応じて年齢シートを参照する。	19□□ 年 □□ 月	19□□ 年 □□ 月	19□□ 年 □□ 月	19□□ 年 □□ 月	19□□ 年 □□ 月
CCDC** 問 47-3 そのお子様は保育所に通ったことがありますか。あれば、何歳から通いましたか。 １ヶ月未満でやめた場合は除く。	**CC**DCA** 1 □ 歳 から通った 2　通っていない	1 □ 歳 から通った 2　通っていない	1 □ 歳 から通った 2　通っていない	1 □ 歳 から通った 2　通っていない	1 □ 歳 から通った 2　通っていない
CCPRE** 問 47-4 幼稚園についてはどうですか。１ヶ月未満でやめた場合は除く。	**CC**PREA** 1 □ 歳 から通った 2　通っていない	1 □ 歳 から通った 2　通っていない	1 □ 歳 から通った 2　通っていない	1 □ 歳 から通った 2　通っていない	1 □ 歳 から通った 2　通っていない
CCLEAV** 問 47-5 そのお子様について、あなた自身は育児休業をとりましたか。無職だった場合や、制度がなかった場合も「２」に含む。	1　とった 2　とっていない	1　とった 2　とっていない	1　とった 2　とっていない	1　とった 2　とっていない	1　とった 2　とっていない
CCLVTG** 問 47-6 そのお子様とは、一緒に暮らしていますか。	1　同居 2　別居 3　死亡	1　同居 2　別居 3　死亡	1　同居 2　別居 3　死亡	1　同居 2　別居 3　死亡	1　同居 2　別居 3　死亡

問 48〔回答票 38〕昨年１年間にかかった、あなたの子どもの教育費は、世帯全体でこの中のどれにあたりますか。

幼児から専門学校生、大学生まですべて。教育費には、在学中の子どもの下宿代・仕送りを含む。

SZEXED

1（ア）なし
2（イ）3 万円未満
3（ウ）3～5 万円未満
4（エ）5～10 万円未満
5（オ）10～15 万円未満
6（カ）15～20 万円未満
7（キ）20～30 万円未満
8（ク）30～50 万円未満
9（ケ）50～100 万円未満
10（コ）100～200 万円未満
11（サ）200～300 万円未満
12（シ）300 万円以上
13（ス）すべての子どもが学業を終えている
14　回答したくない
15　わからない

（全員に）

問 49-1　あなた自身のお父さんとお母さんはご存命ですか。ご存命の場合、あなたと一緒に暮らしていますか。二世帯住宅などの判断は回答者に任せるが、迷うときには「台所が同じ場合を同居とお考えください」と答える。

問 49-2　お父さん、お母さんの年齢を教えてください。

問 49-3　お父さん、お母さんは、現在、収入をともなう仕事をしていますか。

問 49-4　お父さんとお母さんは、現在、一緒に暮らしていますか。

	問 49-1 回答者との 同別居・死亡	問 49-2 年齢 死亡の場合聞かない	問 49-3 仕事の有無 死亡の場合聞かない	問 49-4 父母の同別居 一方でも死亡の場合聞かない
父親	**PPLVTG** 1　同居 2　別居 3　死亡	**PPAGE** □□□ 歳	**PPJOB** 1　している 2　していない	**PMLVTG** 1　同居 2　別居（離婚した） 3　別居（その他の理由）
母親	**MMLVTG** 1　同居 2　別居 3　死亡	**MMAGE** □□□ 歳	**MMJOB** 1　している 2　していない	

問 50-1〔回答票 39〕では、あなたが 15 歳の頃のお父さんの仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

1（ア）「経営者」と 4（エ）「自営業主」のどちらを選択するかは、回答者自身の判断に任せる。
公務員の場合でも、これ以降の質問に回答してもらう。

PPJBT15

1	2	3	4	5	6	7	8
（ア） 経営者・役員	（イ） 常時雇用の一般従業者	（ウ） 臨時雇用 （パート・アルバイト・契約/嘱託社員・内職）	（エ） 自営業主・自由業者	（オ） 家族従業者	（カ） 働いていなかった	（キ） 父はいなかった	わからない

25 ページ問 53-1 へ

問 50-2〔回答票 40〕当時のお父さんの役職は、この中のどれにあたりますか。

PPJBT15P

1（ア）役職なし
2（イ）職長・班長・組長など
3（ウ）係長（係長相当）
4（エ）課長（課長相当）
5（オ）部長（部長相当）
6（カ）その他の役職（具体的に　　）
7　わからない

問 51　当時のお父さんはどのような仕事をしていましたか。仕事の内容を具体的にお聞かせください。
（例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、化粧品の外回り営業……というように）

PPJBXX15

（できるだけ詳しく具体的に。会社名のみは不可。）

問 52〔回答票 41〕お父さんが働いていた会社・組織で働いていた方の人数は、この中のどれにあたりますか。お父さんの職場だけではなく、会社・組織全体でお答えください。また、お父さん自身、家族従業者、パートタイムの方など、働いていた方すべてを含めてください。

省庁や自治体から給与を得ている場合（公立学校の教師、消防署員など）は、すべて官公庁。公社は官公庁ではない。

PPJBSZ15

1	2	3	4	5	6	7
（ア）	（イ）	（ウ）	（エ）	（オ）	（カ）	
1　人	小企業 （2～29 人）	中企業 （30～299 人）	大企業 （300～999 人）	大手大企業 （1,000 人以上）	官公庁	わからない

問 53-1〔回答票 42〕あなたが 15 歳の頃のお母さんの仕事についておうかがいします。お母さんの仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

1（ア）「経営者」と 4（エ）「自営業主」のどちらを選択するかは、回答者自身の判断に任せる。
公務員の場合でも、これ以降の質問に回答してもらう。

MMJBT15

1	2	3	4	5	6	7	8
（ア）	（イ）	（ウ）	（エ）	（オ）	（カ）	（キ）	
経営者・役員	常時雇用の一般従業者	臨時雇用（パート・アルバイト・契約/嘱託社員・内職）	自営業主・自由業者	家族従業者	働いていなかった	母はいなかった	わからない

26 ページ問 56 へ

問 53-2〔回答票 43〕当時のお母さんの役職は、この中のどれにあたりますか。

MMJBT15P

1（ア）役職なし
2（イ）職長・班長・組長など
3（ウ）係長（係長相当）
4（エ）課長（課長相当）
5（オ）部長（部長相当）
6（カ）その他の役職（具体的に　　）
7　わからない

問 54　当時のお母さんはどのような仕事をしていましたか。仕事の内容を具体的にお聞かせください。
（例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、化粧品の外回り営業……というように）

MMJBXX15

（できるだけ詳しく具体的に。会社名のみは不可。）

問 55〔回答票 44〕お母さんが働いていた会社・組織で働いていた方の人数は、この中のどれにあたりますか。お母さんの職場だけではなく、会社・組織全体でお答えください。また、お母さん自身、家族従業者、パートタイムの方など、働いていた方すべてを含めてください。

省庁や自治体から給与を得ている場合（公立学校の教師、消防署員など）は、すべて官公庁。公社は官公庁ではない。

MMJBSZ15

1	2	3	4	5	6	7
（ア）	（イ）	（ウ）	（エ）	（オ）	（カ）	
1　人	小企業 （2～29 人）	中企業 （30～299 人）	大企業 （300～999 人）	大手大企業 （1,000 人以上）	官公庁	わからない

（全員に）

問 56〔回答票 45〕お父さん、お母さんが最後に通った学校は次のどれにあたりますか。中退も卒業と同じ扱いでお答えください。

新制高専は、工業分野を中心として、中学卒業後に入る５年一貫の高等教育機関。
専修学校・専門学校とは異なる。

		PPLSTSCH 父親 ↓	MMLSTSCH 母親 ↓
戦前	（ア）旧制尋常小学校（国民学校を含む）	1（ア）	1（ア）
	（イ）旧制高等小学校	2（イ）	2（イ）
	（ウ）旧制中学校・高等女学校	3（ウ）	3（ウ）
	（エ）旧制実業・商業学校	4（エ）	4（エ）
	（オ）旧制師範学校	5（オ）	5（オ）
	（カ）旧制高校・旧制高等専門学校・高等師範学校	6（カ）	6（カ）
	（キ）旧制大学・旧制大学院	7（キ）	7（キ）
戦後	（ク）新制中学校	8（ク）	8（ク）
	（ケ）新制高校	9（ケ）	9（ケ）
	（コ）新制高専	10（コ）	10（コ）
	（サ）新制短大	11（サ）	11（サ）
	（シ）新制大学	12（シ）	12（シ）
	（ス）新制大学院	13（ス）	13（ス）
	わからない	14	14

問 57　中学校を卒業して以降、お父様やお母様と一緒に暮らしていたのはいつからいつまでですか。一度別居してからまた同居した場合も含めて、同居していた時期をすべて教えてください。

４回以上ある場合には、余白に記入する。必要に応じて年齢シートを参照する。
離婚や死亡で、片方の親とだけ同居していた場合も含める。

PTLVTGL

1　同居期間あり　　2　同居期間なし

	開始年月	終了年月
PLV** 1回目	**PLV01JH** 1 19/20 □□年 □□月 から（**PLV**STY** **PLV**STM**） 2 中学校卒業時から	**PLV**ONG** 1 19/20 □□年 □□月 まで（**PLV**ENY** **PLV**ENM**） 2 現在まで
2回目	1 19/20 □□年 □□月 から	1 19/20 □□年 □□月 まで 2 現在まで
3回目	1 19/20 □□年 □□月 から	1 19/20 □□年 □□月 まで 2 現在まで

（現在、結婚している人に）

問 58　配偶者のお父様やお母様と一緒に暮らしたことはありますか。あればその時期をすべて教えてください。

問 33-1 で１（ア）「現在配偶者がいる」と５（オ）「同棲中」と回答した者にのみ質問する。
４回以上ある場合には、余白に記入する。必要に応じて年齢シートを参照する。
離婚や死亡で、片方の親とだけ同居していた場合も含める。

LLVTGL

１　同居期間あり　　２　同居期間なし

LLV**	**LLV01MRG**	**LLV**ONG**
１回目	１　19 20 □□ 年 □□ 月 から **LLV**STY**　**LLV**STM** ２　結婚時から	１　19 20 □□ 年 □□ 月 まで **LLV**ENY**　**LLV**ENM** ２　現在まで
２回目	１　19 20 □□ 年 □□ 月 から	１　19 20 □□ 年 □□ 月 まで ２　現在まで
３回目	１　19 20 □□ 年 □□ 月 から	１　19 20 □□ 年 □□ 月 まで ２　現在まで

（全員に）

問 59　あなたが一緒に暮らしている方は、あなたをのぞいて何人になりますか。

同居者 □□ 人　＋　本人（1 人）　＝　合計 □□ 人

SZFFONLY　　**SZFFTTL**

（現在一人暮らしの人は問 61 へ）

問 60〔回答票 46〕先ほどからのお尋ねと重なる部分もありますが、現在、あなたと一緒に暮らしている方をこの中からすべて選んでください。上の問と人数が同じになることを確認する。

COFMRSP　１（ア）あなたご自身
COFMSS　２（イ）配偶者
COFMCC　３（ウ）あなたの子ども（　　人）　**COFMNCC**
COFMCSS　４（エ）子どもの配偶者（　　人）　**COFMNCSS**
COFMGCC　５（オ）孫（　　人）　**COFMNGCC**
COFMPP　６（カ）あなたの父親
COFMMM　７（キ）あなたの母親
COFMPPL　８（ク）配偶者の父親
COFMMML　９（ケ）配偶者の母親
COFMGP　10（コ）あなたの祖父
COFMGM　11（サ）あなたの祖母
COFMGPL　12（シ）配偶者の祖父
COFMGML　13（ス）配偶者の祖母
COFMSB　14（セ）あなたの兄弟姉妹（　　人）　**COFMNSB**
COFMSBL　15（ソ）配偶者の兄弟姉妹（　　人）　**COFMNSBL**
COFMOT　16（タ）その他（　　）（　　人）　**COFMNOT**

（全員に）

問 61〔回答票 46〕あなたの家の世帯主はどなたですか。現在一時的に別居している人も含め、戸籍にかかわらず、あなた自身が世帯主だと思っている人を、この中から１人だけ選んでください。

FFHEAD

１（ア）あなたご自身
２（イ）配偶者
３（ウ）あなたの子ども
４（エ）子どもの配偶者
５（オ）孫
６（カ）あなたの父親
７（キ）あなたの母親
８（ク）配偶者の父親
９（ケ）配偶者の母親
10（コ）あなたの祖父
11（サ）あなたの祖母
12（シ）配偶者の祖父
13（ス）配偶者の祖母
14（セ）あなたの兄弟姉妹
15（ソ）配偶者の兄弟姉妹
16（タ）その他（　　）

問 62-1　あなたの兄弟姉妹は何人ですか。亡くなった方も含めてお答えください。

いない場合は０(ゼロ)を記入。養子・連れ子などの場合に、誰を「兄弟姉妹」に含むかは本人の判断にまかせる。

	XNUMBROE	XNUMSISE	XNUMBROY	XNUMSISY
あなたの兄弟姉妹	兄	姉	弟	妹
	人	人	人	人

問 62-2　現在、結婚されている方（あるいは配偶者の方と死別された方）は、配偶者の兄弟姉妹についても人数を教えてください。亡くなった方も含めてお答えください。

同棲中および配偶者が死別の場合にも尋ねる。未婚や離別の人には聞かない。いない場合は０(ゼロ)を記入。

	XSSNBROE	XSSNSISE	XSSNBROY	XSSNSISY
配偶者の兄弟姉妹	兄	姉	弟	妹
	人	人	人	人

問 63〔回答票 47〕かりに現在の日本の社会全体を、次のような 10 段階の層に分けるとすれば、あなた自身はこのどれに入ると思いますか。

OP10LVL

一番上　１　２　３　４　５　６　７　８　９　10　一番下

問 64-1〔回答票 48〕昨年１年間のあなたの家の世帯収入は、この中のどれにあたりますか。税金を差し引く前の収入でお答えください。仕事からの収入だけでなく、株式配当、年金、不動産収入などすべての収入を合わせてください。

問 64-2〔回答票 48〕そのうち、あなたご自身の収入はどのくらいですか。仕事以外からの収入も含めてください。

問 64-3（**現在、配偶者がいる方にのみ質問**）〔回答票 48〕配偶者の方の収入についても教えてください。仕事以外からの収入も含めてください。

問 33-1 で１（ア）「現在配偶者がいる」と５（オ）「同棲中」と回答した者にのみ質問する。

	SZHSINCM 問 64-1 世帯全体 ↓	SZINCOMA 問 64-2 本人 ↓	SSSZINCA 問 64-3 配偶者 ↓
な　し	１（ア）	１（ア）	１（ア）
70 万円未満	２（イ）	２（イ）	２（イ）
70～100 万円未満	３（ウ）	３（ウ）	３（ウ）
100～130 万円未満	４（エ）	４（エ）	４（エ）
130～150 万円未満	５（オ）	５（オ）	５（オ）
150～250 万円未満	６（カ）	６（カ）	６（カ）
250～350 万円未満	７（キ）	７（キ）	７（キ）
350～450 万円未満	８（ク）	８（ク）	８（ク）
450～550 万円未満	９（ケ）	９（ケ）	９（ケ）
550～650 万円未満	10（コ）	10（コ）	10（コ）
650～750 万円未満	11（サ）	11（サ）	11（サ）
750～850 万円未満	12（シ）	12（シ）	12（シ）
850～1,000 万円未満	13（ス）	13（ス）	13（ス）
1,000～1,200 万円未満	14（セ）	14（セ）	14（セ）
1,200～1,400 万円未満	15（ソ）	15（ソ）	15（ソ）
1,400～1,600 万円未満	16（タ）	16（タ）	16（タ）
1,600～1,850 万円未満	17（チ）	17（チ）	17（チ）
1,850～2,300 万円未満	18（ツ）	18（ツ）	18（ツ）
2,300 万円以上	19（テ）	19（テ）	19（テ）
回答したくない	20	20	20
わからない	21	21	21

問 65〔回答票 49〕あなたの現在のお住まいは、この中のどれにあたりますか。

OWNHOUSE

1（ア）持ち家（親などが持ち主の場合も含む）
2（イ）民間の賃貸住宅
3（ウ）社宅・公務員住宅等の給与住宅
4（エ）公社・公団等の公営の賃貸住宅
5（オ）その他（具体的に　　）

問 66　あなたの現在のお住まいは、一戸建てですか、集合住宅ですか。

TPHOUSE

1　一戸建て　　2　集合住宅（アパート・マンションなど）

問 67〔回答票 50〕中学校を卒業してから後のあなたの人生を振り返って、もっともつらかった時期はいつごろだと思いますか。

WRSTTM

1（ア）19□□年□□月 から　19□□年□□月 ごろ
　　WRSTSTY　WRSTSTM　　WRSTENY　WRSTENM
2（イ）今現在
3（ウ）そのような時期はなかった
4　　わからない

問 68〔回答票 50〕では、中学校を卒業してから後のあなたの人生を振り返って、もっともよかった時期はいつごろだと思いますか。

BESTTM

1（ア）19□□年□□月 から　19□□年□□月 ごろ
　　BESTSTY　BESTSTM　　BESTENY　BESTENM
2（イ）今現在
3（ウ）そのような時期はなかった
4　　わからない

これで終わりです。長時間のご協力、誠にありがとうございました。

〔調査員記入〕

F1　回答者はインタビューにどれくらい協力的でしたか。

COOP

1	2	3	4
とても協力的	どちらかといえば協力的	それほど協力的ではなかった	まったく協力的ではなかった

F2　回答者の質問への理解度はどうでしたか。

USTAND

1	2	3	4
非常に良い	どちらかといえば良い	あまり良くない	まったく良くない

F3　質問内容が不明瞭（回答者が理解していない）と思われる質問はどれでしたか。

（できるだけ詳しく具体的に。）

F4　その他（どんなことでも結構ですから、気づいた点をご記入ください。）

（謝礼や回答者の反応など、できるだけ詳しく具体的に。）

F5　回答者の住んでいる地域は以下のどれですか。

AREA

1　工場の多い地域
2　商店・事業所の多い地域
3　主に古くからの住宅地（戦前からの住宅地）
4　主に新興住宅地（戦後できたニュータウンを含む）
5　農山漁村
6　その他（具体的に　　）

F6　面接票と留置票のどちらを先に実施しましたか。

PROC

1　面接が先　　2　留置が先

F7　この面接調査票の調査時刻、所要時間を必ず記録して下さい。

所要時間は、インタビューの時間であり、調査依頼のための説明時間は含まない。

DURATION

この面接調査票の調査時刻		所要時間
（開始）＿＿＿時＿＿＿分頃	（終了）＿＿＿時＿＿＿分頃	およそ＿＿＿＿分

JGSS ライフコース調査　補助用紙

問 31 で勤め先が 7 つ以上のときに使用する。

＿＿番目のお勤め先についておうかがいします。

（ｘ番目の勤め先が現在の主な勤め先の場合には、すでに尋ねているので問 31-xC から尋ねる）

問 31-xA　そのお勤め先はどのような事業をしていましたか。具体的にお聞かせください。

派遣社員の場合は、派遣先の事業について答えてもらう。

JOBWPL**

（できるだけ詳しく具体的に。会社名のみは不可。）

問 31-xB〔回答票 23〕同じ会社・組織で働いていた方の人数は、この中のどれにあたりますか。会社・組織全体でお答えください。

派遣社員の場合は、派遣先の規模について答えてもらう。

JOBSZ**

1（ア）1　人
2（イ）2～4 人
3（ウ）5～9 人
4（エ）10～29 人
5（オ）30～99 人
6（カ）100～299 人
7（キ）300～499 人
8（ク）500～999 人
9（ケ）1,000～1,999 人
10（コ）2,000～9,999 人
11（サ）1 万人以上
12（シ）官公庁
13　わからない

問 31-xC〔回答票 24〕そこで働き始めたころのあなたは、この中のどれにあたりますか。

問 31-xD**（常時雇用の一般従業者のみ）**〔回答票 25〕最初のあなたの役職は、この中のどれにあたりますか。

問 31-xE　あなたは、そこで最初どのような仕事をしていましたか。具体的にお聞かせください。

問 31-xF〔回答票 26〕その後、そのお勤め先の中で、「働き方」や「役職」「仕事内容」が変わったことはありましたか。あれば、いつ、どのように変化したかを、早いものから順に教えてください。

変化のなかった箇所には斜線を引く。３回以上の変化があった場合、余白に記入する。

	ｘ番目の勤め先での働き始め	**JB**S1**　変化１	**JB**S2**　変化２
C 働き方（従業上の地位）	**JB**S0TP** 1（ア）経営者・役員 2（イ）常時雇用の一般従業者 3（ウ）臨時雇用（パート･アルバイト･内職） 4（エ）派遣社員 5（オ）契約社員・嘱託社員 6（カ）自営業主・自由業者 7（キ）家族従業者 8　わからない	**JB**S1TP** 1（ア）経営者・役員 2（イ）常時雇用の一般従業者 3（ウ）臨時雇用（パート･アルバイト･内職） 4（エ）派遣社員 5（オ）契約社員・嘱託社員 6（カ）自営業主・自由業者 7（キ）家族従業者 8　わからない	**JB**S2TP** 1（ア）経営者・役員 2（イ）常時雇用の一般従業者 3（ウ）臨時雇用（パート･アルバイト･内職） 4（エ）派遣社員 5（オ）契約社員・嘱託社員 6（カ）自営業主・自由業者 7（キ）家族従業者 8　わからない
D 役職	**JB**S0TL** 1（ア）役職なし 2（イ）職長・班長・組長など 3（ウ）係長（係長相当） 4（エ）課長（課長相当） 5（オ）部長（部長相当） 6（カ）その他の役職（　　） 7　わからない	**JB**S1TL** 1（ア）役職なし 2（イ）職長・班長・組長など 3（ウ）係長（係長相当） 4（エ）課長（課長相当） 5（オ）部長（部長相当） 6（カ）その他の役職（　　） 7　わからない	**JB**S2TL** 1（ア）役職なし 2（イ）職長・班長・組長など 3（ウ）係長（係長相当） 4（エ）課長（課長相当） 5（オ）部長（部長相当） 6（カ）その他の役職（　　） 7　わからない
E 仕事内容	**JB**S0OC**	**JB**S1OC**	**JB**S2OC**
F 変化の時期		19□□年 □□月 20 **JB**S1Y**　**JB**S1M**	19□□年 □□月 20 **JB**S2Y**　**JB**S2M**

Ⅲ.８　面接調査票 回答票（サンプル）

面接調査では、ほとんどの設問において調査対象者に下記のような回答票を示して、該当する番号を答えてもらっている。下記は実際に使用した回答票を縮小したものである。

問 1-1

〔回答票１〕

（ア）仕事をした

（イ）仕事をもっているが、
　　病気、休暇などで先週は仕事を休んだ

（ウ）仕事をしていない

問 9

〔回答票７〕

（ア）１　人
（イ）２～４人
（ウ）５～９人
（エ）10～29 人
（オ）30～99 人
（カ）100～299 人
（キ）300～499 人
（ク）500～999 人
（ケ）1,000～1,999 人
（コ）2,000～9,999 人
（サ）1 万人以上
（シ）官公庁

問 31-1F

〔回答票２６〕

同じ勤め先の中で……

働き方	（ア）経営者・役員 （イ）常時雇用の一般従業者 （ウ）臨時雇用（パート・アルバイト・内職） （エ）派遣社員 （オ）契約社員・嘱託社員 （カ）自営業主・自由業者 （キ）家族従業者
役職	（ア）役職なし （イ）職長・班長・組長など （ウ）係長（係長相当） （エ）課長（課長相当） （オ）部長（部長相当） （カ）その他の役職（具体的に　　）
仕事内容	（具体的に、あなたがしている仕事）

……が変わりましたか？

問 63

〔回答票４７〕

一番上	1
	2
	3
	4
	5
	6
	7
	8
	9
一番下	10

Ⅲ.9 面接調査票 年齢シート／年齢早見表

年齢シート

年齢

平成20年12月31日現在の年齢

	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	00	01	02	03	04	05	06	07	08	09
	昭56	昭57	昭58	昭59	昭60	昭61	昭62	昭63	平1	平2	平3	平4	平5	平6	平7	平8	平9	平10	平11	平12	平13	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21
当時のニュース	3月10 福井謙一ノーベル化学賞 神戸ポートピアランド博覧会	2月2 日航機羽田沖墜落事故 ホテル・ニュージャパン火災	4月9 大韓航空機撃墜事件 連続テレビ小説「おしん」開始	★3月7 ロサンゼルス・オリンピック グリコ・森永事件	3月8 日航機墜落事故 つくば科学万博	4月4 チェルノブイリ原発事故 男女雇用機会均等法施行	4月10 利根川進ノーベル医学・生理学賞 国鉄分割民営化（JR へ）	★9月 ソウル・オリンピック	4月11 ベルリンの壁崩壊 消費税導入	3月 東西ドイツ統一	1月 湾岸戦争	★7月 バルセロナ・オリンピック	5月7 北海道南西沖地震（奥尻島被害） サッカーJリーグ開幕	6月10 大江健三郎ノーベル文学賞 村山政権（自社会さ連立）誕生	1月3 地下鉄サリン事件 阪神・淡路大震災	★7月 アトランタ・オリンピック	4月 消費税５％に	2月 長野オリンピック（冬季）	2月 臓器移植法後初の脳死臓器移植	★9月 シドニーオリンピック	9月 アメリカ同時多発テロ	4月5 サッカー日韓ワールドカップ 学校５日制スタート		★8月10 新潟中越地震 アテネオリンピック	3月 愛知万博（愛・地球博）	2月 トリノオリンピック（冬季）		★8月 北京オリンピック	

年齢早見表

年号	西暦	干支	年齢
T13	1924	ねずみ	84
T14	1925	うし	83
T15/S元	1926	とら	82
S2	1927	うさぎ	81
S3	1928	たつ	80
S4	1929	へび	79
S5	1930	うま	78
S6	1931	ひつじ	77
S7	1932	さる	76
S8	1933	とり	75
S9	1934	いぬ	74
S10	1935	いのしし	73
S11	1936	ねずみ	72
S12	1937	うし	71
S13	1938	とら	70
S14	1939	うさぎ	69
S15	1940	たつ	68
S16	1941	へび	67
S17	1942	うま	66
S18	1943	ひつじ	65

年号	西暦	干支	年齢
S19	1944	さる	64
S20	1945	とり	63
S21	1946	いぬ	62
S22	1947	いのしし	61
S23	1948	ねずみ	60
S24	1949	うし	59
S25	1950	とら	58
S26	1951	うさぎ	57
S27	1952	たつ	56
S28	1953	へび	55
S29	1954	うま	54
S30	1955	ひつじ	53
S31	1956	さる	52
S32	1957	とり	51
S33	1958	いぬ	50
S34	1959	いのしし	49
S35	1960	ねずみ	48
S36	1961	うし	47
S37	1962	とら	46
S38	1963	うさぎ	45

年号	西暦	干支	年齢
S39	1964	たつ	44
S40	1965	へび	43
S41	**1966**	**うま**	**42**
S42	**1967**	**ひつじ**	**41**
S43	**1968**	**さる**	**40**
S44	**1969**	**とり**	**39**
S45	**1970**	**いぬ**	**38**
S46	**1971**	**いのしし**	**37**
S47	**1972**	**ねずみ**	**36**
S48	**1973**	**うし**	**35**
S49	**1974**	**とら**	**34**
S50	**1975**	**うさぎ**	**33**
S51	**1976**	**たつ**	**32**
S52	**1977**	**へび**	**31**
S53	**1978**	**うま**	**30**
S54	**1979**	**ひつじ**	**29**
S55	**1980**	**さる**	**28**
S56	1981	とり	27
S57	1982	いぬ	26
S58	1983	いのしし	25

年号	西暦	干支	年齢
S59	1984	ねずみ	24
S60	1985	うし	23
S61	1986	とら	22
S62	1987	うさぎ	21
S63	1988	たつ	20
S64/H元	1989	へび	19
H2	1990	うま	18
H3	1991	ひつじ	17
H4	1992	さる	16
H5	1993	とり	15
H6	1994	いぬ	14
H7	1995	いのしし	13
H8	1996	ねずみ	12

年号	西暦	干支	年齢
H9	1997	うし	11
H10	1998	とら	10
H11	1999	うさぎ	9
H12	2000	たつ	8
H13	2001	へび	7
H14	2002	うま	6
H15	2003	ひつじ	5
H16	2004	さる	4
H17	2005	とり	3
H18	2006	いぬ	2
H19	2007	いのしし	1
H20	2008	ねずみ	0

対象者の家族の誕生日が 1 月 1 日から調査時点までの場合は、年齢を 1 つ足すこと。本人の場合は 2008 年 12 月 31 日時点の年齢を使うこと。

整理番号						

≪お願い≫
この基礎集計表・コードブックを利用して発表を行われた方は、
その掲載誌などを下記の JGSS 研究センター宛に 1 部お送り下さい。
本誌の掲載内容やデータの修正については、JGSS ホームページで掲示いたします。

大阪商業大学 JGSS 研究センター

〒577-8505　大阪府東大阪市御厨栄町 4-1-10
Tel：06-6785-6013　Fax：06-6785-6011
E-mail:jgss@daishodai.ac.jp
http://jgss.daishodai.ac.jp

2011 年 3 月 31 日発行（非売品）

文部科学省「特色ある共同研究拠点の整備の推進事業」

日本版 General Social Surveys
基礎集計表・コードブック
JGSS-2009LCS

編 集・発 行
日本版総合的社会調査共同研究拠点
大阪商業大学 JGSS 研究センター

印 刷
(株)ＮＰＣコーポレーション